

2012年度

2012年度 文学部 授業改善アンケート報告書

上智大学 文学部 FD委員会



2012年度

2012年度 文学部 授業改善アンケート報告書

上智大学 文学部 FD委員会



- 目次 -

I 調査概要

i. 2012年度文学部授業評価アンケート報告書について	5
ii. 2012年度文学部授業評価アンケート報告書の作成経過について	6 ~ 7

II アンケート結果および教員コメント一覧

0. 文学部全体	13 ~ 17
各教員別	
1. 哲学科	22 ~ 40
学科全体	
各教員別	
2. 史学科	44 ~ 65
学科全体	
各教員別	
3. 国文学科	70 ~ 82
学科全体	
各教員別	
4. 英文学科	86 ~ 119
学科全体	
各教員別	
5. 独文学科	124 ~ 142
学科全体	
各教員別	
6. 仏文学科	146 ~ 163
学科全体	
各教員別	
7. 新聞学科	168 ~ 185
学科全体	
各教員別	
8. 保健体育研究室	190 ~ 209
研究室全体	
各教員別	

III 付録

i. アンケート対象授業一覧	
ii. アンケート調査項目一覧	

I 調査概要

i. 2012年度文学部授業改善アンケート報告書について

文学部FD委員会委員長 文学部長 小林 章夫

文学部授業改善アンケートは2005年度から開始され、隔年ごとに授業担当教員および所属長のコメント、改善案をとりまとめ、これを報告書として刊行してきた。今回の報告書はその第4回となる。以下に、この報告書の概要を述べる。

1) 学生の満足度に関して

基本的には授業に関して、多くの学生がほぼ満足との評価を下していることは喜ばしい。特に文学部の大きな特徴である少人数の授業では、高い満足度が見られることに注目したい。つまり、文学部が長年にわたって保持してきた少人数教育が、学生にとって好ましい教育形態であることが再確認されたのである。

しかしながら、比較的多くの受講生を抱えておこなわれる講義科目では、学生の満足度があまり高くない点も見られるし、収容定員の増加により、少人数でおこなわれるべき授業が減少しつつある点には、今後何らかの方策を考えるべきであろう。

2) 学生の授業理解度に関して

収容定員の増加に伴い、学力に差がある学生が増えた結果、明らかに授業理解が不十分な傾向が見られることは事実である。

この点に関しては、教員も状況を十分に把握して効果的な授業形態を検討することが要求されるし、同時に初年次教育の充実などにより、学生の理解度を高める方策が必要と考えられるが、文学部ではすでにこうした状況に対応すべく、初年次教育のプログラムを充実させつつある。その成果がどのように現れるか、注意深く見つめながら、適切な方向付けをおこなうことが必要であろう。

3) 今後の方向性

現在、文学部では2015年度を目途として生来構想を検討しつつあり、そこではより魅力的なカリキュラムの編成を視野に置いている。その目指す方向は文学部の学生にこれまで以上の満足を与えることにあり、具体的な方針をできるだけ早くまとめる予定である。

ii. 2012年度文学部授業評価アンケート報告書の作成経過について

1) 実施日 2013年1月7日(月)～1月24日(木) の各授業時間

2) 配布物 1. アンケート用紙 2. アンケート回収袋 3. 実施要領(本紙)

3) 実施方法

①教員は、授業開始時にあらかじめ1名の学生を指定し、アンケート実施後ただちに、回収袋を7号館10階の文学部長室(内線3651)に届けるよう依頼した。

②教員は授業時間終了の15分前に授業を終え、以下のとおり学生に説明してからアンケート用紙を配布した。

・「このアンケートは、文学部独自のFD活動として今後の授業改善のために行われるので、学生諸君の協力を求めたい。」

・「回答内容は学外で統計処理をおこなった後、秋学期成績提出期限以降に各教員に無記名で通知される。このアンケートへの回答を教員がそのまま読むことはなく、また成績ともまったく関連しない。」

・「回答は15分以内で行い、教壇に置いた回収袋に回答用紙を入れてから退出してほしい。」

③教員は教壇に回収袋を設置し、アンケート記入を指示してからそのまま退出した。

4) 実施後

回収したアンケートはデータ処理後、結果を学科・教員に通知し、それに対する学科・教員からの意見・コメント・教育研究に関する改善案等を求めた。

後日、双方を記載した報告書(本報告書)を作成し配布予定。また、ホームページにも公開する予定。

アンケートは上記期間中に、各教員および受講学生の理解と協力により大きな問題もなく完了した。

2013年度に入り、大学FD委員会において報告書作成予算が了承されたことを受け、前回(2010年度)の報告書の内容と体裁を踏襲する形で、本報告書をまとめるに至った。

各教員には、最終報告書の体裁によるデータを送付し、それを読んだ上でのコメントを2013年6月末までに提出することを依頼。その後、学科教員のコメントを掲載した各学科の調査冊子を作成。その上で、2013年10月に各学科長による学科全体のコメントをとりまとめた。本報告書は以上の経過を経て作成されたものである。

なお、データ収集および報告書体裁全般については、株式会社サーベイリサーチセンターの小山田伸一氏に特にお世話になったことを付記し、感謝申し上げたい。

文学部FD委員会

委員長 小林 章夫 (文学部長)
委員 樋笠 勝士 (哲学科長)
川村 信三 (史学科長)
西澤 美仁 (国文学科長)
大塚 寿郎 (英文学科長)
佐藤 朋之 (ドイツ文学科長)
小倉 博孝 (フランス文学科長)
音 好宏 (新聞学科長)
師岡 文男 (保健体育研究室長)
児嶋 由枝 (全学FD委員会文学部選出委員)

授業改善検討小委員会

委員長 小林 章夫 (文学部長)
委員 寺田 俊郎 (哲学科)
山内 弘一 (史学科)
西澤 美仁 (国文学科)
増井 志津代 (英文学科)
高橋 明彦 (ドイツ文学科)
澤田 肇 (フランス文学科)
碓井 広義 (新聞学科)
鈴木 守 (保健体育研究室)

授業改善アンケートWG

リーダー 渡辺 久哲 (新聞学科)
大串 哲朗 (保健体育研究室)

授業改善アンケート報告書作成WG

リーダー 渡辺 久哲 (新聞学科)
鈴木 守 (保健体育研究室)
児嶋 由枝 (全学FD委員会文学部選出委員)

Ⅱ アンケート結果および教員コメント一覧

0. 文学部全体

回答者の属性

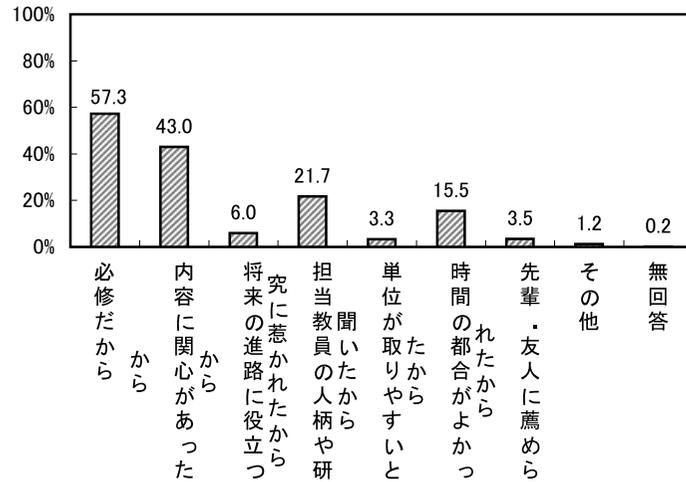
◆学年

回答者数	1年	2年	3年	4年	大学院	その他	無回答
3826人	30.6%	35.5%	17.9%	13.0%	0.3%	0.7%	2.0%

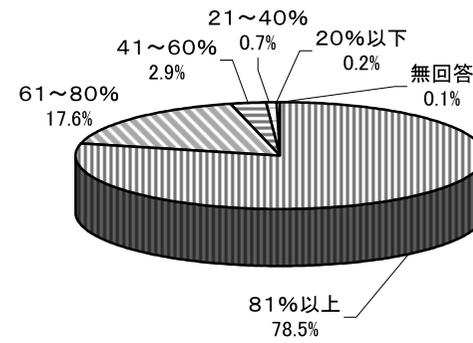
◆性別

回答者数	男	女	無回答
3826人	26.6%	70.5%	2.9%

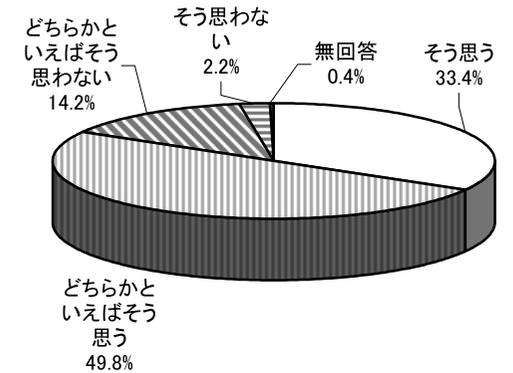
Q1. 授業を登録した理由(複数回答可)



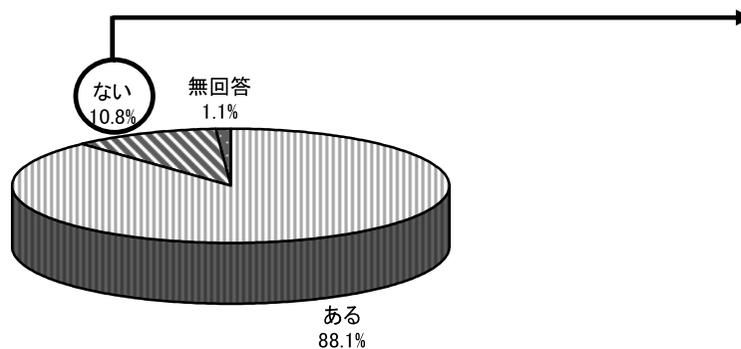
Q2. 授業の出席率



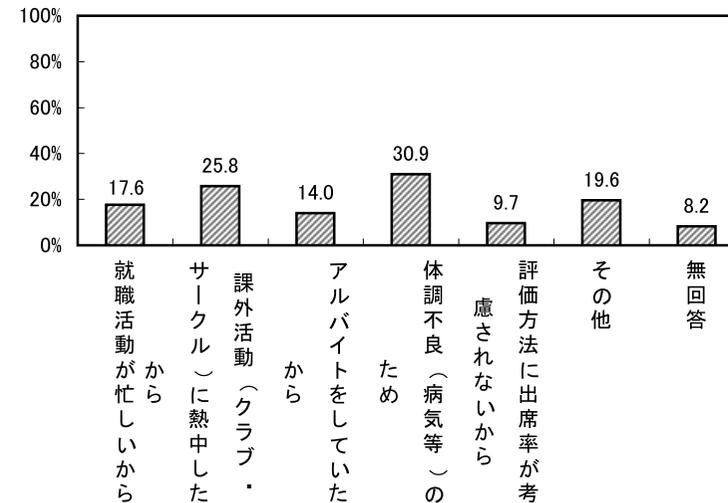
Q3. 授業に意欲的に取り組んだか



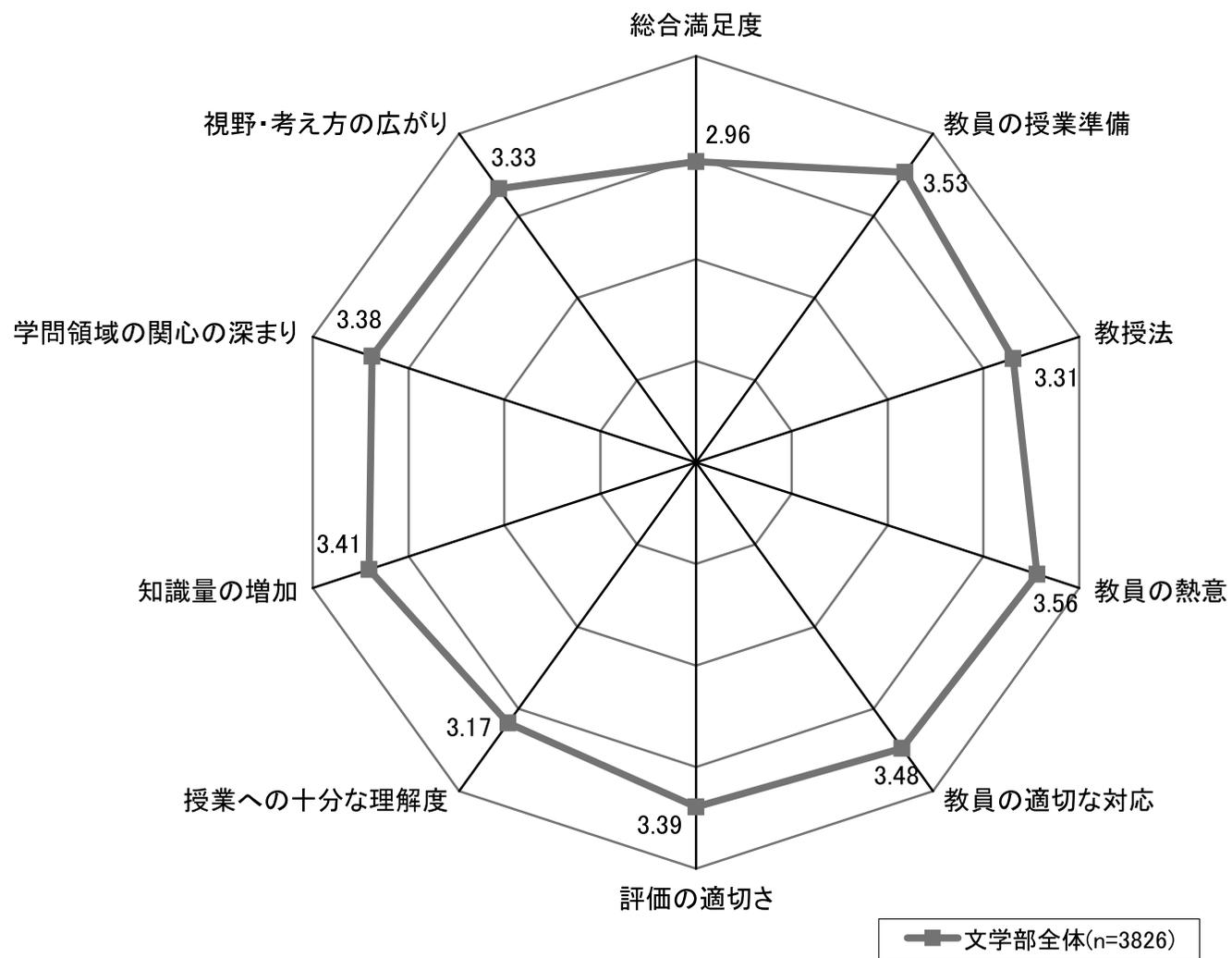
Q4. 授業を評価する資格の有無



SQ4. 出席率が悪い理由(複数回答可)



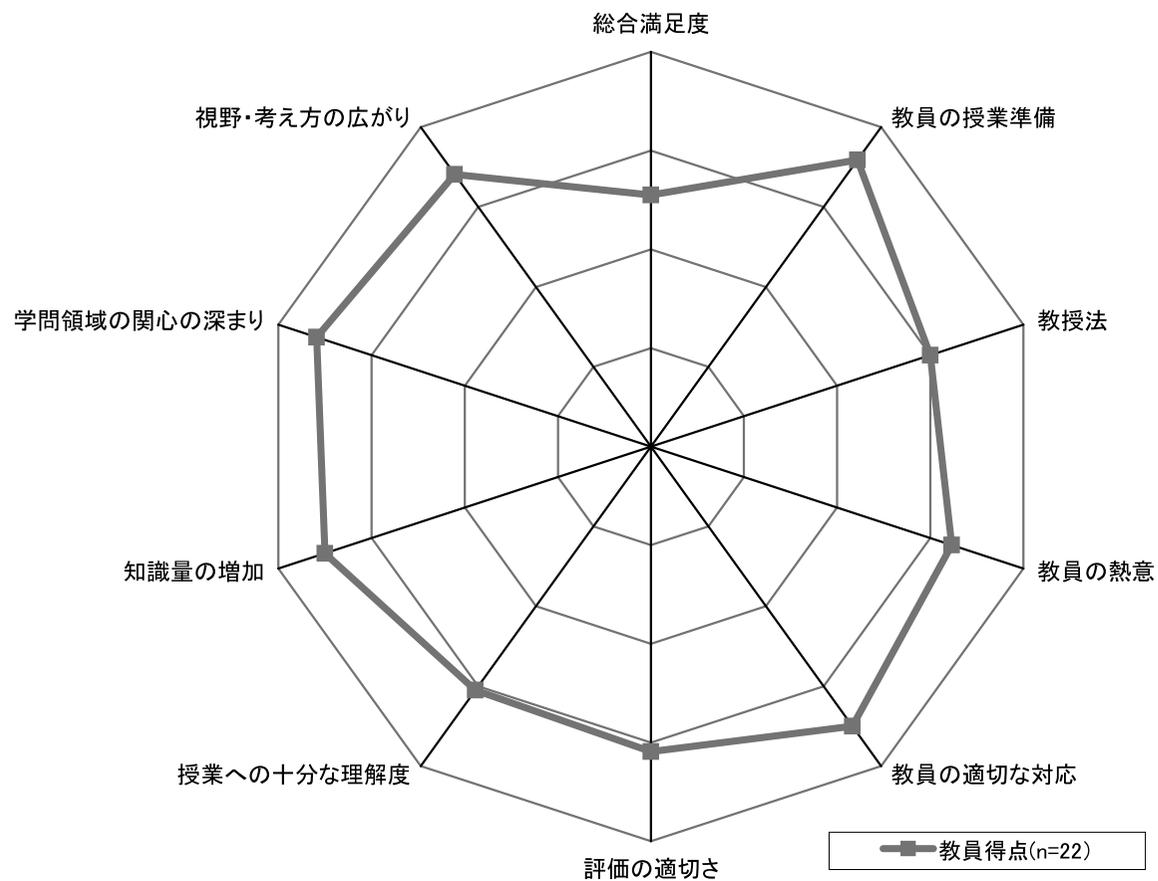
■ 学科・研究室開講科目調査結果全体



※4点満点

各教員別

講座初年度としての不満を建設的に受けとめ、講義の改善向上を企てたいが、理解が進めば実習Ⅱのように落ち着くものと考えている。

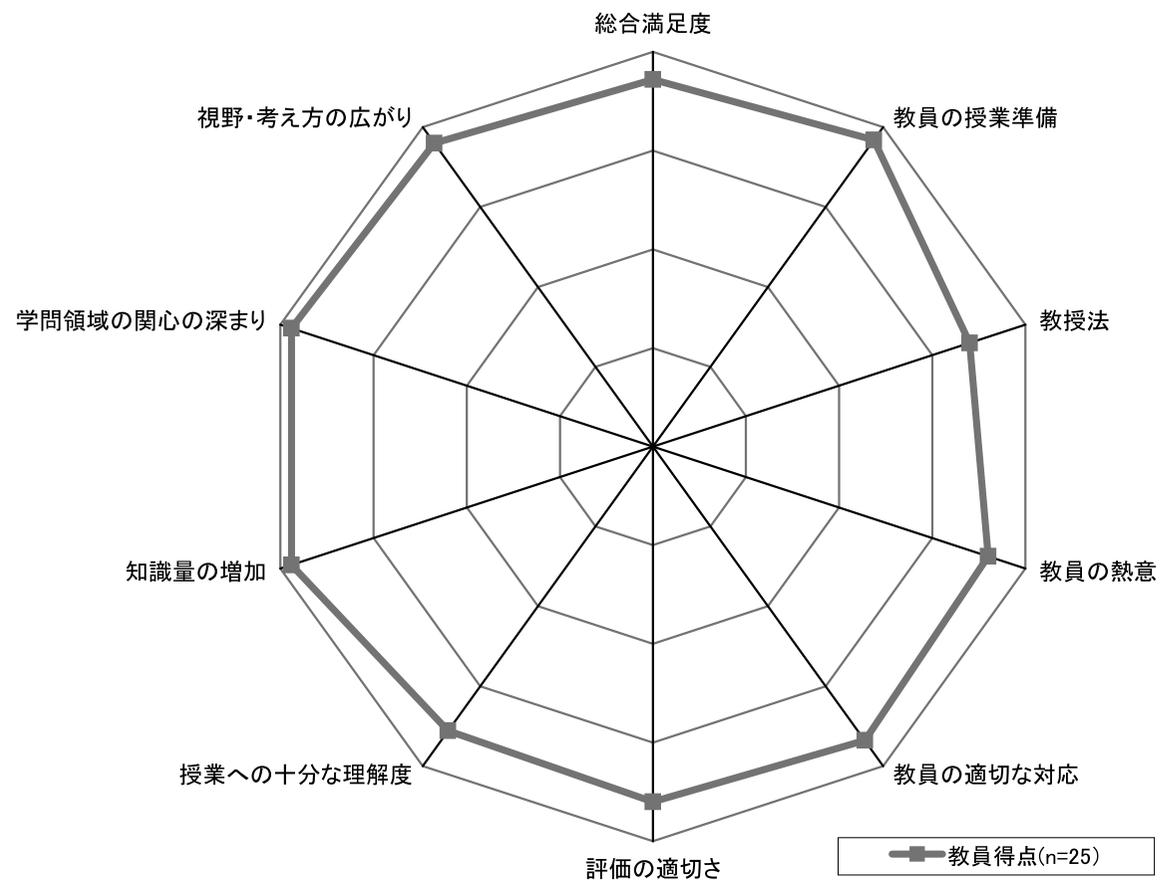


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.17	3.72	3.21	3.43	3.60	3.36	3.32	3.70	3.74	3.62
教員得点	2.55	3.59	3.00	3.23	3.50	3.09	3.05	3.50	3.59	3.41

【木曜3限・木曜4限 博物館実習Ⅱ】

学芸員関連の最終ステップとして、大方の理解を得ているようなので安堵しています。より良い課程教育を目指し続けます。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.17	3.72	3.21	3.43	3.60	3.36	3.32	3.70	3.74	3.62
教員得点	3.72	3.84	3.40	3.60	3.68	3.60	3.56	3.88	3.88	3.80

1. 哲学科

学科全体

回答者の属性

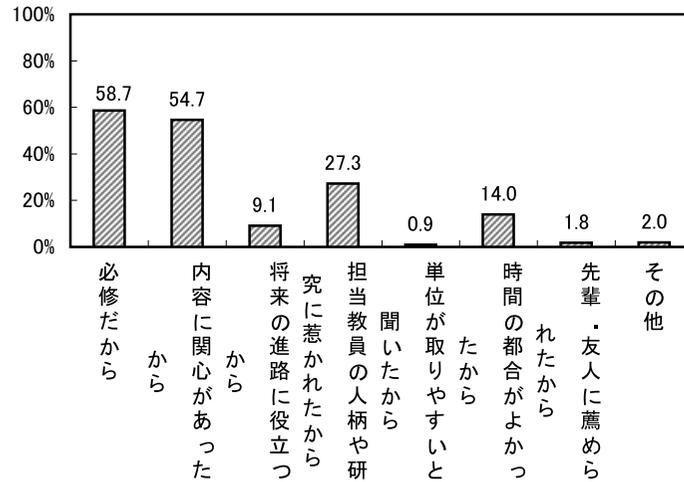
◆学年

回答者数	1年	2年	3年	4年	大学院	その他	無回答
450人	19.3%	30.0%	27.3%	18.2%	1.1%	1.3%	2.7%

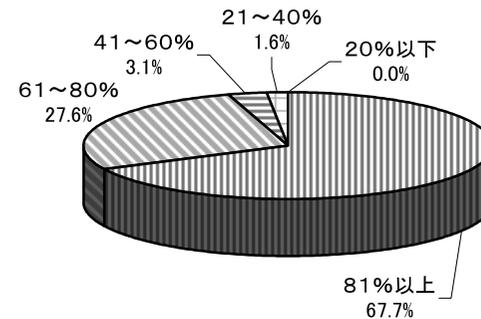
◆性別

回答者数	男	女	無回答
450人	43.1%	53.6%	3.3%

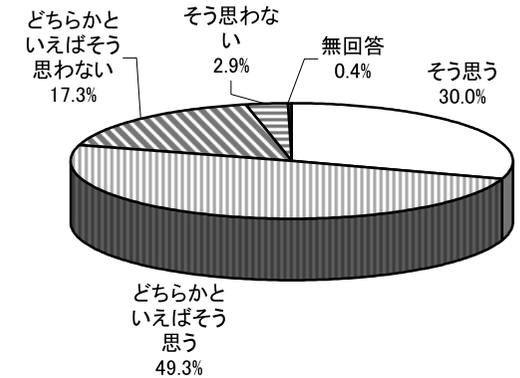
Q1. 授業を登録した理由(複数回答可)



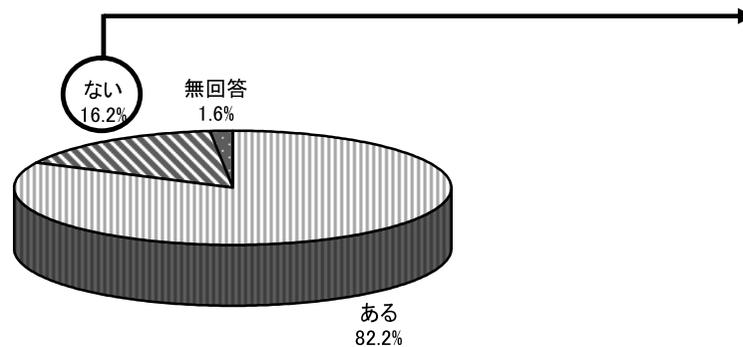
Q2. 授業の出席率



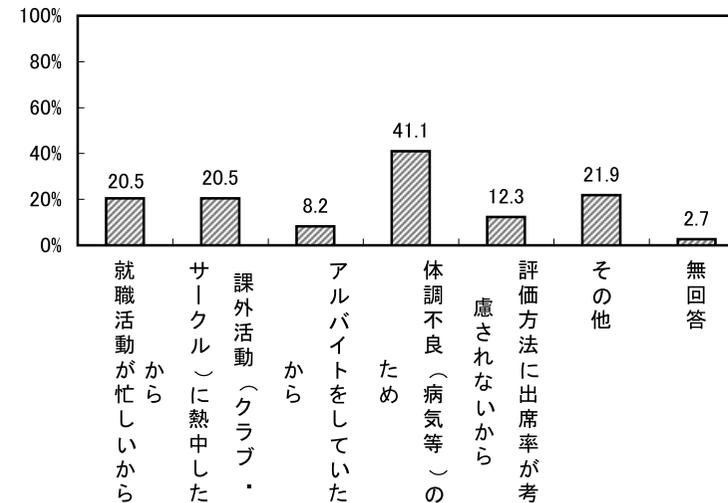
Q3. 授業に意欲的に取り組んだか



Q4. 授業を評価する資格の有無

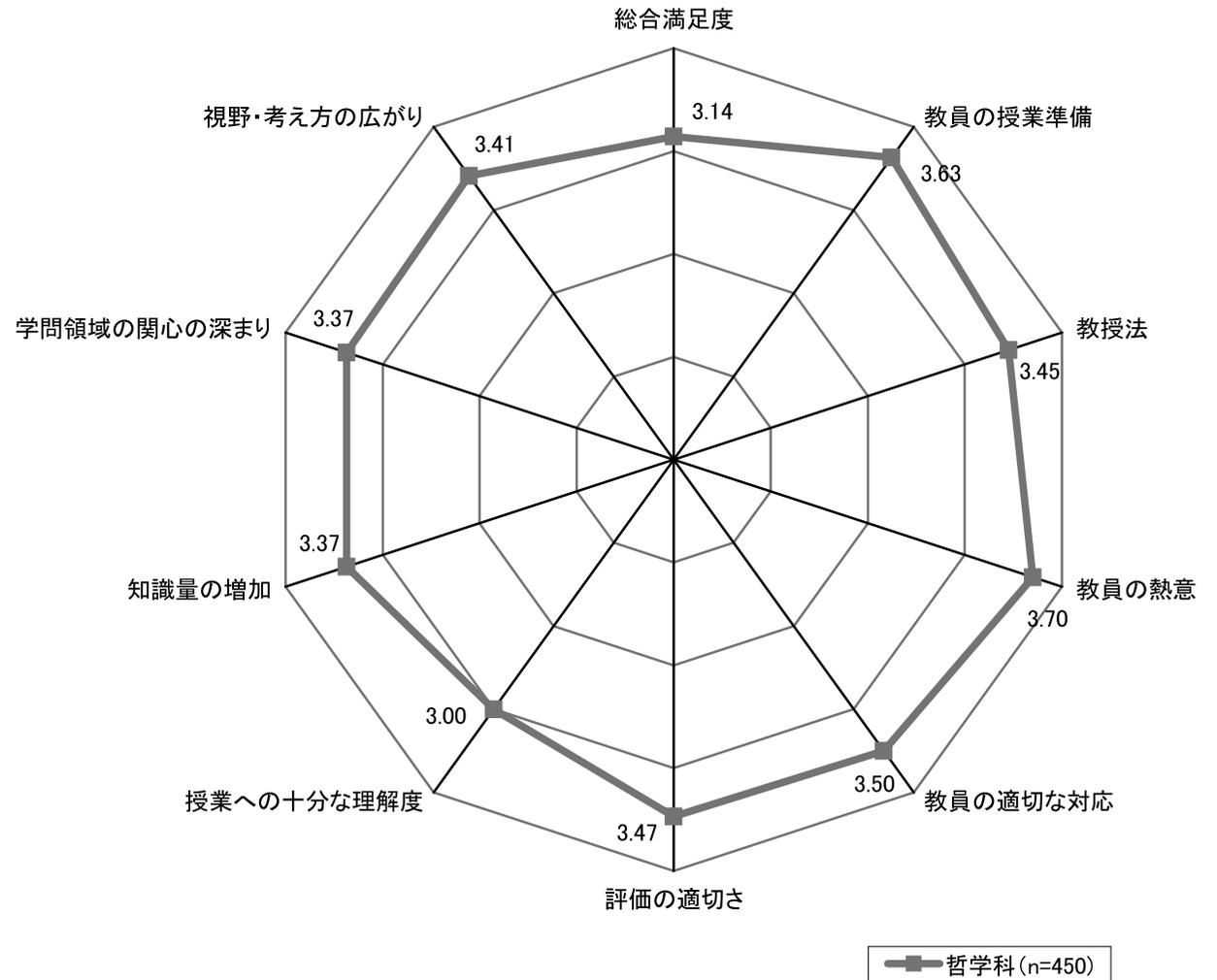


SQ4. 出席率が悪い理由(複数回答可)



■ 学科・研究室開講科目調査結果全体に対する感想

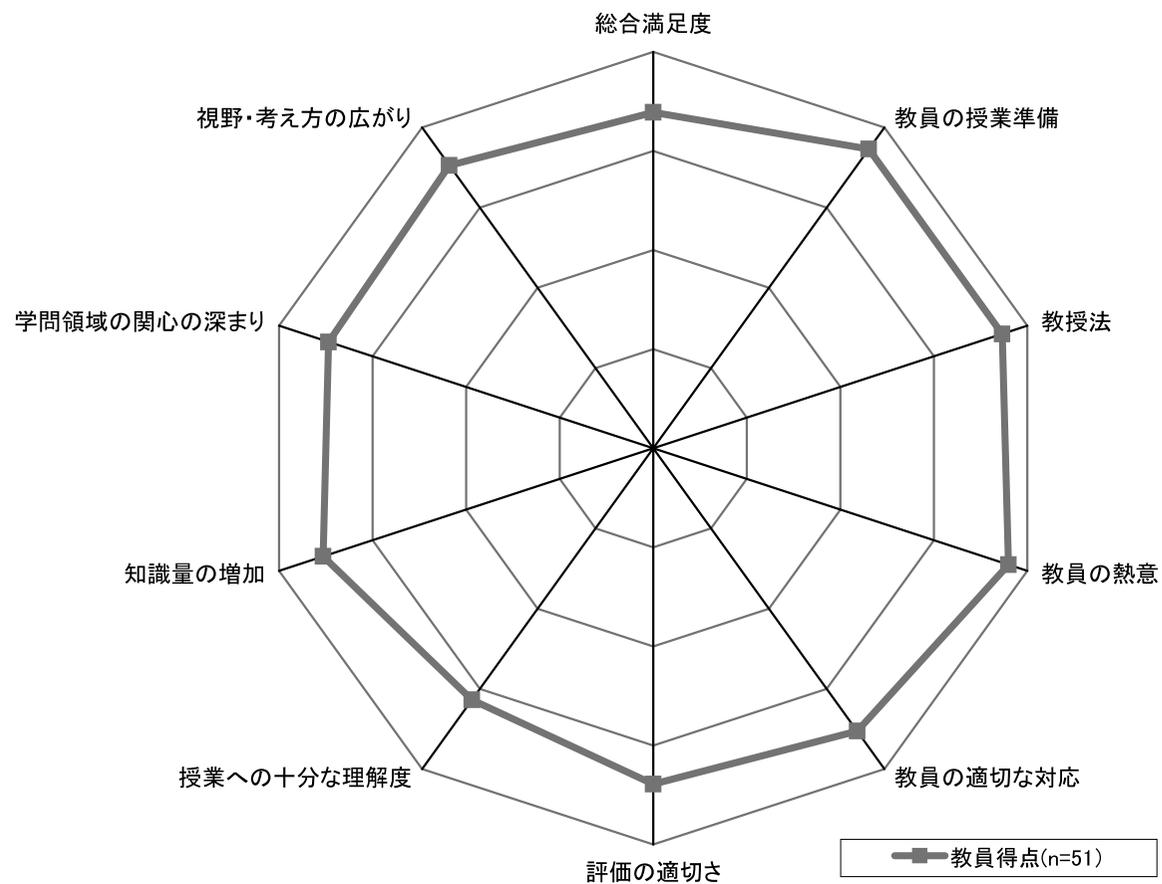
哲学科のあらゆる科目にわたって概ね高い評価を受けていることは、喜ばしい。しかし、授業準備・教授法・熱意・対応や評価の適切さなど、教員にかかわる項目ではかなり高い評価を受けているのに、授業の理解度・総合満足度などがそれに釣り合っていないケースが多いことが気になる。その要因としてまず推察されるのは、学生の主体的な取り組みを促すことができていない、ということであろう。学生の主体的な取り組みによって成り立つはずの演習科目ですら、そのような傾向をもつことは、真剣に受けとめなければならないことだと思う（もっとも講義科目と演習科目をおなじ尺度で測ることができるかどうか、という問題もある）。その要因を、担当者のコメントも参考にして推察すると、定員増に対応できていないこと、学生の学力のばらつきに対応できていないこと、カリキュラムの老朽化、一斉授業において参加を促すことの難しさ、などがある。講義科目においてもテーマの設定の工夫や授業内討論の導入などによって主体性を促す努力が個々の教員レベルでは行われているが、それだけでは対応できない面があるように思われる。学科としても対応を考えたい。



※4点満点

各教員別

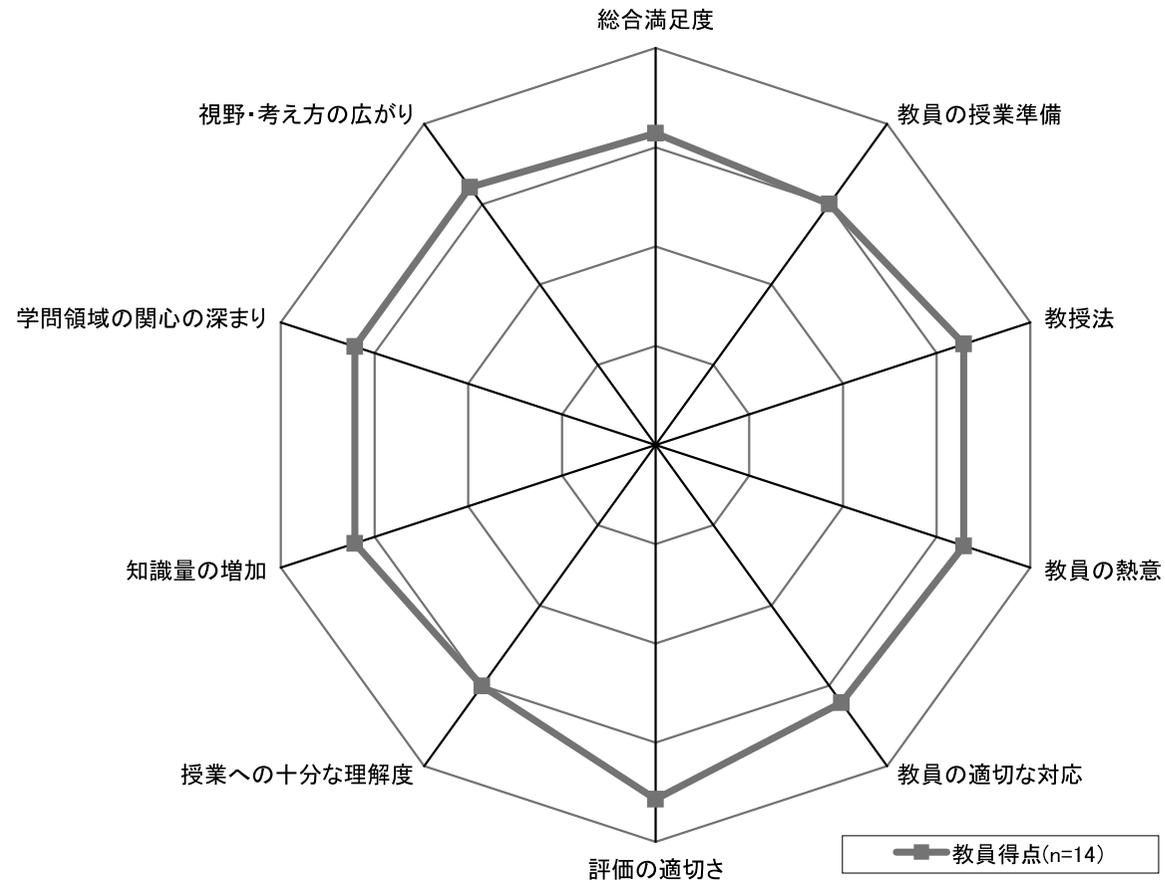
毎年、講義テーマを変えていることの効果があると分り、今後に向けて一層の努力が必要と思われた。言い換えや具体例など教授法の刷新に励みたい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.14	3.63	3.45	3.70	3.50	3.47	3.00	3.37	3.37	3.41
教員得点	3.39	3.73	3.73	3.80	3.53	3.39	3.14	3.53	3.47	3.53

英語文献の内容の難易度と英語の難易度がうまく均衡のとれた教材を探すのに苦労するが、複数の訳文提出により対応している。ディスカッションを活性化させたい。

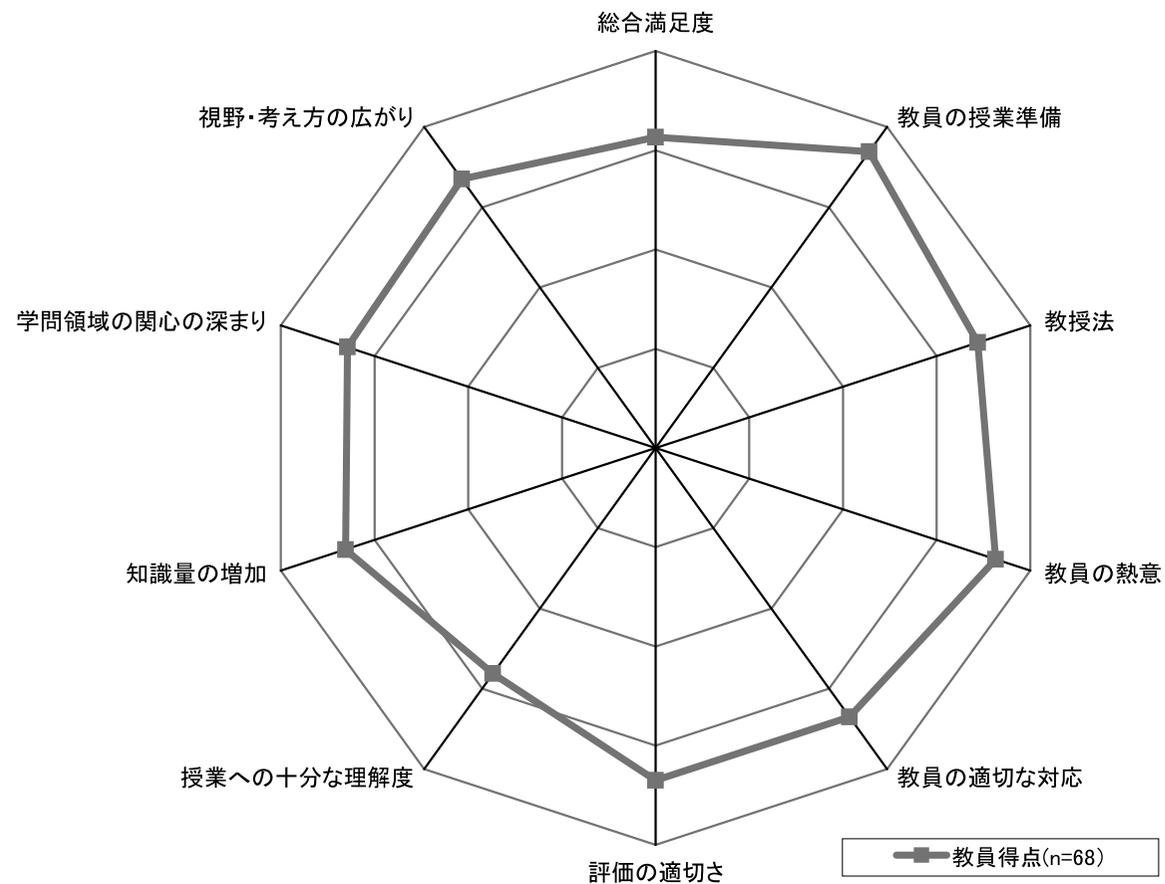


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.14	3.63	3.45	3.70	3.50	3.47	3.00	3.37	3.37	3.41
教員得点	3.14	3.00	3.29	3.29	3.21	3.57	3.00	3.21	3.21	3.21

【月曜4限・水曜2限 近世哲学史】

例年通り、内容に比して授業時間が足りないという根本的問題を抱えている。カリキュラムの抜本的改革を期待している。

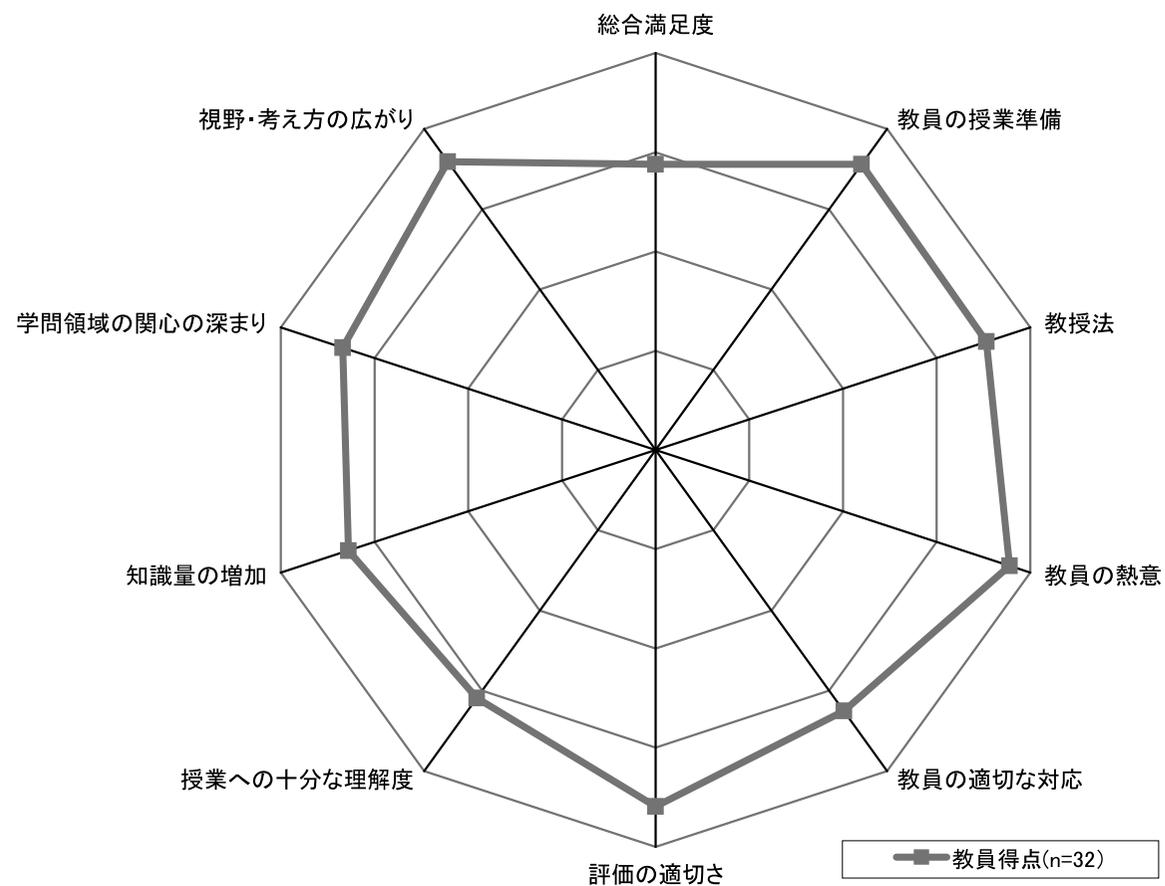


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.14	3.63	3.45	3.70	3.50	3.47	3.00	3.37	3.37	3.41
教員得点	3.13	3.69	3.44	3.63	3.35	3.35	2.81	3.31	3.29	3.35

【火曜2限 認識論Ⅱ】

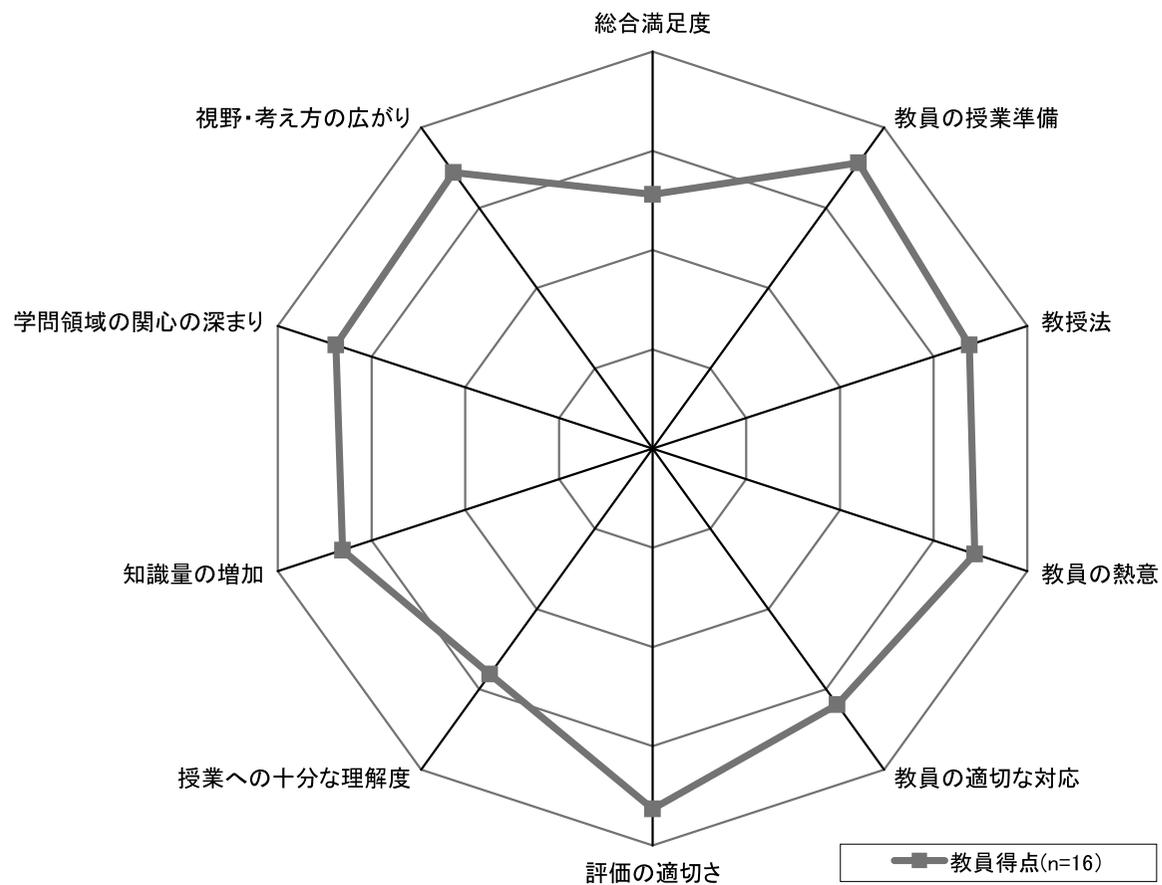
秋学期のこの授業は、3年毎に内容を刷新している。今回は前年度よりも内容を整理したことで、理解がやや容易になったものと思われる。他方で、より広範な領域の話が少なくなったので、改善してゆきたい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.14	3.63	3.45	3.70	3.50	3.47	3.00	3.37	3.37	3.41
教員得点	2.88	3.56	3.53	3.78	3.25	3.59	3.09	3.28	3.34	3.59

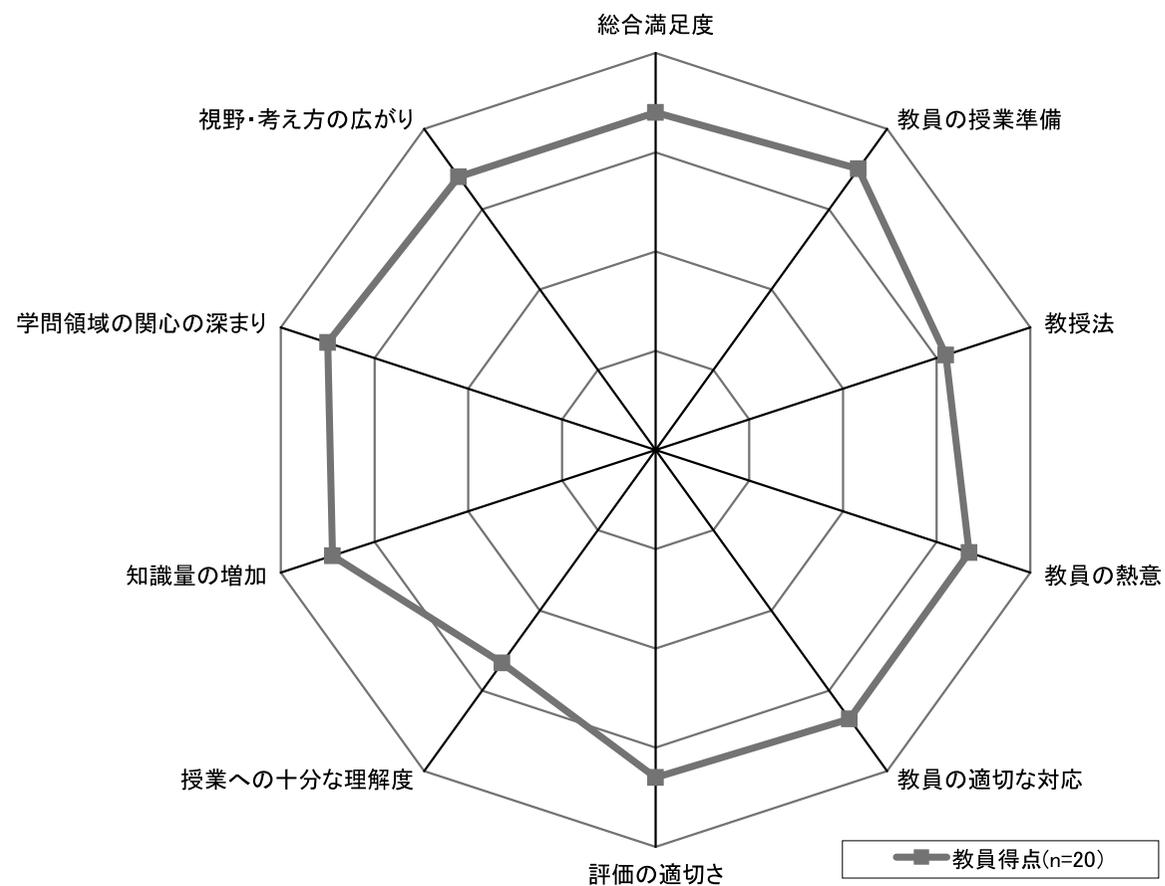
科学と哲学、自然と人間を総合的にとらえるという講義の主旨を理解したコメントが多いのは良い。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.14	3.63	3.45	3.70	3.50	3.47	3.00	3.37	3.37	3.41
教員得点	2.56	3.56	3.38	3.44	3.19	3.63	2.81	3.31	3.38	3.44

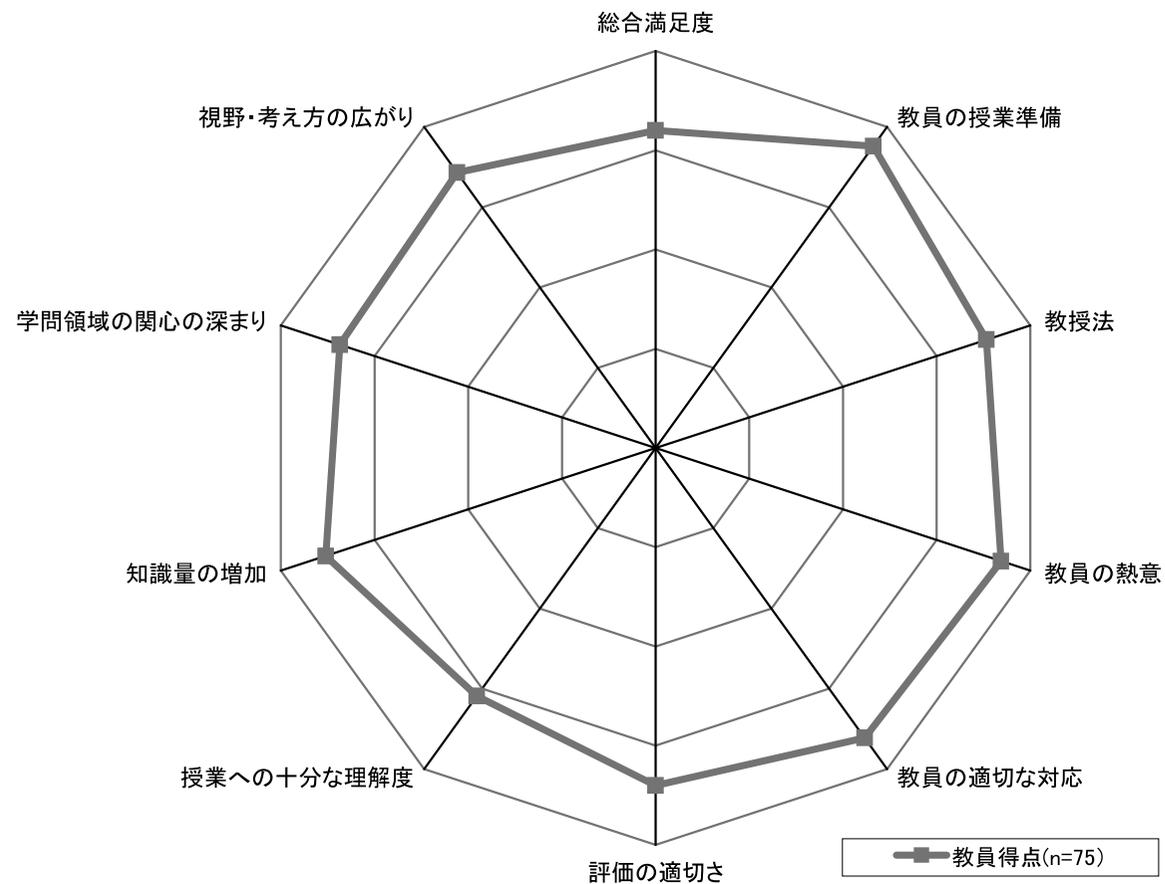
哲学科以外の学生にも開かれた講義内容を更に心がけたい。仏教用語の本来の意味が日本仏教に於いてどのように変化したか、それを分りやすく説明したい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.14	3.63	3.45	3.70	3.50	3.47	3.00	3.37	3.37	3.41
教員得点	3.40	3.50	3.10	3.35	3.35	3.30	2.65	3.45	3.50	3.40

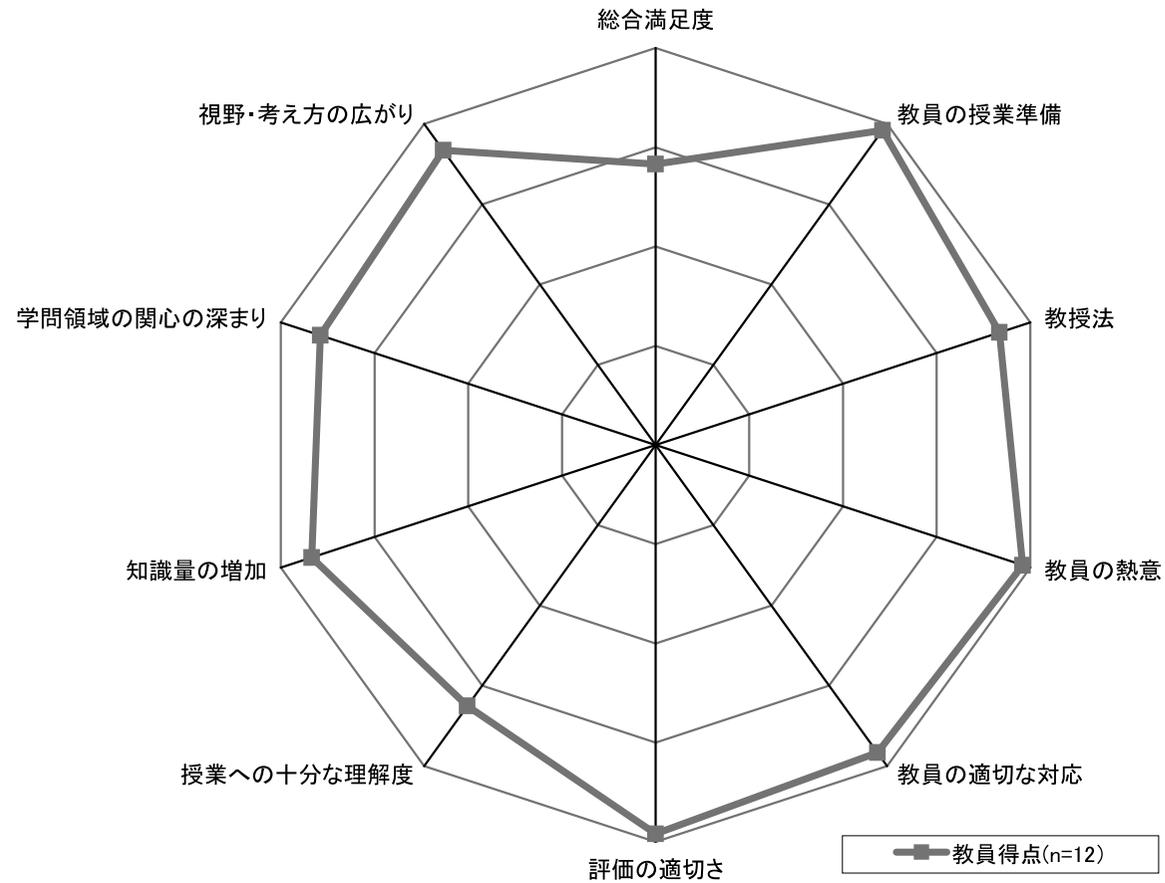
学生の声(自由記述の部分)を今後の授業運営に活かしたい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.14	3.63	3.45	3.70	3.50	3.47	3.00	3.37	3.37	3.41
教員得点	3.20	3.76	3.53	3.69	3.61	3.40	3.09	3.52	3.37	3.43

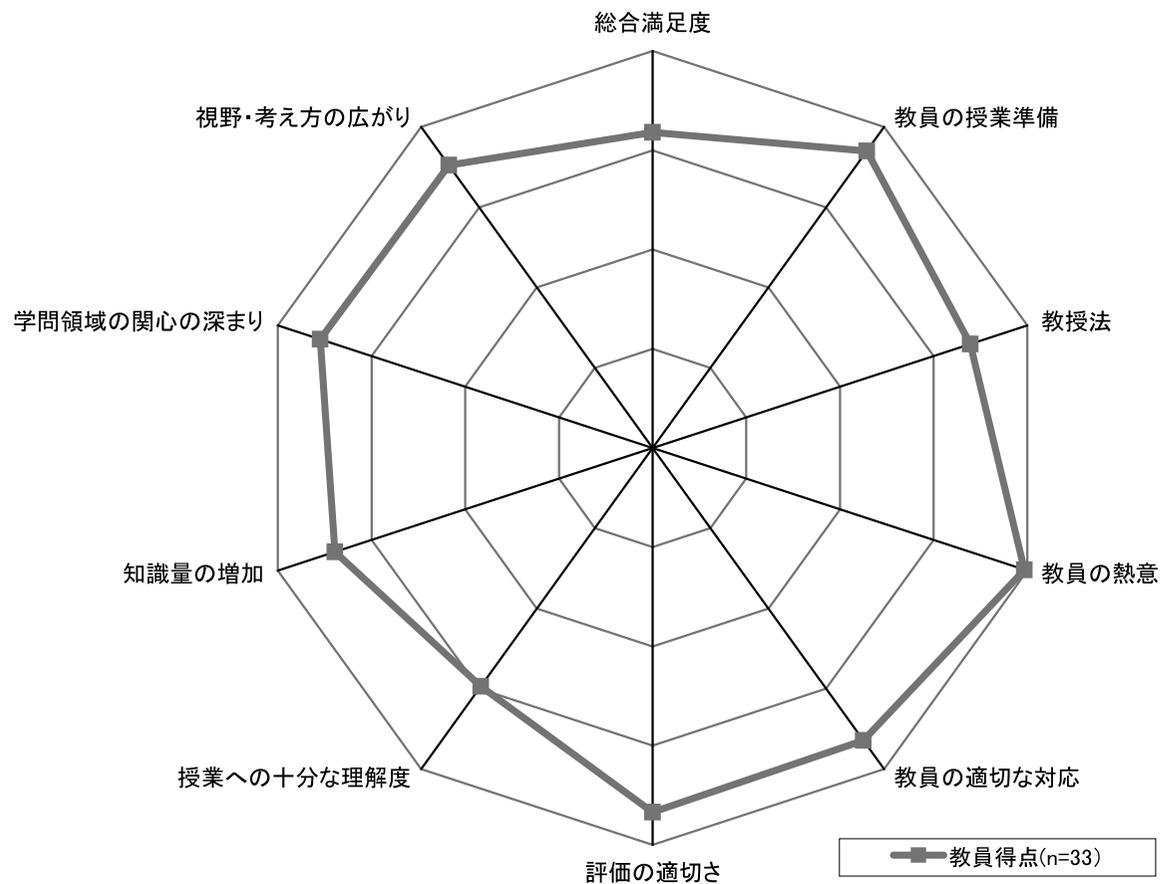
まずは妥当な反応かと思う。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.14	3.63	3.45	3.70	3.50	3.47	3.00	3.37	3.37	3.41
教員得点	2.83	3.92	3.67	3.92	3.83	3.92	3.25	3.67	3.58	3.67

この科目に先立つ自然神学Ⅰで前回の＜授業改善アンケート＞を実施したので、今回はどのように学生たちの受け止め方や理解度・反応に発展があったかをチェックできた。ディスカッションの時間をとることの意義、わかり易く話し理解を徹底させる工夫等が更に考えさせられる。

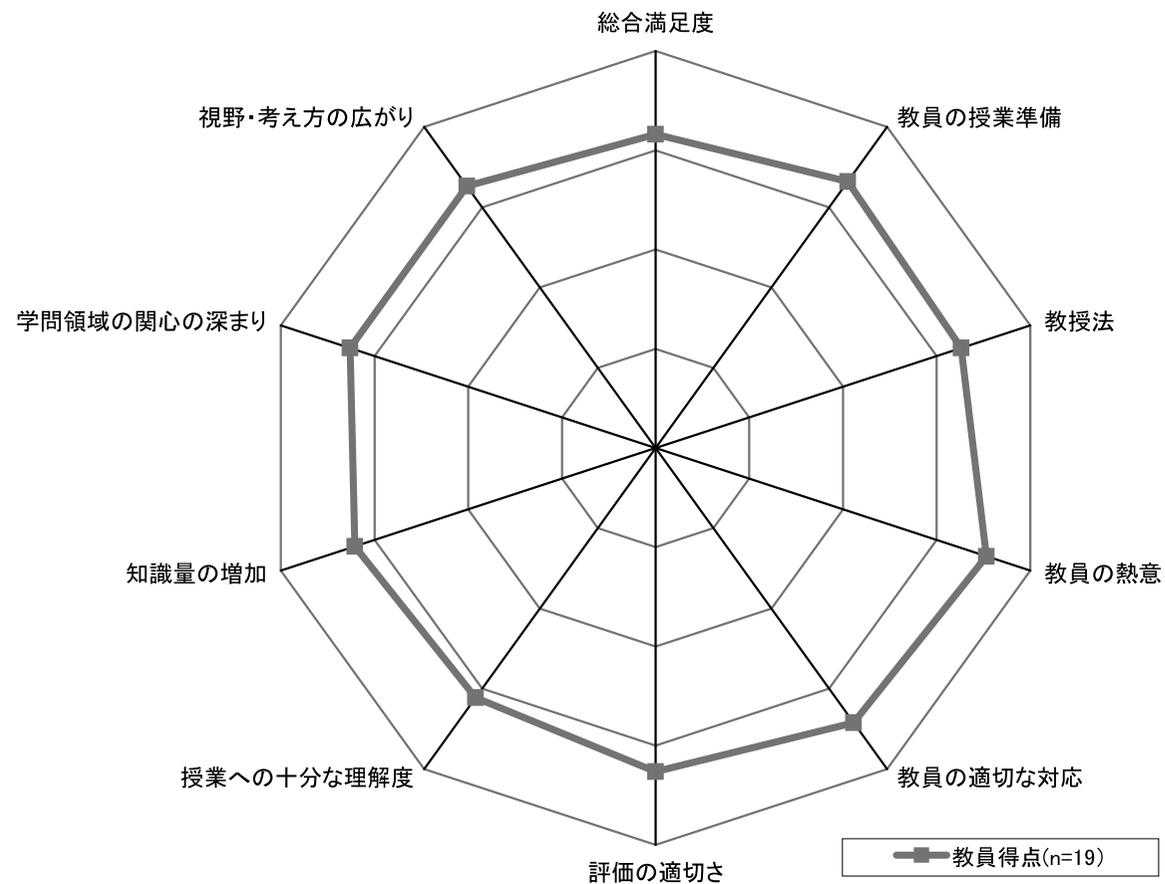


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.14	3.63	3.45	3.70	3.50	3.47	3.00	3.37	3.37	3.41
教員得点	3.18	3.70	3.39	3.97	3.64	3.67	2.97	3.39	3.55	3.52

【水曜3限 哲学演習Ⅱ(芸文)B】

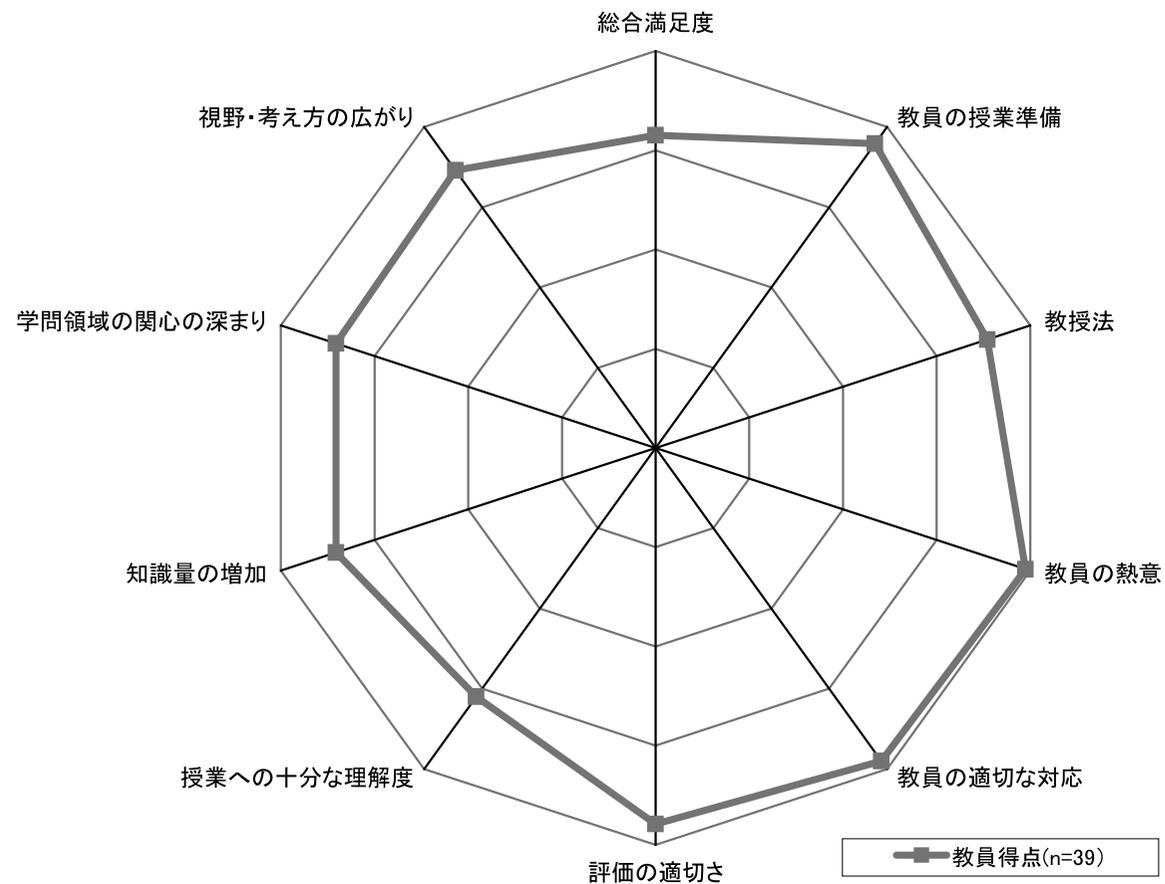
哲学科2年次の演習を如何に充実させ、より活気のあるものとして組み立ててゆくか、更なる課題にこのアンケートを通じて気づかされた。テキストの選択から、学生たちの討議の指導、また評価法についても改めて考えてゆきたい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.14	3.63	3.45	3.70	3.50	3.47	3.00	3.37	3.37	3.41
教員得点	3.16	3.32	3.26	3.53	3.42	3.26	3.11	3.21	3.26	3.26

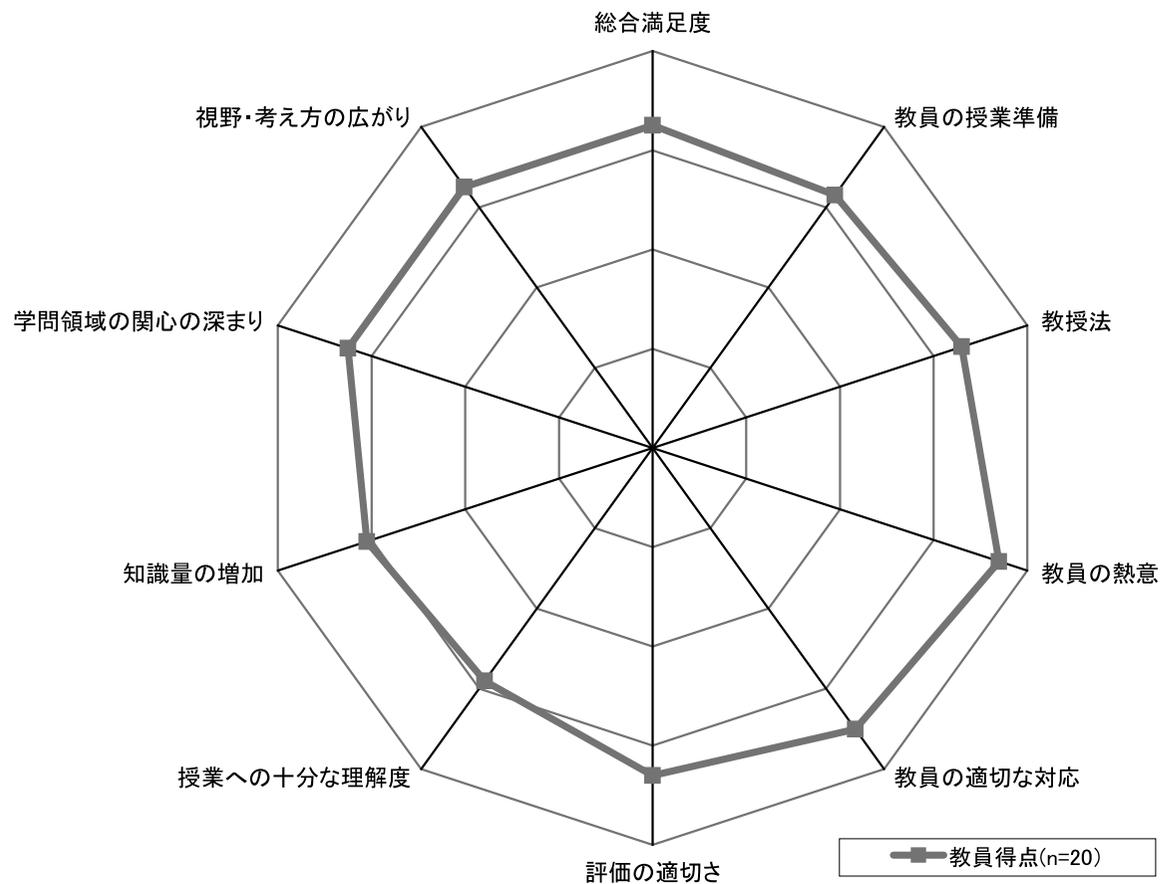
学生のみなさんの積極的な態度が反映された結果で嬉しい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.14	3.63	3.45	3.70	3.50	3.47	3.00	3.37	3.37	3.41
教員得点	3.15	3.79	3.54	3.95	3.90	3.79	3.10	3.41	3.41	3.46

学科のコア科目の結果としてはたいへん残念だ。定員増にうまく対応できていないところもあるかもしれない。

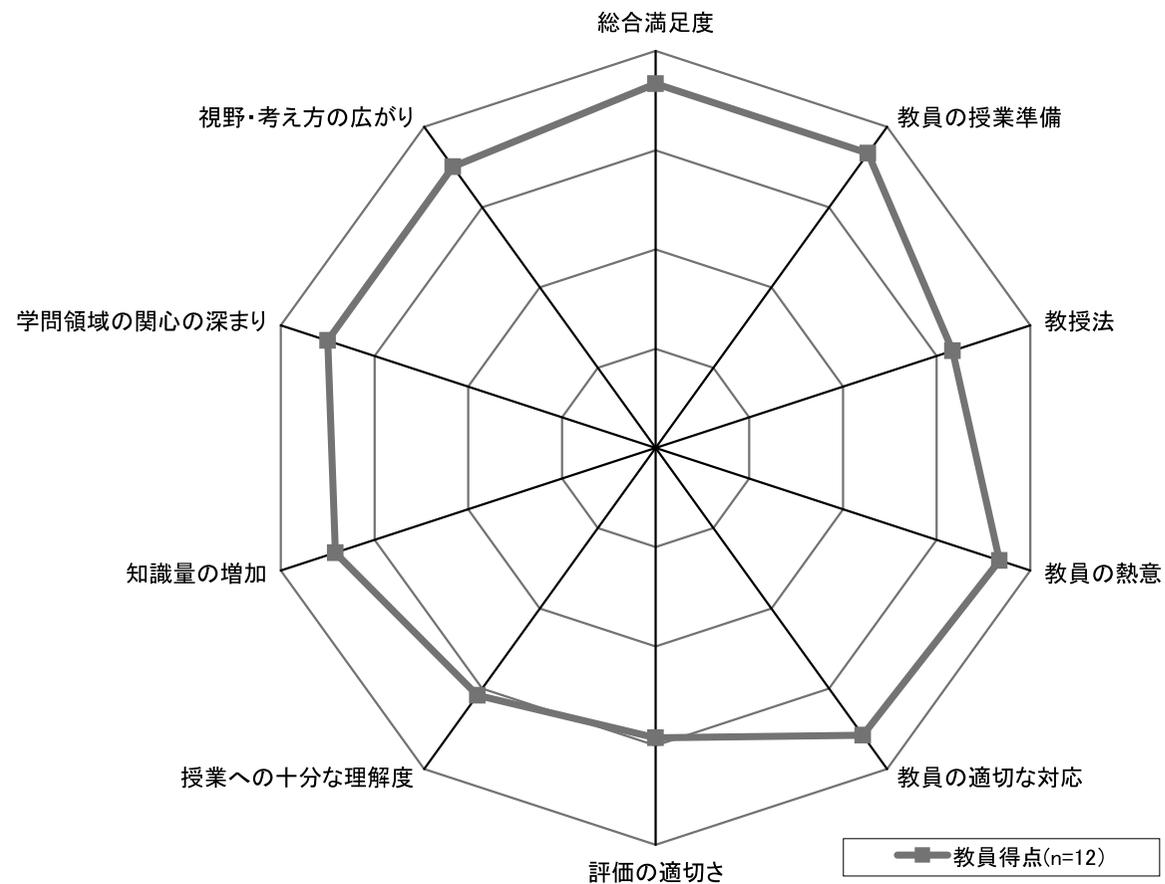


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.14	3.63	3.45	3.70	3.50	3.47	3.00	3.37	3.37	3.41
教員得点	3.25	3.15	3.30	3.70	3.50	3.30	2.90	3.05	3.25	3.25

【月曜4限 形而上学(philosophiaentis) II】

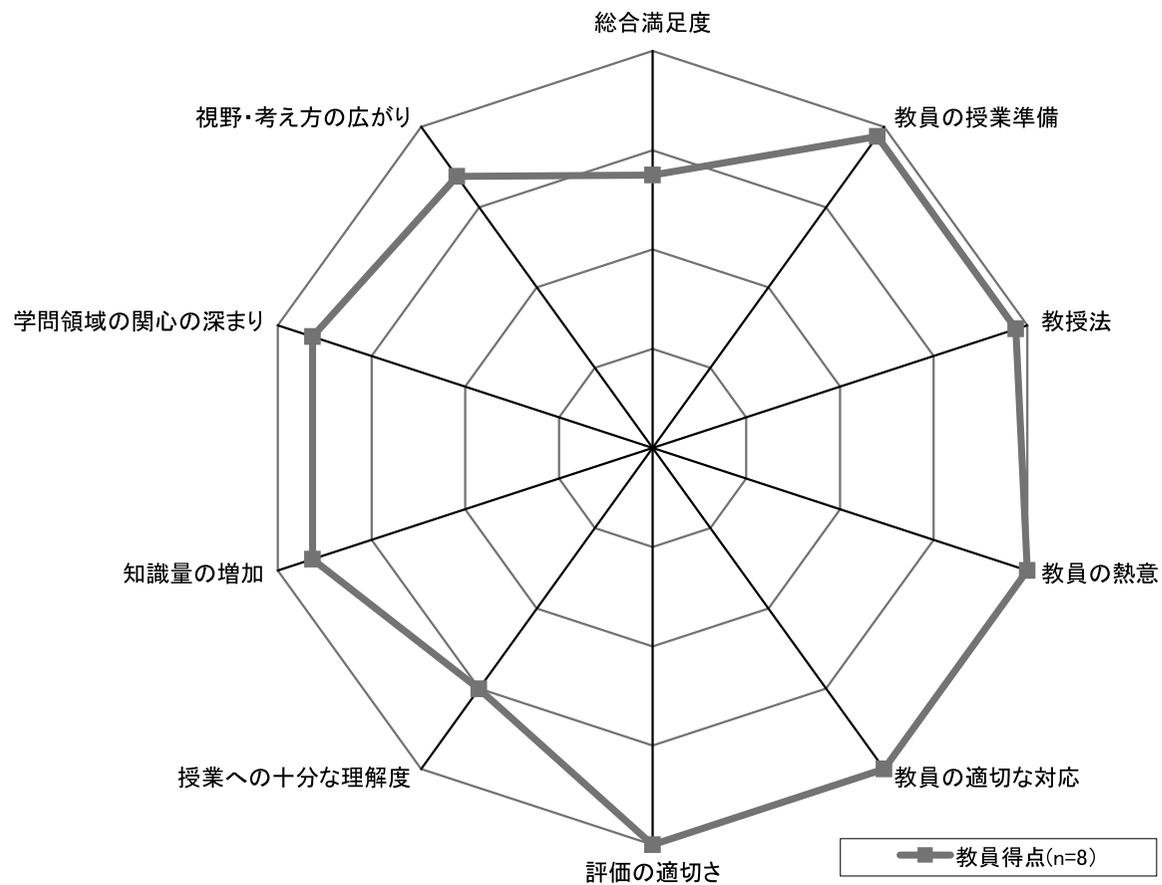
よく努力した学生が多かったが、哲学史の基礎知識が不十分なため理解に苦労した学生が高学年でも比較的多く見られた。基礎教育について改善が必要な点であろう。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.14	3.63	3.45	3.70	3.50	3.47	3.00	3.37	3.37	3.41
教員得点	3.67	3.67	3.17	3.67	3.58	2.92	3.08	3.42	3.50	3.50

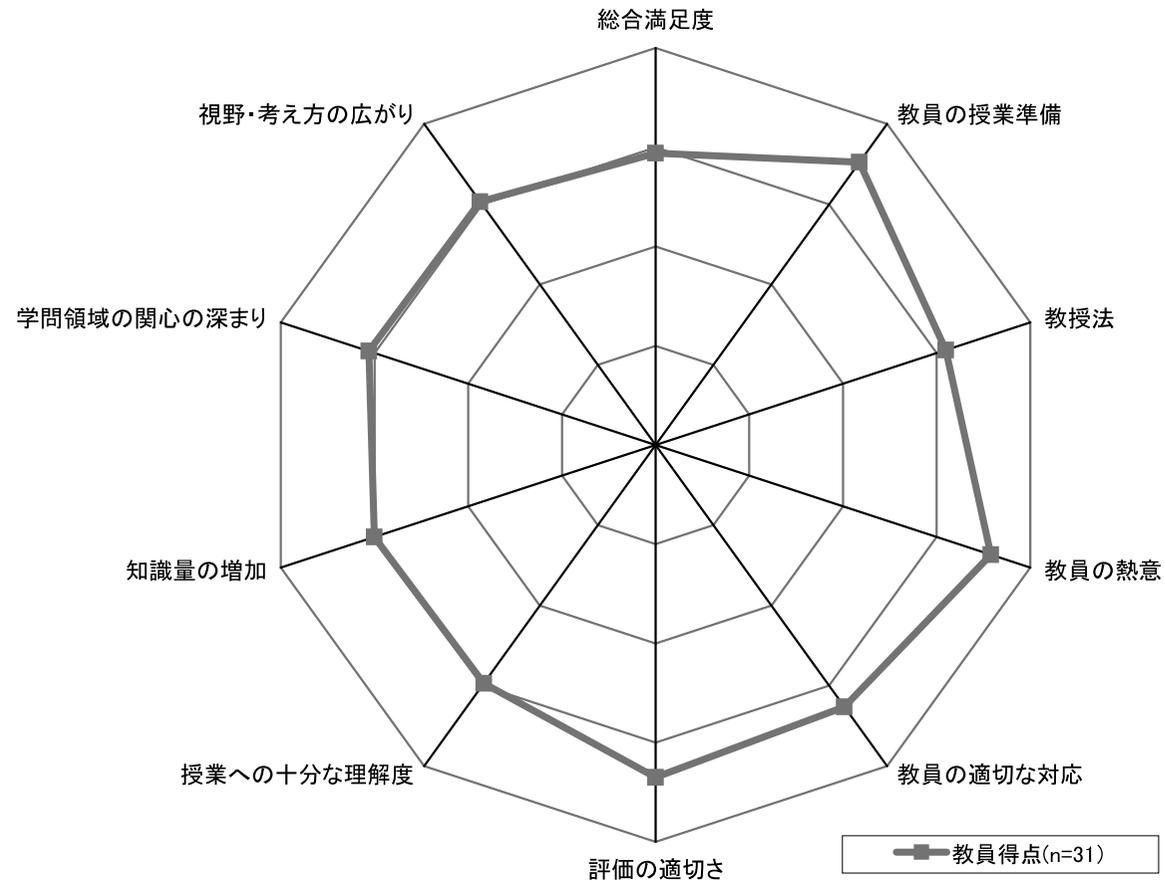
参加した学生が大変よく努力し、各人差はあるものの、十分な成果をあげた授業であった。妥当なアンケート内容であるとする。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.14	3.63	3.45	3.70	3.50	3.47	3.00	3.37	3.37	3.41
教員得点	2.75	3.88	3.88	4.00	4.00	4.00	3.00	3.63	3.63	3.38

現代に「宗教哲学」に関心を持つ学生の割合が多く励まされた。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.14	3.63	3.45	3.70	3.50	3.47	3.00	3.37	3.37	3.41
教員得点	2.94	3.52	3.10	3.58	3.26	3.35	2.97	3.00	3.06	3.03

2. 史学科

学科全体

回答者の属性

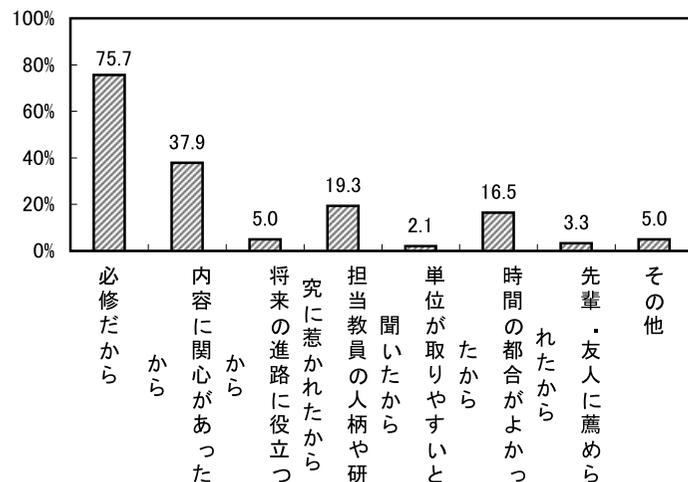
◆学年

回答者数	1年	2年	3年	4年	大学院	その他	無回答
419人	58.5%	19.1%	14.6%	5.3%	0.2%	1.0%	1.4%

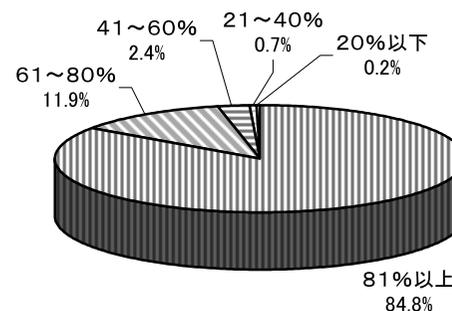
◆性別

回答者数	男	女	無回答
419人	32.9%	64.0%	3.1%

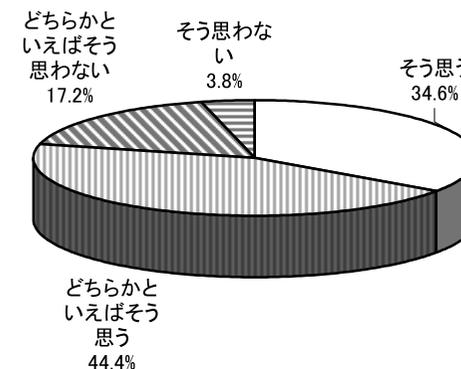
Q1. 授業を登録した理由(複数回答可)



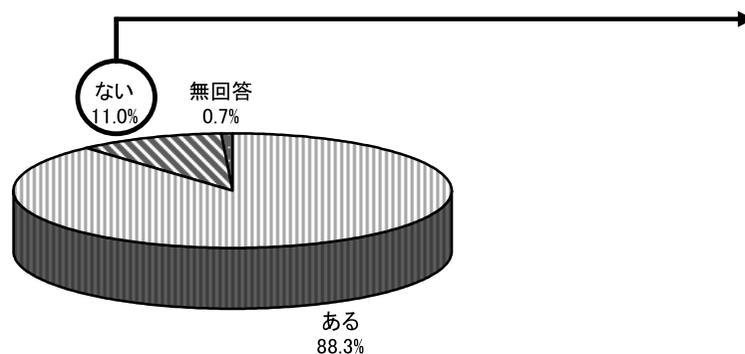
Q2. 授業の出席率



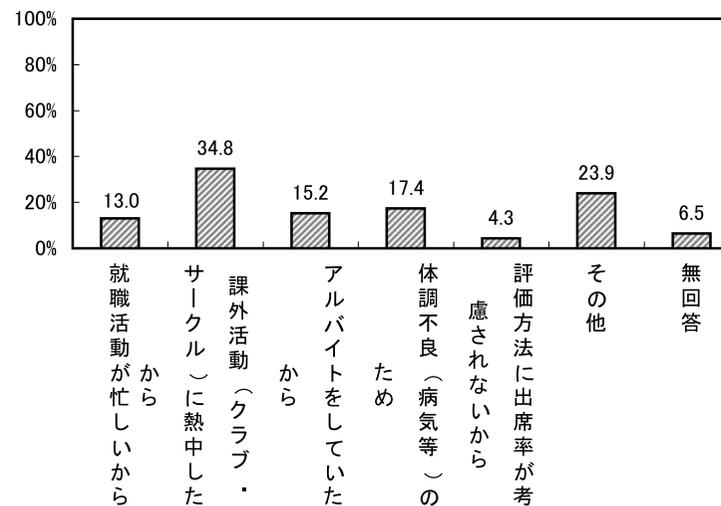
Q3. 授業に意欲的に取り組んだか



Q4. 授業を評価する資格の有無



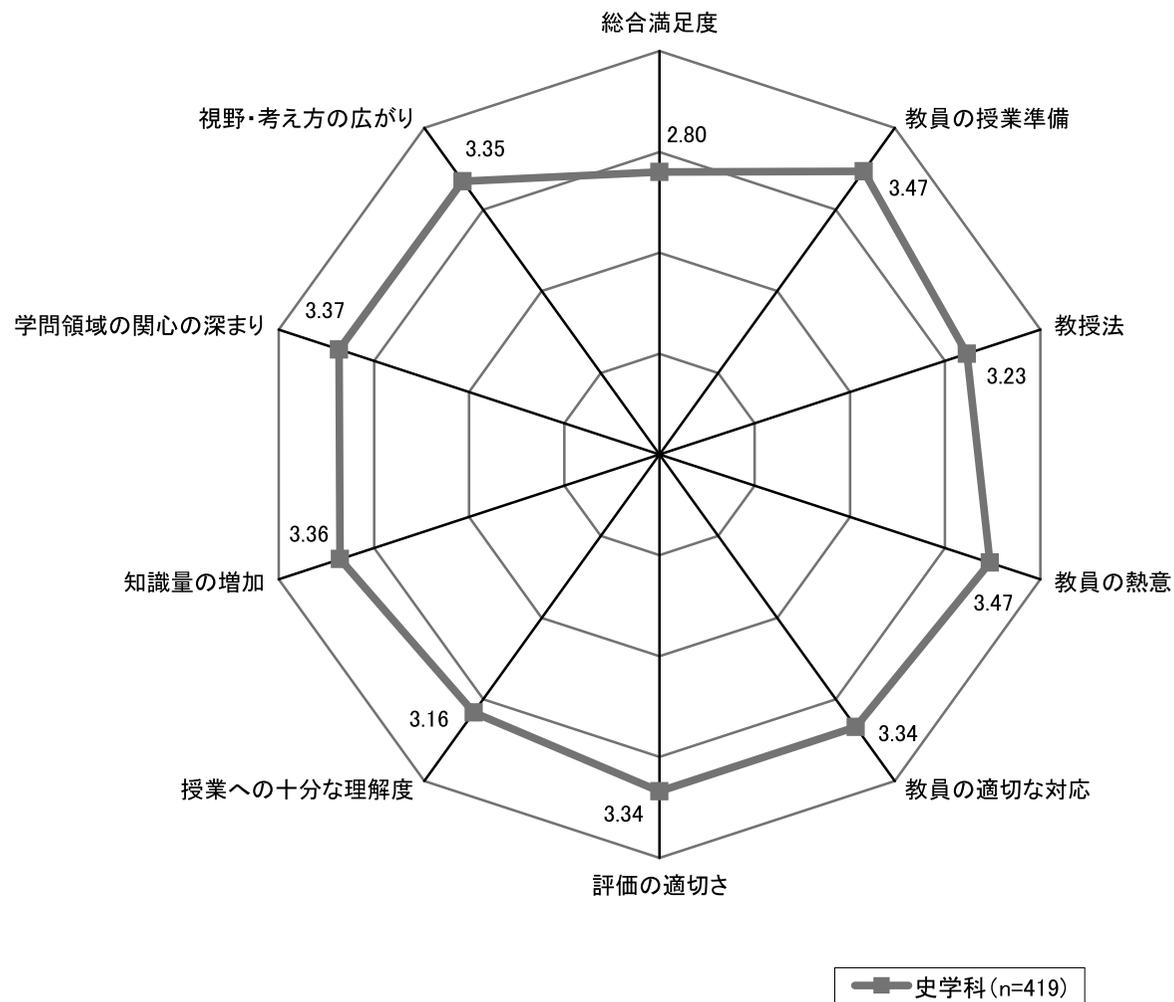
SQ4. 出席率が悪い理由(複数回答可)



■ 学科・研究室開講科目調査結果全体に対する感想

史学科が開講する授業で特記すべき事項は、他学科にくらべて、10名以内の「演習」ゼミの数が多いということであろう。今回のアンケートでも、そうした少人数の演習に関するものでは、総合満足度がかなり高得点となってあらわれている。これは、少人数教育を最大の特徴と謳ってきた上智大学の方針にも合致することであろう。演習の充実は今後も史学科に課せられた大きな課題といえる。

一方、一般講義として開講されている「概論」系（一部原書講読）のアンケートでは、特に、東洋史概説Ⅲや西洋史概説Ⅱ、日本史概説Ⅳなどにおいて評価がかなり厳しいものとなっている事実も認めたい。一般講義は教員が学生に一方的に話す場面が多く、演習などのようはきめ細かな対応ができないこともその難しさとして指摘できるが、教員にも大いに工夫を求めたいところである。前回のアンケート結果についても申し添えたことであるが、総合満足度（教員評価）が3.0を下回った科目の担当者にはあきらかに改善の余地がある。その点で、史学科の総合学科平均値が2.8であることは、史学科全体の今後の努力の必要性を顕著に示す数値であり、改善にとりくみたい。

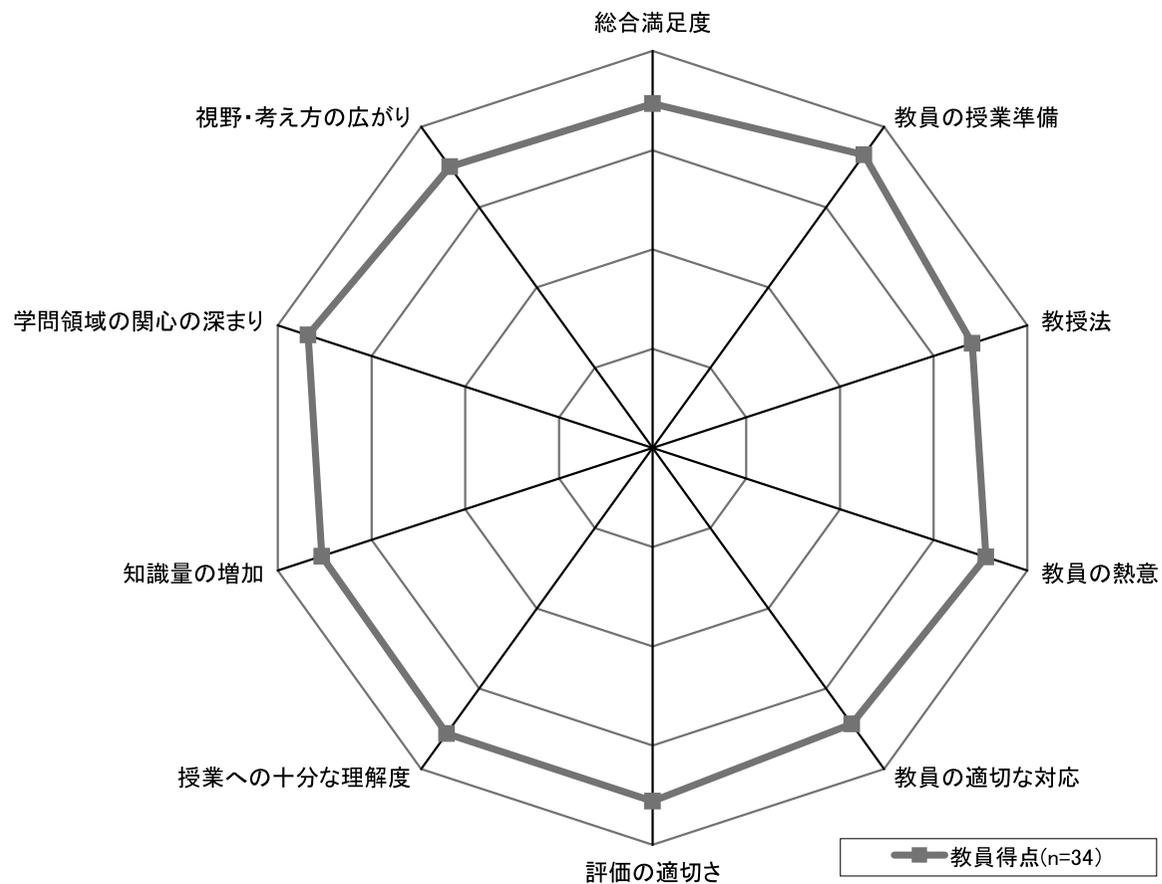


※4点満点

各教員別

【水曜1限 日本史特講(日欧交渉史)】

史学科での講義は春概説(100名)とこの秋の科目(30名)を毎年実施している。特殊な内容ゆえ、学生の興味のおきどころも様々で毎年苦勞する科目である。概説的になりがちだがもっと丁寧に専門性を高める努力をしたい。

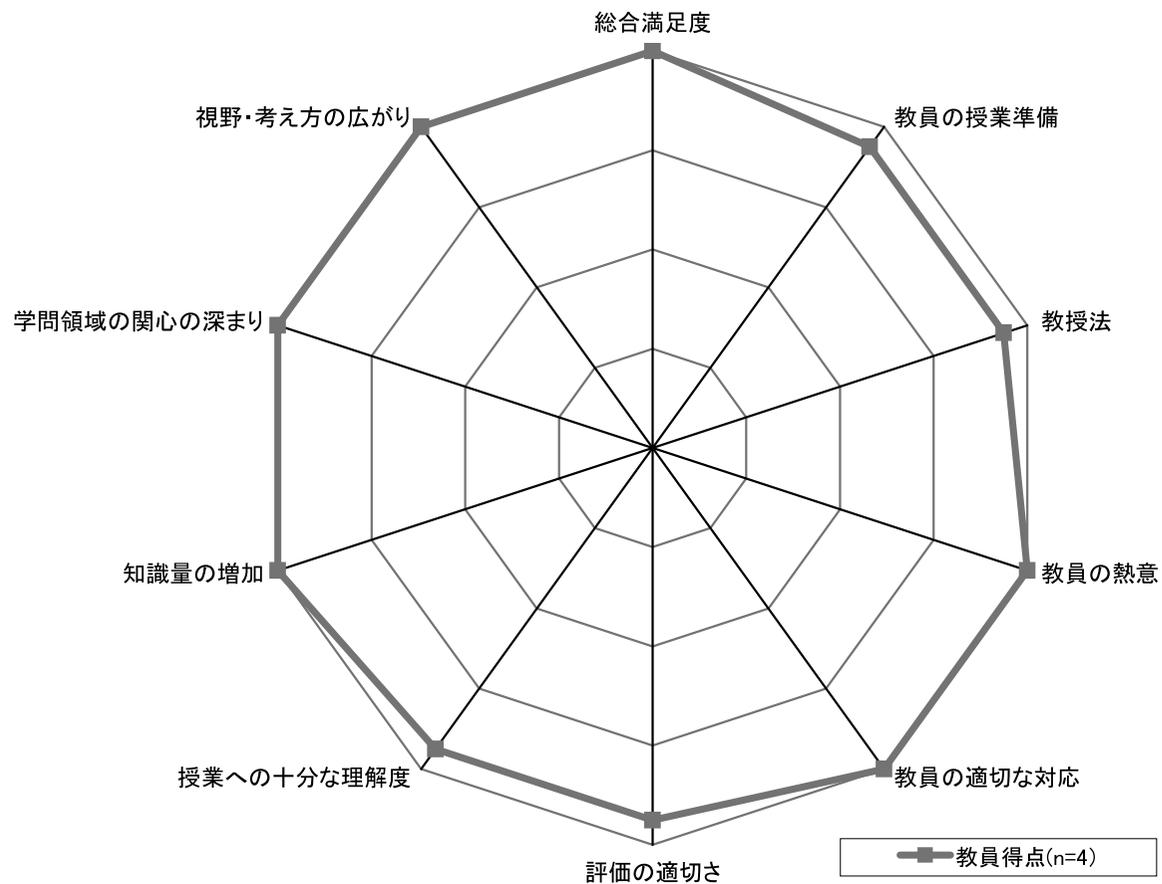


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	3.47	3.65	3.41	3.56	3.44	3.56	3.56	3.53	3.68	3.50

【金曜4限 史料講読演習(日本史)】

参加者の少ない必須のゼミである。毎年、史料入門のようなことを行っている。参加者によりその内容の受け取りは様々である。

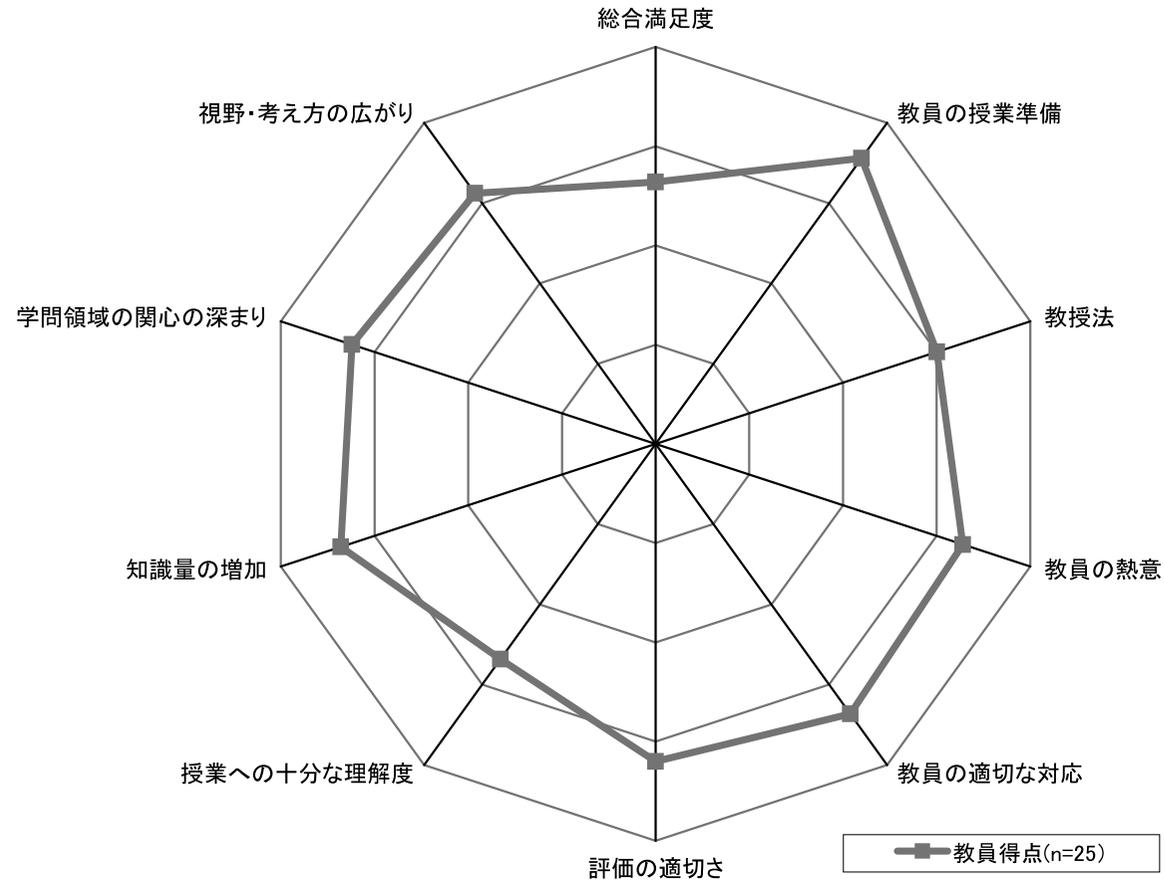


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	4.00	3.75	3.75	4.00	4.00	3.75	3.75	4.00	4.00	4.00

【木曜4限 東洋史概説Ⅲ】

中国文化史の基礎知識に関する講義なので、基本的に毎年同じ内容なのだが、毎年、受講者のレベルが低下しているのを実感している
ので、年ごとに内容を薄めている。学生の自由文のコメントを見ると、いわゆる下位グループのレベルダウンが激しいように見える。それに
しても「正しい漢字が知りたい」には驚いた。

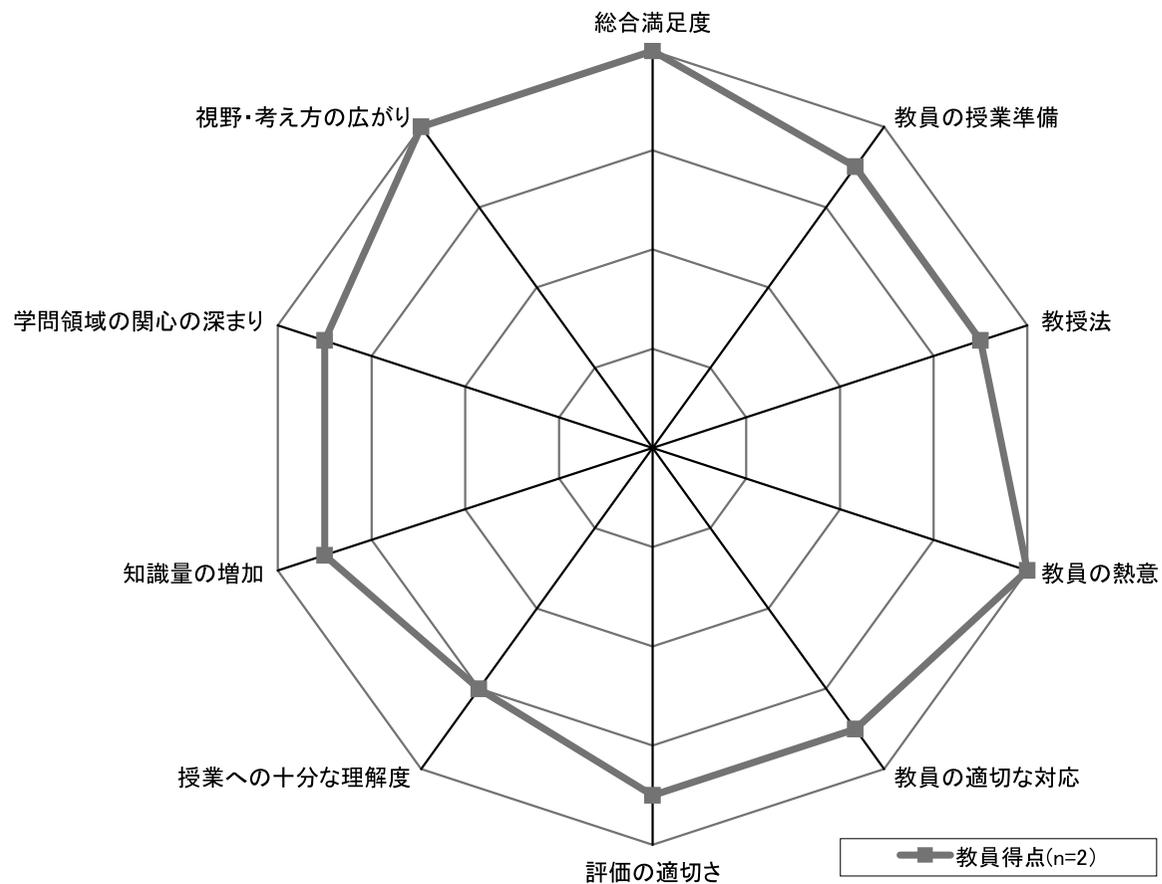


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	2.64	3.56	3.00	3.28	3.36	3.20	2.68	3.36	3.24	3.12

【月曜4限 史学教養演習(東洋史)】

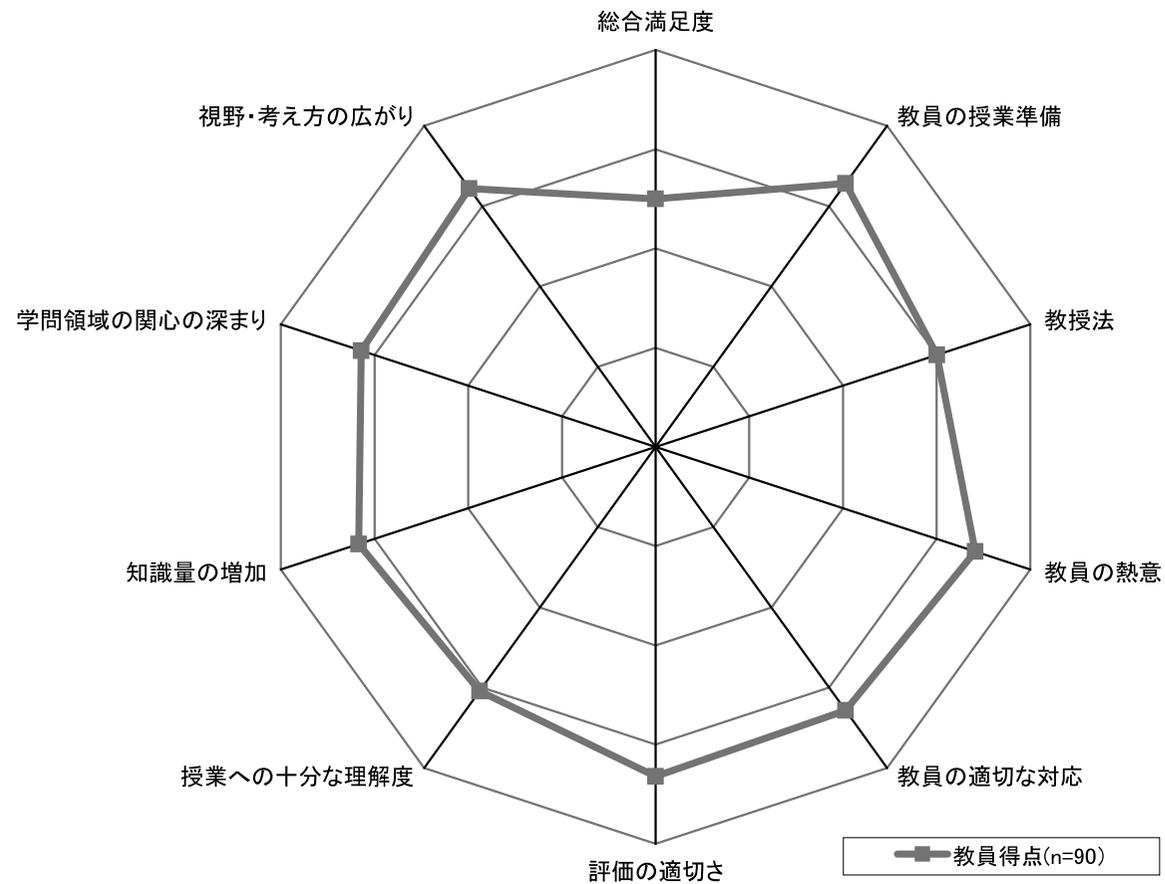
2名参加のゼミでアンケートを行うことが適切かどうか疑問に思う。他大学でも例えば10名以上とか、最少人数を定めていることが多いと聞いている。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	4.00	3.50	3.50	4.00	3.50	3.50	3.00	3.50	3.50	4.00

予備知識が不足している他学部・学科の学生からの、もっと基本を教えてほしいとの意見が目についた。今後、そうした学生への対策を講じていきたい。

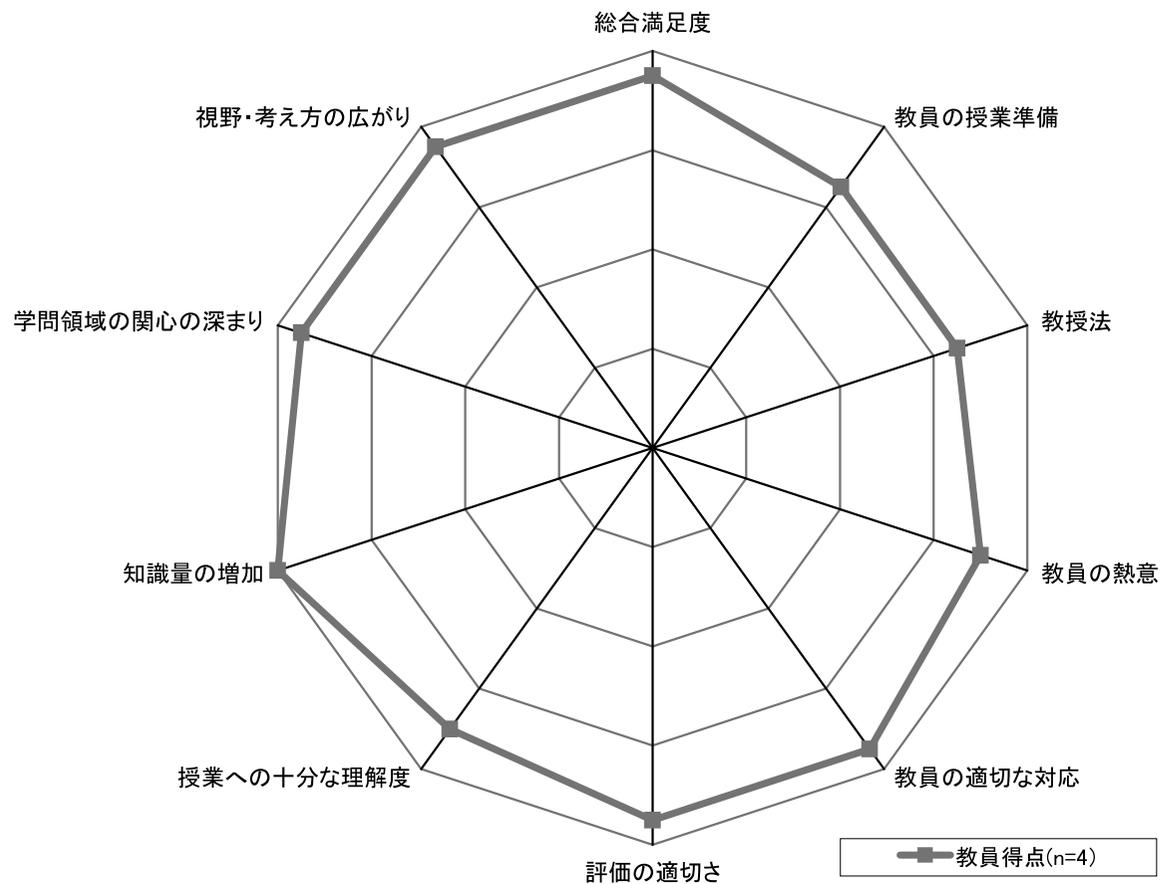


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	2.50	3.28	3.00	3.41	3.28	3.32	3.04	3.17	3.14	3.22

【水曜2限 西洋史演習(中世史)Ⅱ】

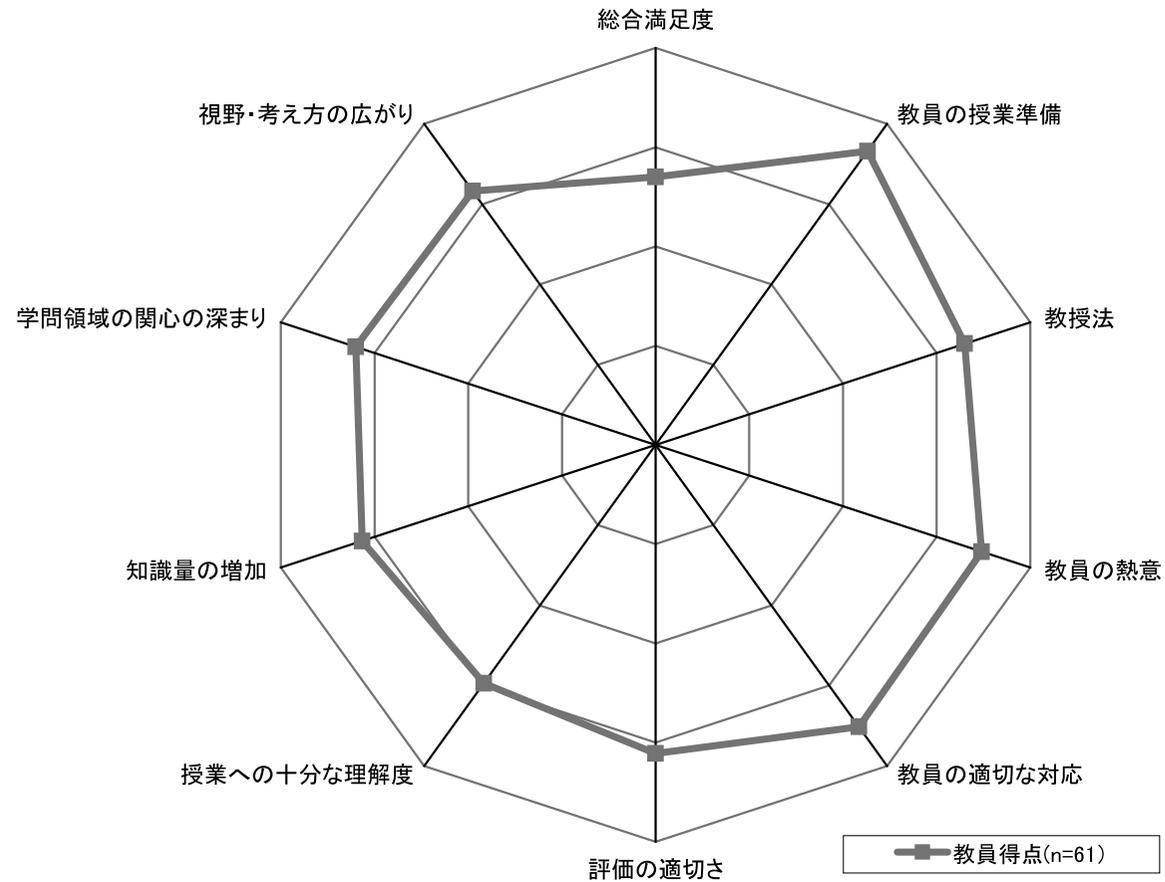
今後、プリントを用意するなどして、教授法に工夫をしたい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	3.75	3.25	3.25	3.50	3.75	3.75	3.50	4.00	3.75	3.75

講義のねらいはほぼ理解されているようだ。ただ試験の結果からみると、内容の理解が不十分だと思われる。今後の検討課題である。

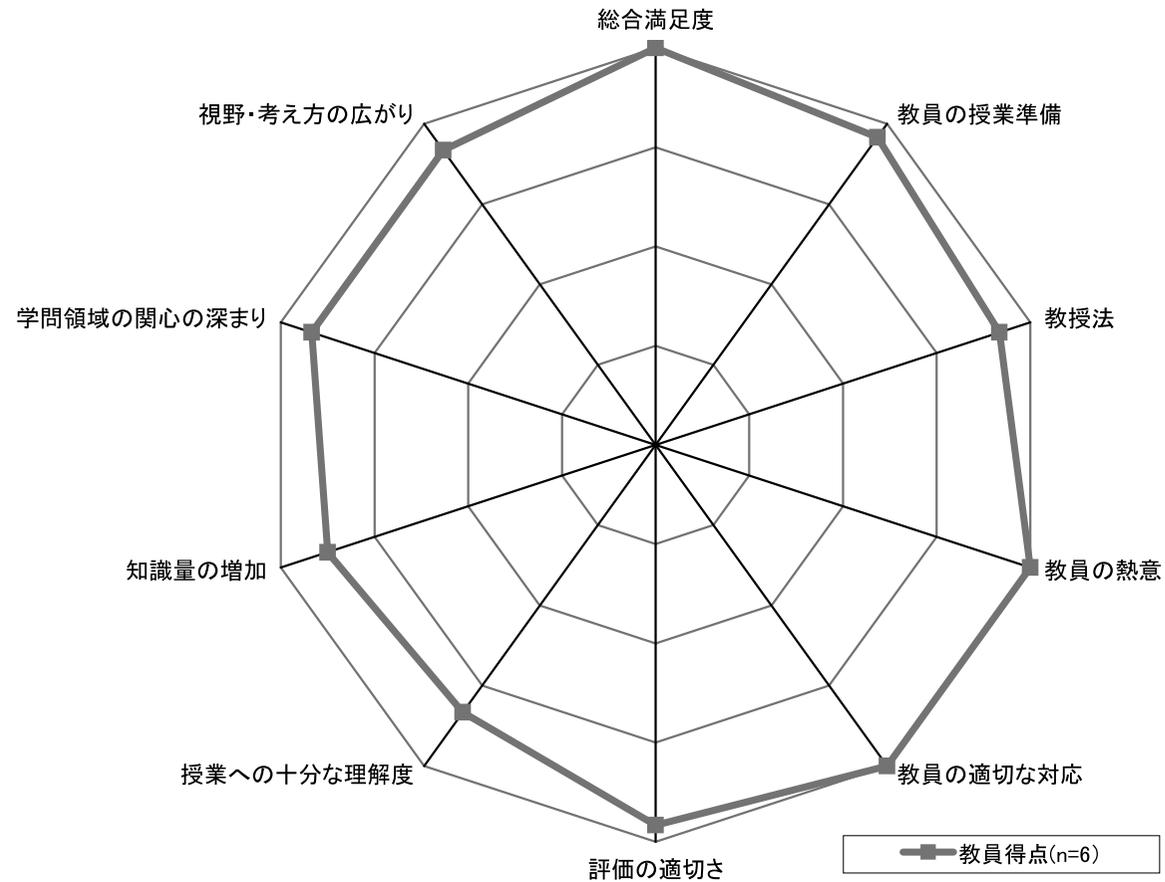


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	2.70	3.66	3.30	3.48	3.51	3.11	2.97	3.13	3.20	3.16

【木曜3限 史料講読演習(東洋史)】

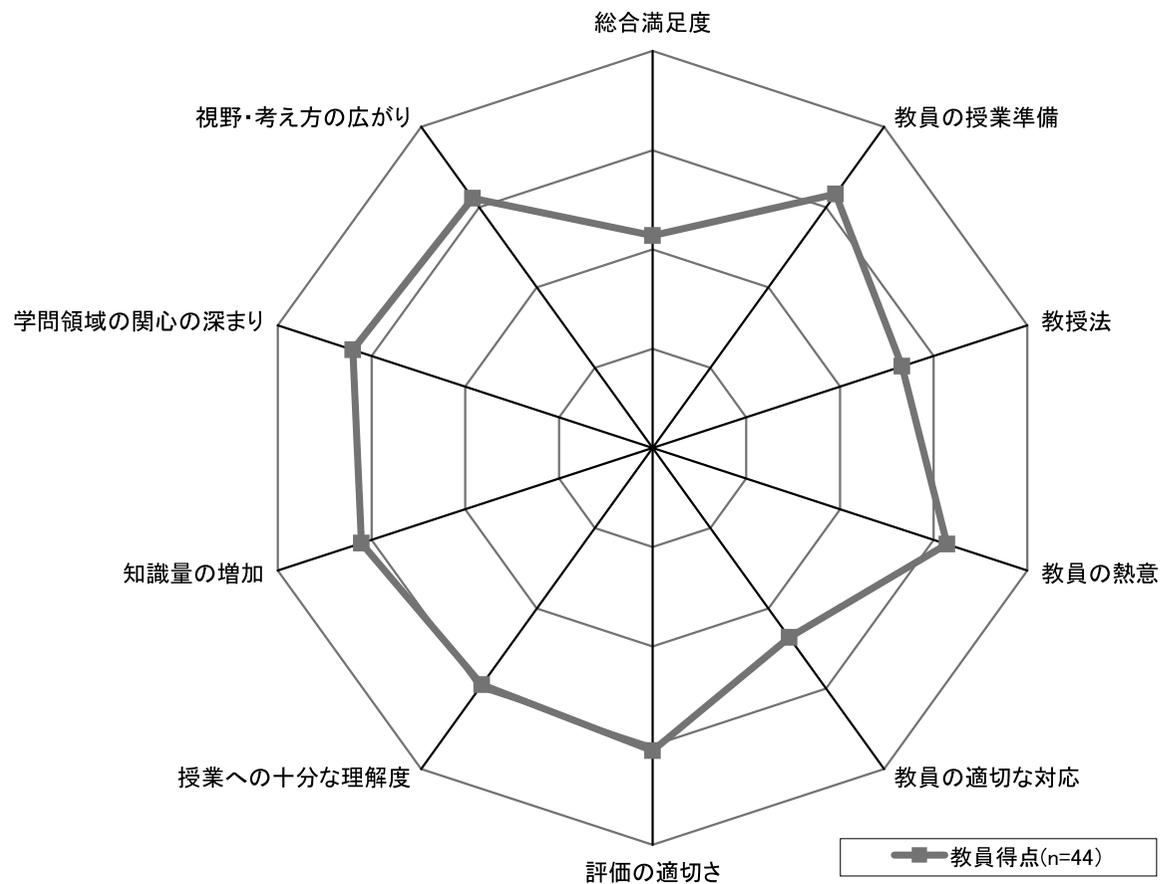
受講者数が少ないので、ほぼ予感した通りの結果が出ている。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	4.00	3.83	3.67	4.00	4.00	3.83	3.33	3.50	3.67	3.67

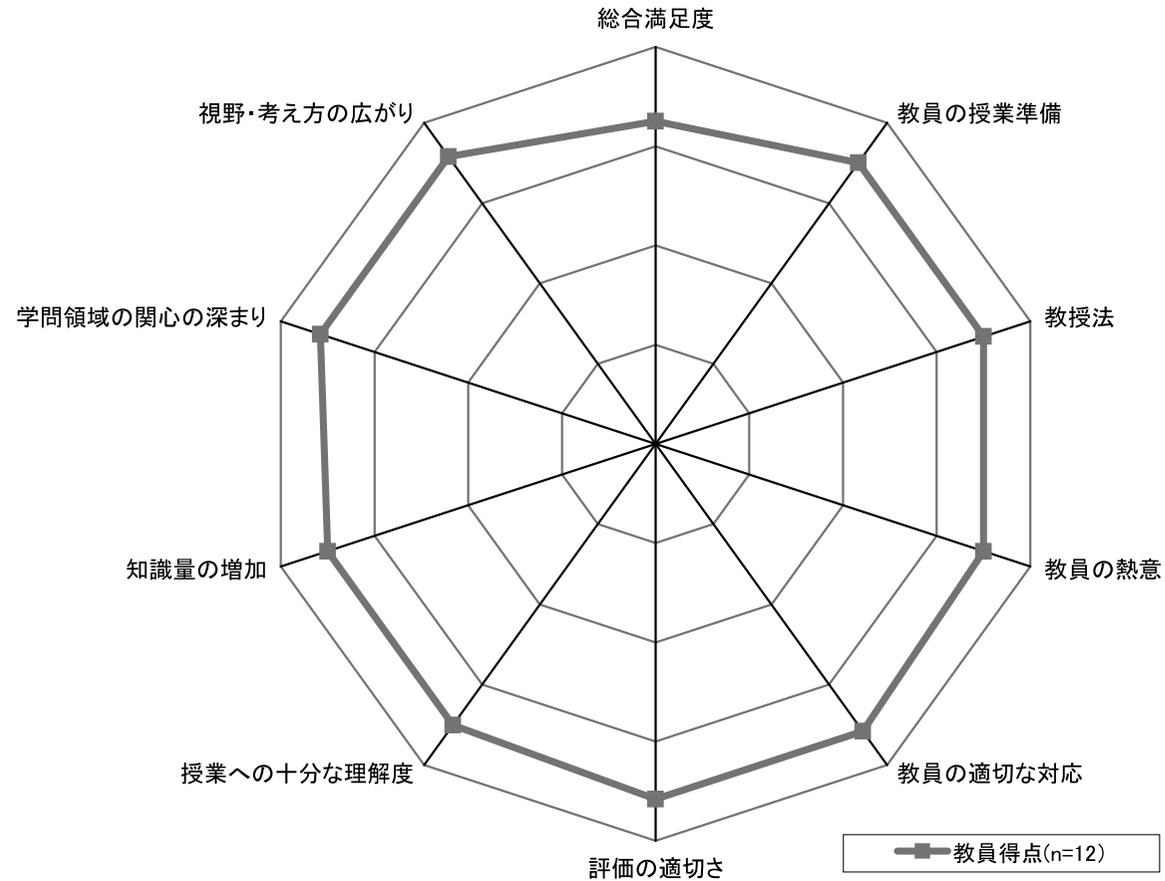
今回のアンケートにおける意見を参考にして、今後の改善につなげたいと思います。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	2.14	3.16	2.66	3.14	2.36	3.05	2.95	3.11	3.20	3.11

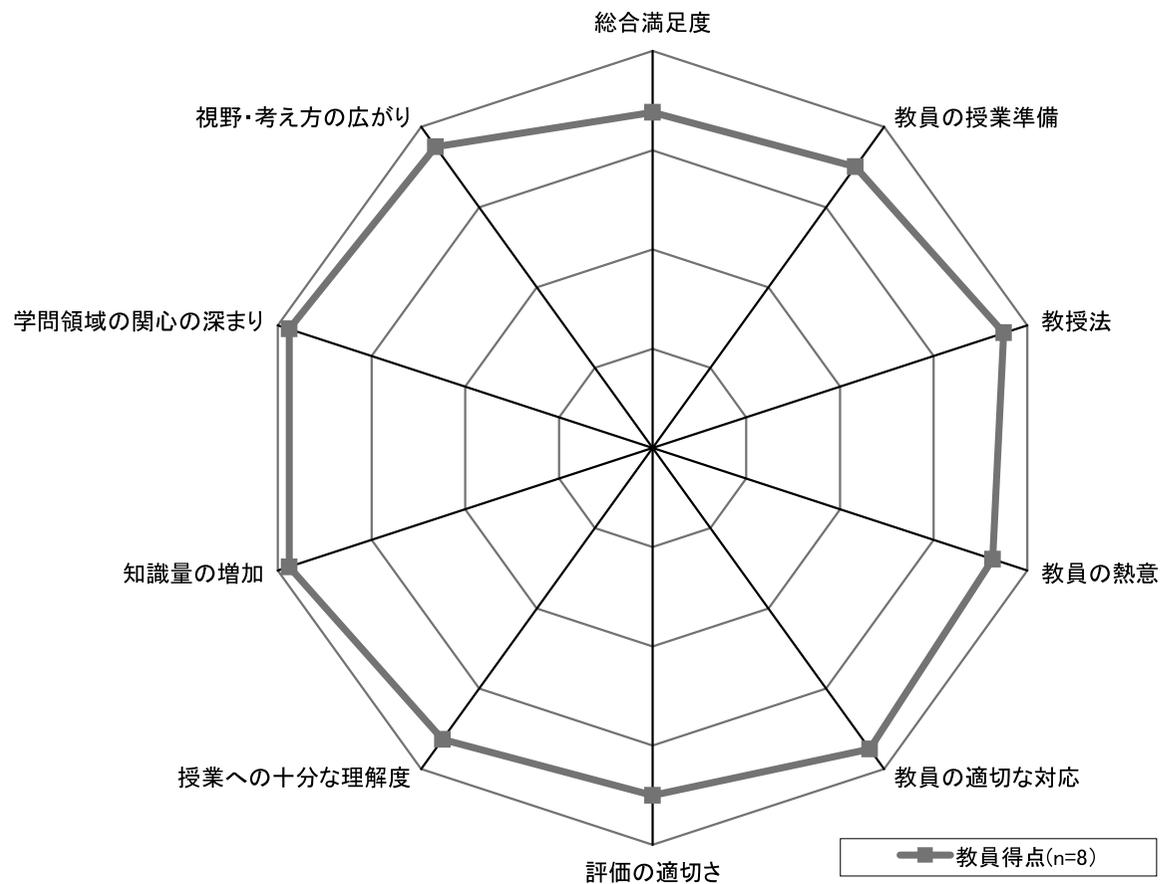
少人数の授業なので、今回のアンケートにおける意見を参考にして、さらにきめ細かい授業を行いたいと思います。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	3.25	3.50	3.50	3.50	3.58	3.58	3.50	3.50	3.58	3.58

読書会形式で、事前予習を全員に義務付けているが、そのチェックが不十分と反省している(時間が足りない)

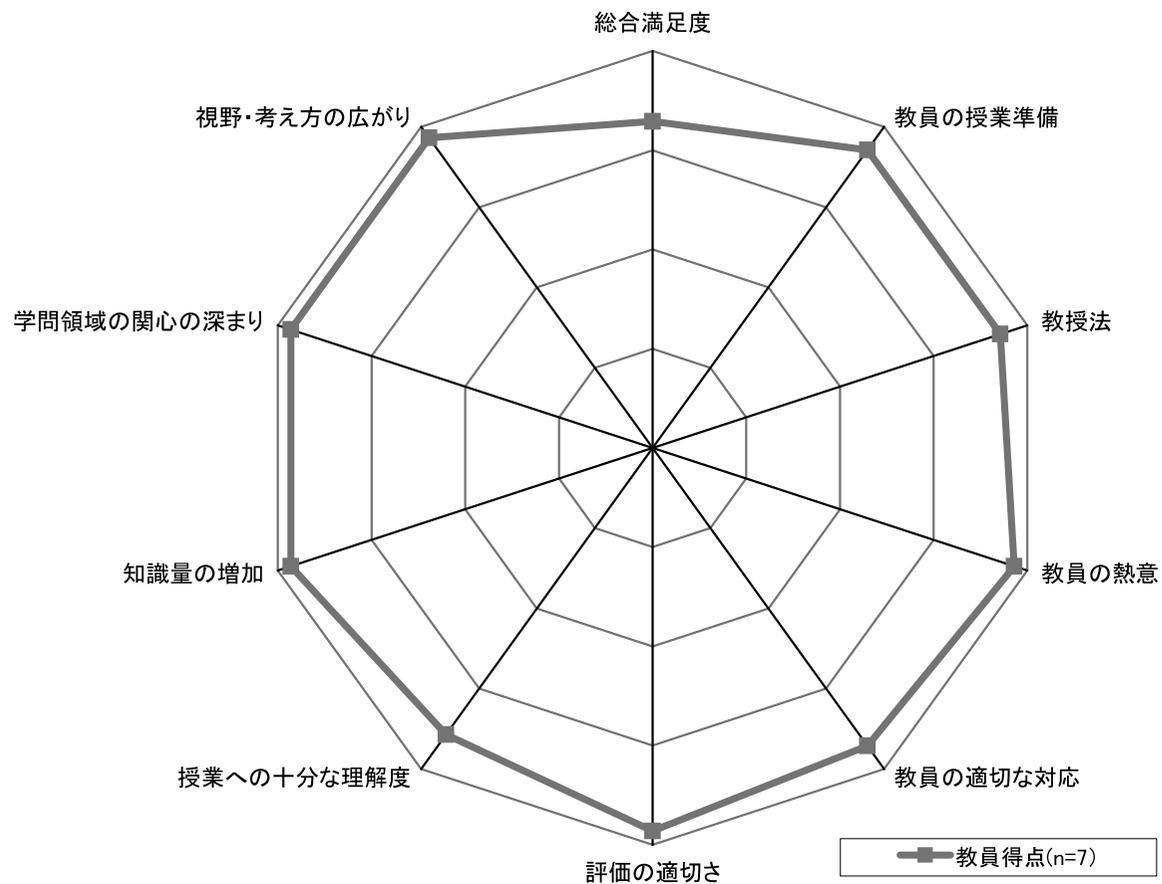


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	3.38	3.50	3.75	3.63	3.75	3.50	3.63	3.88	3.88	3.75

【金曜4限 西洋史演習(古代史)Ⅱ】

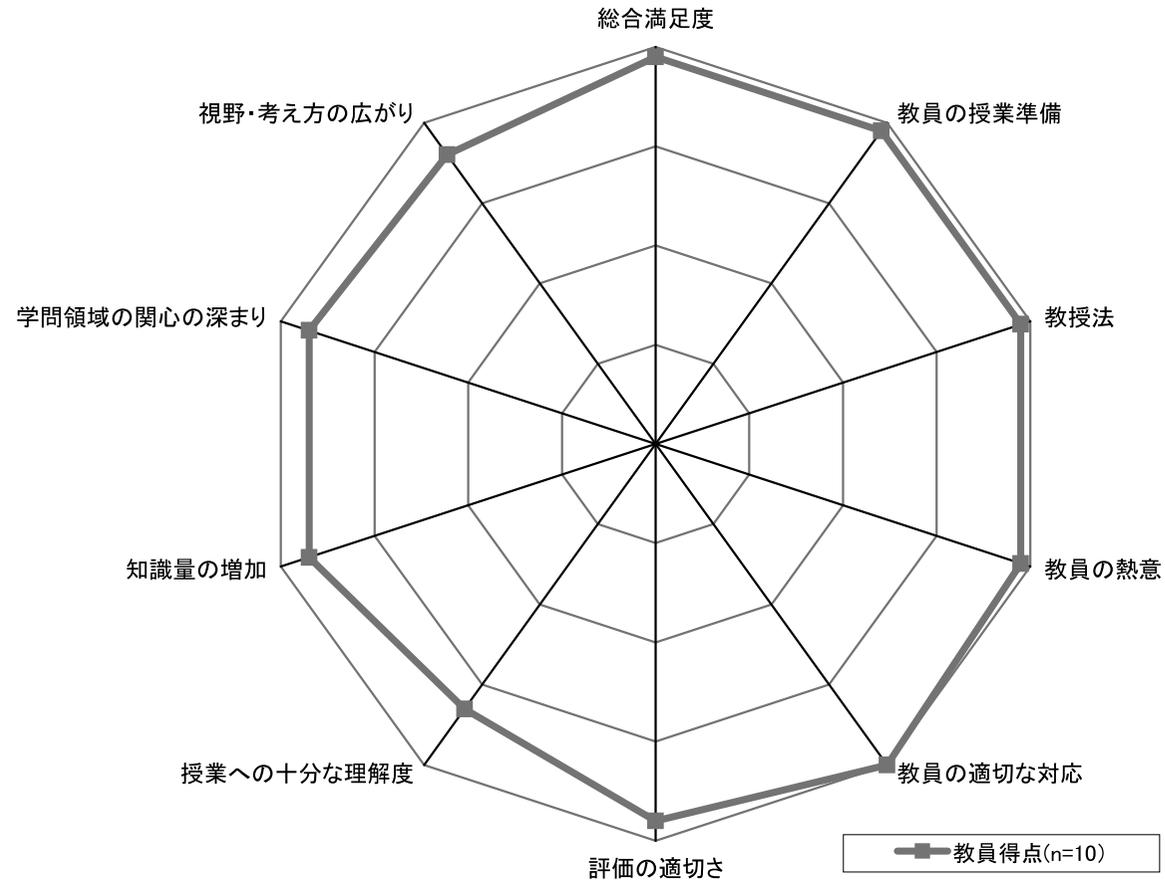
事前予習を全員に義務付けているが、時間的制限のため、そのチェックが不十分と反省している。



	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	3.29	3.71	3.71	3.86	3.71	3.86	3.57	3.86	3.86	3.86

【火曜5限 日本史演習(古代史)Ⅱ】

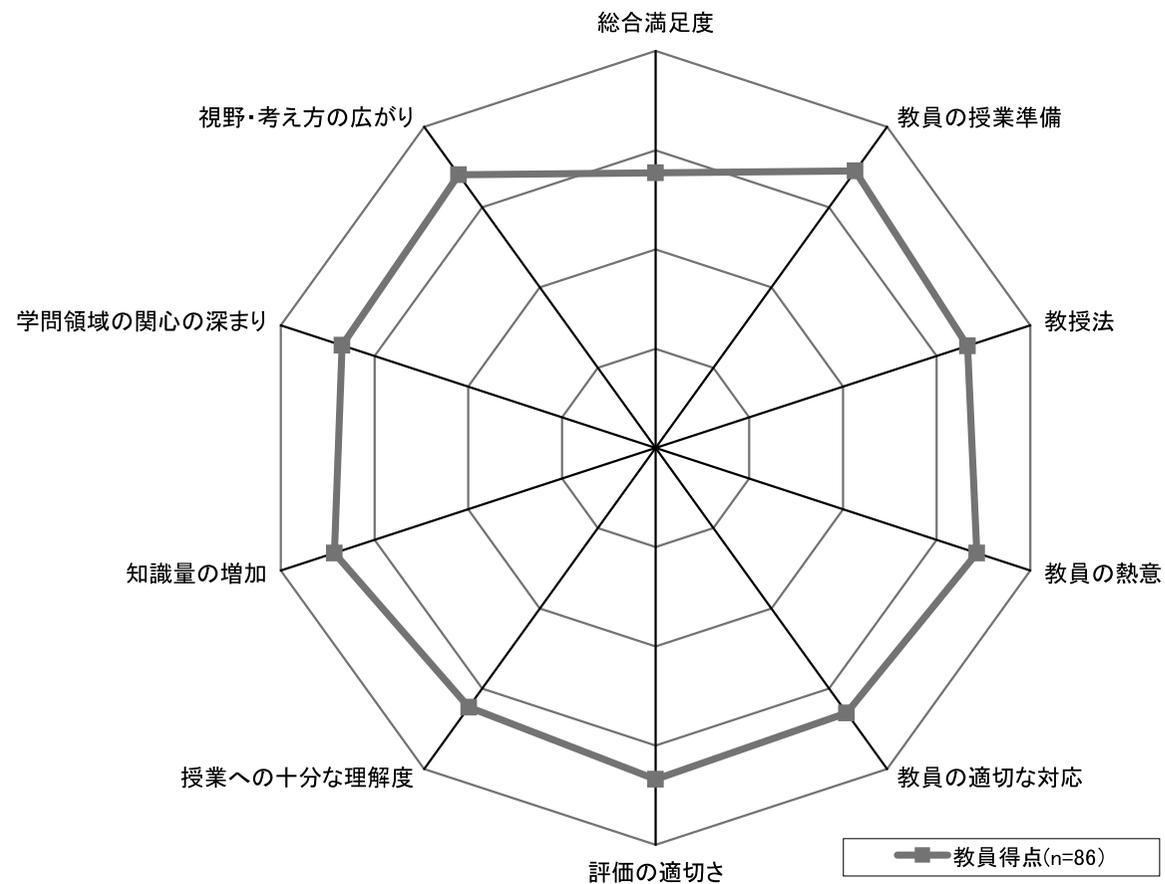
秋学期は講義科目がなく、仕方ないので演習のアンケートとしたが、卒論指導に不満のある学生もあり驚いた。ちょうど、これまでのゼミの運営のあり方では現在の学生の能力を育成しがたいと感じていたので、より生産的な形で卒論指導を盛り込み学生の満足度を高めたい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	3.90	3.90	3.90	3.90	4.00	3.80	3.30	3.70	3.70	3.60

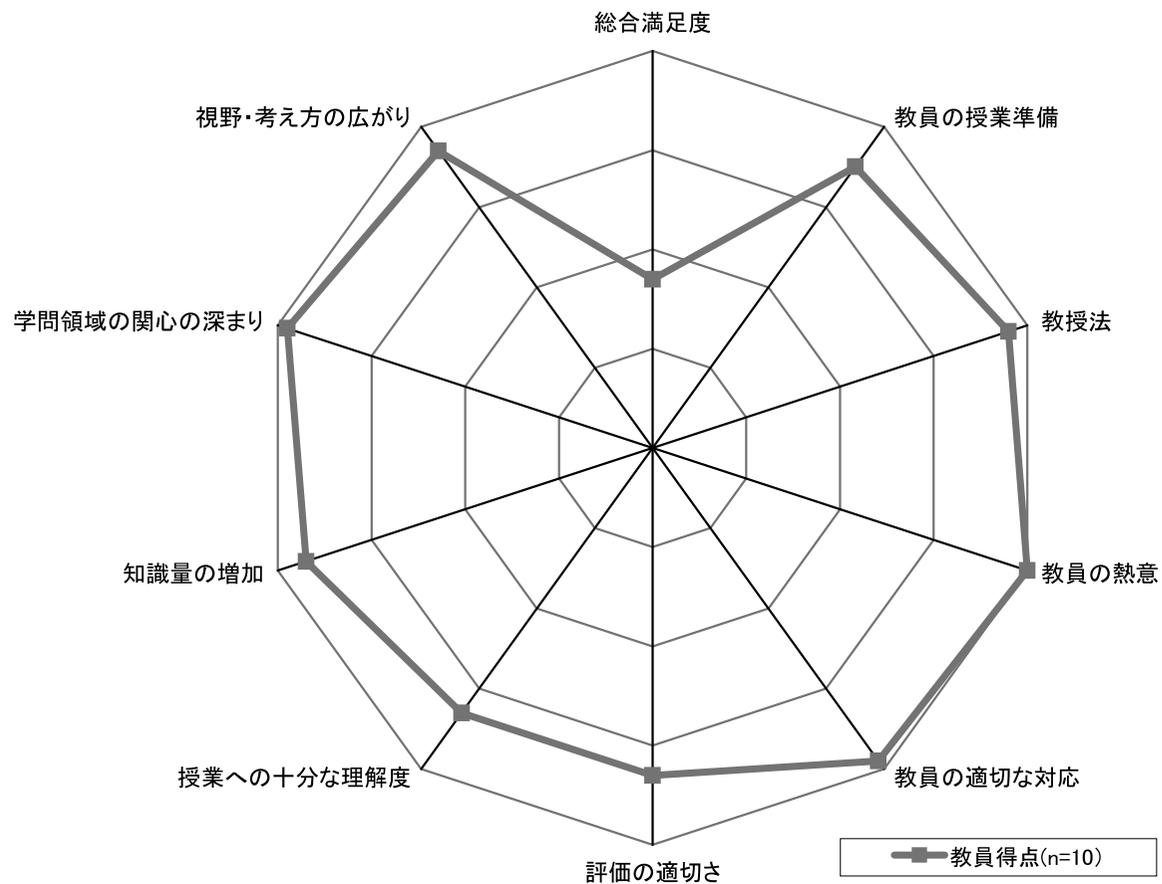
自由記述で「話はわかりやすいが、本論はつかみにくかった」という指摘があった。各回の流れやまとめをより意識するよう心がけたい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	2.77	3.45	3.33	3.43	3.30	3.34	3.23	3.43	3.35	3.40

テキストが少し難しかったようである。それとは別に、購読の仕方に工夫が必要かもしれない。

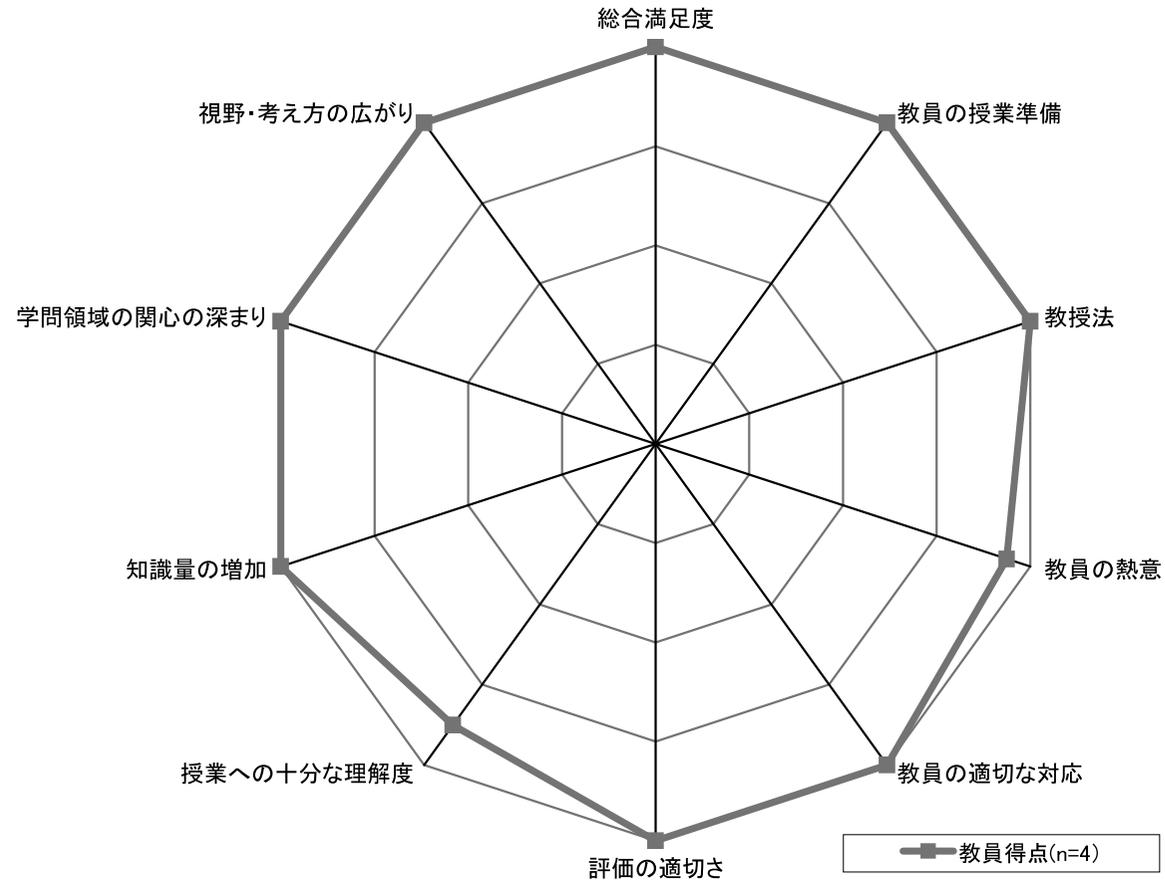


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	1.70	3.50	3.80	4.00	3.90	3.30	3.30	3.70	3.90	3.70

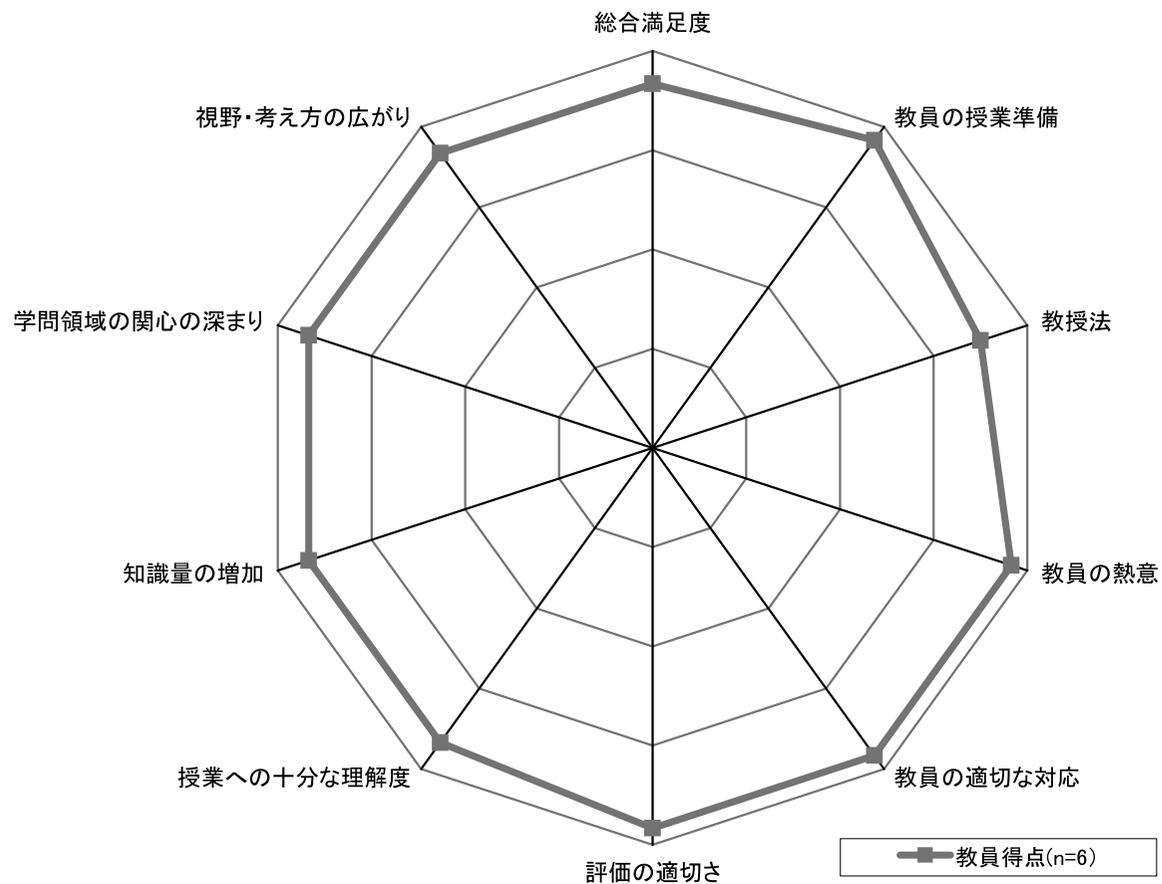
【木曜2限 史料講読演習(日本史)】

史料購読の基本を修得するという当初の目標を十分達成でき、受講生もその修得に励んだと思う。



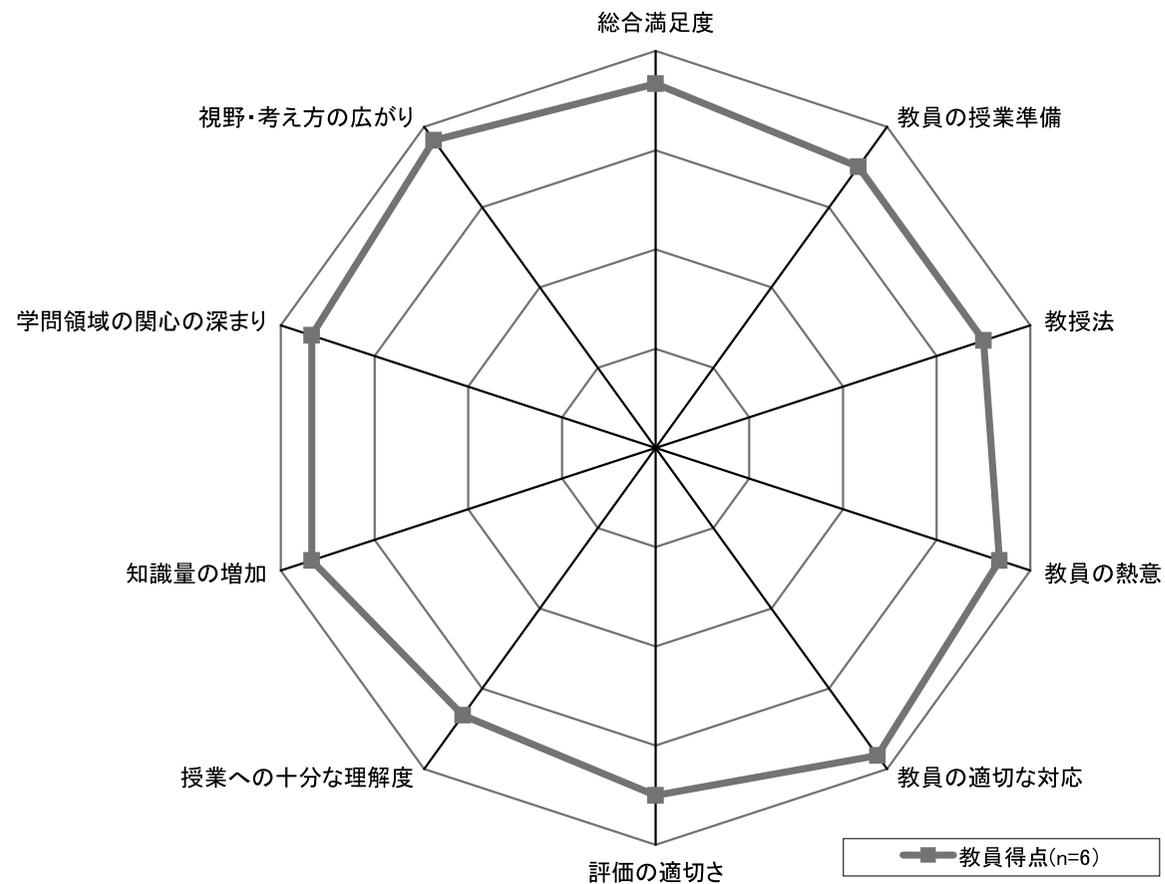
※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	4.00	4.00	4.00	3.75	4.00	4.00	3.50	4.00	4.00	4.00



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	3.67	3.83	3.50	3.83	3.83	3.83	3.67	3.67	3.67	3.67



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.80	3.47	3.23	3.47	3.34	3.34	3.16	3.36	3.37	3.35
教員得点	3.67	3.50	3.50	3.67	3.83	3.50	3.33	3.67	3.67	3.83

3. 国文学科

学科全体

回答者の属性

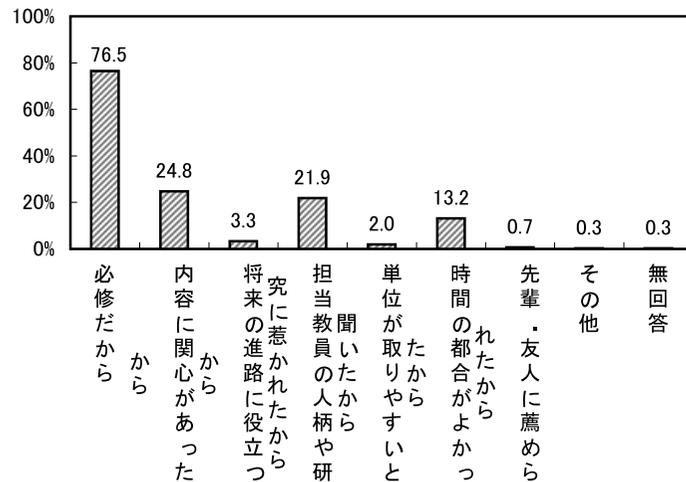
◆学年

回答者数	1年	2年	3年	4年	大学院	その他	無回答
302人	39.1%	37.7%	11.6%	9.3%	0.0%	0.0%	2.3%

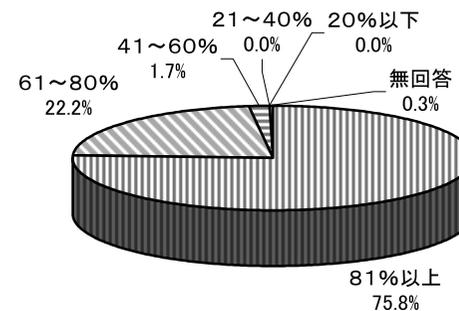
◆性別

回答者数	男	女	無回答
302人	27.8%	69.5%	2.6%

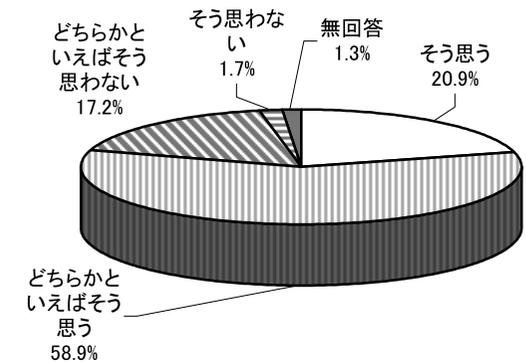
Q1. 授業を登録した理由(複数回答可)



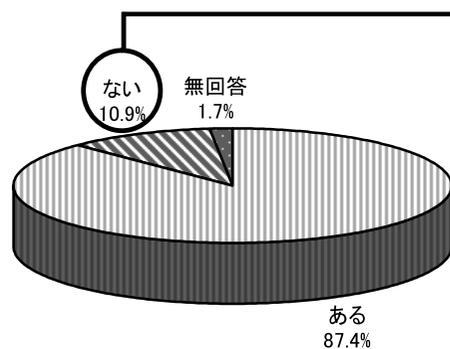
Q2. 授業の出席率



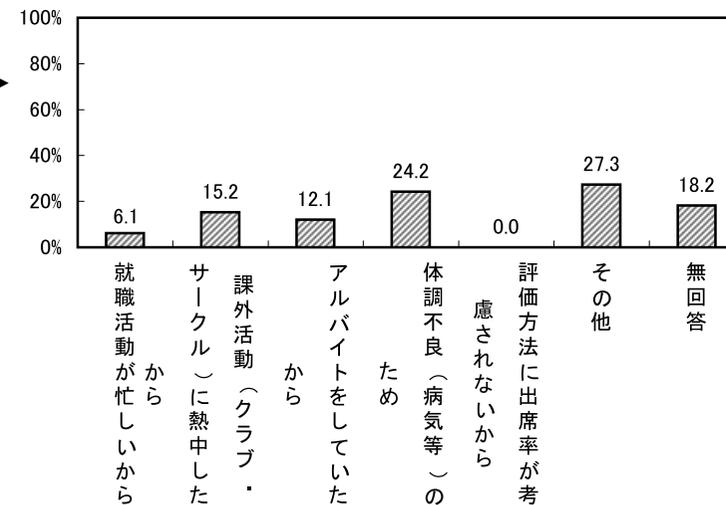
Q3. 授業に意欲的に取り組んだか



Q4. 授業を評価する資格の有無

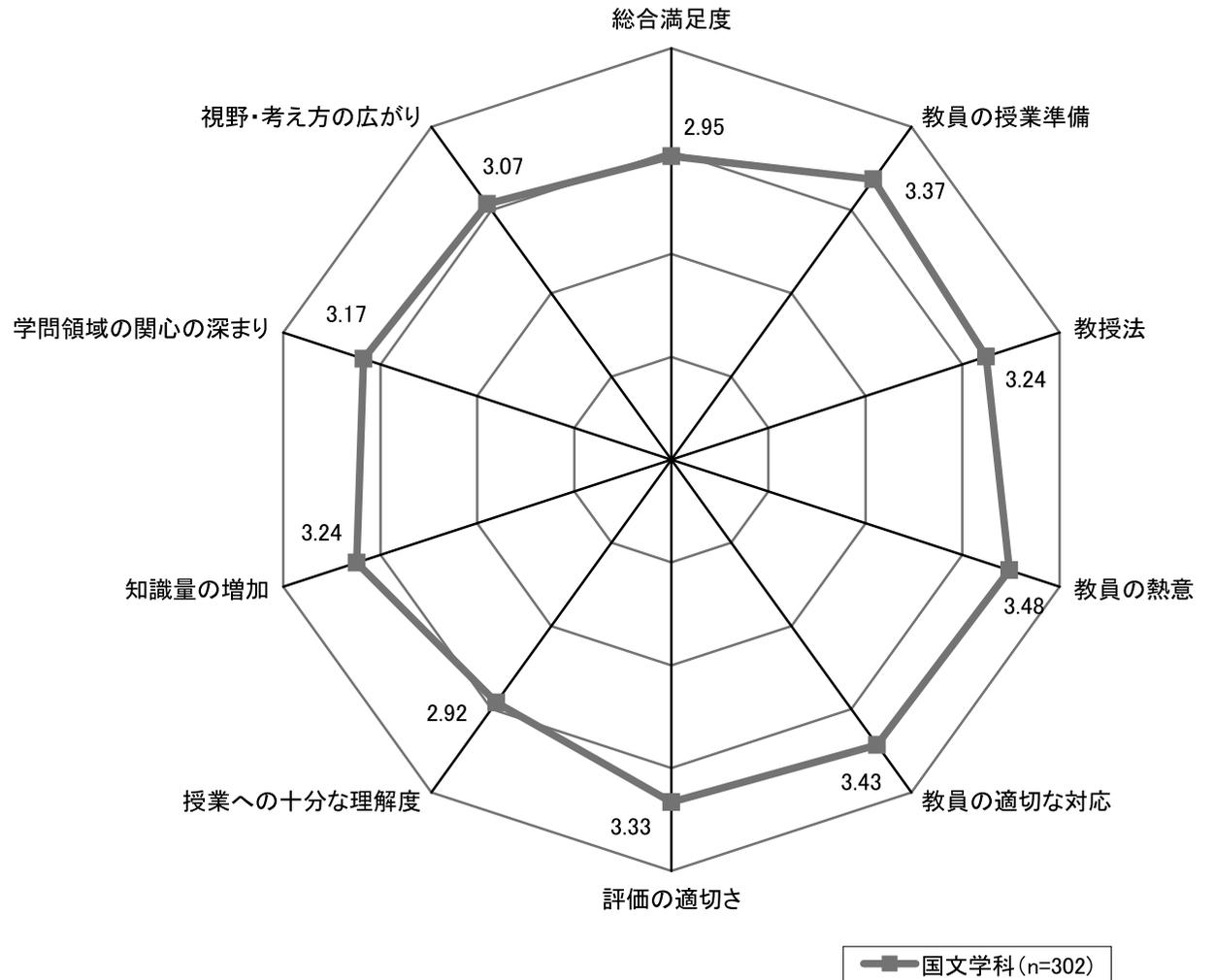


SQ4. 出席率が悪い理由(複数回答可)



■学科・研究室開講科目調査結果全体に対する感想

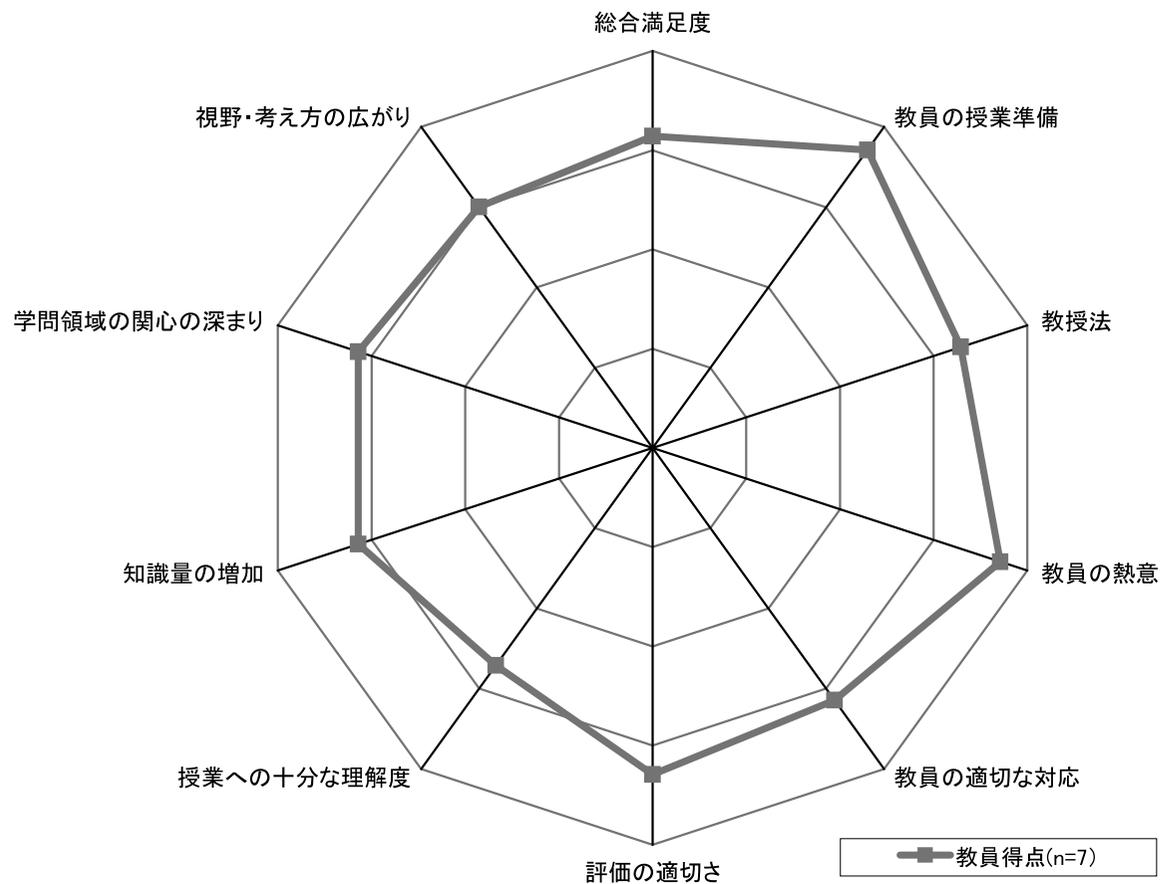
どの授業もほぼ同じような傾向を示していて、アンケート自体の必要性を疑いたくもなるが、その上で、全体的傾向として、学生は教員に対しては満足しているにも関わらず、自分自身に対しては必ずしもそうではない、と読めるかと思われる。「古典文学特講Ⅲb」の「教員の授業準備」「教員の熱意」、「古典文学演習Ⅰb」の「評価の適切さ」、「漢文学演習Ⅰb」の「教員の適切な対応」、「国語学概説Ⅱ」の「教員の授業準備」「教員の熱意」「教員の適切な対応」、「国語学演習Ⅰb」の「教員の授業準備」「教授法」「教員の熱意」「教員の適切な対応」「評価の適切さ」、「漢文学基礎Ⅱ」の「教員の熱意」「教員の適切な対応」、「古典文学特講Ⅱb」の「教授法」のポイントが高く、「古典文学特講Ⅱb」の「学問領域の関心の深まり」「知識量の増加」は若干例外的だが、「古典文学特講Ⅲb」「古典文学演習Ⅰb」「古典文学特講Ⅰb」「国語学概説Ⅱ」の「授業への十分な理解度」および「古典文学特講Ⅰb」「漢文学基礎Ⅱ」「古典文学特講Ⅱb」の「総合満足度」が他項目に比して低い。そのこと自体、学生の気質を示し得ているかも知れないが、演習の実質通年化など、カリキュラム改革に向けての資料として活用したい。



※4点満点

各教員別

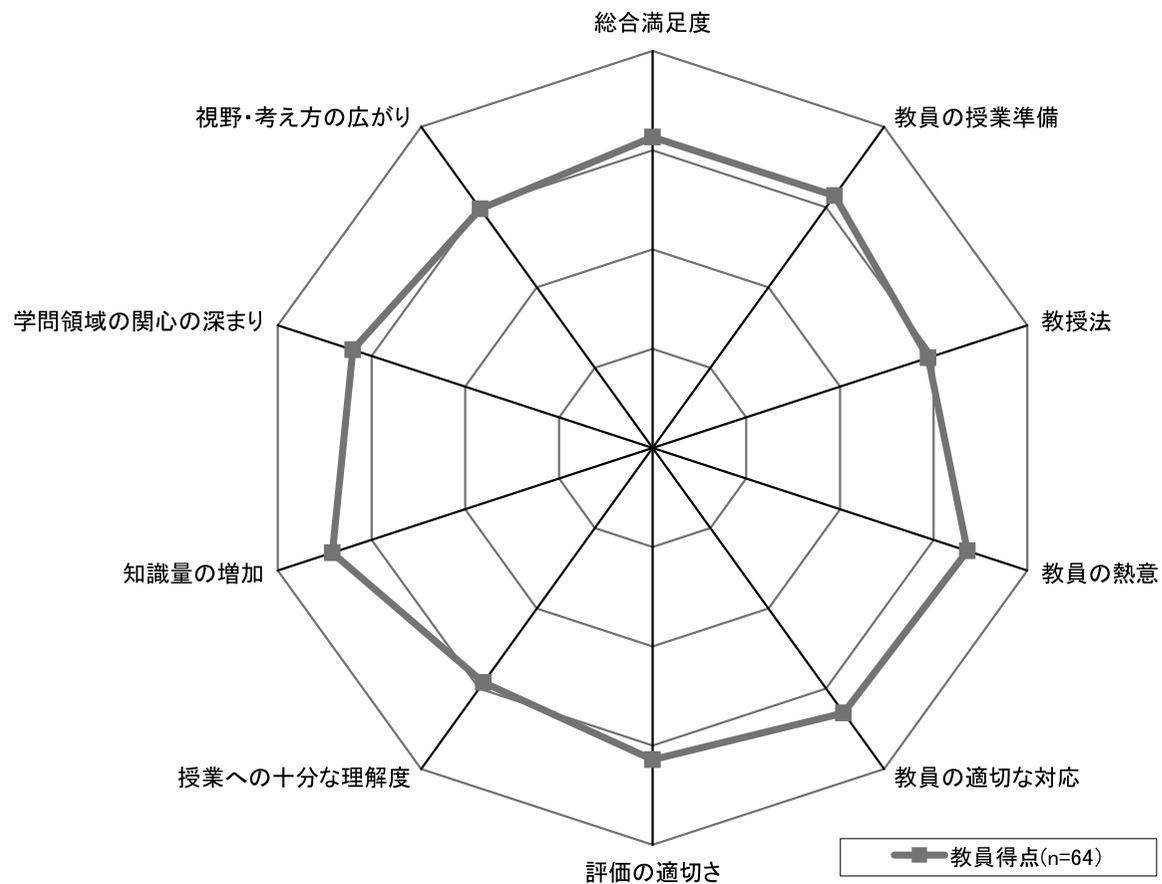
授業内容が十分に理解できなかった人が多く、残念な気もするが、これを契機に文学の奥深さを自ら探ろうとすればと思う。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.95	3.37	3.24	3.48	3.43	3.33	2.92	3.24	3.17	3.07
教員得点	3.14	3.71	3.29	3.71	3.14	3.29	2.71	3.14	3.14	3.00

毎回の小テストは負担であるらしいが、力をつけるためにはやむを得ないと考えているようである。実施の方法については、なお注意すべき点のあることがわかった。

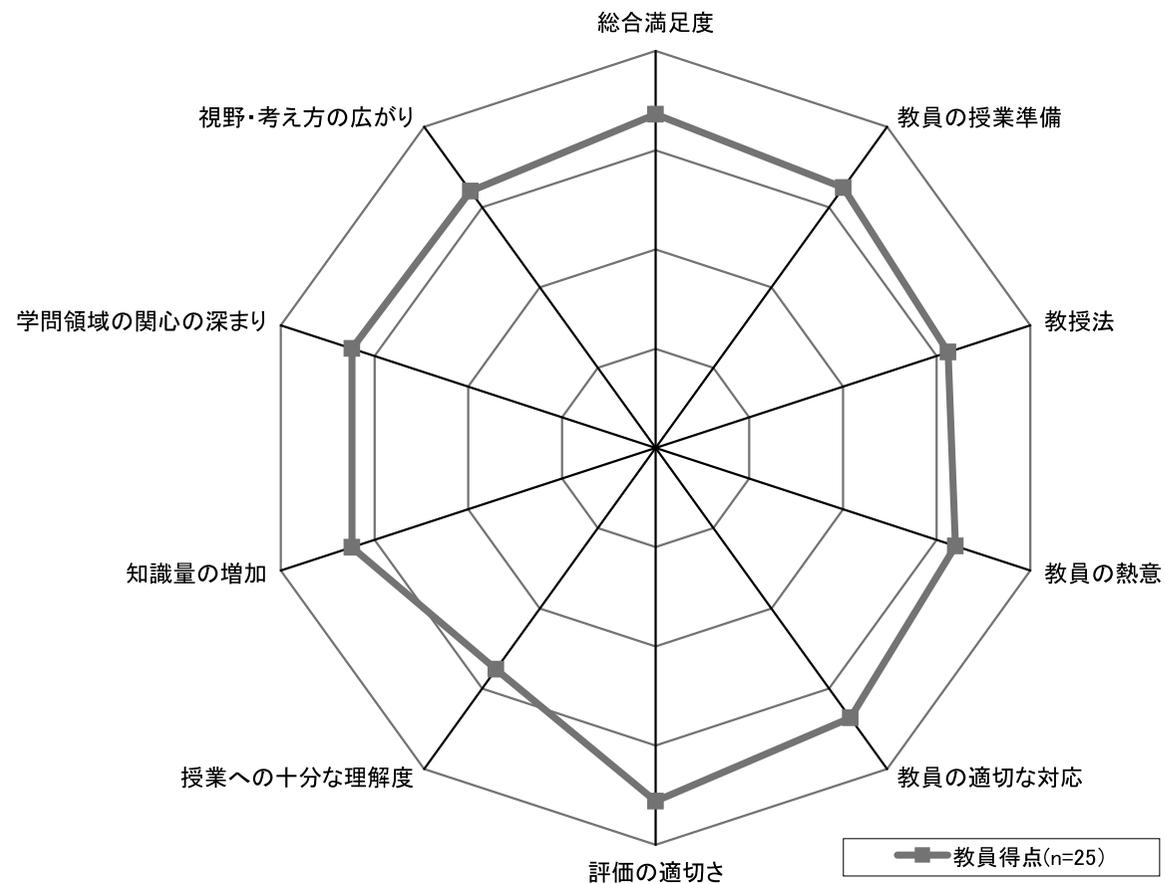


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.95	3.37	3.24	3.48	3.43	3.33	2.92	3.24	3.17	3.07
教員得点	3.13	3.14	2.94	3.36	3.30	3.14	2.92	3.42	3.20	2.98

【火曜4限 古典文学演習 I b】

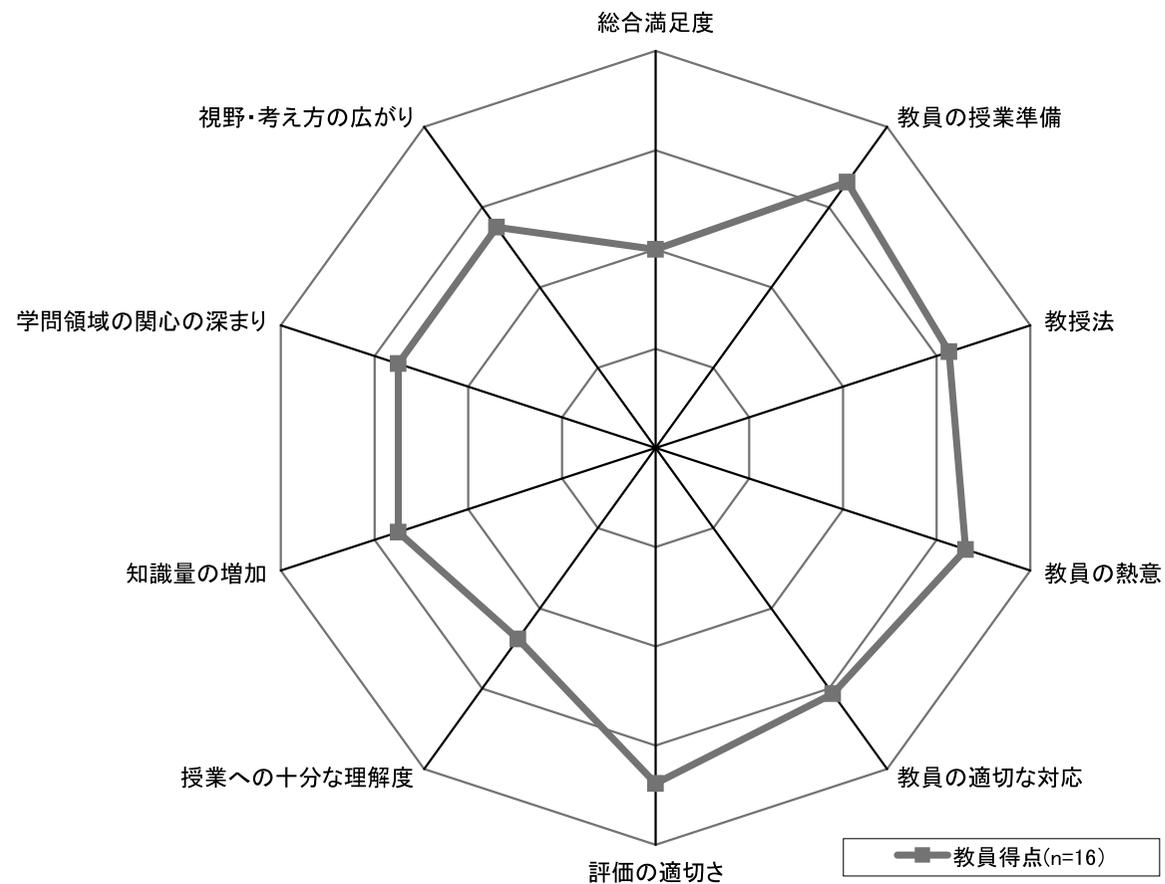
半期で30人全員発表という演習には、無理があり、内容を深めることも、訓みの実習にも適切でないように思う。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.95	3.37	3.24	3.48	3.43	3.33	2.92	3.24	3.17	3.07
教員得点	3.36	3.24	3.12	3.20	3.36	3.56	2.76	3.24	3.24	3.20

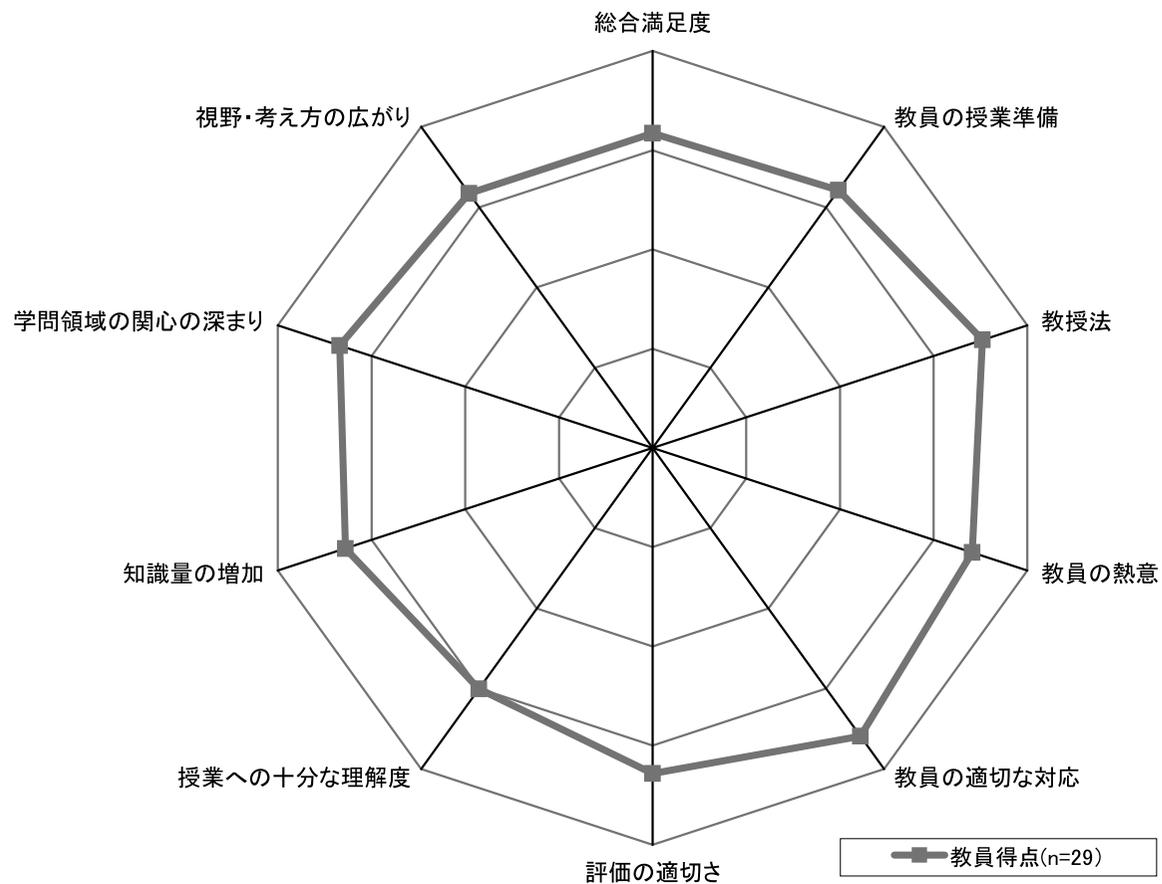
ゆとり世代の学力低下とどう折り合いをつけるかが課題。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.95	3.37	3.24	3.48	3.43	3.33	2.92	3.24	3.17	3.07
教員得点	2.00	3.31	3.13	3.31	3.06	3.38	2.38	2.75	2.75	2.75

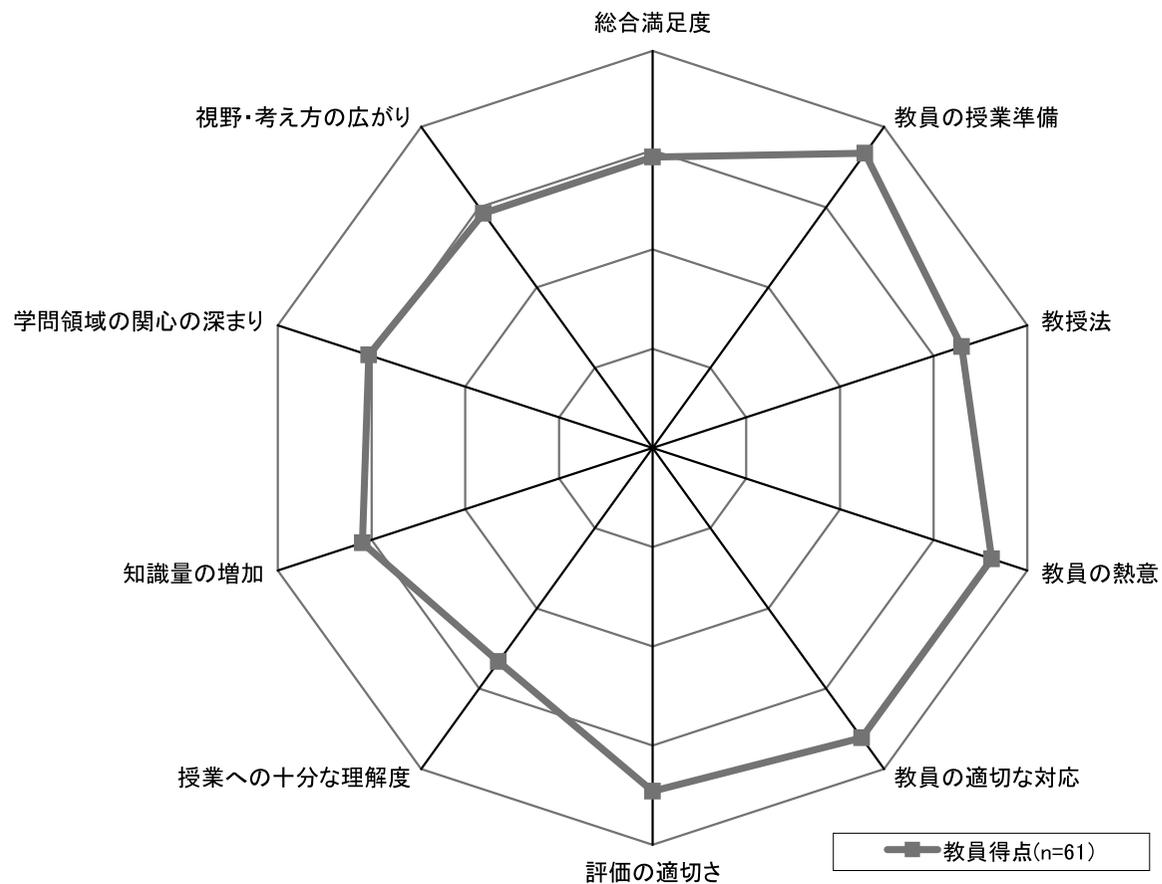
こちらが企図している事が、ある程度学生に理解されていることがわかり些か安堵した。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.95	3.37	3.24	3.48	3.43	3.33	2.92	3.24	3.17	3.07
教員得点	3.17	3.21	3.52	3.41	3.59	3.28	3.00	3.28	3.34	3.17

こちらの説明はおおむね伝わっているようだが、必修科目であり、また扱わなければならない事項も多岐にわたるため、内容をさらに精選する必要を感じた。学生自身に調査報告を行ってもらおう部分を増やし、主体的に授業に関わってもらおう工夫をしてみたい。

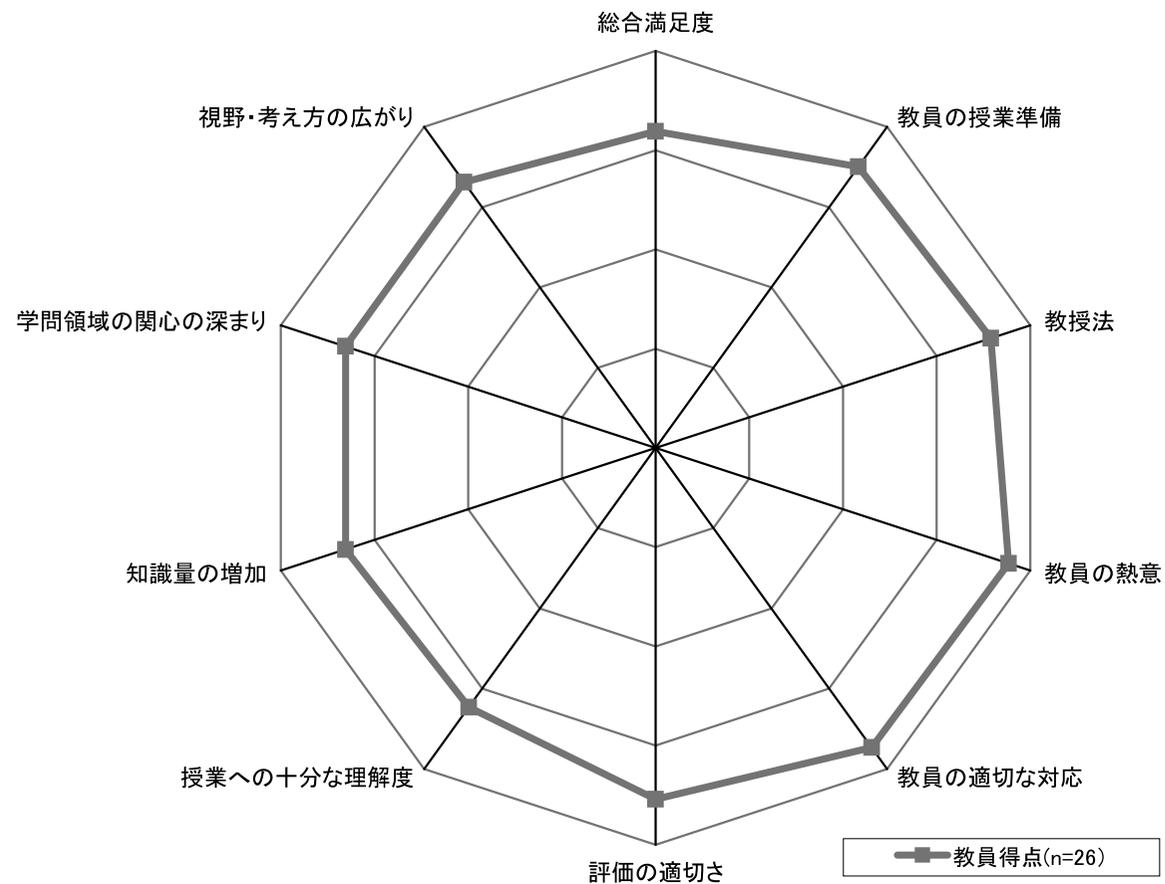


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.95	3.37	3.24	3.48	3.43	3.33	2.92	3.24	3.17	3.07
教員得点	2.93	3.67	3.30	3.62	3.61	3.46	2.66	3.10	3.03	2.92

【水曜1限 国語学演習 I b】

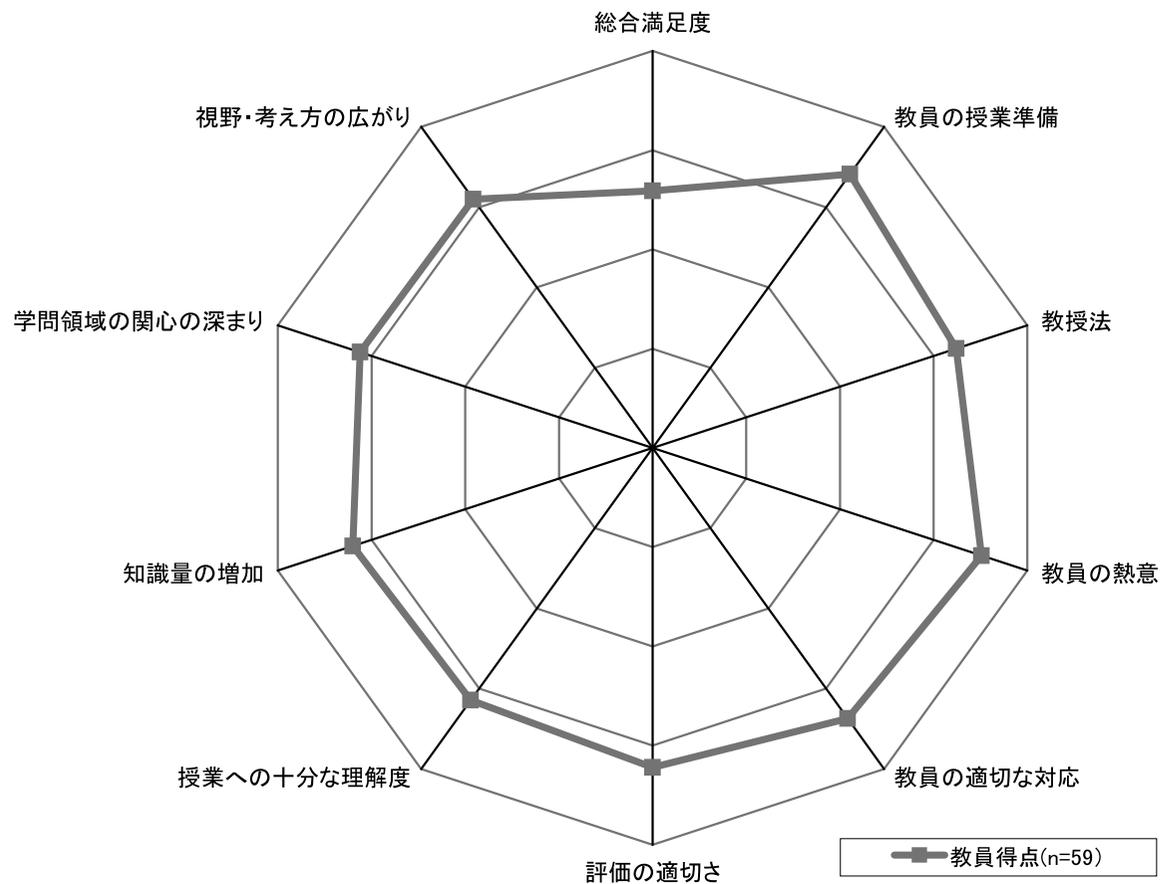
研究発表に対しこちらが行った助言については、適切であったようだが、質疑応答に十分な時間が取れなかった。30名の受講定員でも半期科目の形を取らざるをえないのは理解するが、履修指導上は、原則として春学期と秋学期の演習を継続履修させ、一体的に運営するよう変更したいと考える。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.95	3.37	3.24	3.48	3.43	3.33	2.92	3.24	3.17	3.07
教員得点	3.19	3.50	3.58	3.77	3.73	3.54	3.23	3.31	3.31	3.31

授業の形態については現状でよいように思われる。テスト、提出物の採点・返却をなるべく速やかに行いたい。準備を十分にし、内容の充実を図りたい。

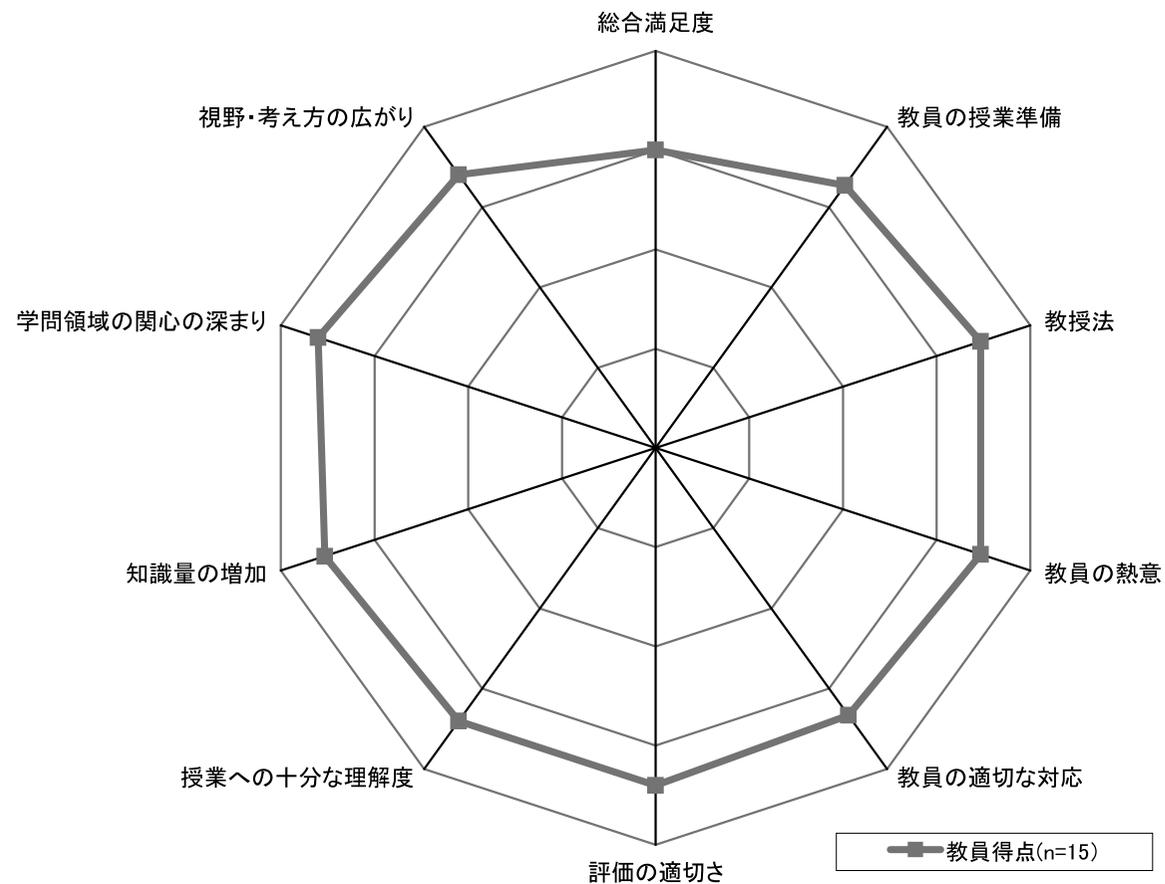


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.95	3.37	3.24	3.48	3.43	3.33	2.92	3.24	3.17	3.07
教員得点	2.59	3.41	3.24	3.51	3.37	3.22	3.14	3.20	3.12	3.10

【木曜1限 古典文学特講Ⅱb】

朝1限のため受講数が少なかったのですが、熱心な学生が受講してくれた。自分の中ではいい学生に恵まれて充分燃焼できた時間だったと思う。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.95	3.37	3.24	3.48	3.43	3.33	2.92	3.24	3.17	3.07
教員得点	3.00	3.27	3.47	3.47	3.33	3.40	3.40	3.53	3.60	3.40

4. 英文学科

学科全体

回答者の属性

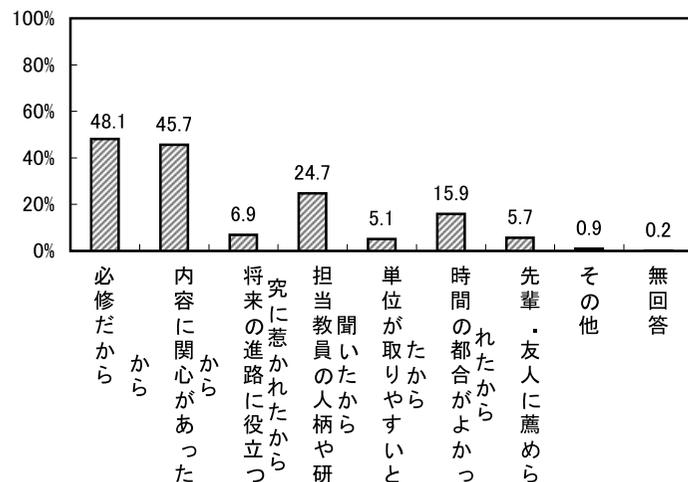
◆学年

回答者数	1年	2年	3年	4年	大学院	その他	無回答
1084人	30.9%	44.2%	11.0%	11.0%	0.4%	0.5%	2.1%

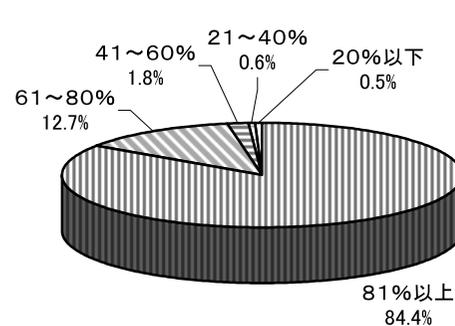
◆性別

回答者数	男	女	無回答
1084人	20.9%	76.0%	3.0%

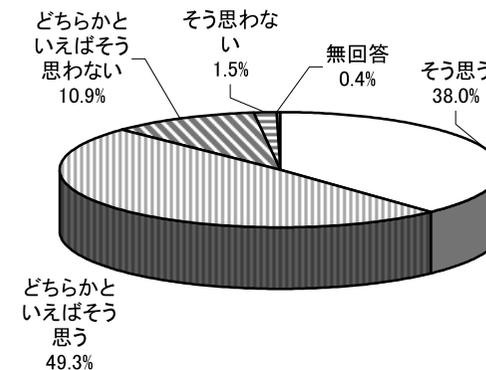
Q1. 授業を登録した理由(複数回答可)



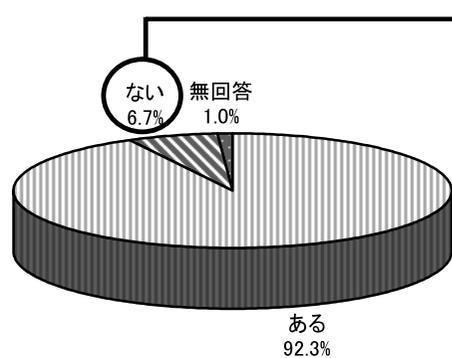
Q2. 授業の出席率



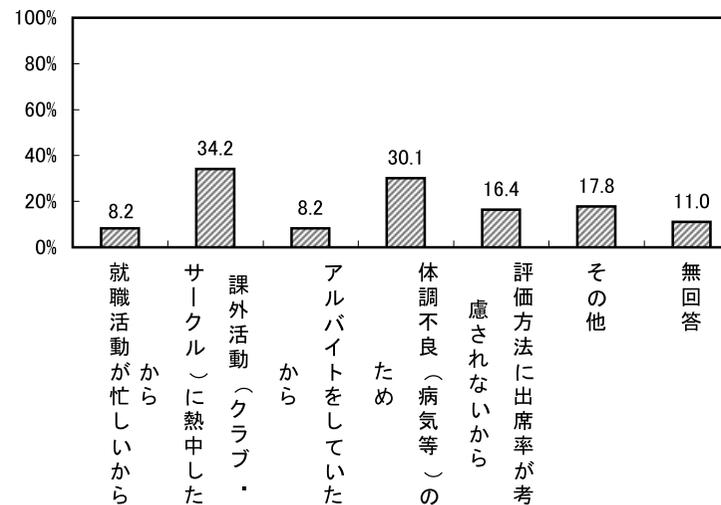
Q3. 授業に意欲的に取り組んだか



Q4. 授業を評価する資格の有無



SQ4. 出席率が悪い理由(複数回答可)



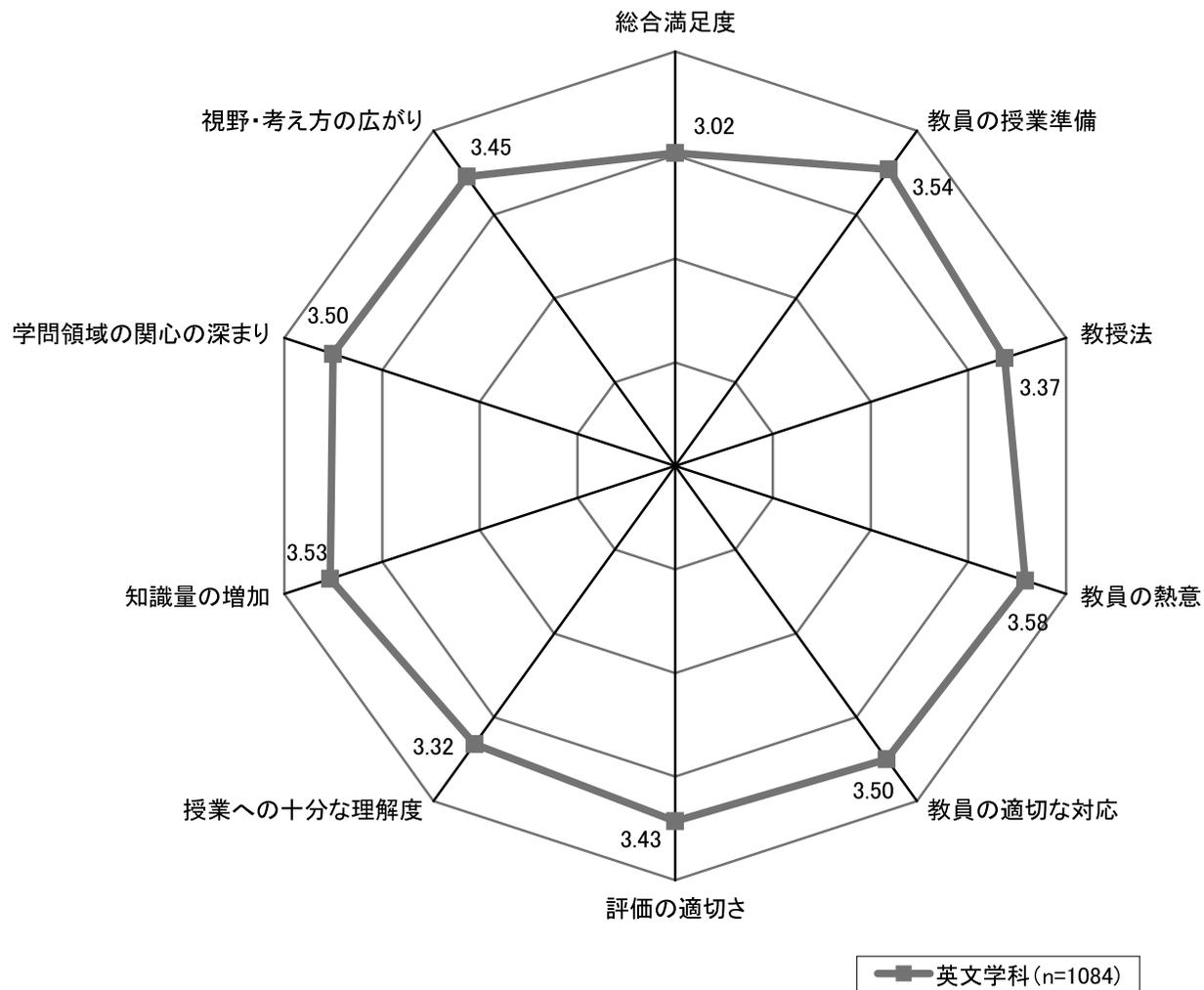
■ 学科・研究室開講科目調査結果全体に対する感想

わずかな例外はあるものの学科の授業の平均として全体的にバランスのとれた評価が出ている。特筆すべき点を挙げるとすれば、以下の点である。

まずチャートのなかで他の項目は高い値であるのに、総合満足度がそれに追いついていないものが散見される。アンケートの取り方の問題なのか、実際に学生にとっての「満足」がなんであるかを把握できていないのか、それとも他に原因があるのか、記述コメントを見ても判断しきれない点である。ひとつには必修となっている科目は、自分の希望でとっているものではないので、満足度が低くなっている可能性もある。これについてはどこに原因があるのかを調べる必要がある。

つぎに、授業理解度が他のカテゴリーに比べて低い場合がある。教師の熱意や教授法の評価は高いのに、理解度が追いついていない。この原因として、学生のレベルの問題が考えられる。昨今学生の思考力や理解力の差が広がってきている。ある程度の力をもった学生をターゲットにして授業をした場合、下位レベルの学生には難しすぎる場合もあるのかもしれない。そもそも大学の学問はすぐに理解できずとも、学修を重ねていくことで徐々に理解していくものもある。この点についても、さらに調査するとともに、必要に応じて、どのように対処すべきかを今後の課題とするべきであろう。

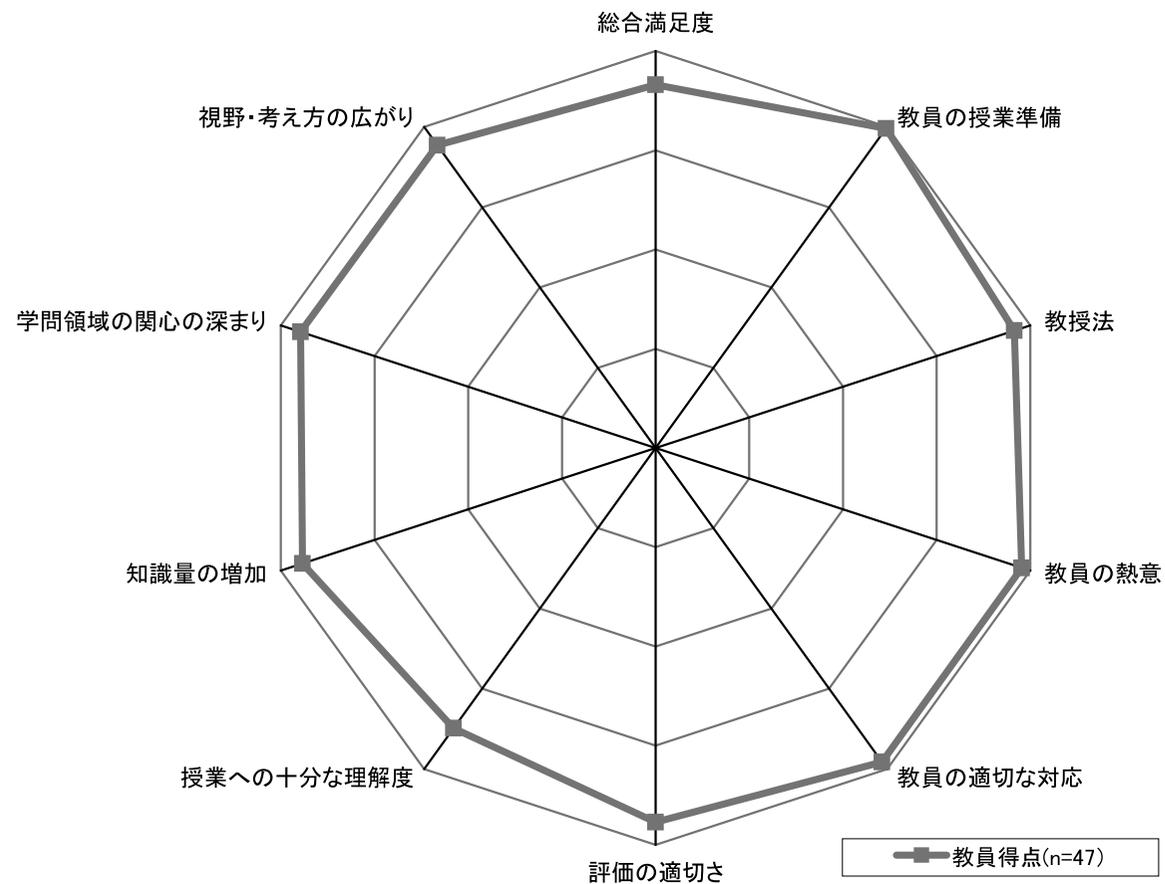
とはいえ、教員の熱意を学生たちが感じており、90%近くの学生が授業に意欲的に取り組んだと自己評価しているだけでなく、教員としても学生の意欲の高さを感じることから、よい授業を生み出す学びのコミュニティーがあるように思われる。



※4点満点

各教員別

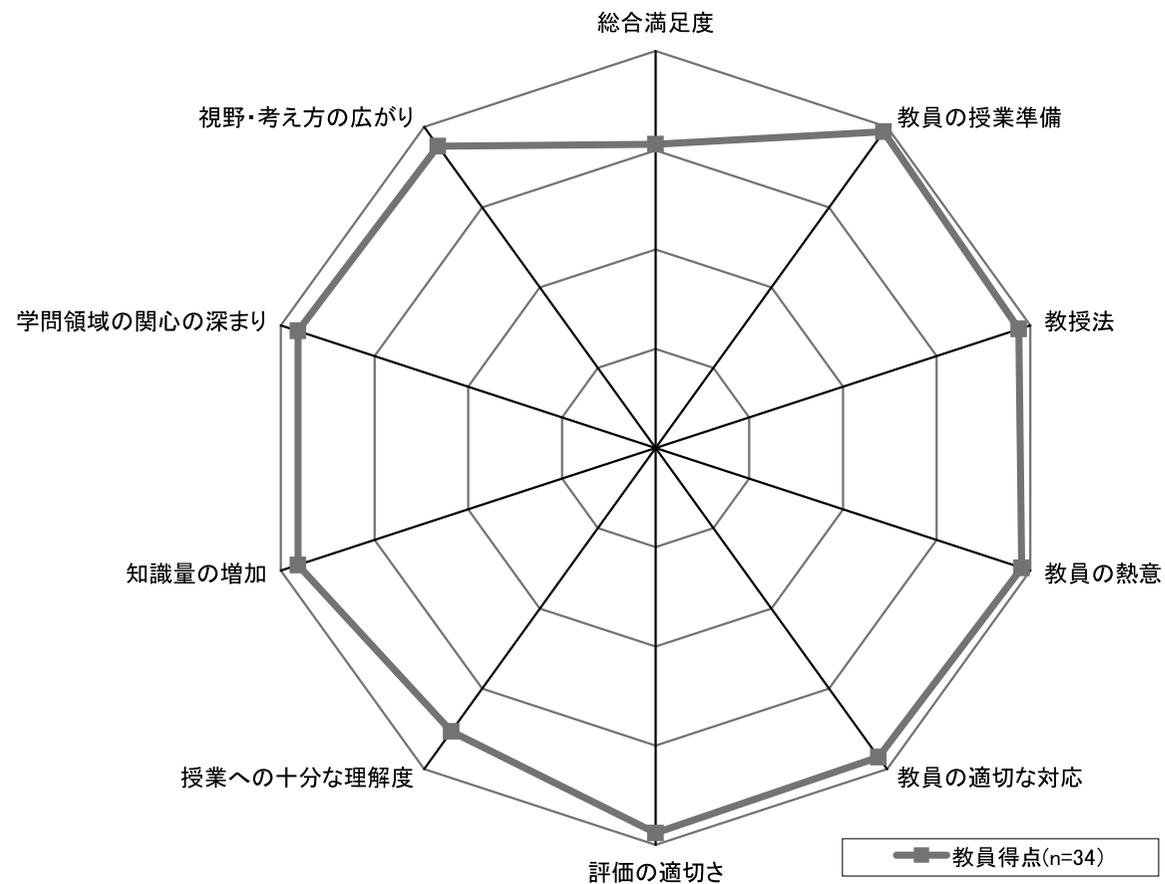
リアクションペーパーへの回答を意識して充実させるようにしたことにより一定の効果が見られた。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	3.66	3.98	3.83	3.91	3.91	3.77	3.49	3.77	3.79	3.77

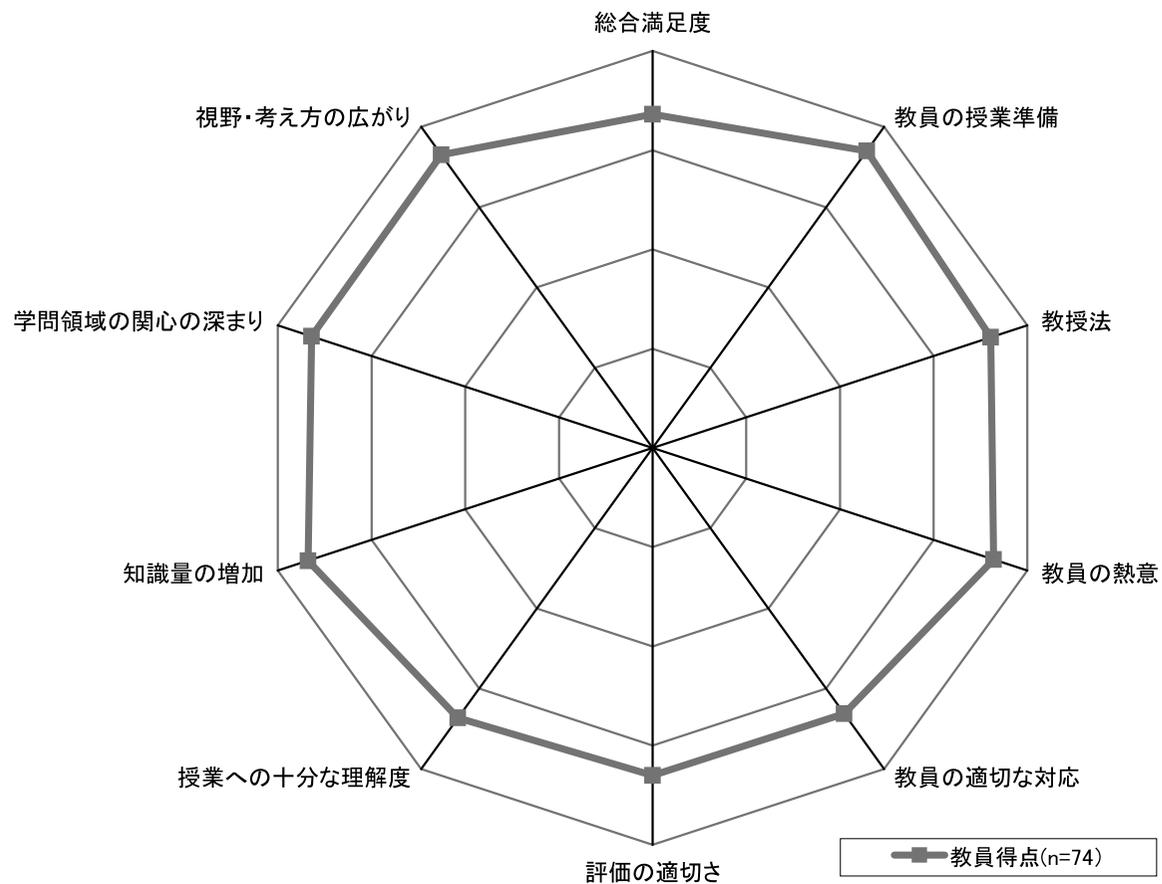
理解度が多少低く出ているが、コメントを見る限りねらいどおりの結果が出ていると思う。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	3.06	3.94	3.88	3.91	3.85	3.88	3.53	3.82	3.82	3.76

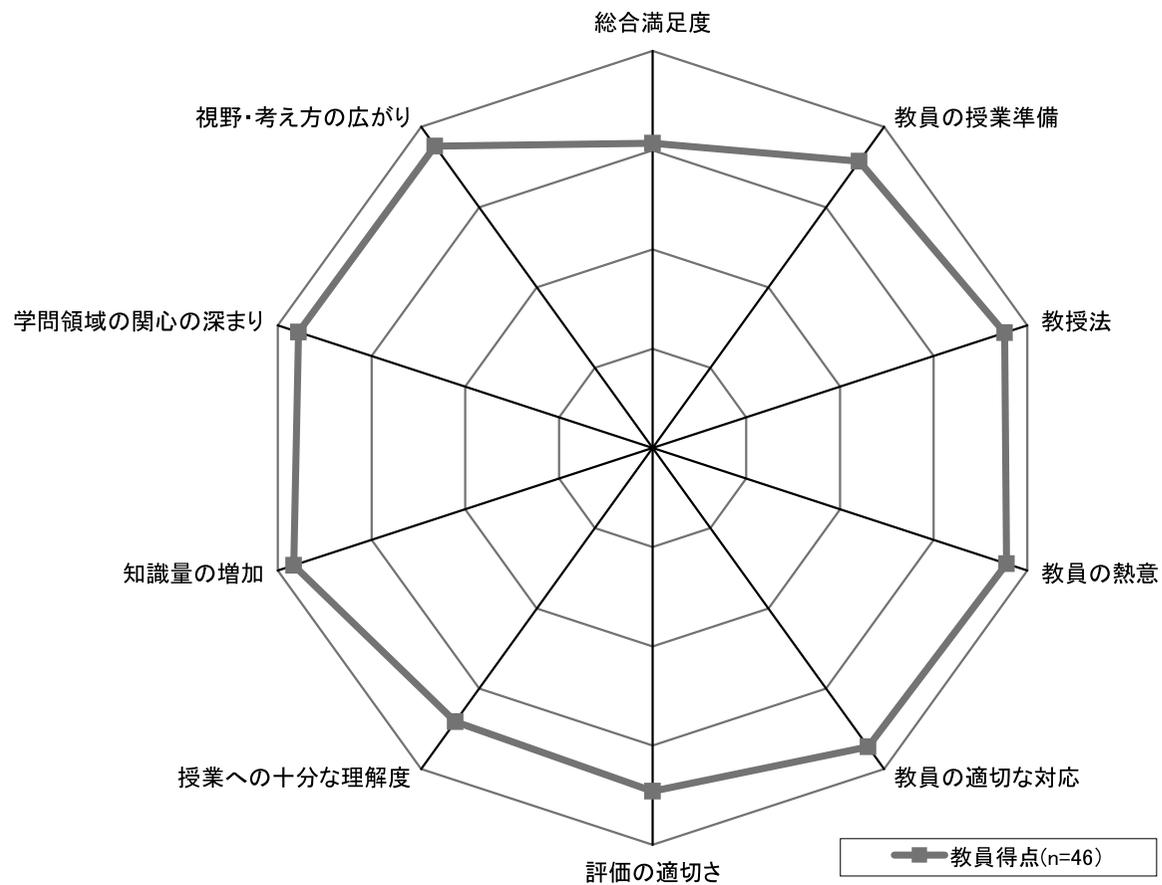
授業そのものは狙い通りに学生に受け取られていることが見て取れた。評価方法については大人数クラスの場合どうしてもテストだけに頼りがちになり、より多面的で形成的な評価になるよう工夫する必要があると感じる。評価方法に関する数値がやや低いことがそのような改善に対する学生からのメッセージだと思われる。



※4点満点

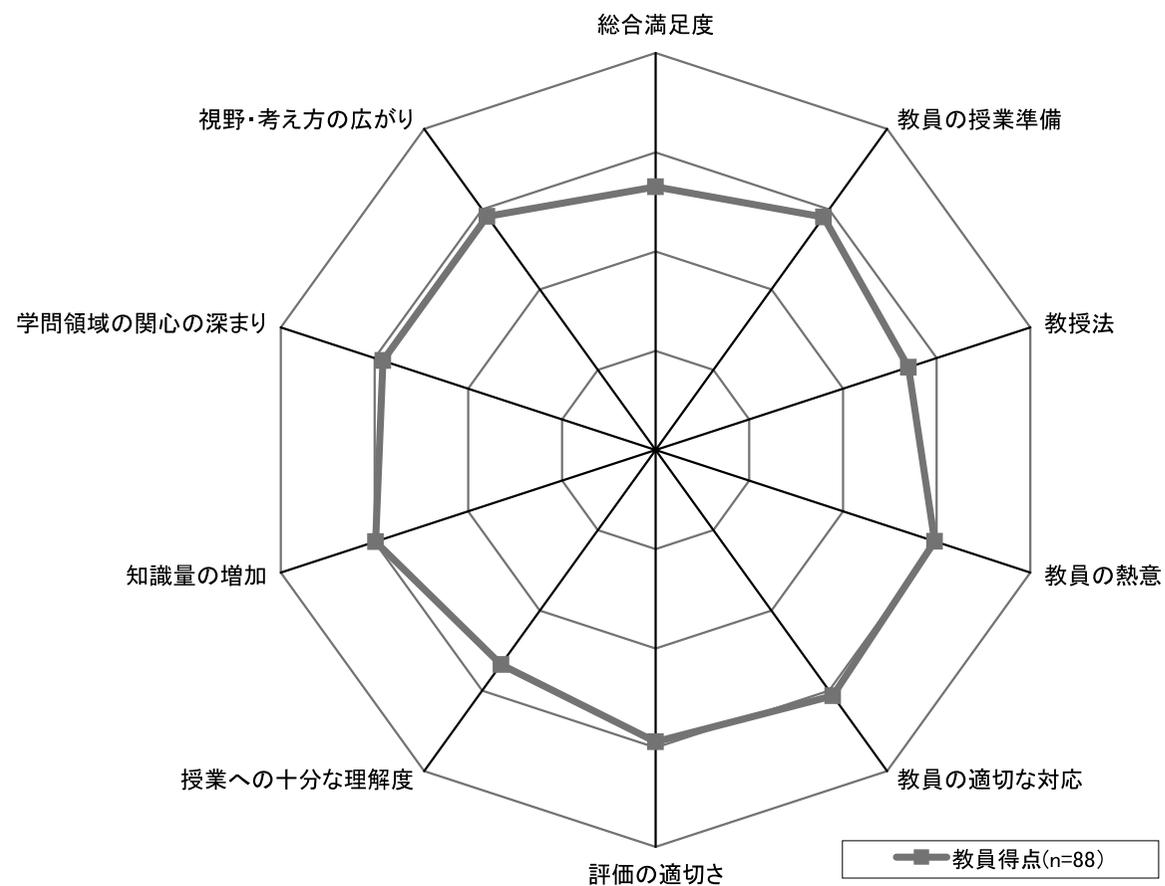
	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	3.36	3.70	3.61	3.64	3.31	3.30	3.36	3.68	3.64	3.65

扱う内容が年々増えたため、当初のシラバス通りに消化しきれなかった。そのことも含め、学生たちはよく指摘してくれていると思う。このアンケートの統計処理について疑問がある。「無回答」を0ポイントのまま分母に入れて平均値を出しているため、数値が歪んでいる。このままだと、「無回答」は「そうは思わない」以下の評価ということになってしまう。検討の余地があるのでは。



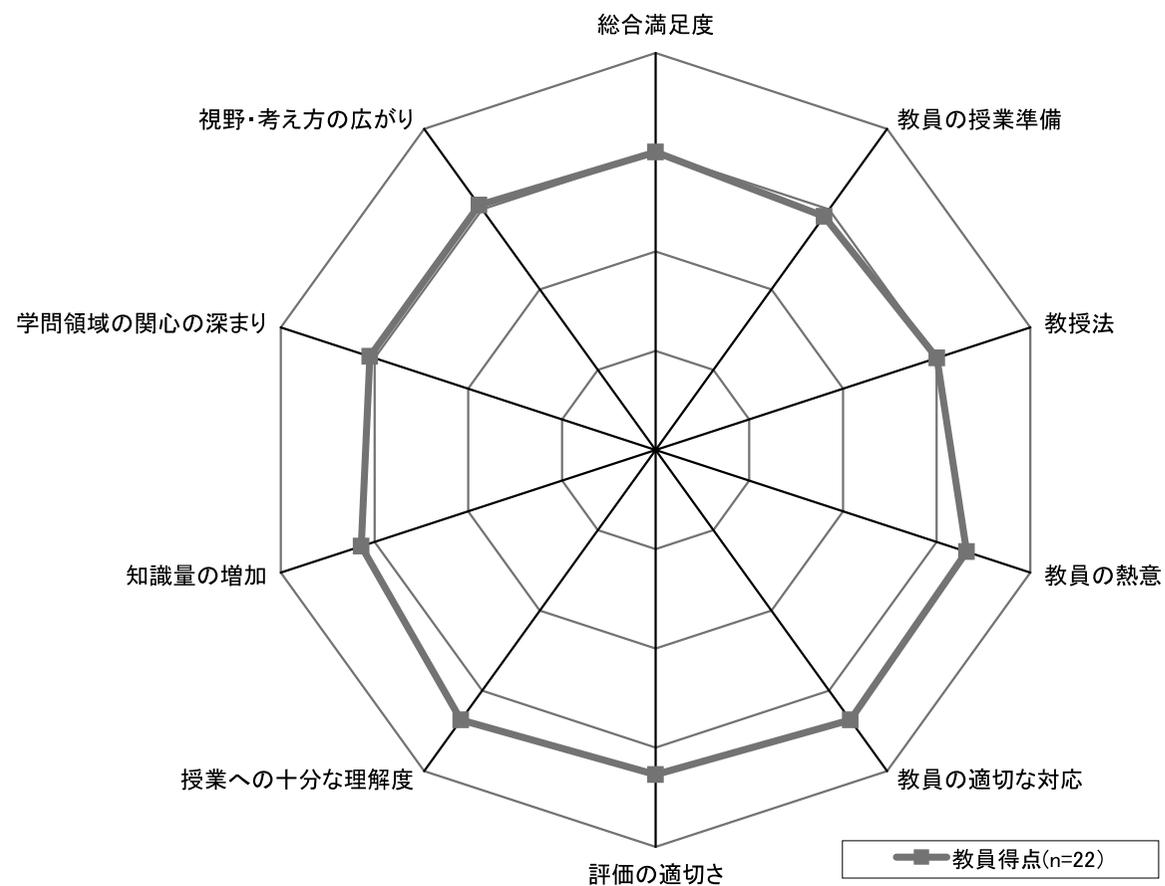
※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	3.07	3.57	3.76	3.78	3.72	3.46	3.41	3.83	3.78	3.76



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	2.65	2.90	2.70	2.98	3.06	2.94	2.67	2.99	2.91	2.91

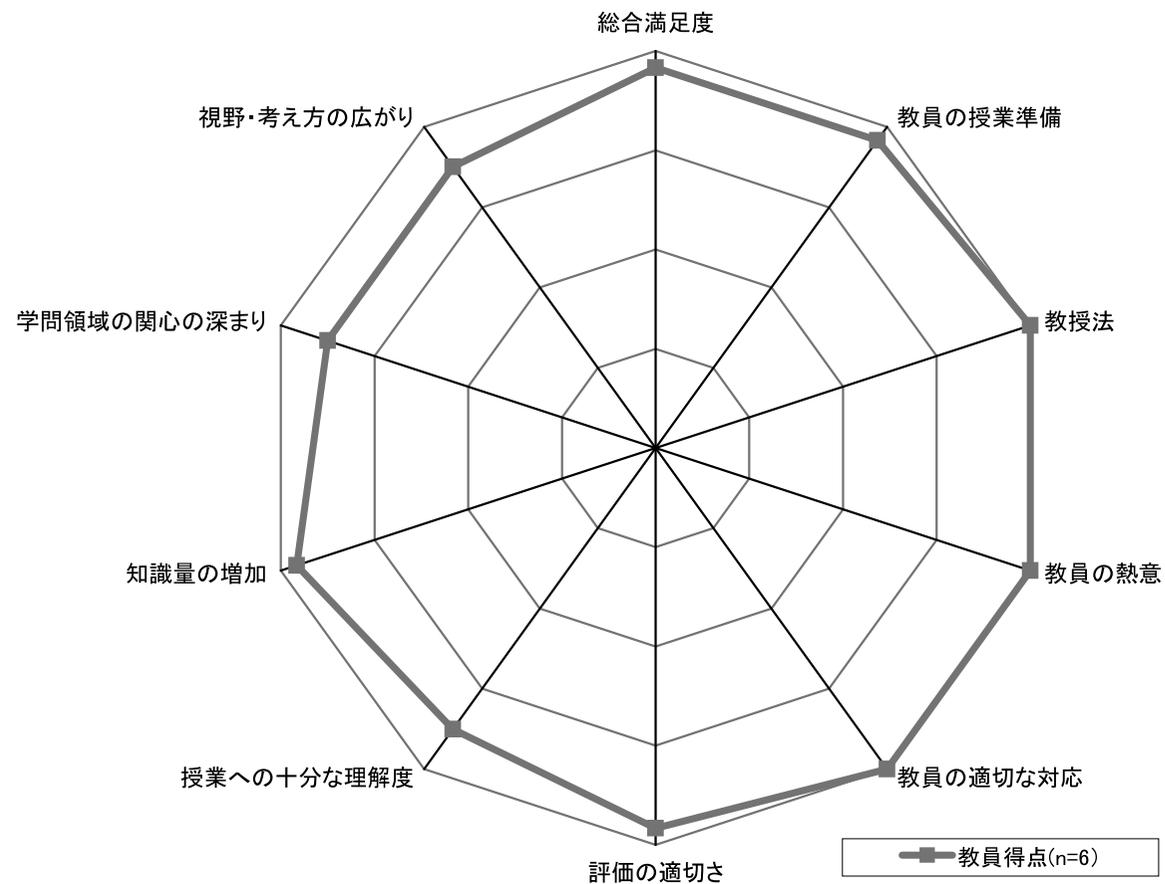


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	3.00	2.91	3.00	3.32	3.36	3.27	3.36	3.14	3.05	3.05

【火曜2限 アメリカ文学演習Ⅱb】

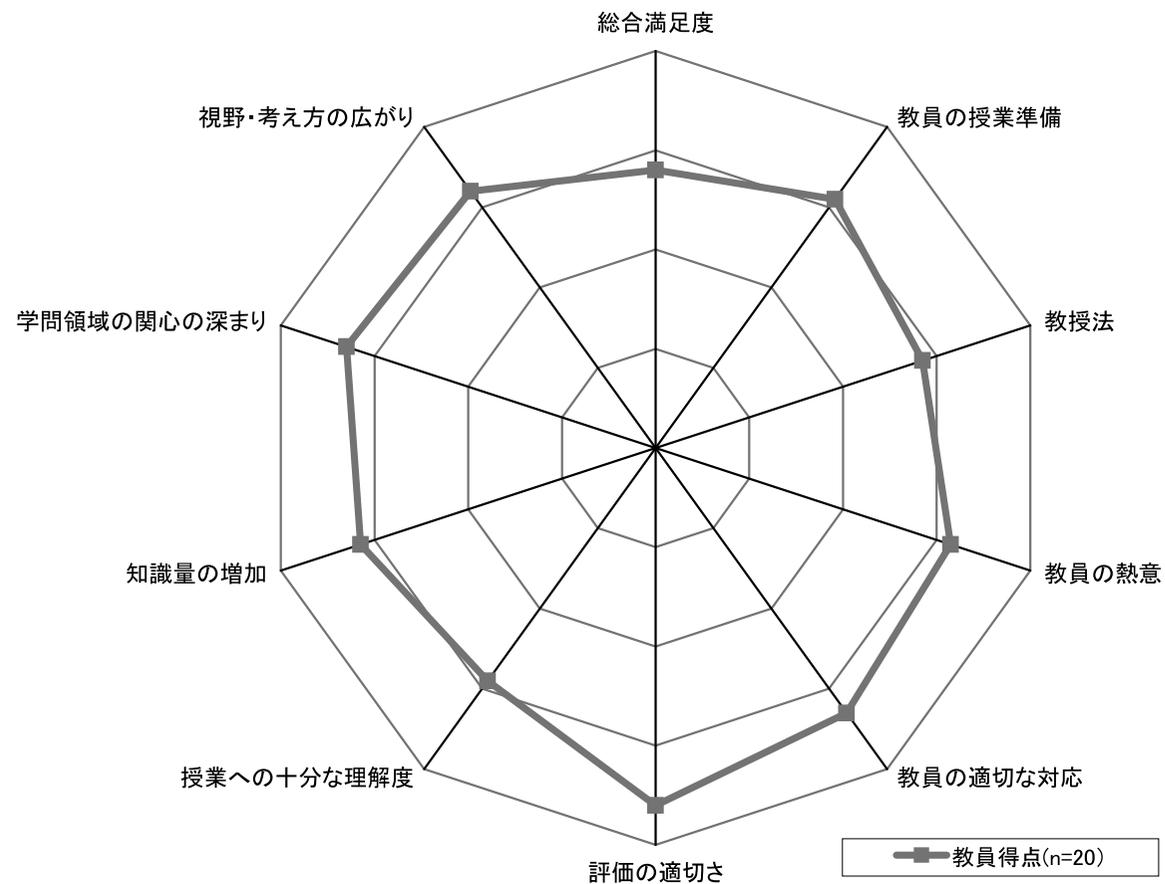
普段気が付かなかったことに気付かされ、参考になった。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	3.83	3.83	4.00	4.00	4.00	3.83	3.50	3.83	3.50	3.50

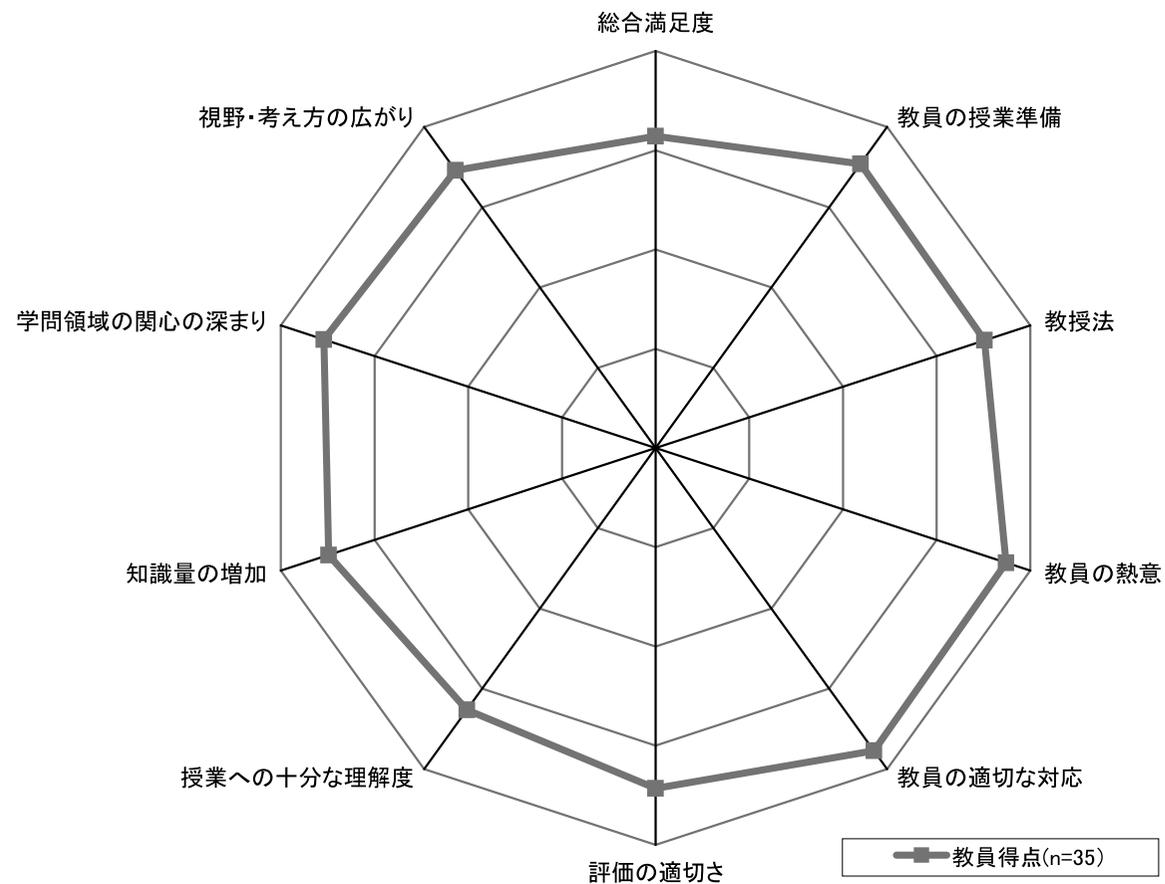
普段気が付かなかったことに気付かされ、参考になった。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	2.80	3.10	2.85	3.15	3.30	3.60	2.90	3.15	3.30	3.20

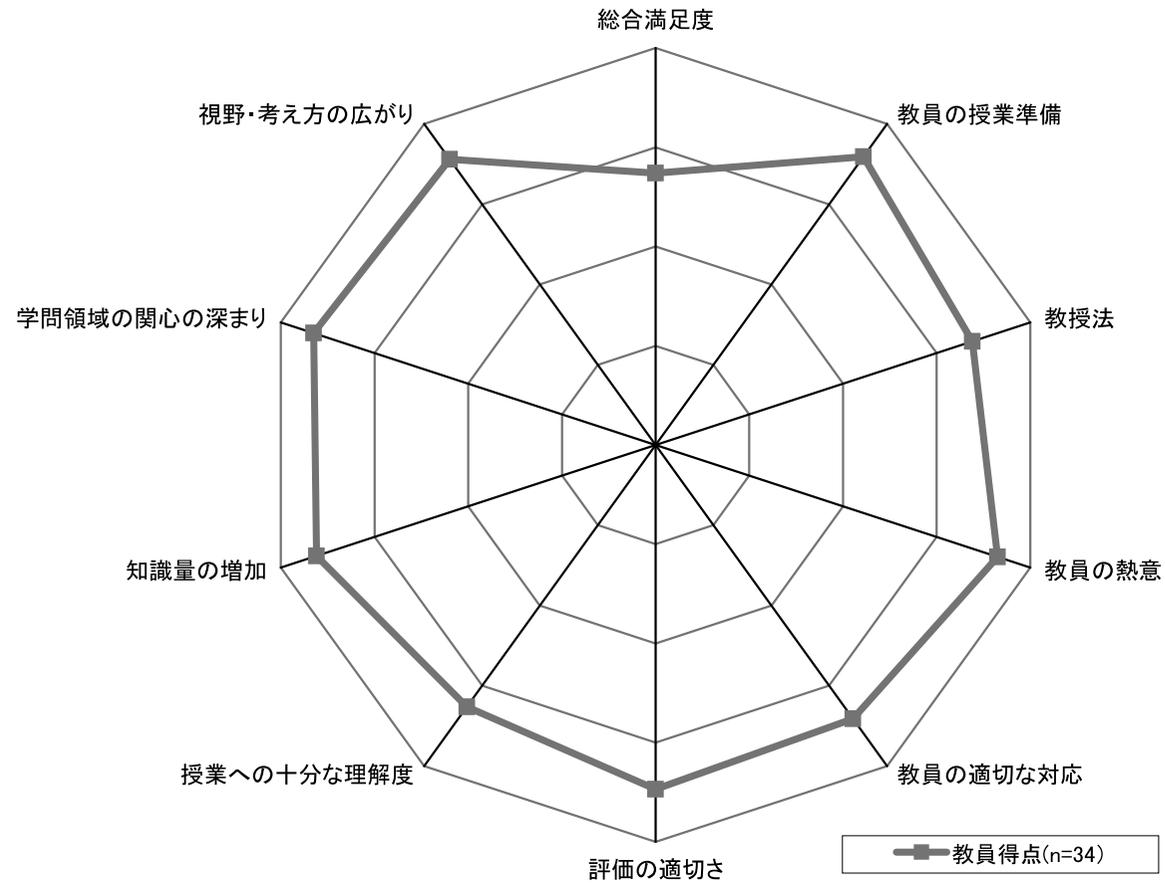
小説のような読みものを面白がってくれる学生が少なからずいることには、文学部の教員として嬉しく思う。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	3.14	3.54	3.51	3.74	3.77	3.43	3.26	3.49	3.54	3.46

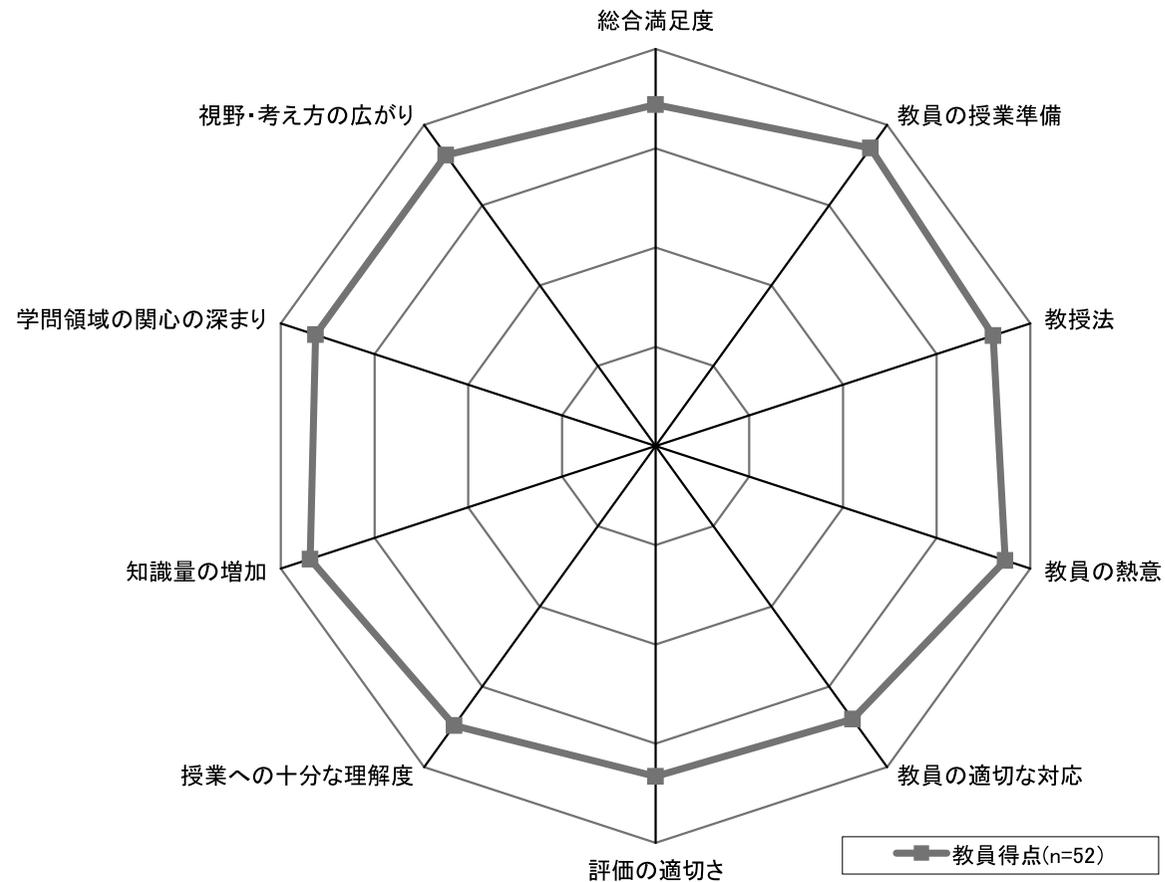
配布資料が多すぎて、消化しきれていないというコメントには考えさせられた。学生の視点に立った授業をさらに模索する必要がある。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	2.74	3.59	3.38	3.65	3.41	3.47	3.26	3.62	3.65	3.56

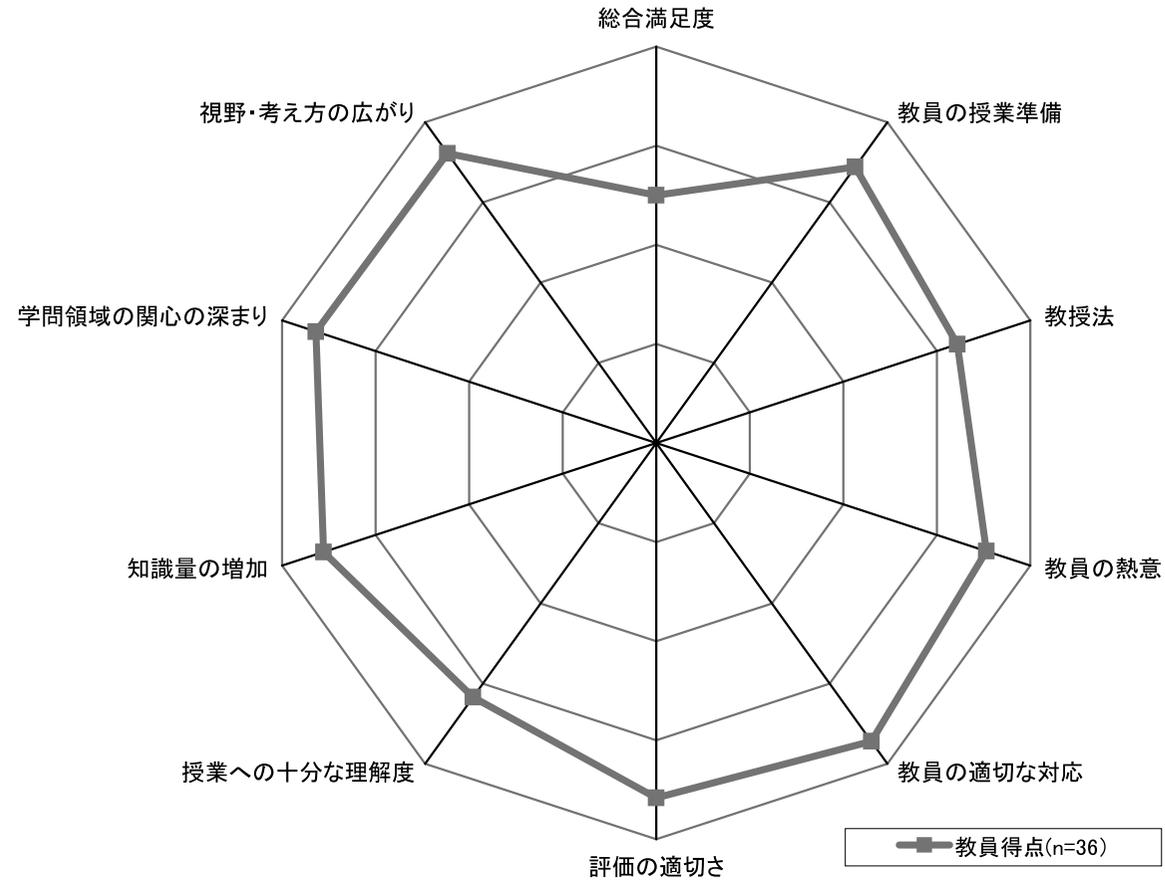
文学を理解するために、絵画や音楽などのヨーロッパ芸術に触れて理解を深めたいとの学生のニーズがあることがよくわかった。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	3.44	3.71	3.60	3.73	3.40	3.33	3.48	3.69	3.63	3.62

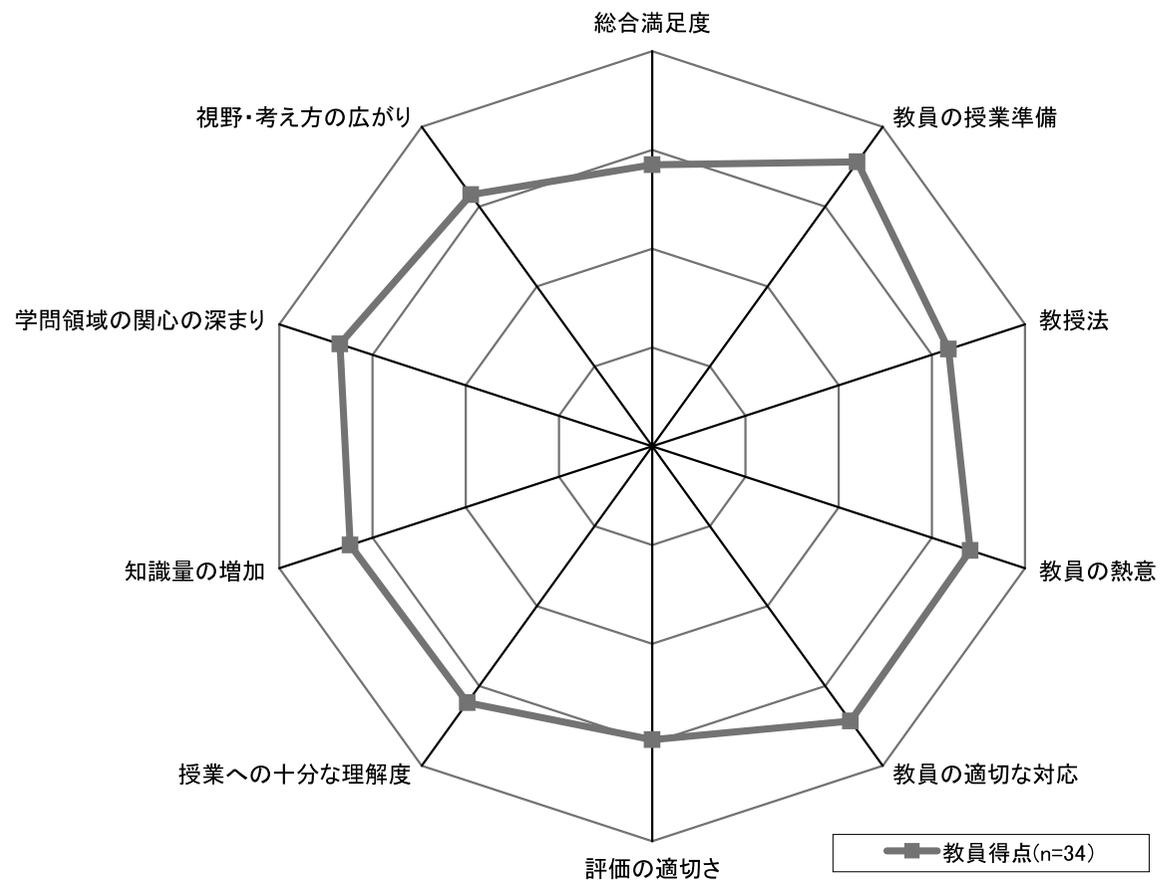
進度が速いとのコメントがあったので、今後そうした点に留意したい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	2.50	3.44	3.22	3.53	3.72	3.58	3.17	3.56	3.64	3.61

色々な受け取り方があって、参考になった。

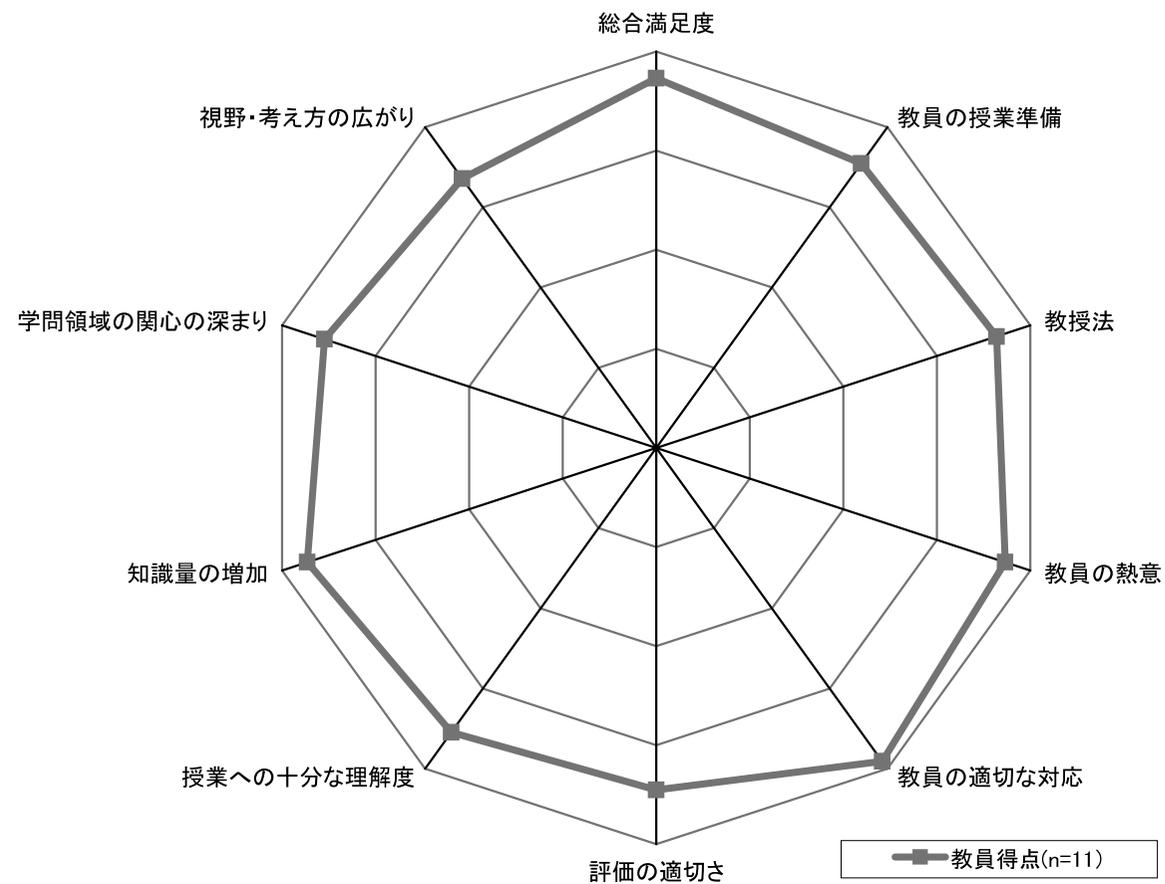


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	2.85	3.56	3.18	3.41	3.44	2.97	3.21	3.24	3.35	3.15

【火曜2限 イギリス文学演習 I b】

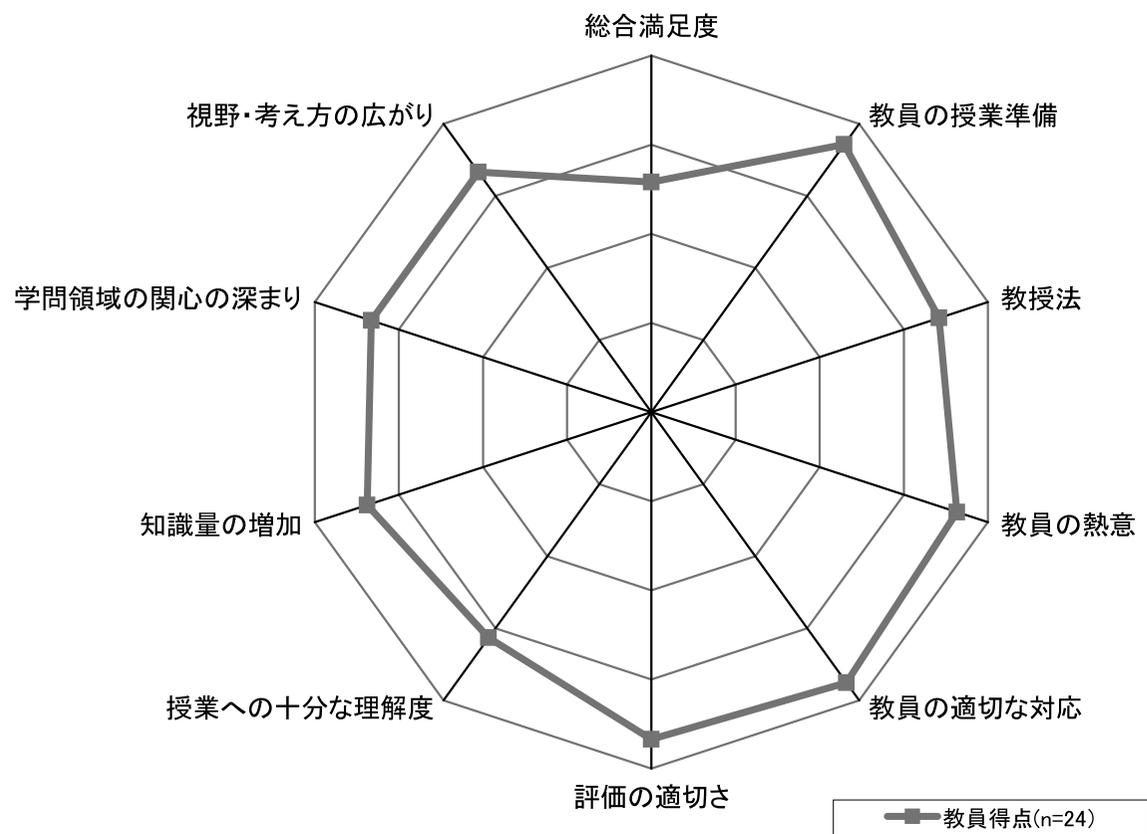
学部学生にとっては難しい教材を選んだので、伝えたいことが伝わっているかどうか心配だったが、意外に満足度が高かったので安堵した。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	3.73	3.55	3.64	3.73	3.91	3.45	3.55	3.73	3.55	3.36

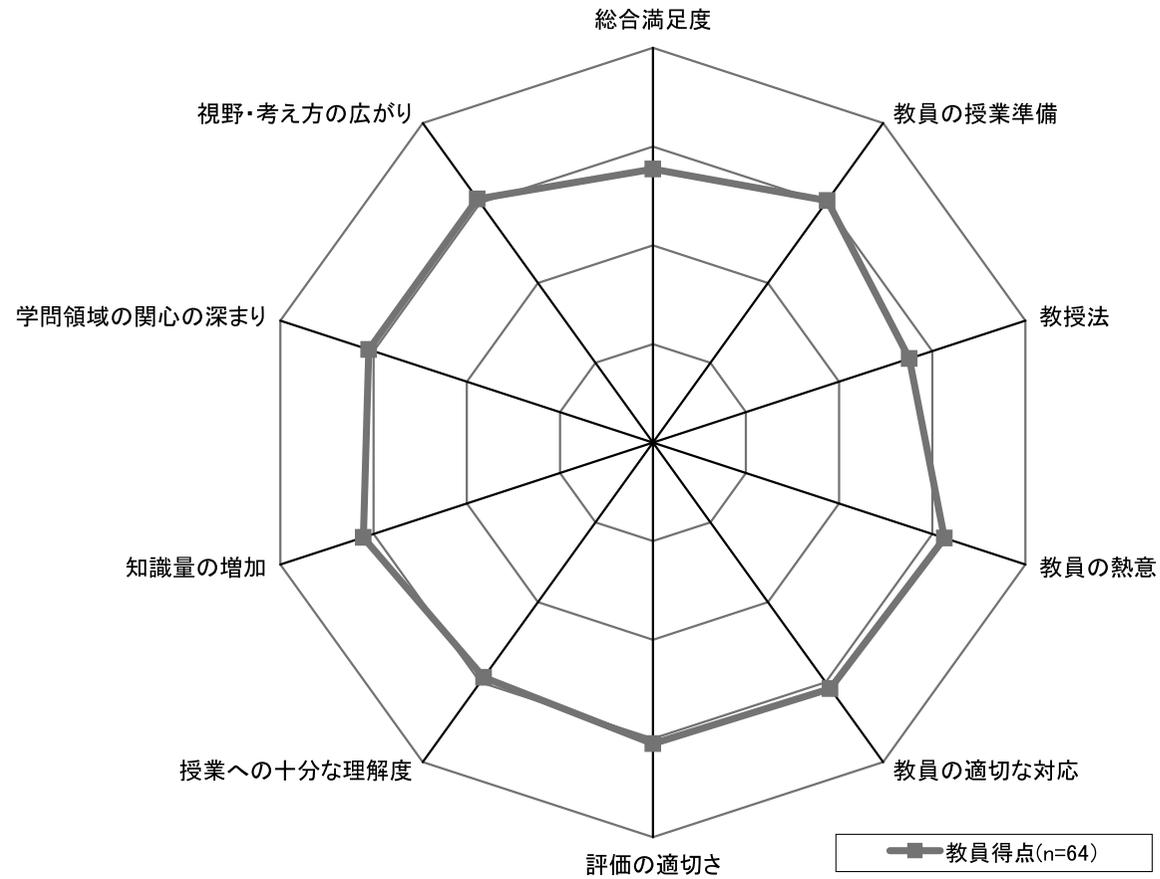
参考になりました。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	2.58	3.71	3.42	3.63	3.75	3.67	3.13	3.38	3.33	3.33

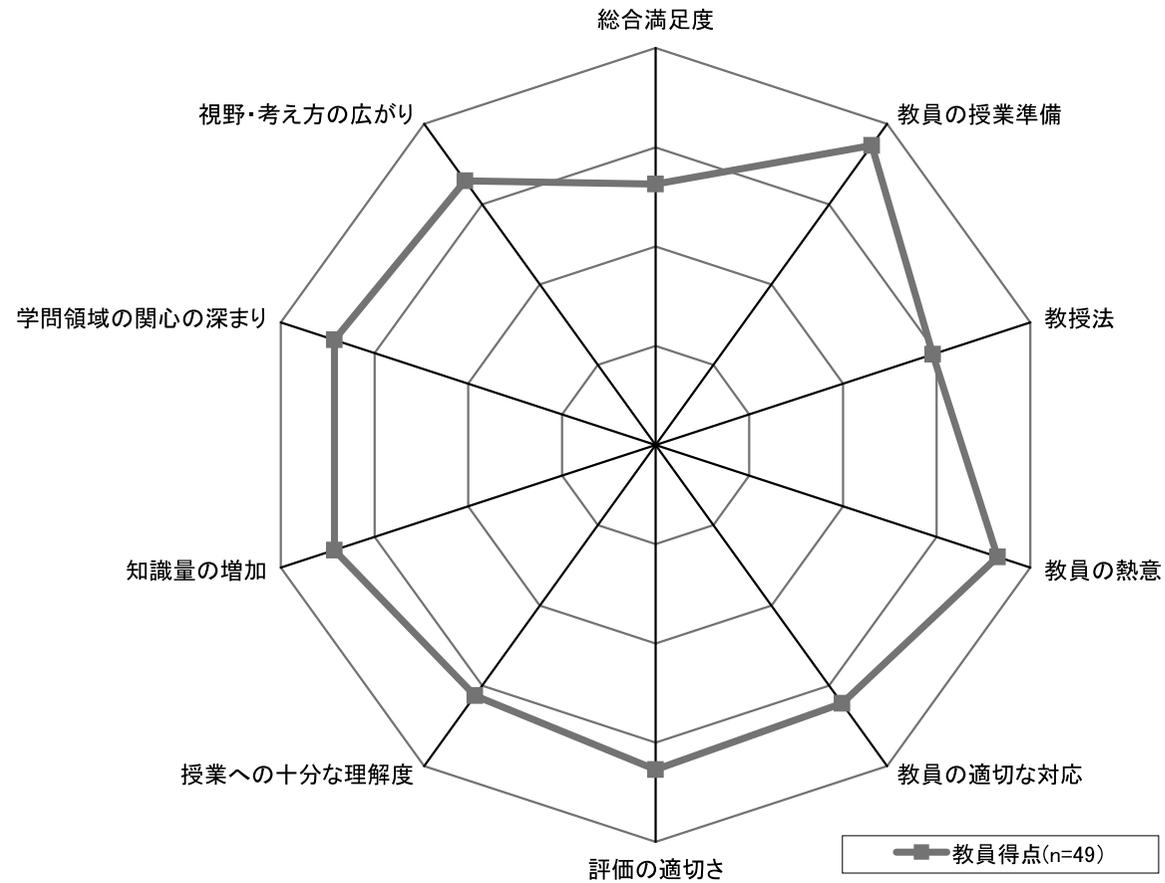
思っていたよりも多くの学生が「聖書と文学」に関心を持っていることがわかりました。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	2.77	3.03	2.75	3.13	3.08	3.05	2.94	3.11	3.05	3.05

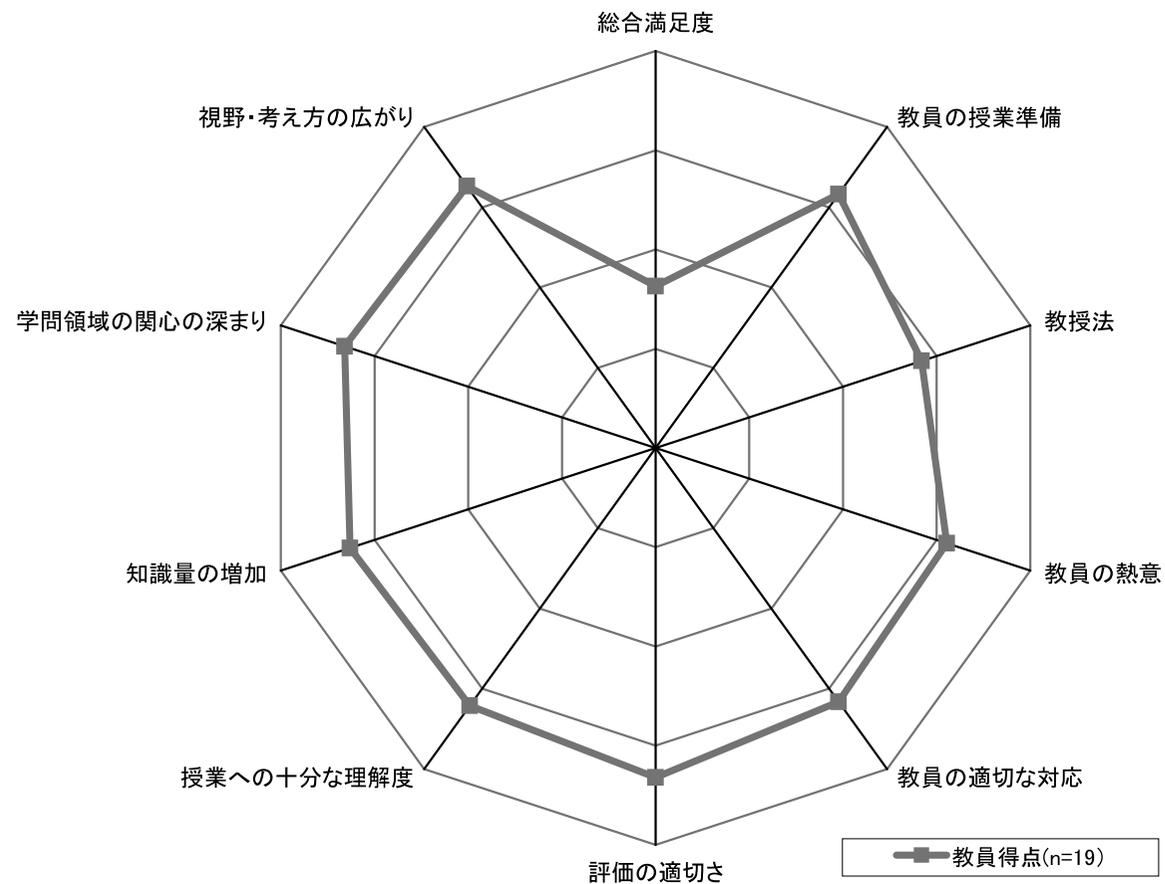
参考になりました。今後の講義に生かせるところは生かしたいと思います。配布したハンドアウトを捨てて帰らないようにしてほしい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	2.63	3.73	2.96	3.65	3.22	3.27	3.12	3.43	3.43	3.29

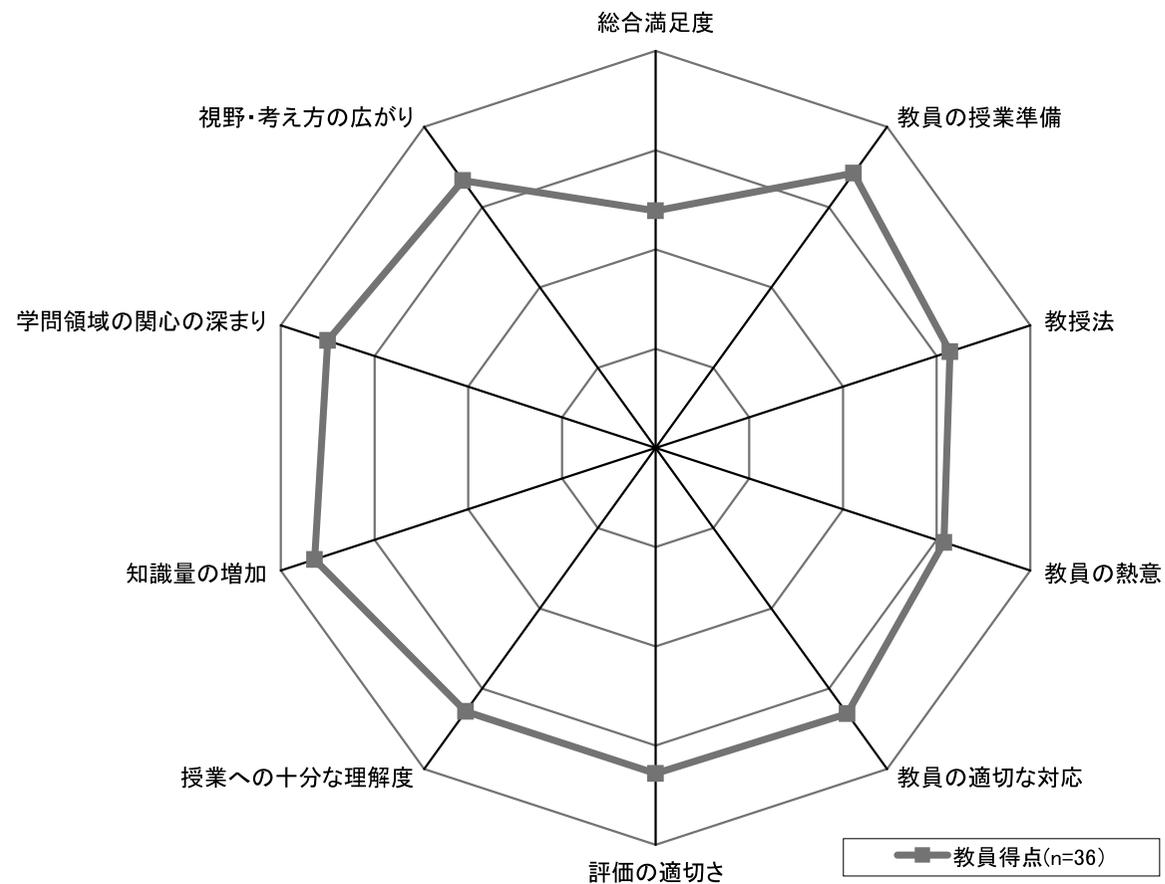
大変反応のよいクラスで刺激になりました。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	1.63	3.16	2.84	3.11	3.16	3.32	3.21	3.26	3.32	3.26

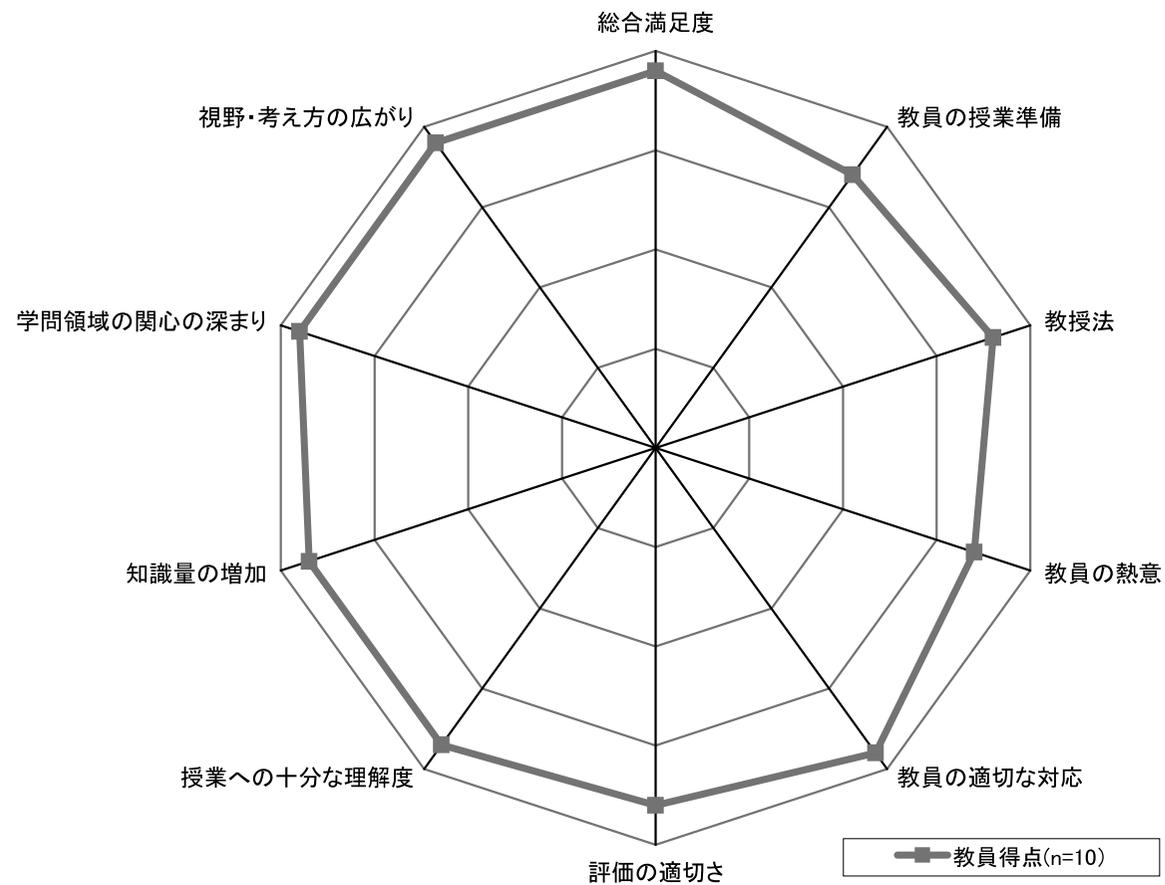
原文を隅々まで理解することの難しさがわかってくれたと思う。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	2.39	3.42	3.14	3.08	3.31	3.28	3.28	3.64	3.50	3.33

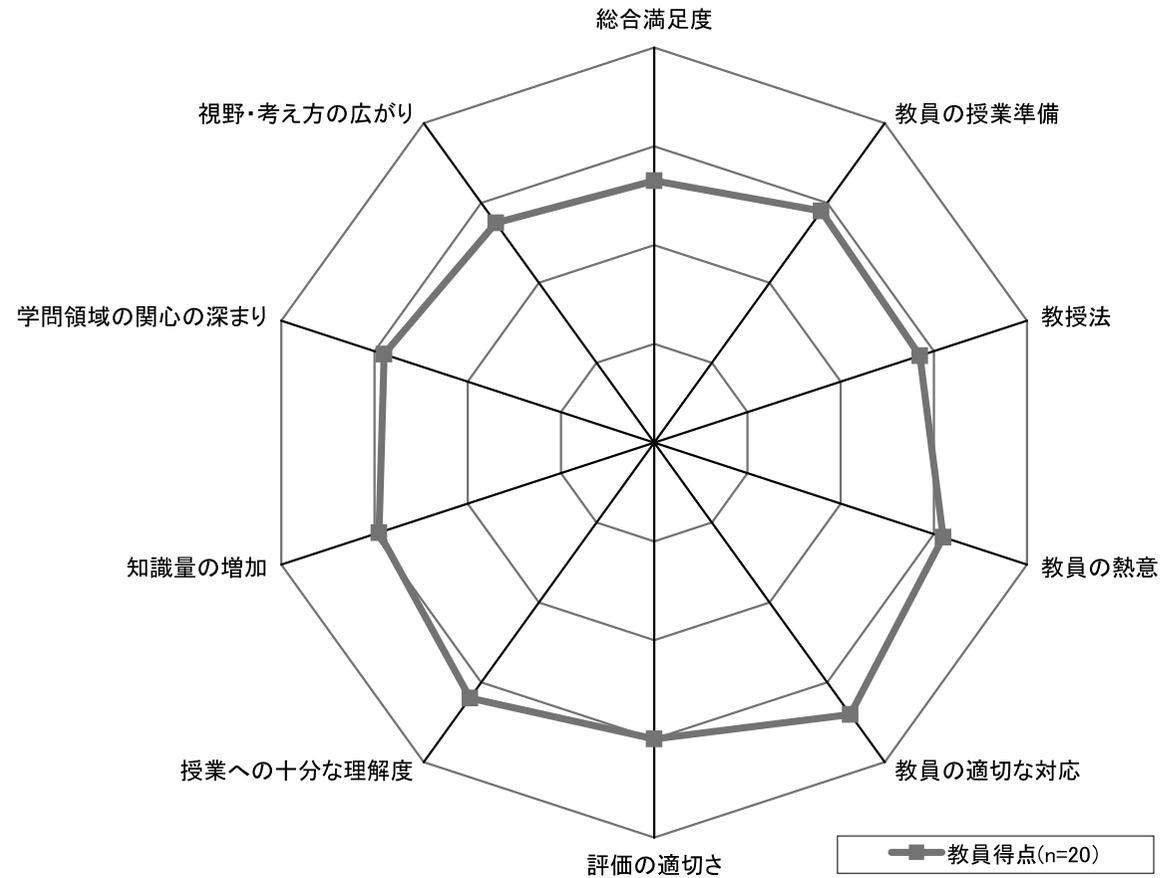
難しい課題をよくやったと思う。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	3.80	3.40	3.60	3.40	3.80	3.60	3.70	3.70	3.80	3.80

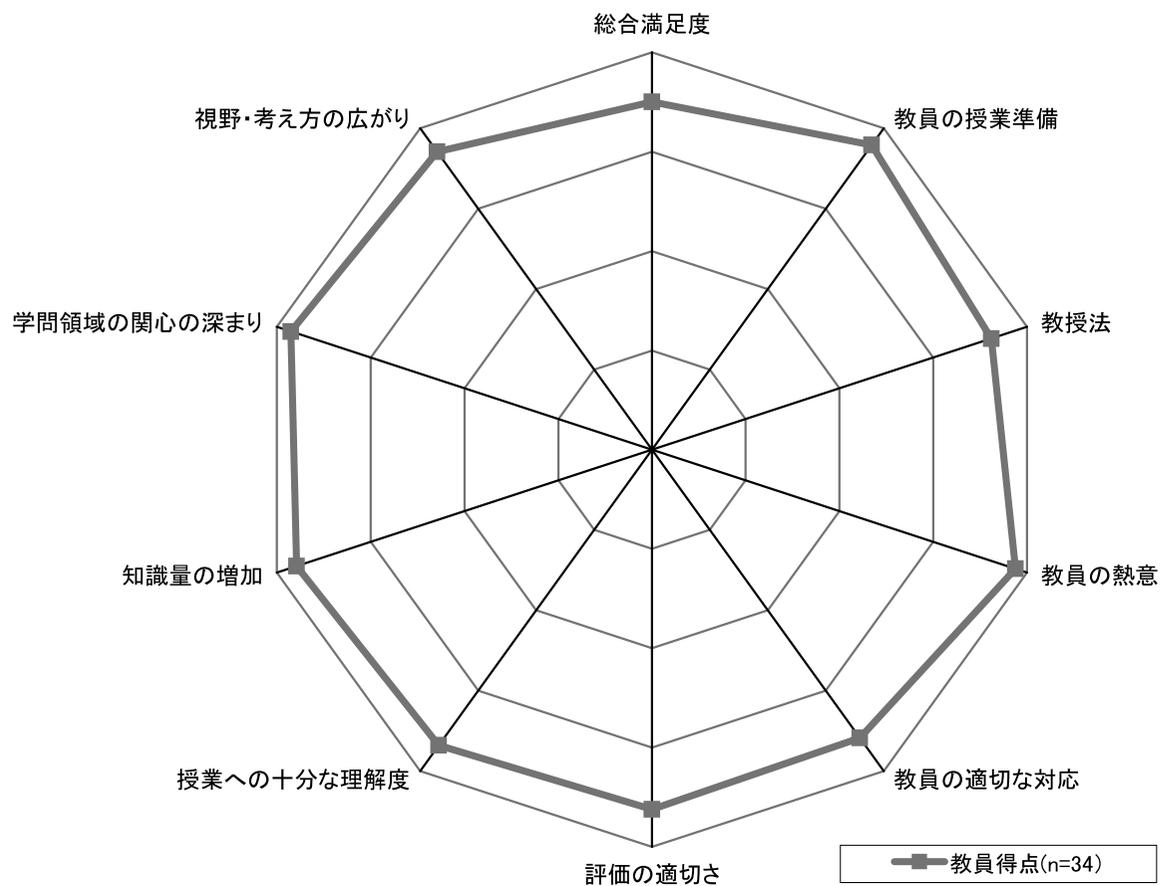
I am afraid that I do not find these questionnaire very useful.



※4点満点

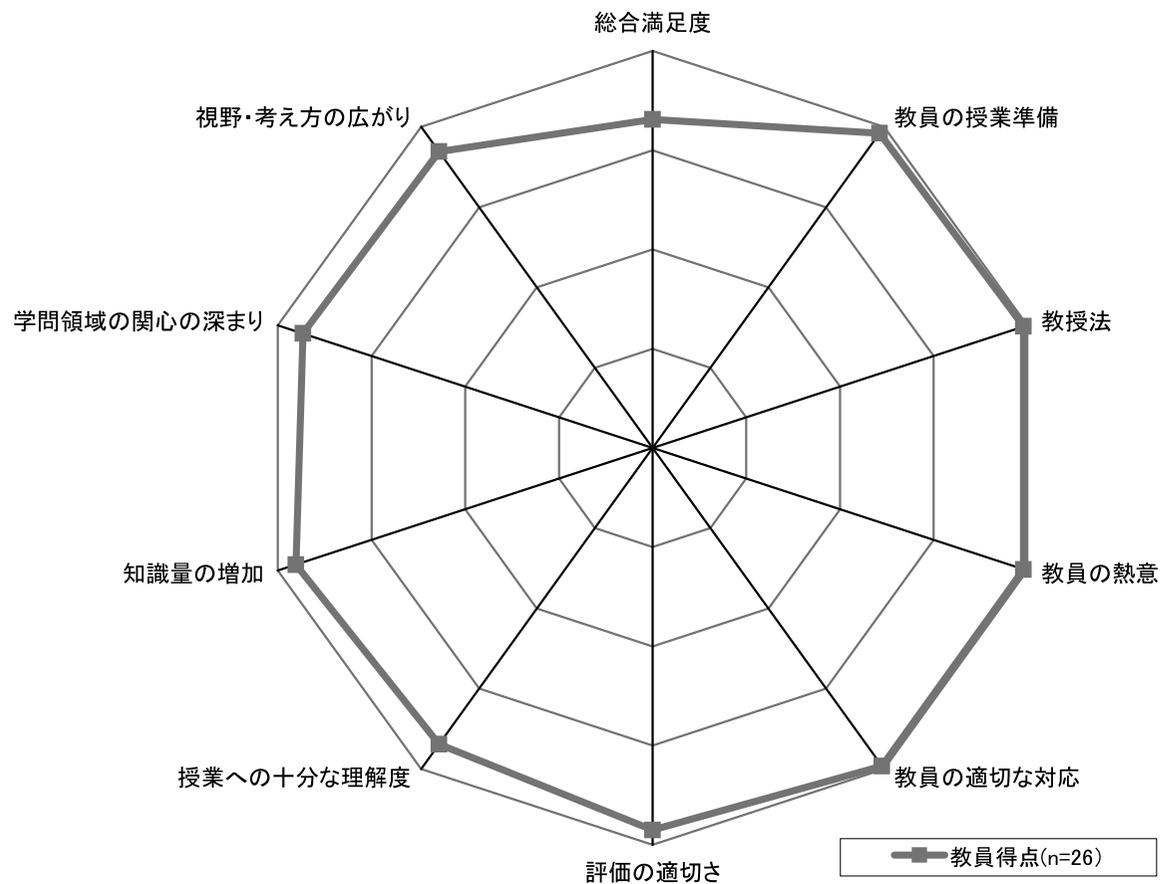
	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	2.65	2.90	2.85	3.10	3.40	3.00	3.20	2.95	2.90	2.75

I realize that a great deal of work goes into this project , but unfortunately they give me little I can use to improve my classes.



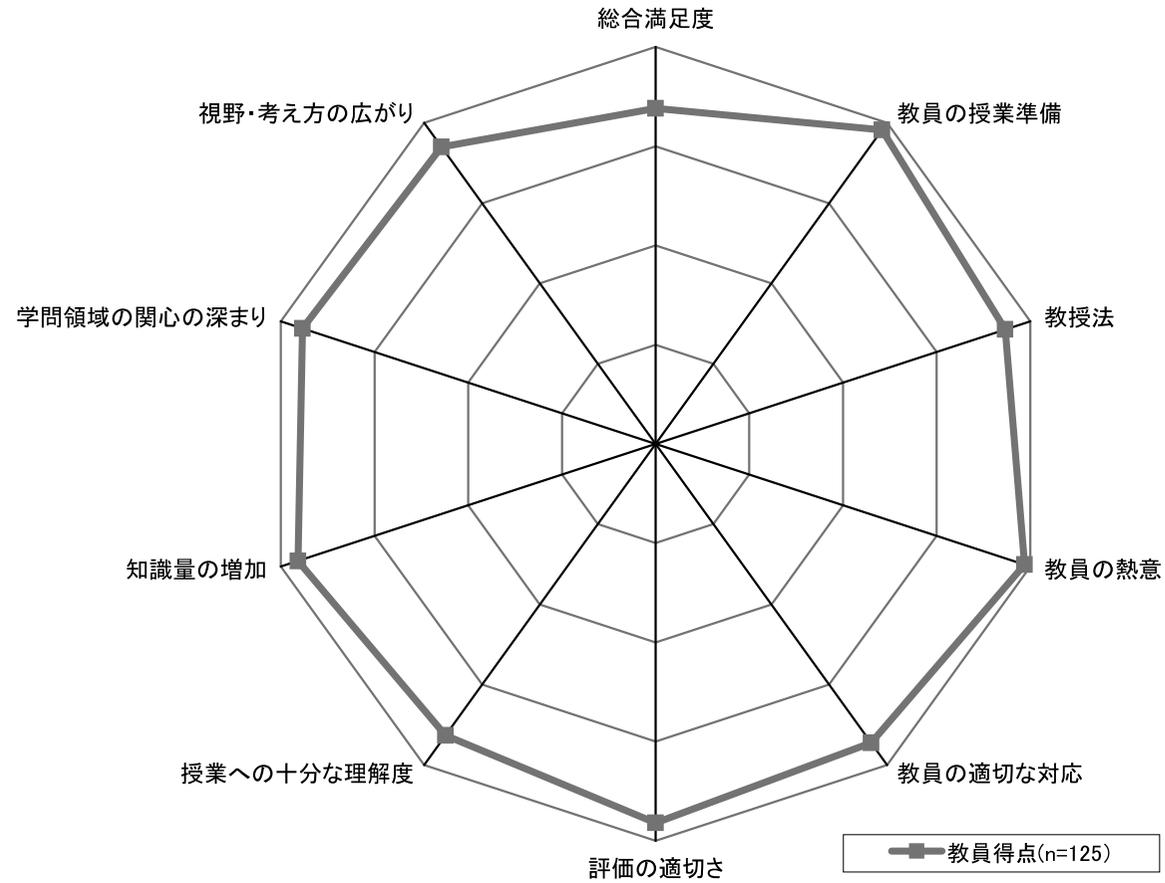
※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	3.50	3.79	3.62	3.88	3.59	3.62	3.68	3.79	3.85	3.71



※4点満点

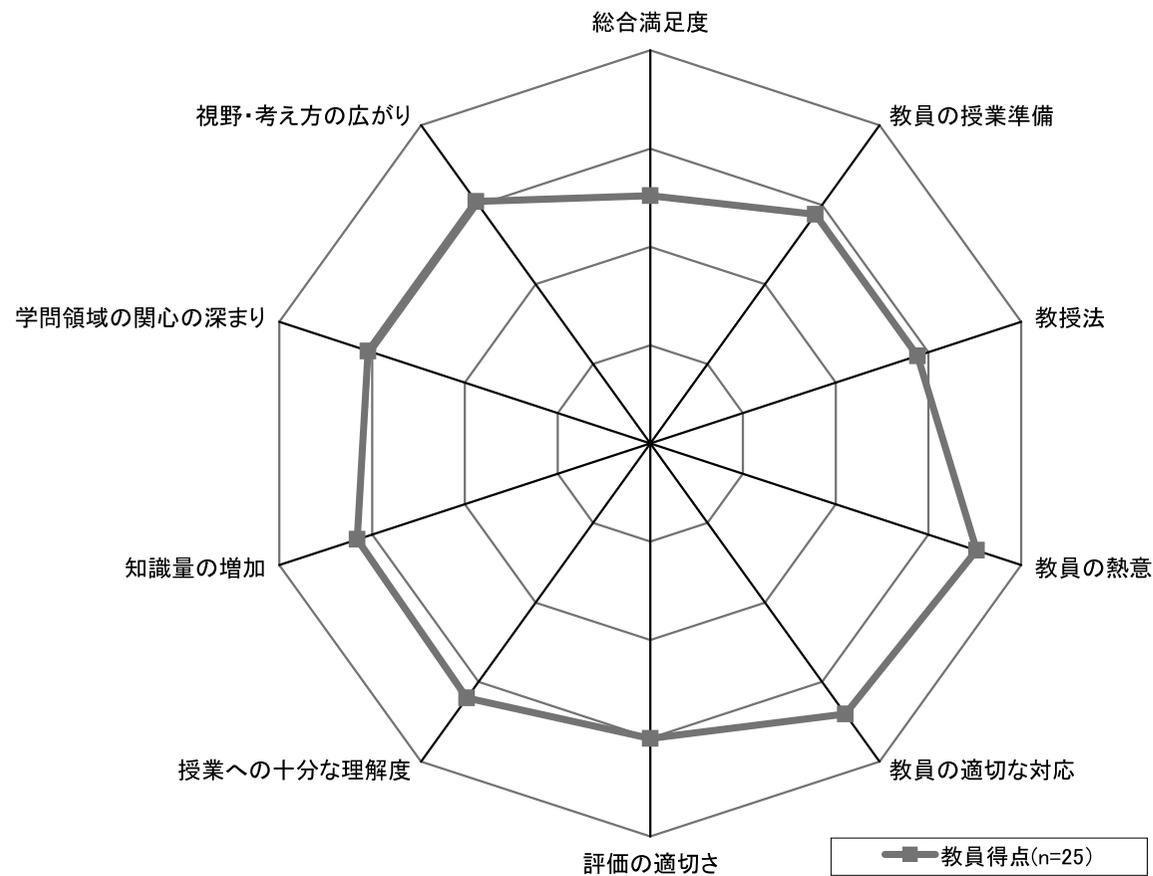
	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	3.31	3.92	3.96	3.96	3.96	3.85	3.69	3.81	3.73	3.69



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	3.38	3.91	3.73	3.94	3.72	3.82	3.63	3.82	3.77	3.70

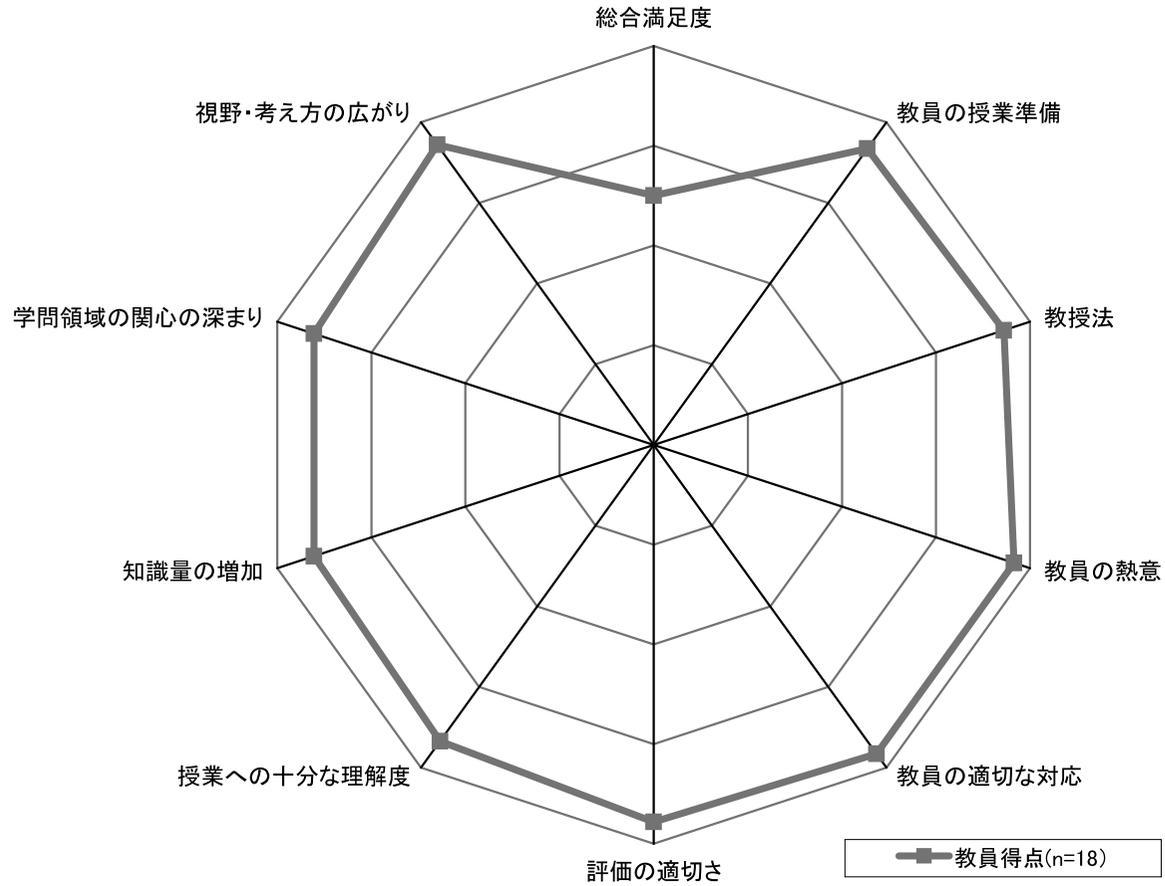
良い生徒とそうでない生徒の差が大きかった。20年間教えてきて「机を動かしたくない。」というコメントは初めて。モチベーションの低い生徒に教えるのは難しい。



※4点満点

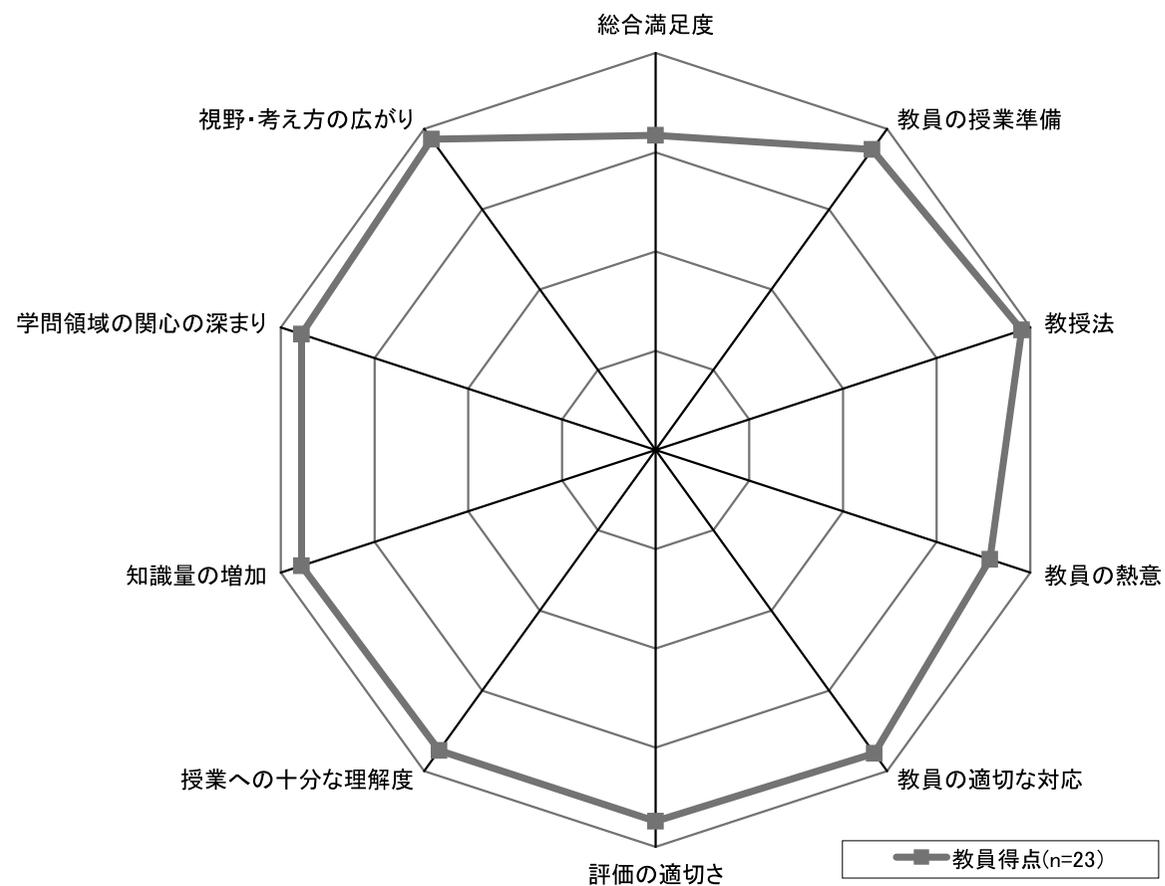
	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	2.52	2.88	2.88	3.52	3.40	3.00	3.20	3.16	3.04	3.04

良いグループでした。クラスの雰囲気も良く、前向きに学ぶ生徒ばかり。授業中に学んだ事を家でも更に向上させようとする姿勢が良い。



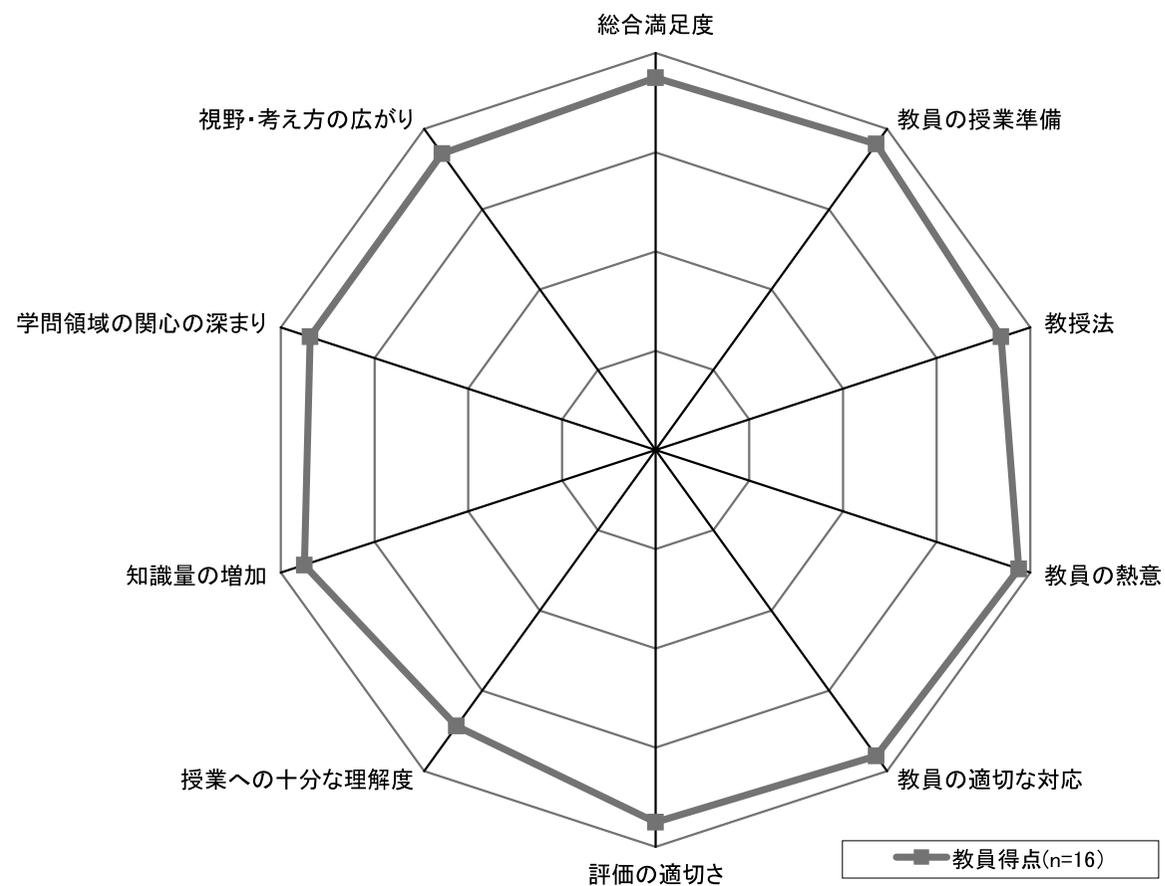
※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	2.50	3.67	3.72	3.83	3.83	3.78	3.67	3.61	3.61	3.72



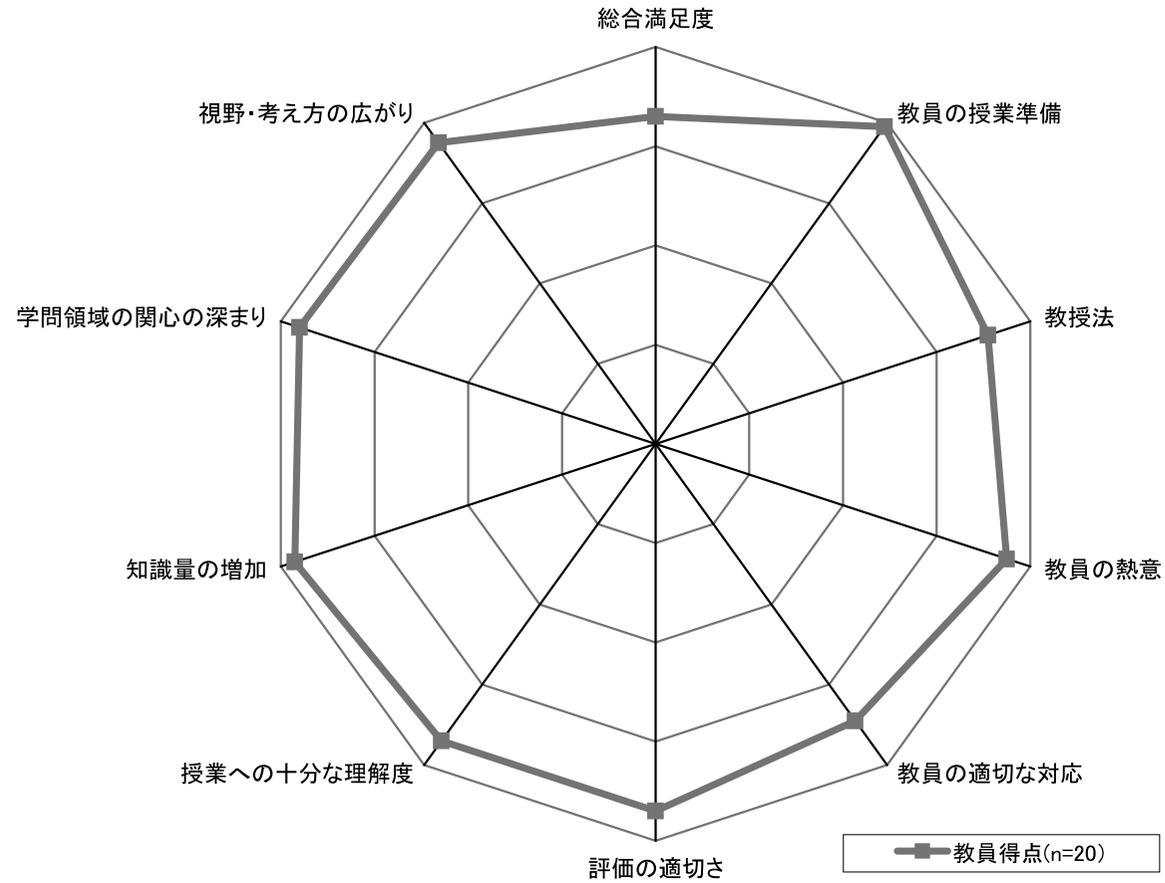
※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	3.17	3.74	3.91	3.57	3.78	3.74	3.74	3.78	3.78	3.87



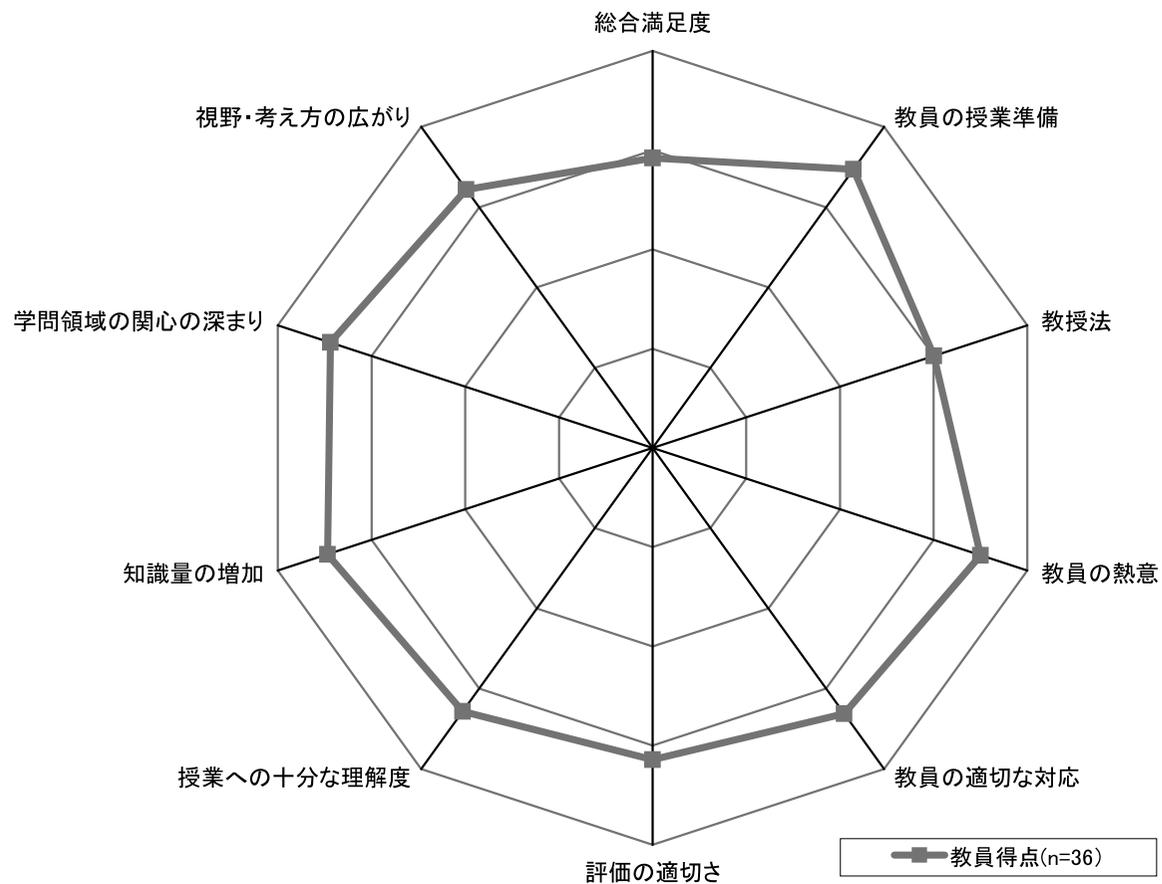
※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	3.75	3.81	3.69	3.88	3.81	3.75	3.44	3.75	3.69	3.69



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	3.30	3.95	3.55	3.75	3.45	3.70	3.70	3.85	3.80	3.75



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.02	3.54	3.37	3.58	3.50	3.43	3.32	3.53	3.50	3.45
教員得点	2.92	3.47	3.00	3.50	3.31	3.14	3.28	3.47	3.44	3.22

5. 独文学科

学科全体

回答者の属性

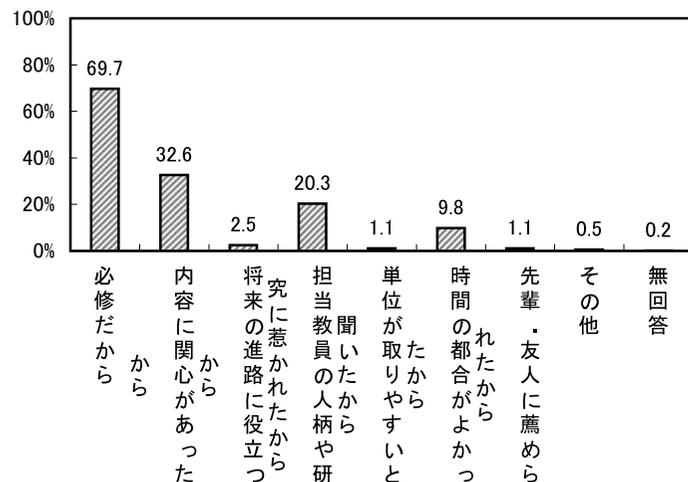
◆学年

回答者数	1年	2年	3年	4年	大学院	その他	無回答
571人	33.8%	16.5%	21.4%	25.0%	0.0%	0.5%	2.8%

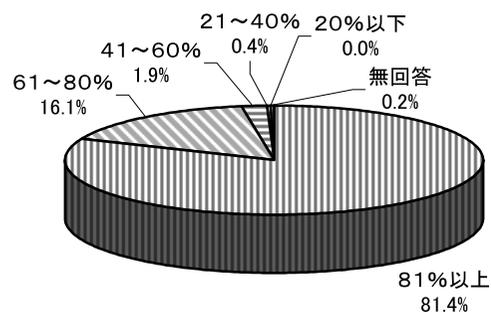
◆性別

回答者数	男	女	無回答
571人	17.5%	79.0%	3.5%

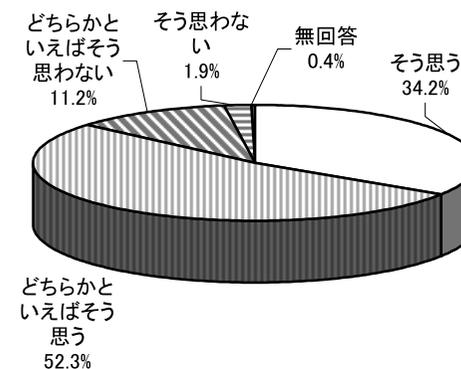
Q1. 授業を登録した理由(複数回答可)



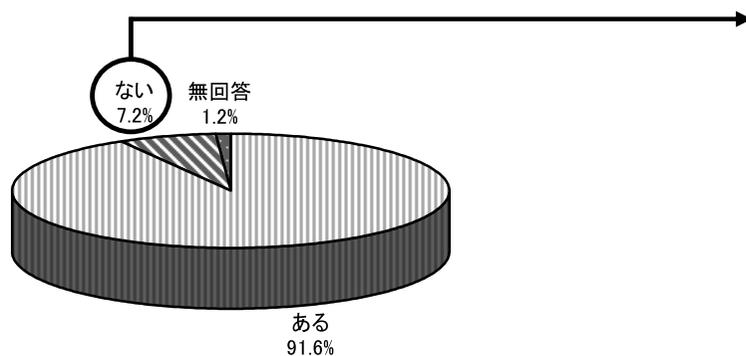
Q2. 授業の出席率



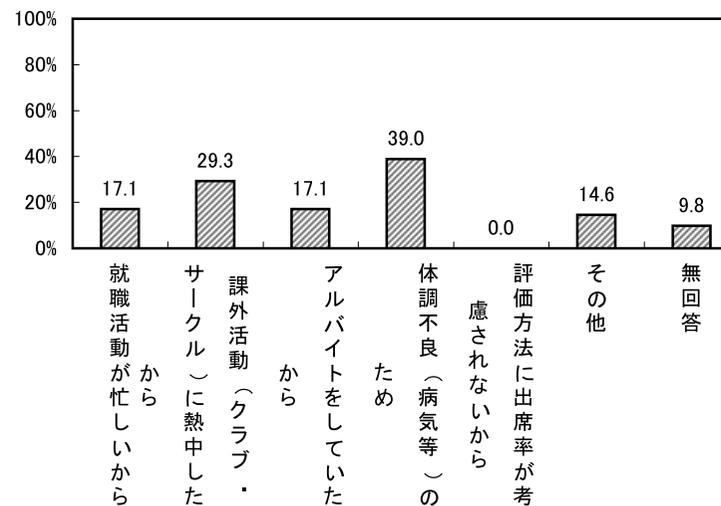
Q3. 授業に意欲的に取り組んだか



Q4. 授業を評価する資格の有無



SQ4. 出席率が悪い理由(複数回答可)



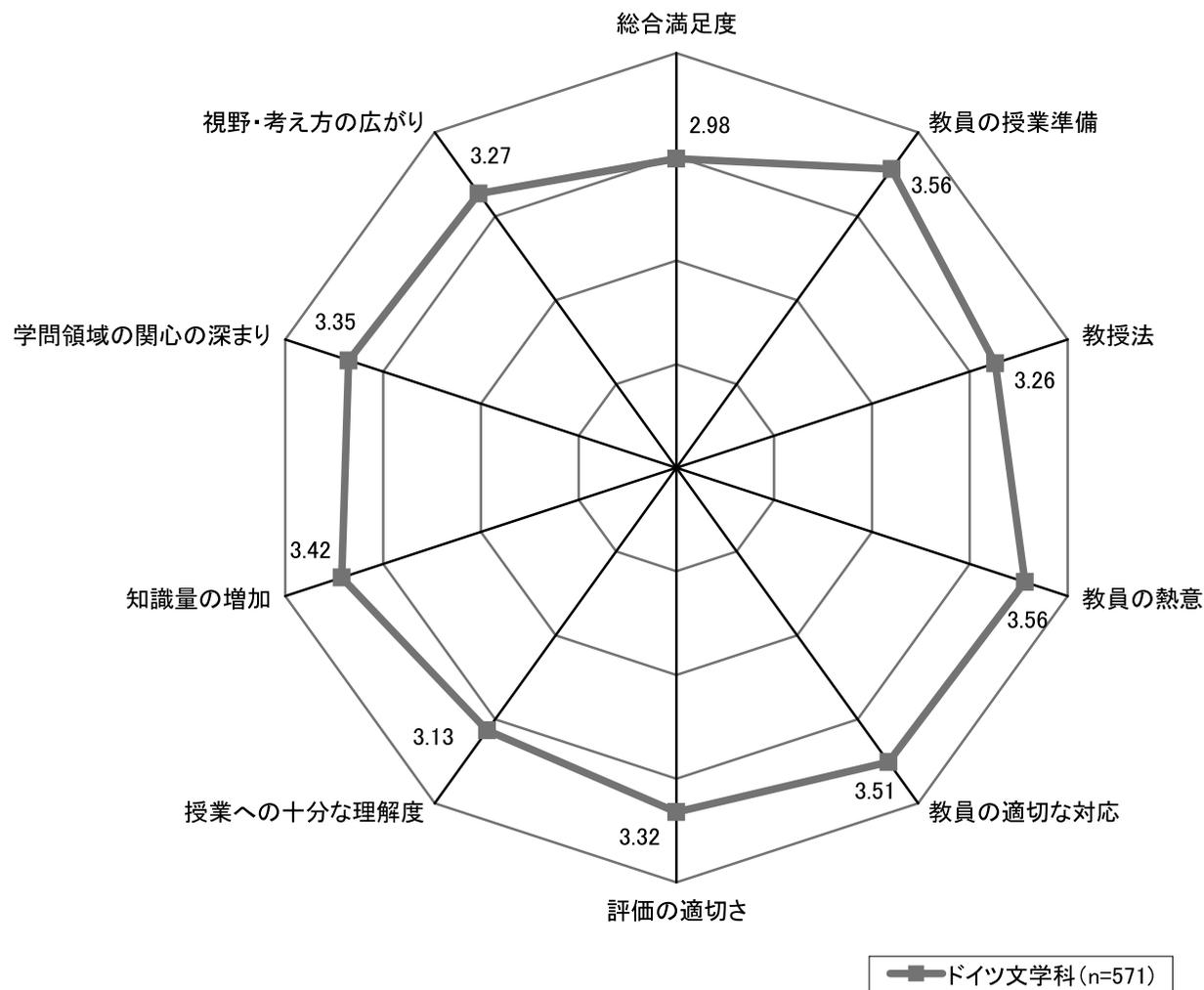
■ 学科・研究室開講科目調査結果全体に対する感想

2012年度、初めての試みとして、ドイツ語Ⅰ（1年次生必修科目）の総合成績、および2年次開始時のテストにより、ドイツ語Ⅱ（2年次生必修科目）の能力別クラス分けを行った。各々の達成度に応じた授業を受けさせることで、成績の上位・下位学生のいずれも、より高いドイツ語運用能力を実現できるよう期待してのことであるが、上位（から中位）の学生には概ね好評であり、一定の成果が見られた一方で、一年次に成績の不良だった学生については、学習態度、語学能力の改善はほとんど認められなかった。また各年次の学生全員を対象とした語学以外の講義・演習科目においては、授業に臨む態度、学習上のモチベーション等において、学生間に極端な差違、懸隔があつて、もはや授業評価から学生の平均的な意見、一般的な要望を引き出すことはできない。

しかしながら、3・4年次における演習や専門的内容の講義科目（必修選択科目）では、各々の興味関心に従って履修登録が行われるためか、レベルが高く、受講者への要求の多い授業でも、高い満足度をもって受け容れられており、学生間のモチベーションの差も、比較的少ない。（春学期の科目に受講者が集中するといった、単位修得が主目的の履修行動がしばしば見られるとしても。）

殊更な分析をまつまでもなく、近年、個々人の学習能力の格差の拡がり、というよりは、学生のタイプ、そして彼らの大学に要求するものの多様化が、教員の予想や理解を超えて急速に進行しているという事実が、こうした状況の背後にあると考えられる。大学で外国語、外国文学・文化を学ぶことの意義や価値、目的といった、学科理念やカリキュラムの根幹に関わる部分で、学生と教員の共通認識が形成しにくくなっているのである。

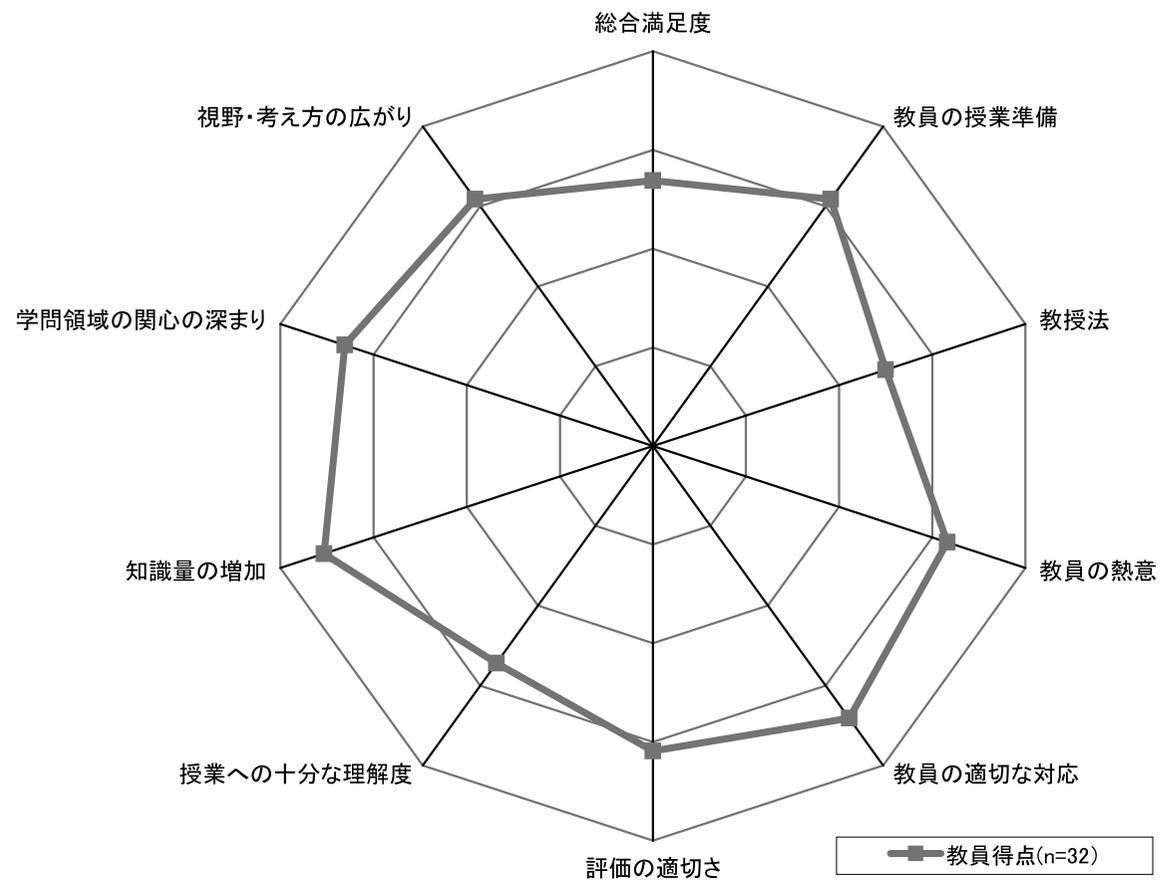
現在、ドイツ文学科ではこうした困難な事態に対処すべく、個々の授業の改善のみならず、カリキュラム編成の抜本的変革を検討しており、2年から3年のうちに、実行に移したいと考えている。



※4点満点

各教員別

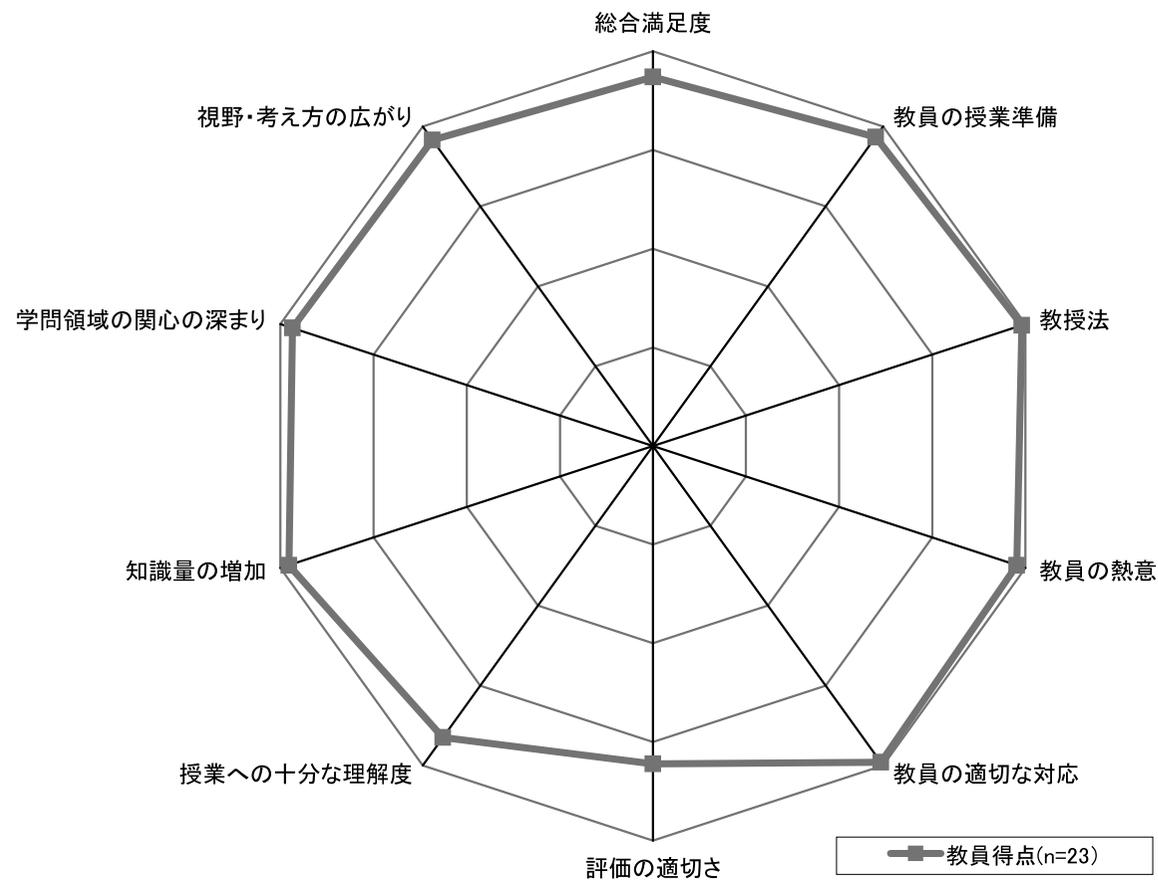
文法の説明が分かりやすかったと思ってもらえるよう、工夫していきたい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.98	3.56	3.26	3.56	3.51	3.32	3.13	3.42	3.35	3.27
教員得点	2.69	3.09	2.50	3.16	3.41	3.09	2.72	3.53	3.31	3.09

成績によってクラスを2つに分けて授業を進めていくことの可否について問いかける一年となった。成績良好者とそうでない者が混在した中で学生一人一人が自分の力を育てていくことを自覚させ、自らの方法を確かなものにしていくことこそが大学生のあるべき姿であるように思えるのだが…。

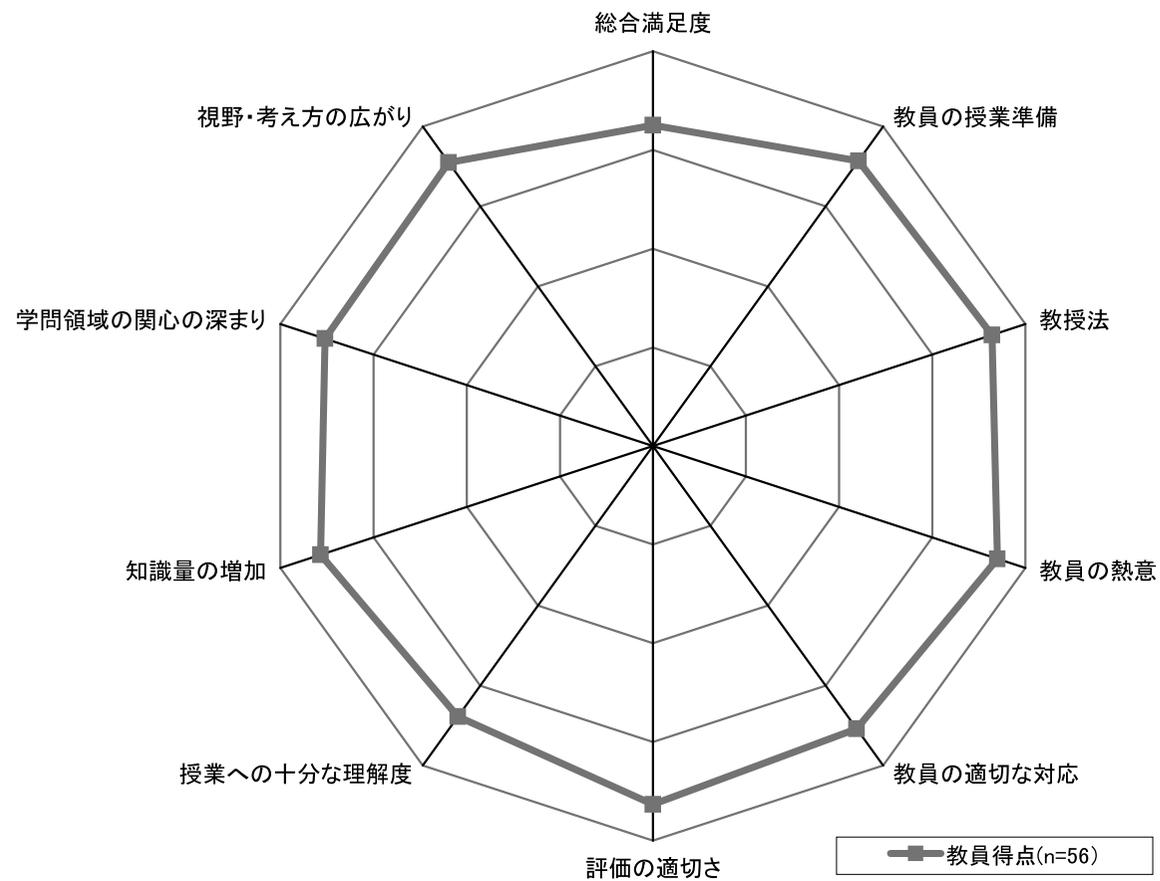


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.98	3.56	3.26	3.56	3.51	3.32	3.13	3.42	3.35	3.27
教員得点	3.74	3.87	3.96	3.91	3.96	3.22	3.65	3.91	3.87	3.83

【水曜2限 ドイツ文学研究 I b】

古典的作品を新しい視点で読み直すのがこの授業の主眼であるが、テスト答案をみてもそれがある程度成功しているように思われる。受講生がやや多くなってしまうのが気にかかるが、励みともなっている。

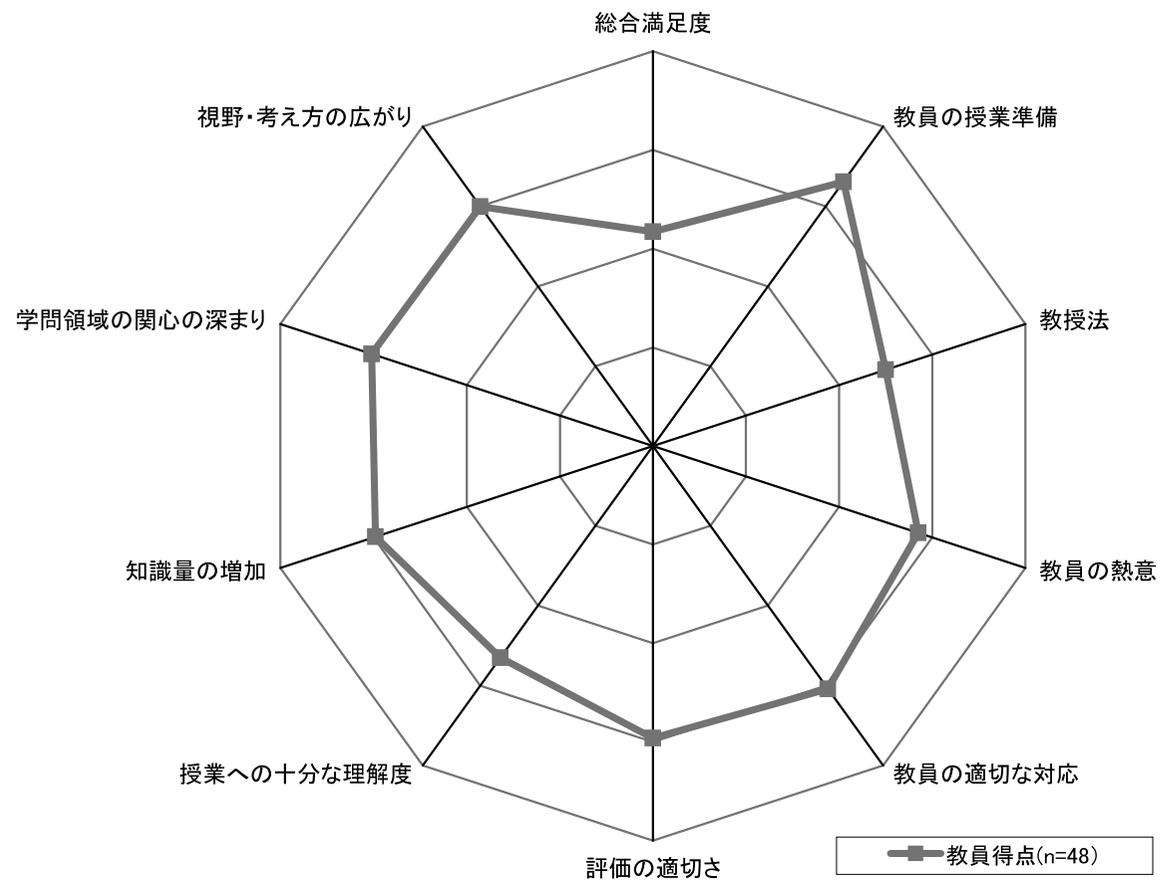


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.98	3.56	3.26	3.56	3.51	3.32	3.13	3.42	3.35	3.27
教員得点	3.25	3.57	3.64	3.70	3.54	3.63	3.39	3.57	3.52	3.55

【木曜3限 ドイツ文学研究基礎2】

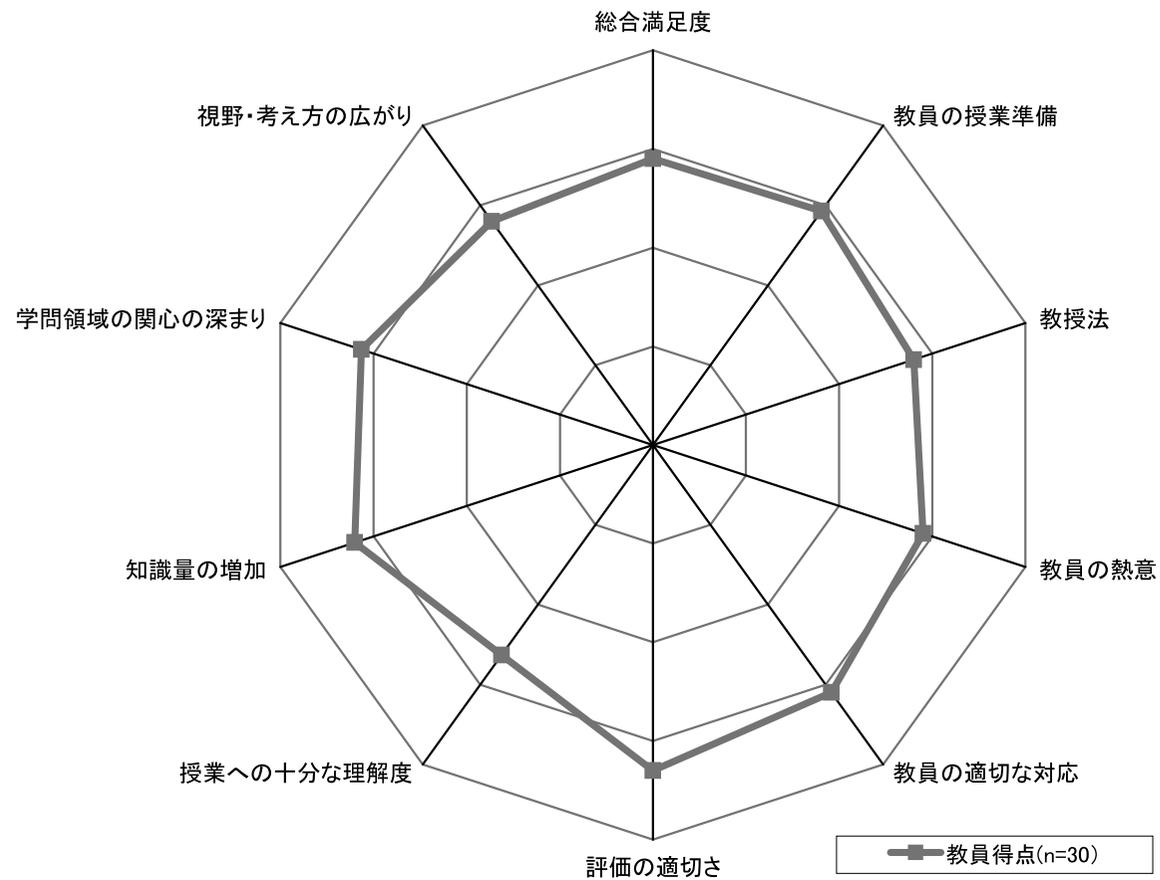
できるだけドイツ語の原文にも触れてほしいと考えたことに対して学生からの理解が得られていなかった点を今後の課題としたい。人数の面からみると学生参加型の授業はなかなか難しいが工夫してみたい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.98	3.56	3.26	3.56	3.51	3.32	3.13	3.42	3.35	3.27
教員得点	2.17	3.31	2.50	2.85	3.04	2.96	2.65	2.98	3.02	3.00

授業に意欲的に取り組んだにしては授業内容が十分に理解できなかったという回答が多い点を考慮して、今後の授業を考えたい。

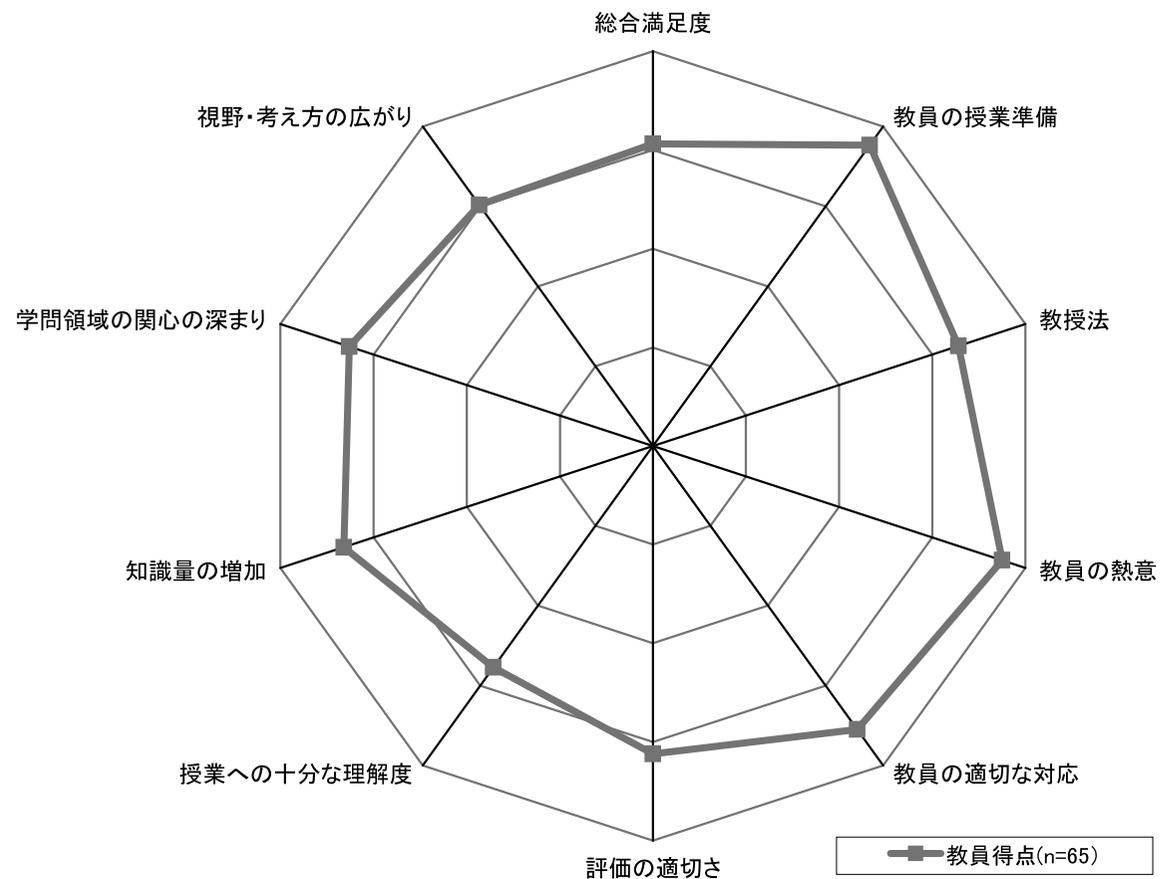


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.98	3.56	3.26	3.56	3.51	3.32	3.13	3.42	3.35	3.27
教員得点	2.90	2.93	2.80	2.90	3.10	3.30	2.63	3.20	3.13	2.80

【火曜3限 ドイツ文化・思想史2】

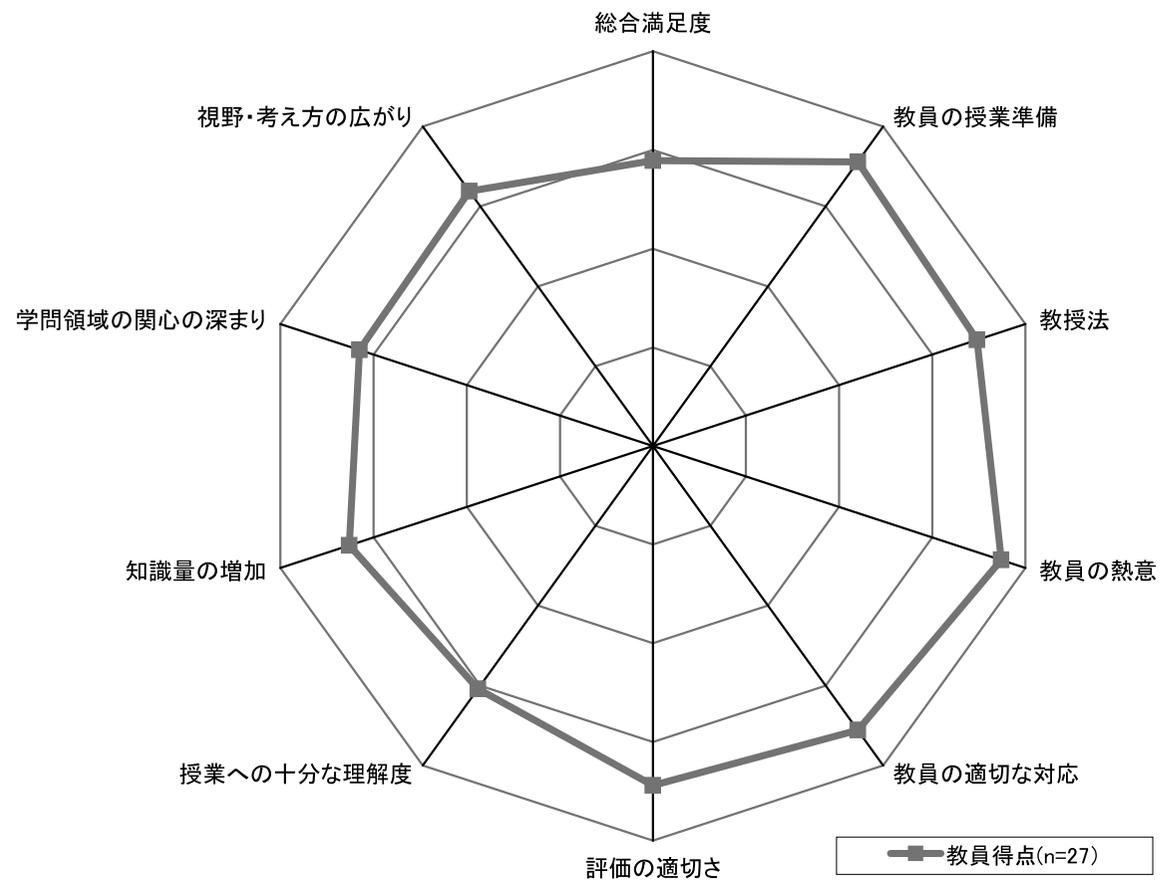
受講者のドイツ語能力に差があったため、授業内容の理解もそれによって異なっていました。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.98	3.56	3.26	3.56	3.51	3.32	3.13	3.42	3.35	3.27
教員得点	3.06	3.77	3.28	3.75	3.55	3.12	2.77	3.32	3.26	3.02

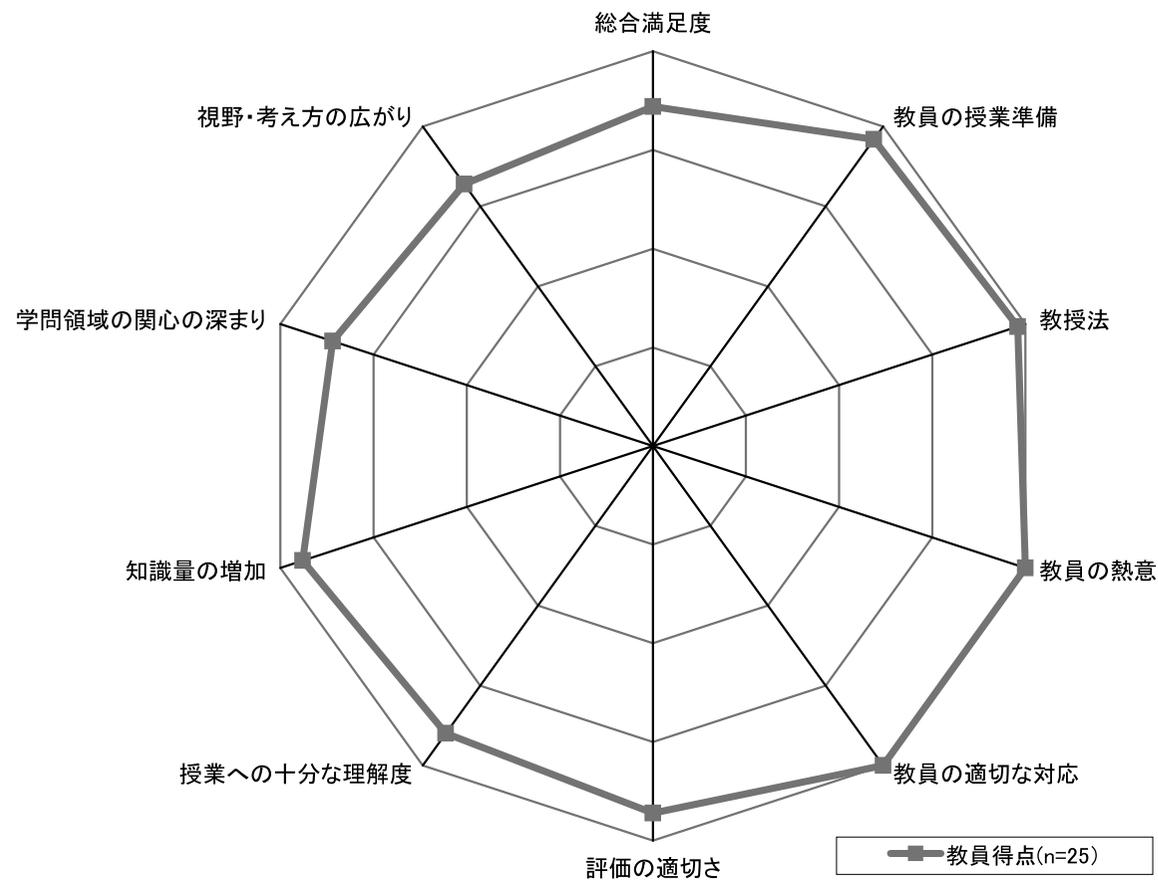
これからも学生たちの視野が広がるような授業に努めたいと考えています。



※4点満点

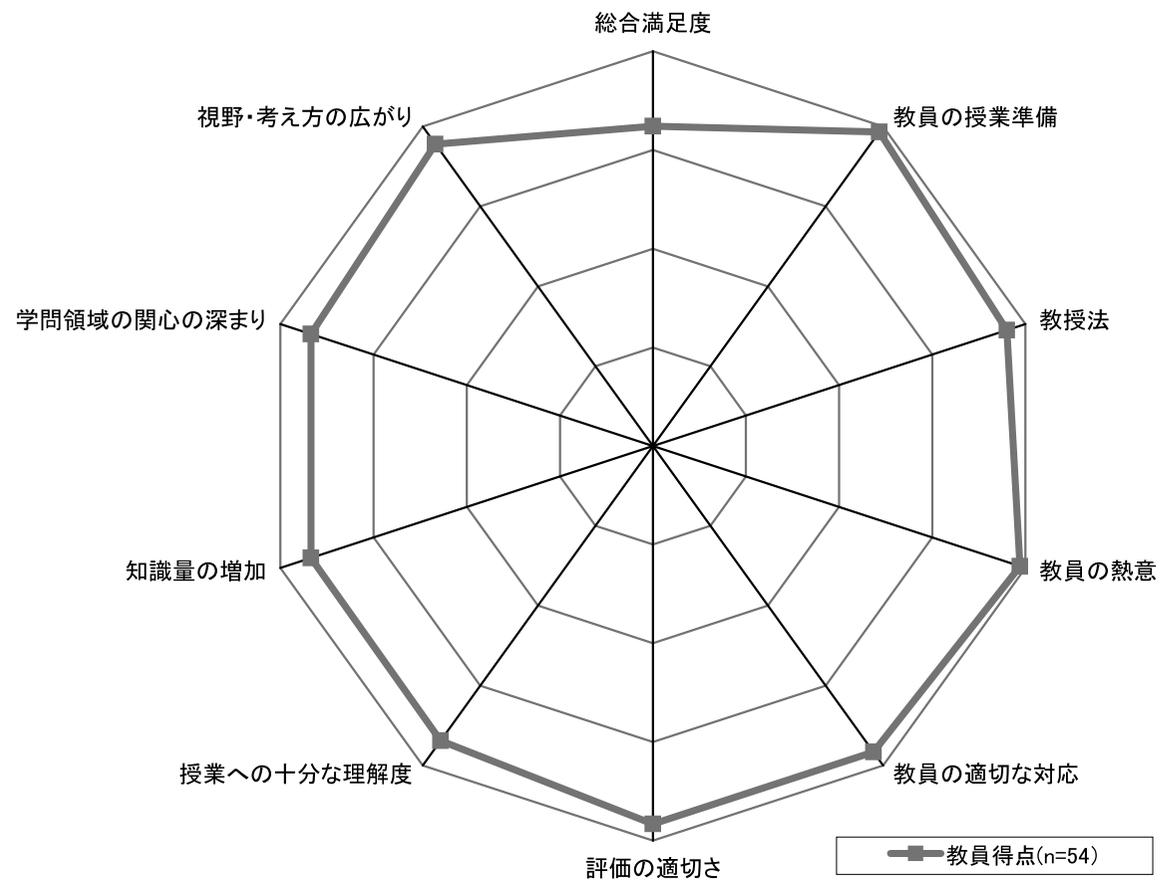
	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.98	3.56	3.26	3.56	3.51	3.32	3.13	3.42	3.35	3.27
教員得点	2.89	3.56	3.48	3.74	3.56	3.44	3.04	3.26	3.15	3.19

初習外国語の学習者の習得能力のレベルの差に対して、どのように対処すべきか参考にしたいと思います。



※4点満点

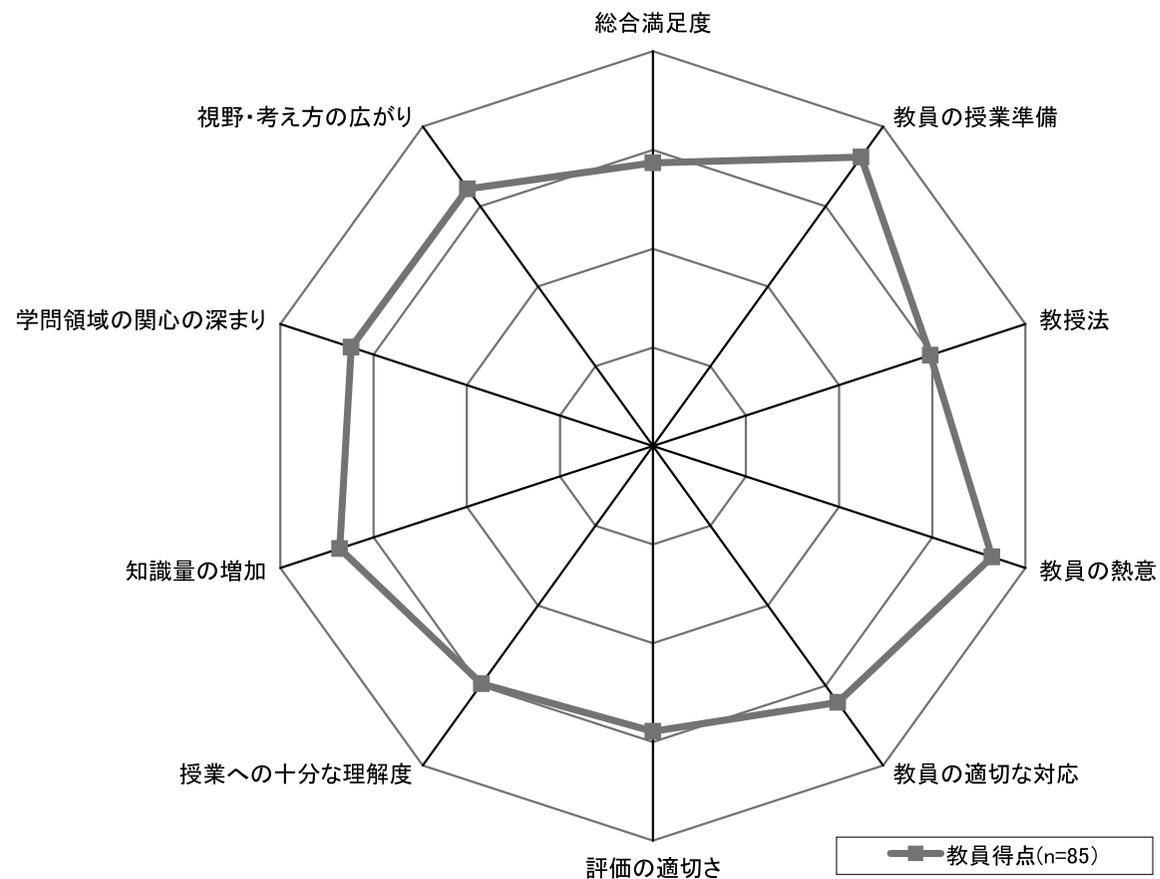
	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.98	3.56	3.26	3.56	3.51	3.32	3.13	3.42	3.35	3.27
教員得点	3.44	3.84	3.92	4.00	4.00	3.72	3.60	3.76	3.44	3.28



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.98	3.56	3.26	3.56	3.51	3.32	3.13	3.42	3.35	3.27
教員得点	3.24	3.93	3.80	3.94	3.83	3.83	3.69	3.67	3.67	3.78

興味をもって積極的に参加する他学科生、文学に一定の関心のある独文学科生、一切関心のない学生が混在しており、各々の興味の度合に応じて相矛盾するアンケート結果が現れてくる。毎回試行錯誤を繰り返してきたが、今後も授業方式の改善に努力したい。

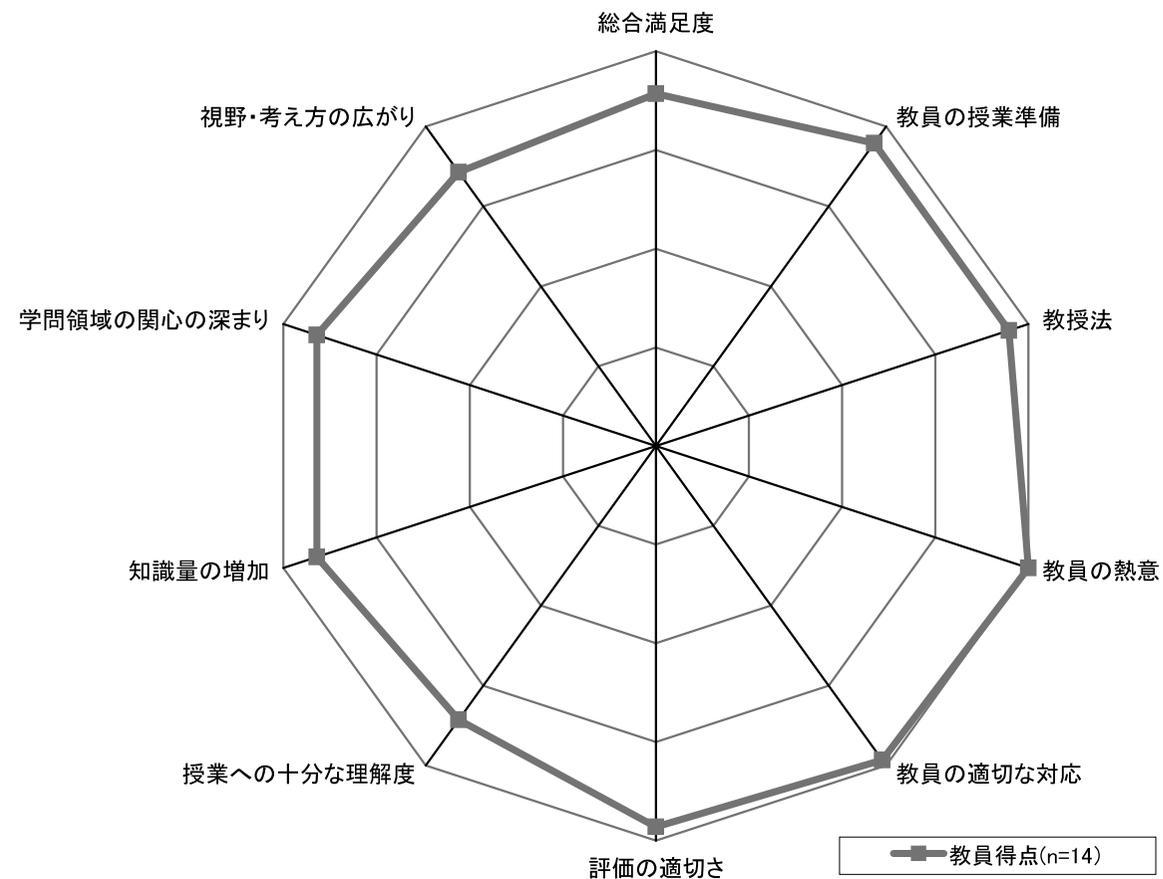


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.98	3.56	3.26	3.56	3.51	3.32	3.13	3.42	3.35	3.27
教員得点	2.87	3.62	2.98	3.64	3.21	2.89	2.98	3.36	3.24	3.22

【木曜3限 文献演習 I】

春学期にグリム研究概説を扱ったのを受けて、秋学期には、各々の学生が個々のメルヒェンを担当し、調査・考察を行った上で、発表と質疑応答を行うという授業形式だった。参加者のモチベーションが高いことに助けられ、一定の成果が上がったものとする。

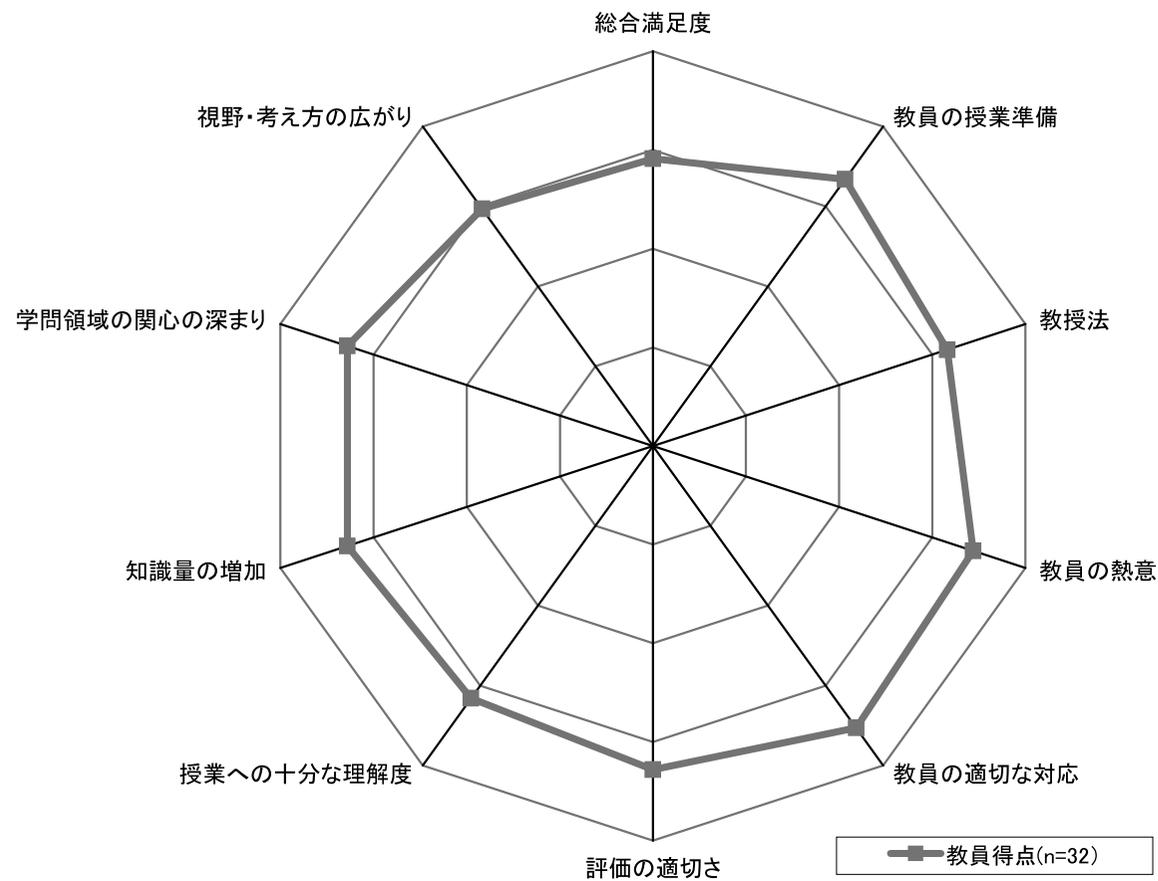


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.98	3.56	3.26	3.56	3.51	3.32	3.13	3.42	3.35	3.27
教員得点	3.57	3.79	3.79	4.00	3.93	3.86	3.43	3.64	3.64	3.43

【水曜1限・金曜2限 ドイツ語 I】

定員増のため1クラス35名以上となり、初習言語の専門教育としては学生個々への対応や授業全体の運営が円滑に進むよう工夫も必要だが、少人数化も望まれる。

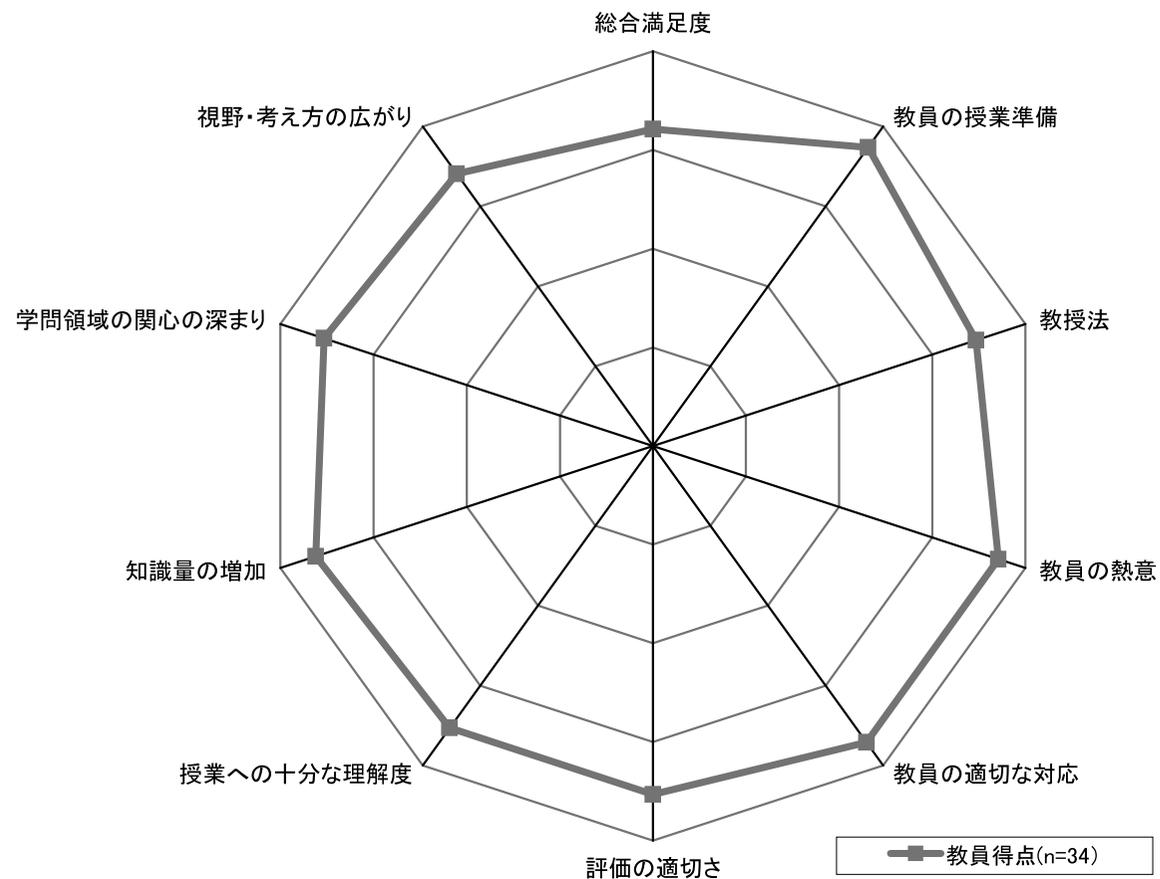


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.98	3.56	3.26	3.56	3.51	3.32	3.13	3.42	3.35	3.27
教員得点	2.91	3.34	3.16	3.44	3.53	3.28	3.16	3.28	3.28	2.97

【水曜1限・金曜2限 ドイツ語 I】

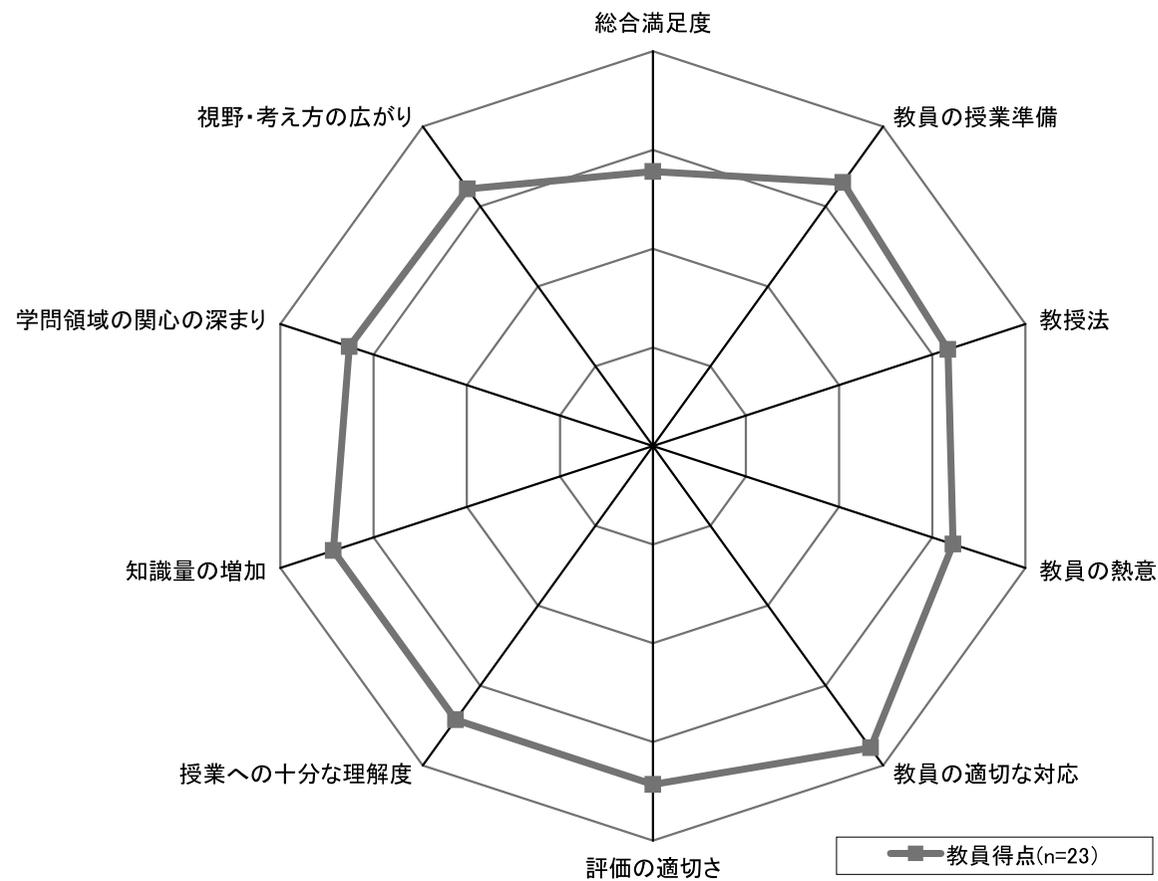
ドイツ文学科1年生を対象としたドイツ語の授業ということもあり、学生は比較的モチベーションを維持して授業を受けてくれたように思う。「文法」「読本」「会話」の間に関連をもっとつけてほしいという要望については今後考えていく必要があると感じた。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.98	3.56	3.26	3.56	3.51	3.32	3.13	3.42	3.35	3.27
教員得点	3.21	3.74	3.47	3.71	3.71	3.53	3.53	3.62	3.53	3.41

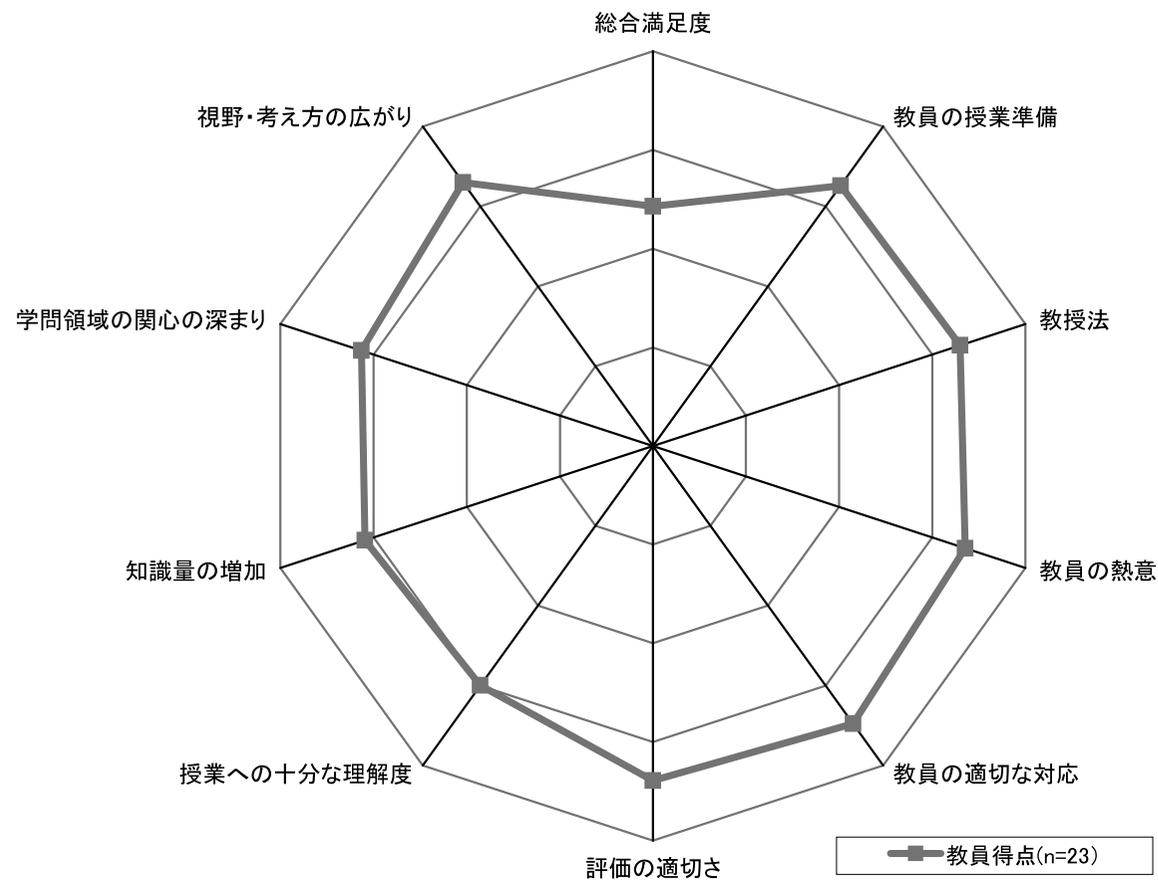
Smaller groups(max. 25 students)



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.98	3.56	3.26	3.56	3.51	3.32	3.13	3.42	3.35	3.27
教員得点	2.78	3.30	3.17	3.22	3.78	3.43	3.43	3.43	3.26	3.22

Smaller groups(max. 25 students)



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.98	3.56	3.26	3.56	3.51	3.32	3.13	3.42	3.35	3.27
教員得点	2.43	3.26	3.30	3.35	3.48	3.39	3.00	3.09	3.13	3.30

6. 仏文学科

学科全体

回答者の属性

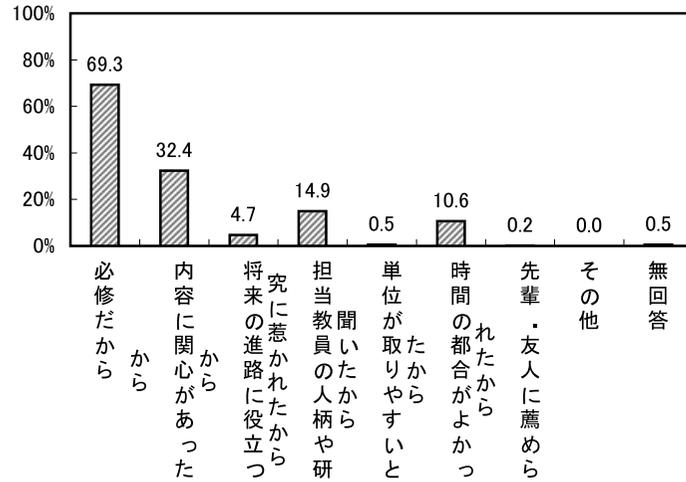
◆学年

回答者数	1年	2年	3年	4年	大学院	その他	無回答
404人	36.9%	37.1%	16.8%	8.2%	0.0%	0.2%	0.7%

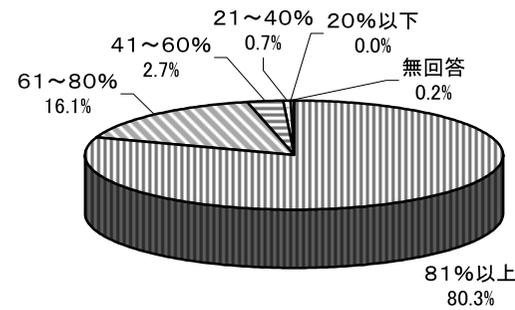
◆性別

回答者数	男	女	無回答
404人	15.1%	83.4%	1.5%

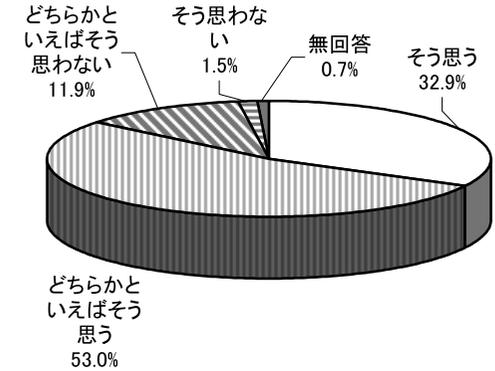
Q1. 授業を登録した理由(複数回答可)



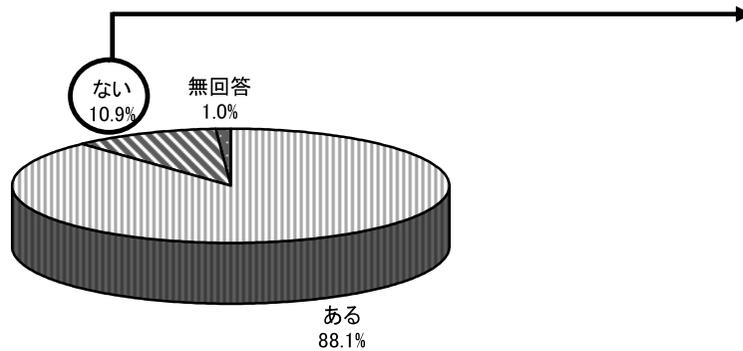
Q2. 授業の出席率



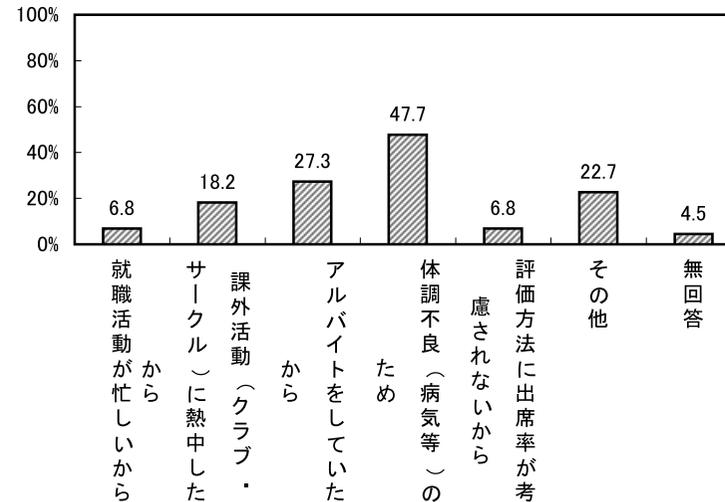
Q3. 授業に意欲的に取り組んだか



Q4. 授業を評価する資格の有無



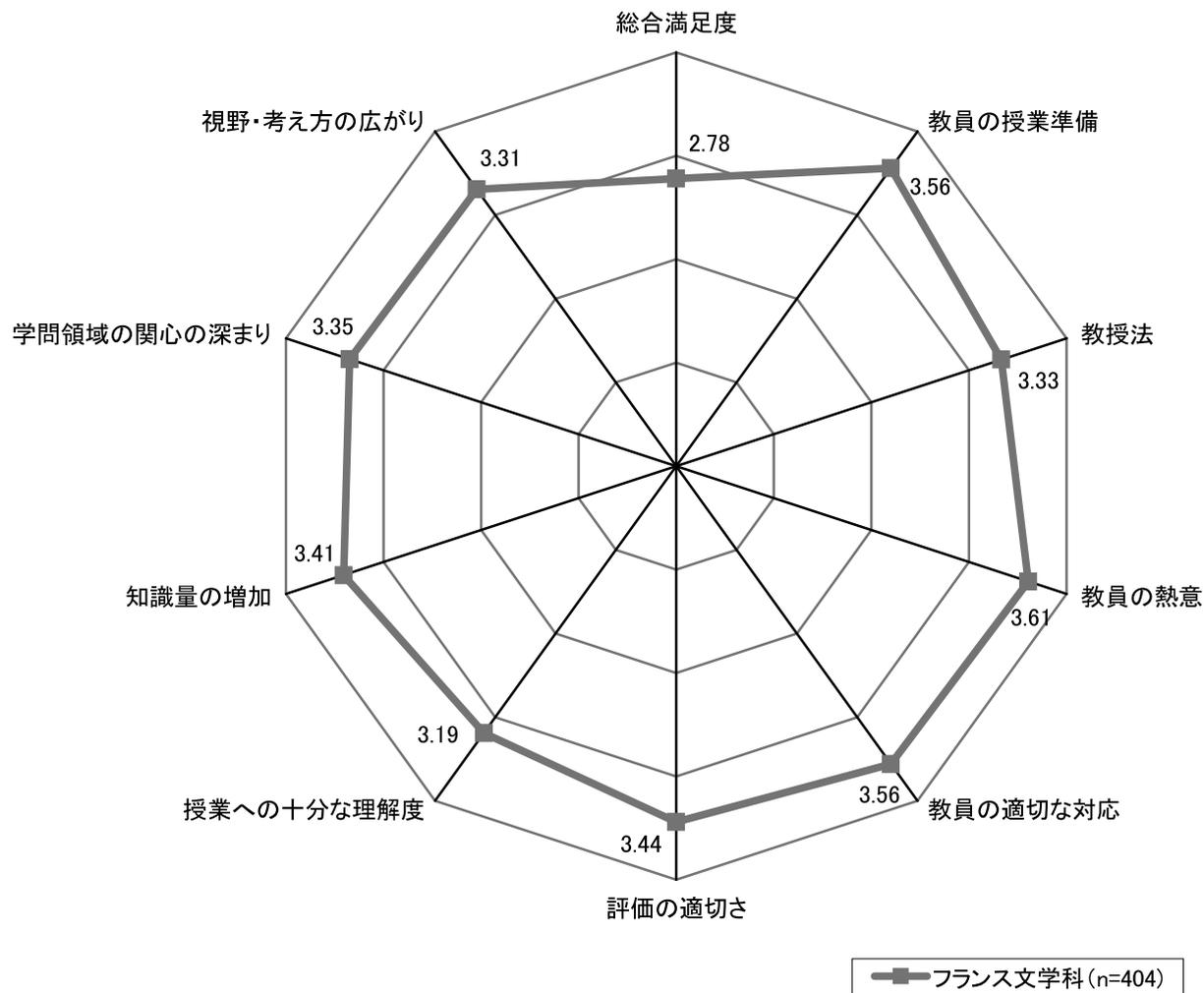
SQ4. 出席率が悪い理由(複数回答可)



■ 学科・研究室開講科目調査結果全体に対する感想

アンケートの個々の項目（教授法、教員の熱意等）からわかることは、学生たちがフランス文学科の授業におおむね満足しているということである。しかしながらその一方、「総合満足度」の数字はそれほど高くない。この事実は、理由は明確にしにくいなんとなく物足りなさを感じている学生たちの姿を浮き彫りにするものだといえる。今回対象となった授業は限られているので明言はできないが、演習科目は比較的満足度が高く、講義科目の方が学生の評価が厳しいように思える。理由はいくつか考えられるだろうが、演習は比較的登録人数も少なく一人ひとりが積極的に参加できるから、ということはあるだろう。演習、講義もふくめそれぞれの授業について担当教員はその中味を吟味しながら、学生にとってより魅力的な授業にしてゆけるよう今後さらなる工夫をしていくことが大事だろう。

また文学部将来構想にあたり、講義科目についてはある程度学生数が増えるもやむなし、という考え方もあったが、アンケート結果はそういった方針に対する慎重な姿勢を促しているといえるかもしれない。また、先に配布された「授業に関する調査」の自由記述による回答を読むと、肯定的な評価が大多数を占めるなか、教員の授業にのぞむ態度等について辛辣な意見もあったので、内容を検討しながら、改善すべきは改善し、より良きカリキュラム、授業内容となるよう学科として今後さらに努力していきたい。

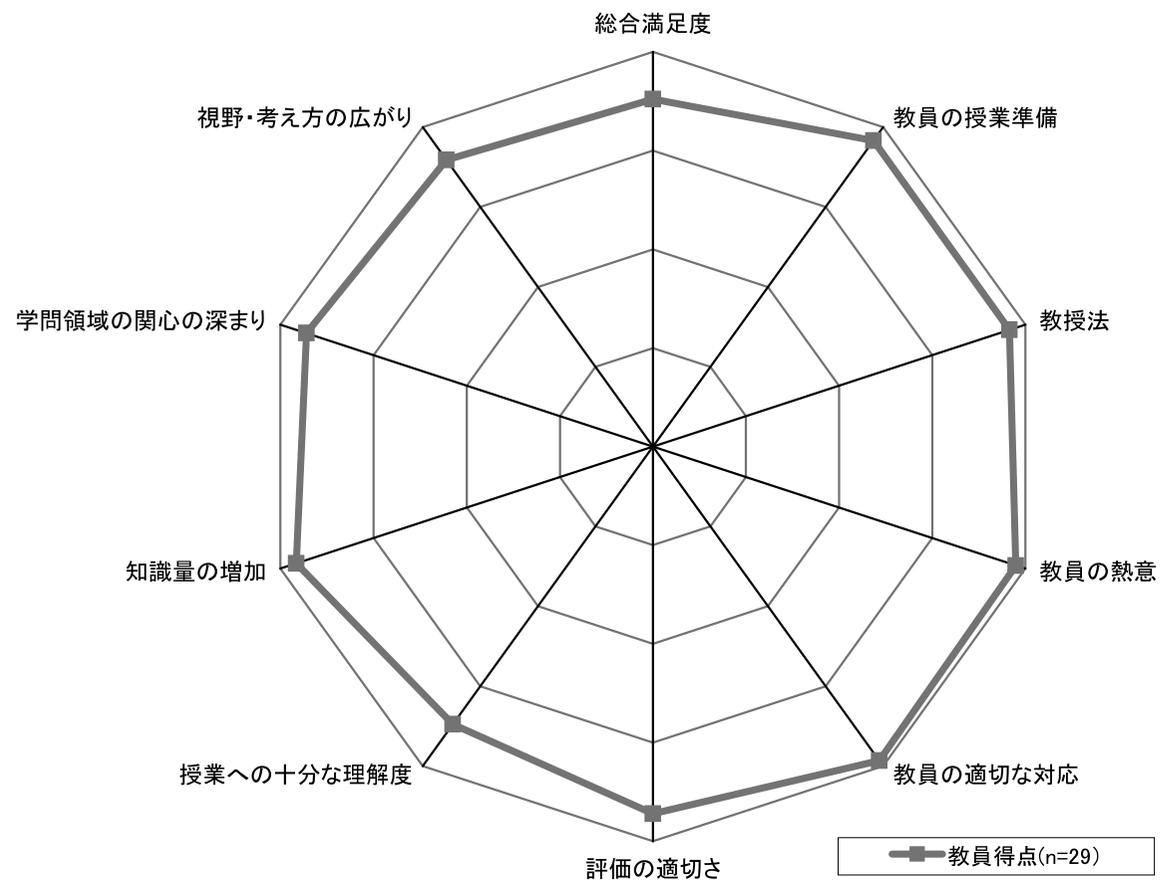


※4点満点

各教員別

【火曜3限・木曜3限 基礎フランス語A】

相方向的な授業を目指したが、それなりの成果は得られたと思う。指摘された問題点については、検討していきたい。

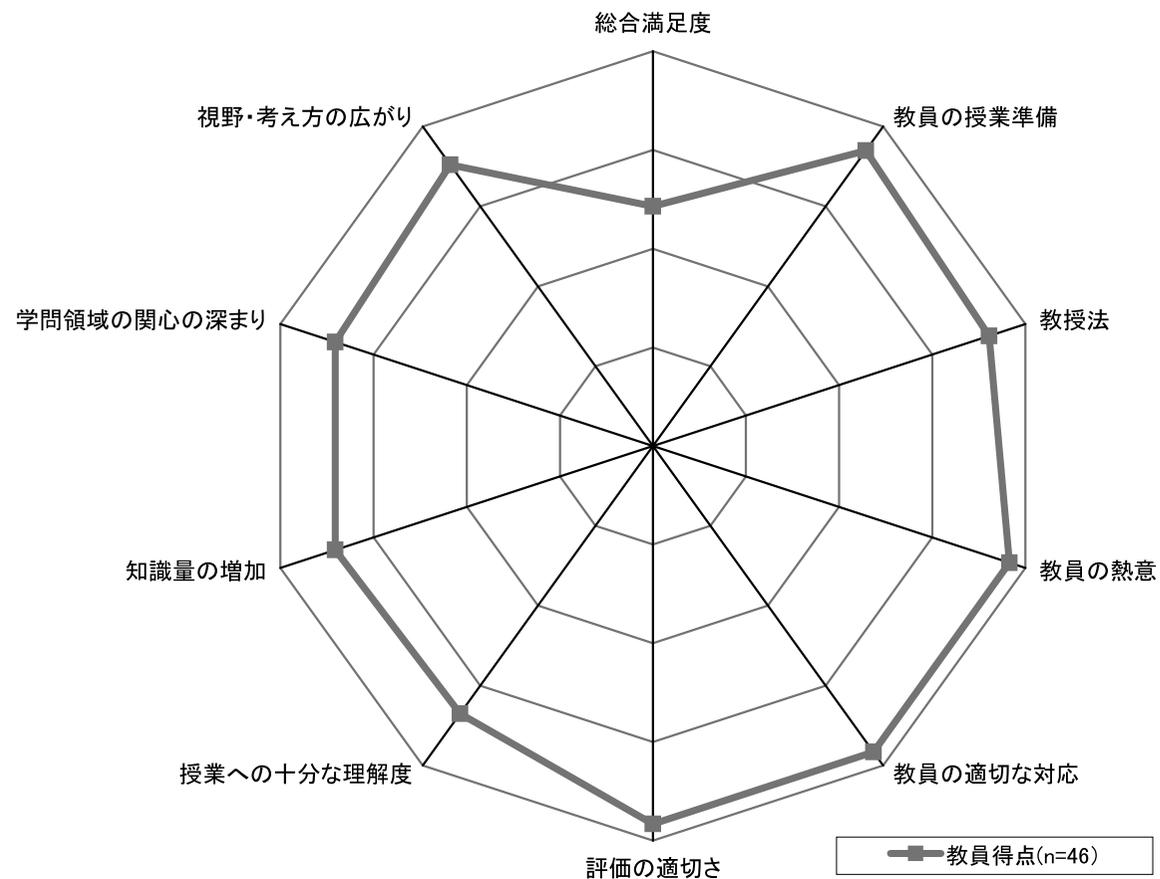


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.78	3.56	3.33	3.61	3.56	3.44	3.19	3.41	3.35	3.31
教員得点	3.52	3.83	3.83	3.90	3.93	3.72	3.48	3.83	3.72	3.59

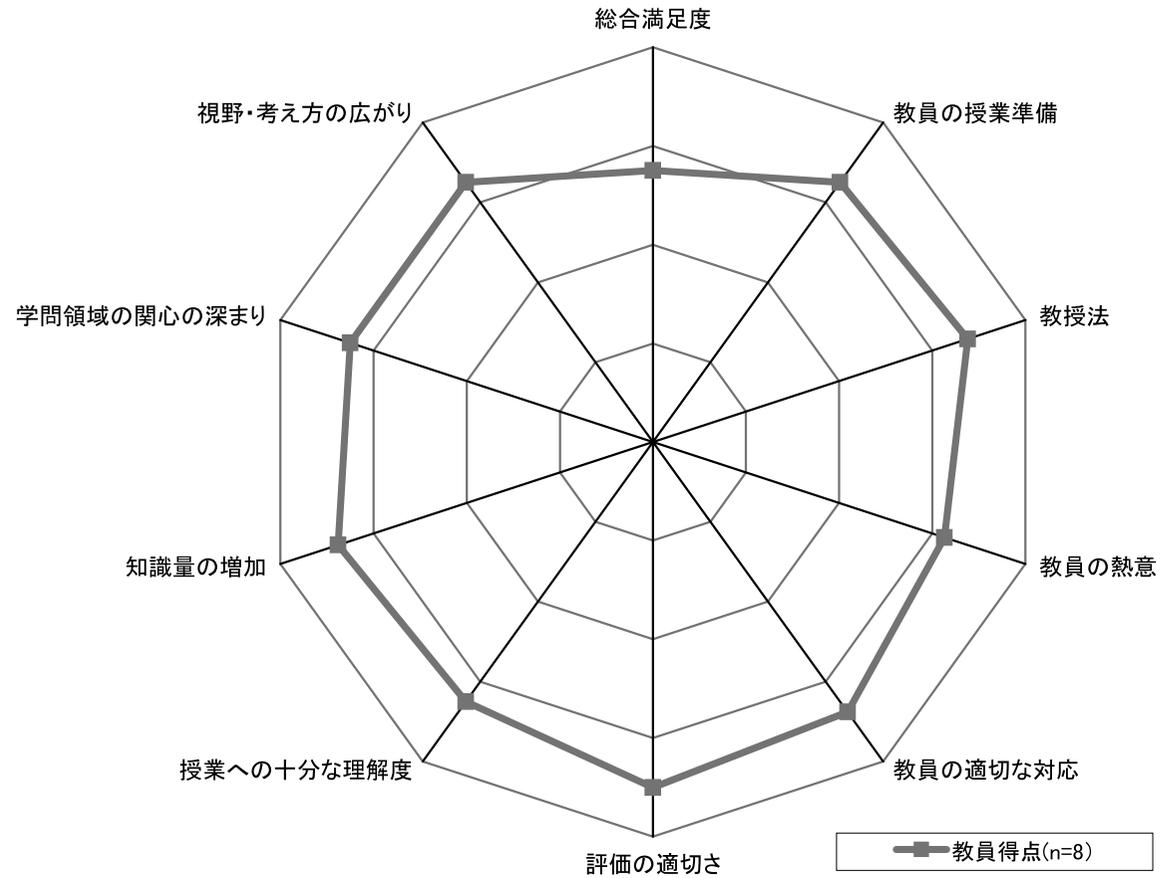
【木曜4限 フランス文学研究入門B】

高度な内容をできるだけわかりやすく説明することを目指したが、まあまあの結果だと思う。指摘された問題点については、また考えていきたい。



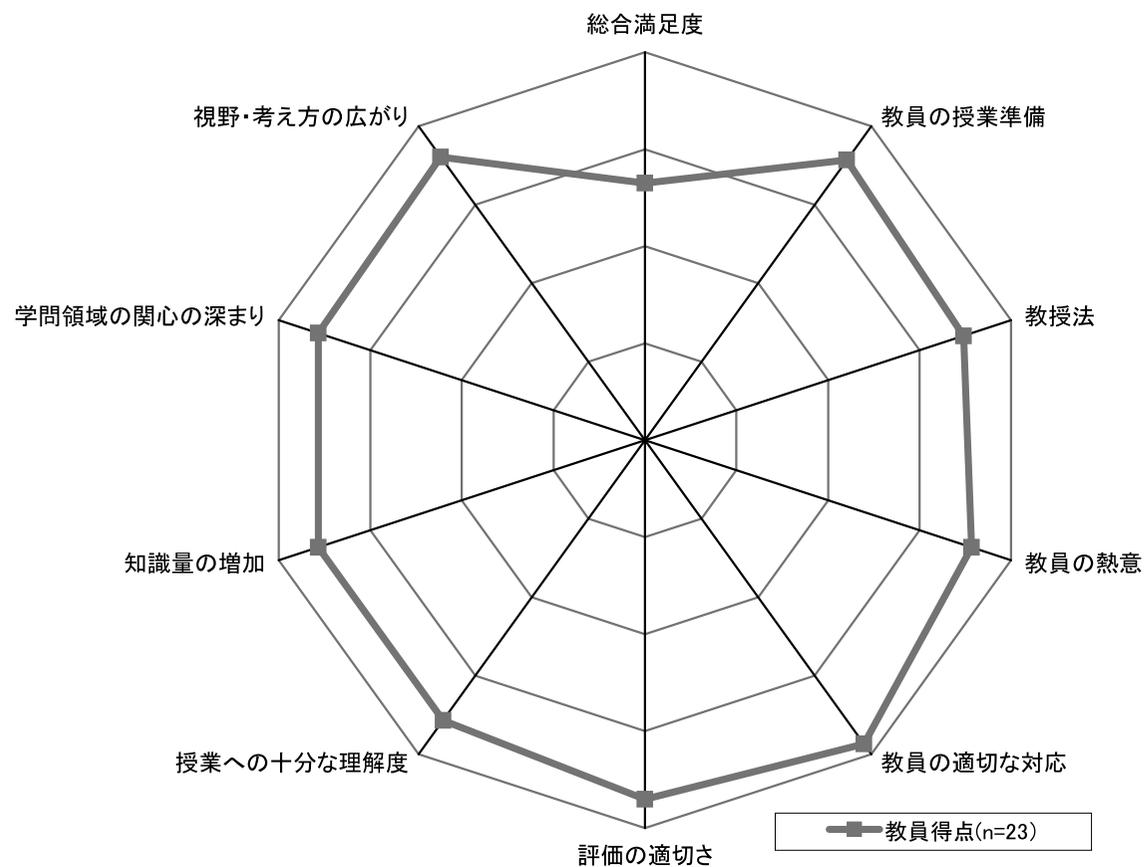
※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.78	3.56	3.33	3.61	3.56	3.44	3.19	3.41	3.35	3.31
教員得点	2.43	3.70	3.61	3.83	3.83	3.83	3.35	3.41	3.41	3.52



※4点満点

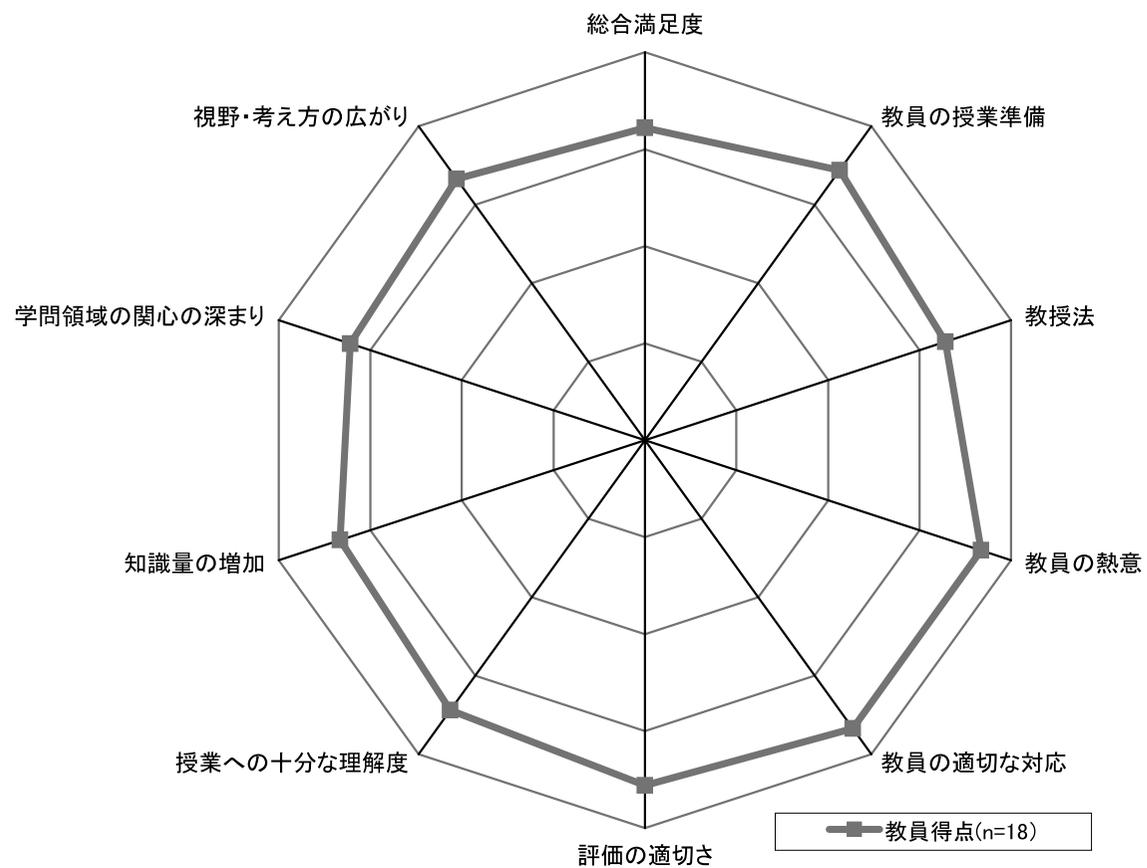
	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.78	3.56	3.33	3.61	3.56	3.44	3.19	3.41	3.35	3.31
教員得点	2.75	3.25	3.38	3.13	3.38	3.50	3.25	3.38	3.25	3.25



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.78	3.56	3.33	3.61	3.56	3.44	3.19	3.41	3.35	3.31
教員得点	2.65	3.57	3.48	3.57	3.87	3.70	3.57	3.57	3.57	3.61

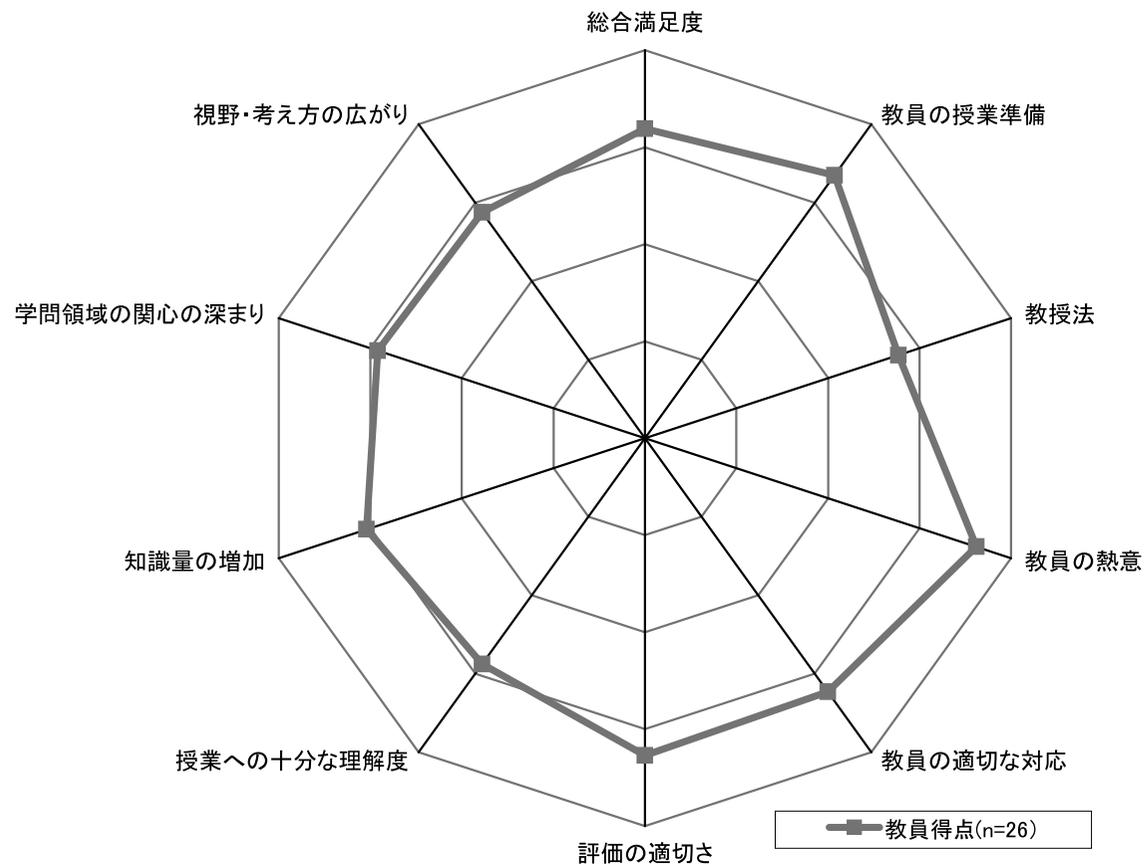
よく分かりました。



※4点満点

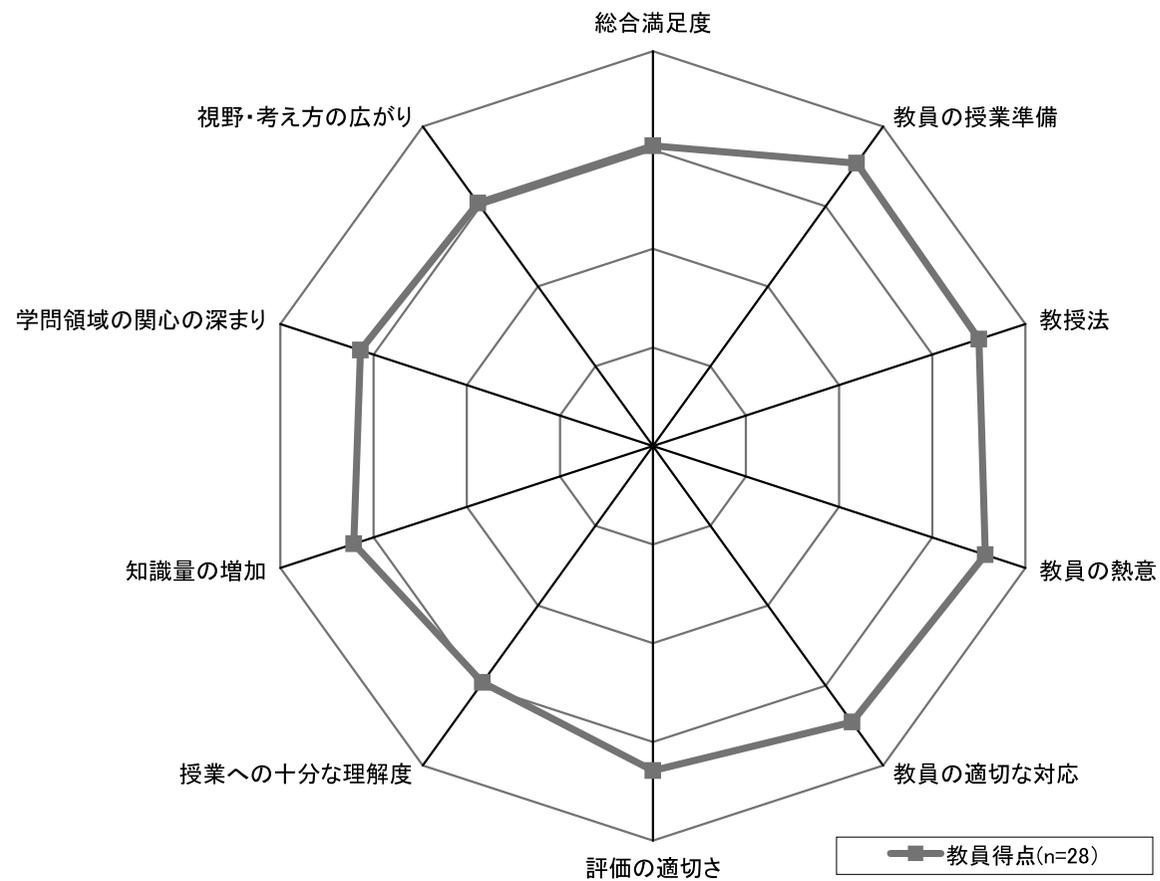
	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.78	3.56	3.33	3.61	3.56	3.44	3.19	3.41	3.35	3.31
教員得点	3.22	3.44	3.28	3.67	3.67	3.56	3.44	3.33	3.22	3.33

よく分かりました。



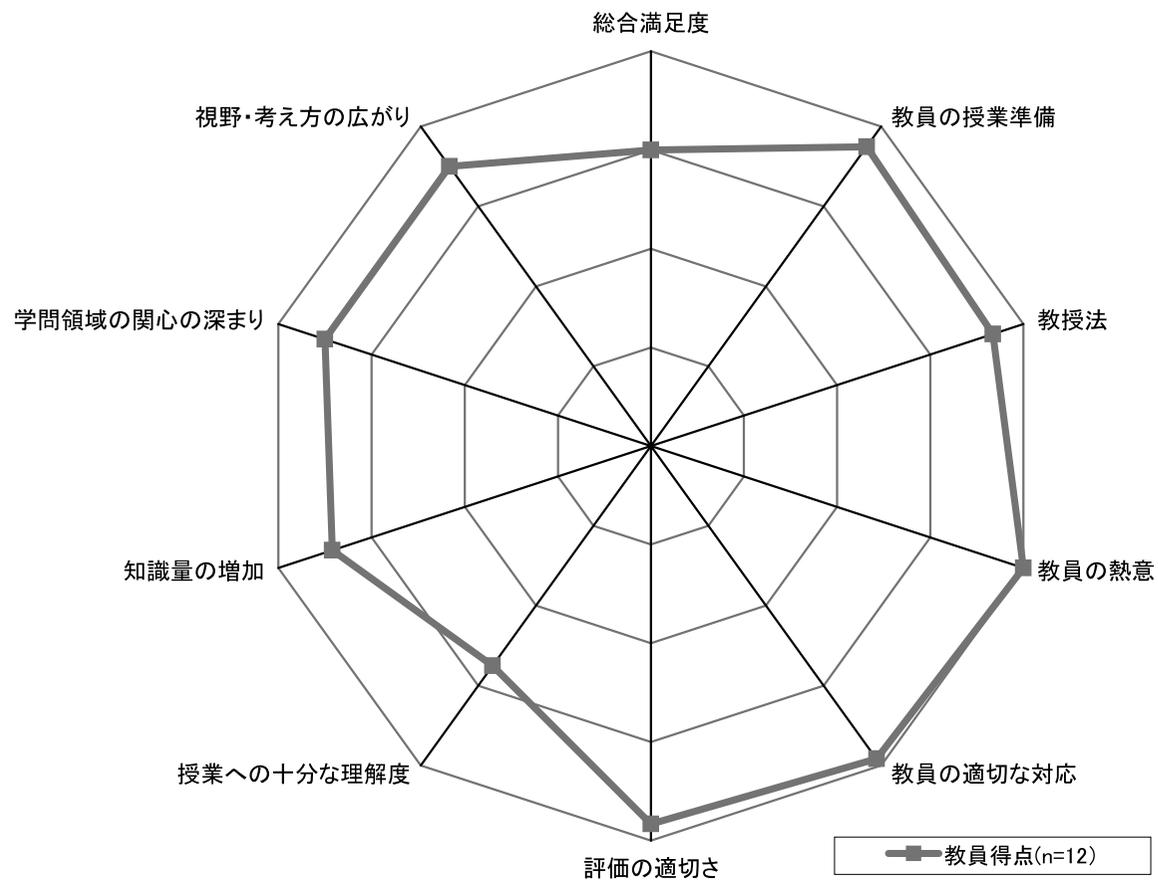
※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.78	3.56	3.33	3.61	3.56	3.44	3.19	3.41	3.35	3.31
教員得点	3.19	3.35	2.77	3.62	3.23	3.27	2.88	3.04	2.92	2.88



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.78	3.56	3.33	3.61	3.56	3.44	3.19	3.41	3.35	3.31
教員得点	3.04	3.54	3.50	3.57	3.46	3.29	2.96	3.21	3.14	3.04

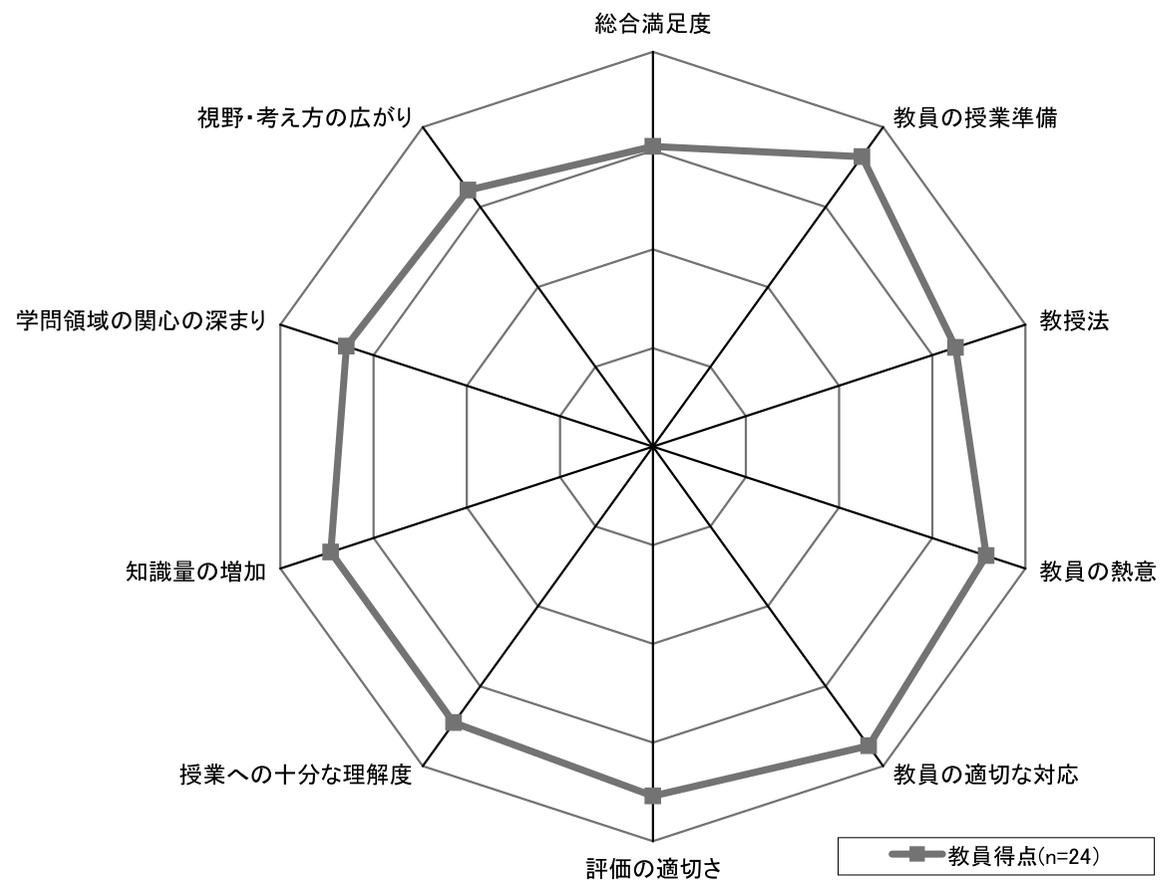


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.78	3.56	3.33	3.61	3.56	3.44	3.19	3.41	3.35	3.31
教員得点	3.00	3.75	3.67	4.00	3.92	3.83	2.75	3.42	3.50	3.50

【火曜2限・木曜2限 専門基礎フランス語B】

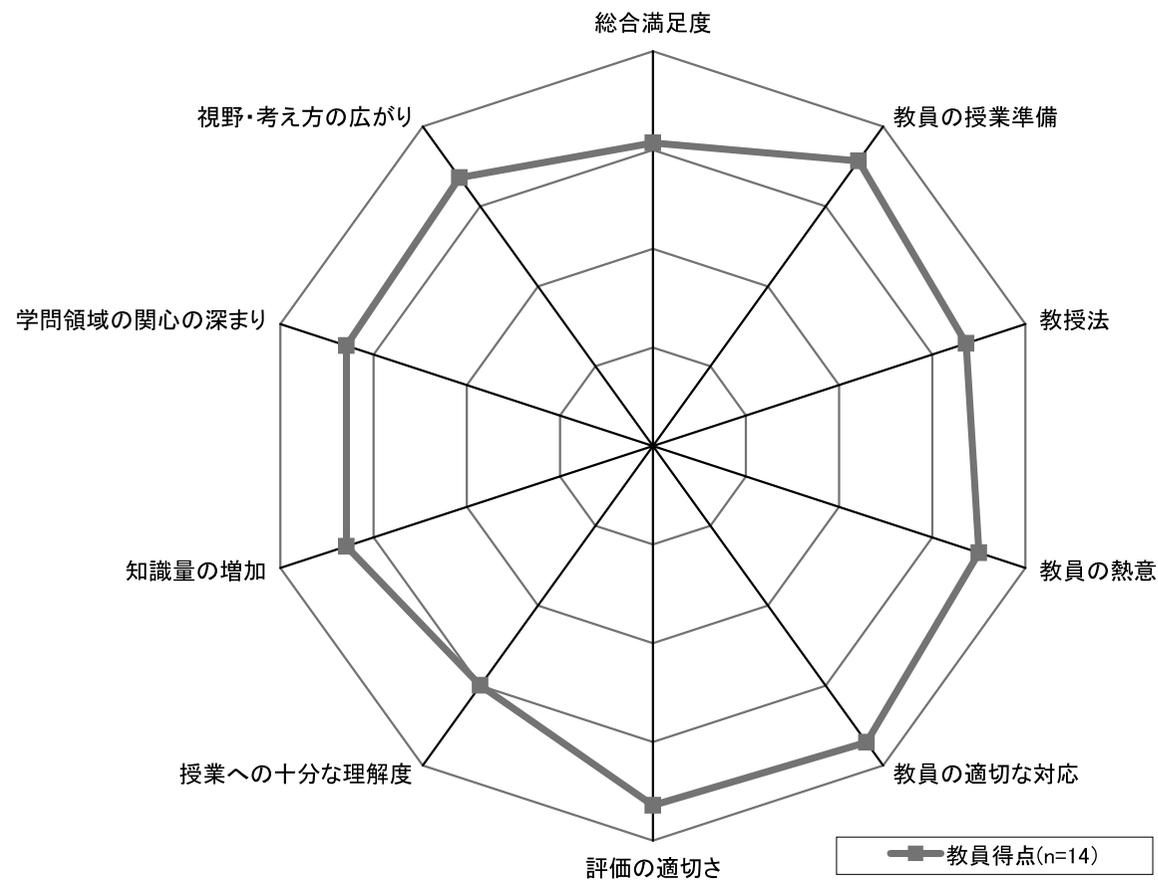
欠点として指摘されたことに今後とくに注意を払いたい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.78	3.56	3.33	3.61	3.56	3.44	3.19	3.41	3.35	3.31
教員得点	3.04	3.63	3.25	3.58	3.75	3.54	3.46	3.46	3.29	3.21

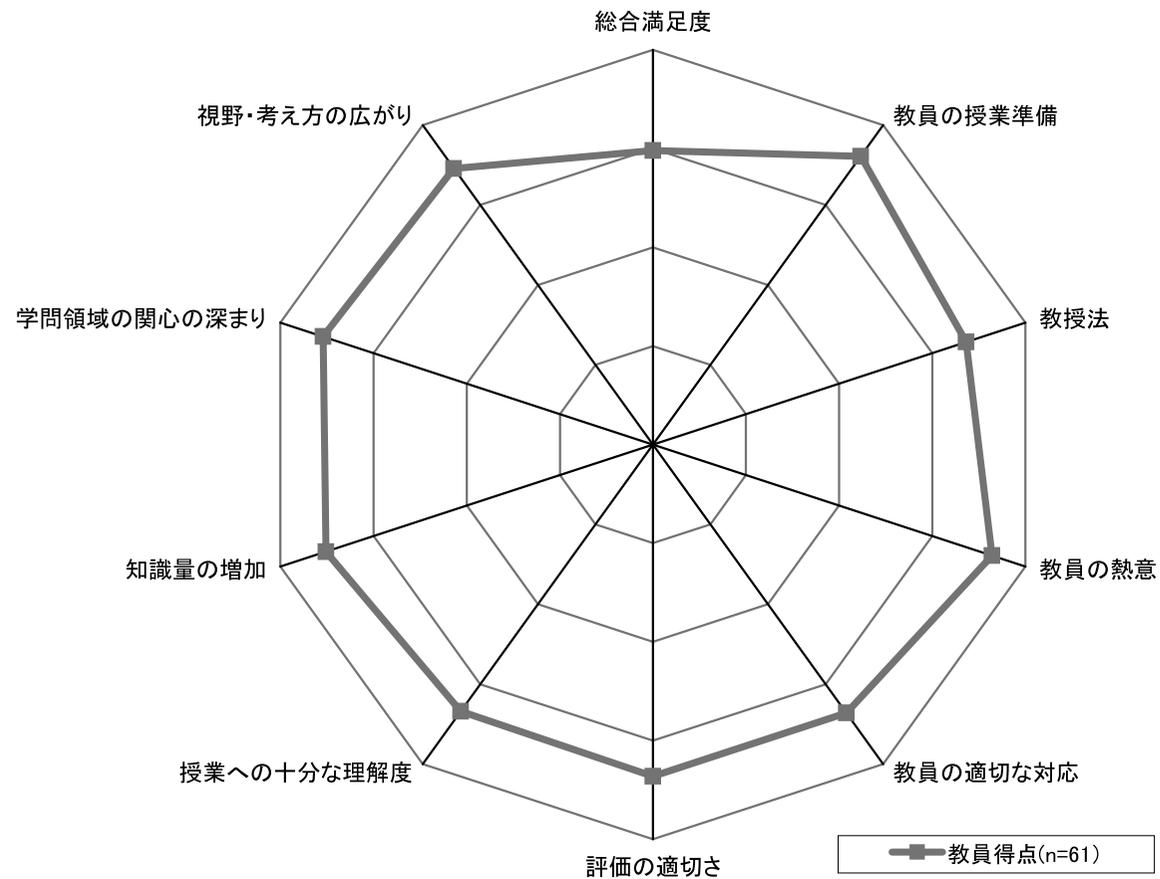
欠点として指摘されたことに今後とくに注意を払いたい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.78	3.56	3.33	3.61	3.56	3.44	3.19	3.41	3.35	3.31
教員得点	3.07	3.57	3.36	3.50	3.71	3.64	3.00	3.29	3.29	3.36

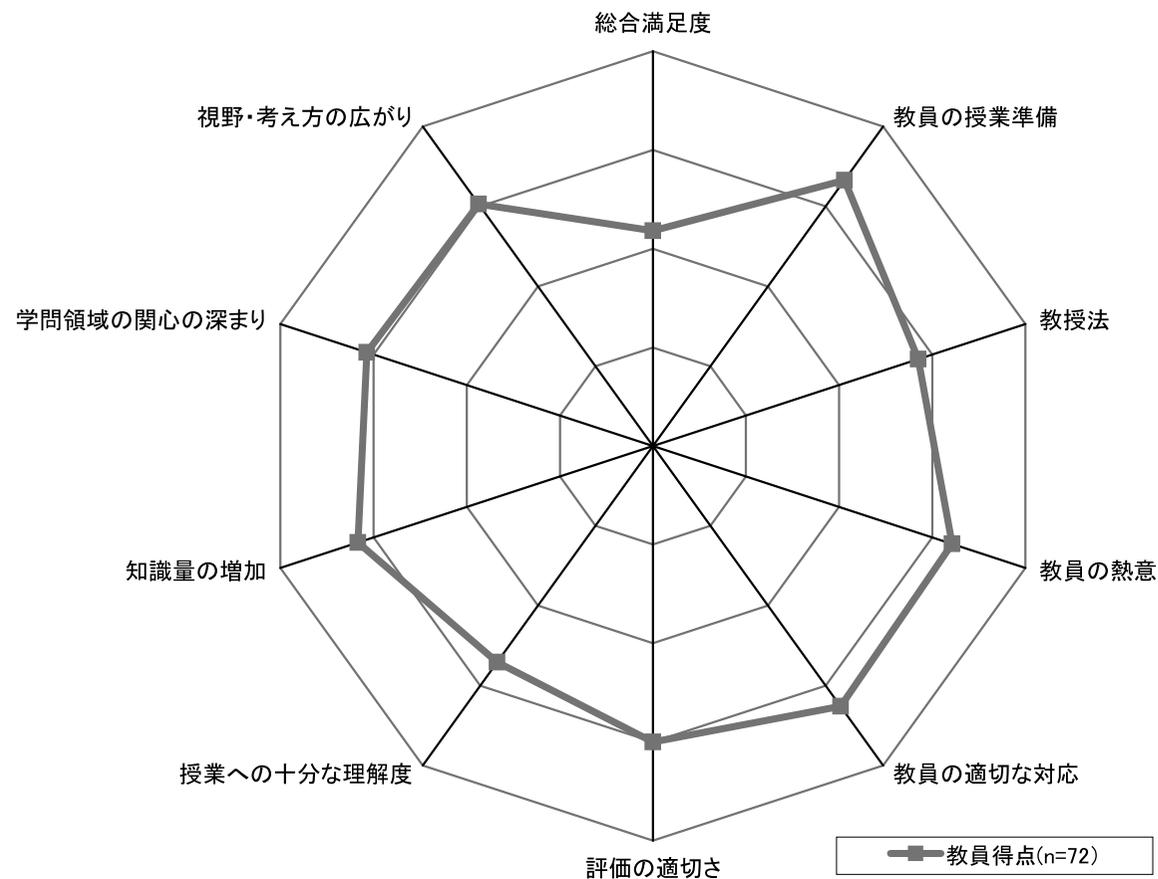
知識が増え、理解が深まり、教養の育成に役立ったと大多数の受講生が答えているので目的は達成した。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.78	3.56	3.33	3.61	3.56	3.44	3.19	3.41	3.35	3.31
教員得点	2.98	3.61	3.36	3.64	3.36	3.36	3.34	3.51	3.54	3.46

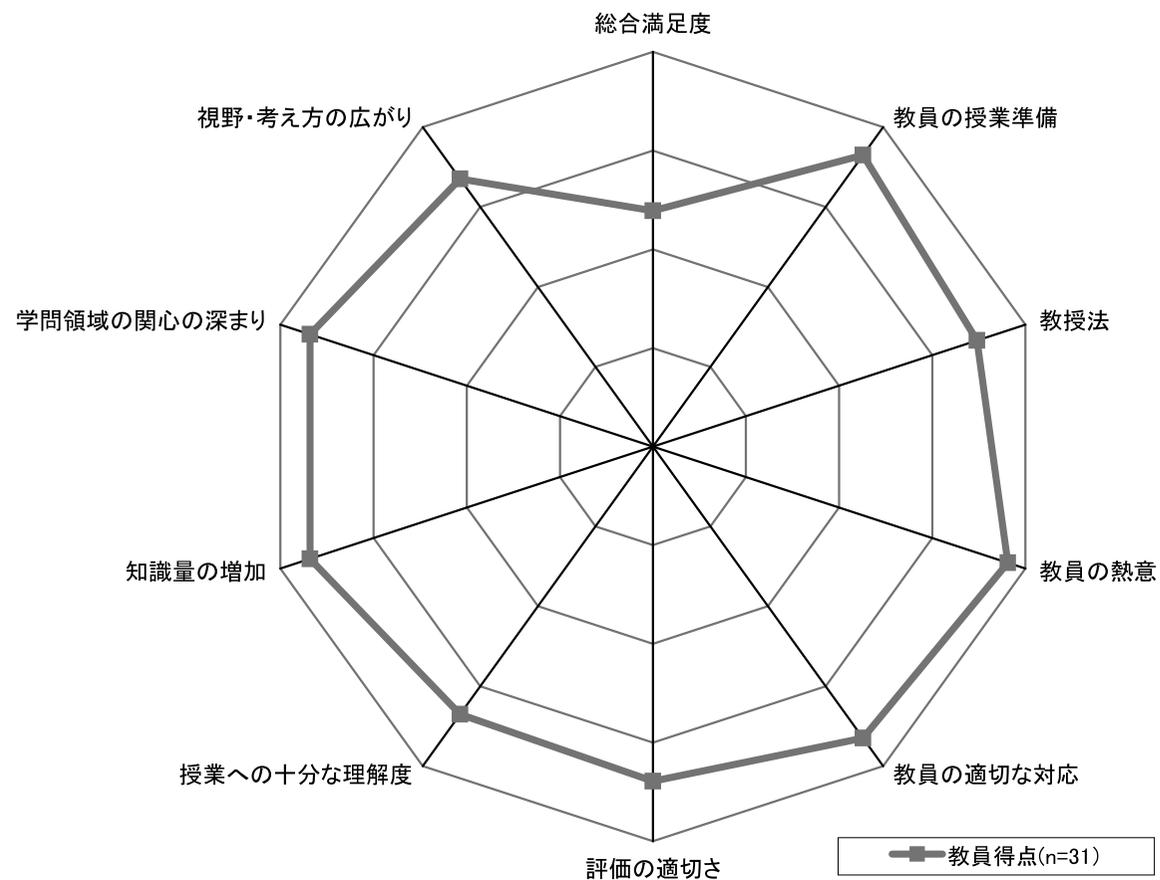
「試験・レポート等の内容は適切か」の回答で、「そう思わない」か「どちらかといえばそう思わない」と合わせて、72人中26人というのは意外に少なかった。難しすぎる、範囲が広すぎるとの回答が過半数と見込んでいたため。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.78	3.56	3.33	3.61	3.56	3.44	3.19	3.41	3.35	3.31
教員得点	2.18	3.33	2.85	3.21	3.26	3.00	2.71	3.17	3.07	3.03

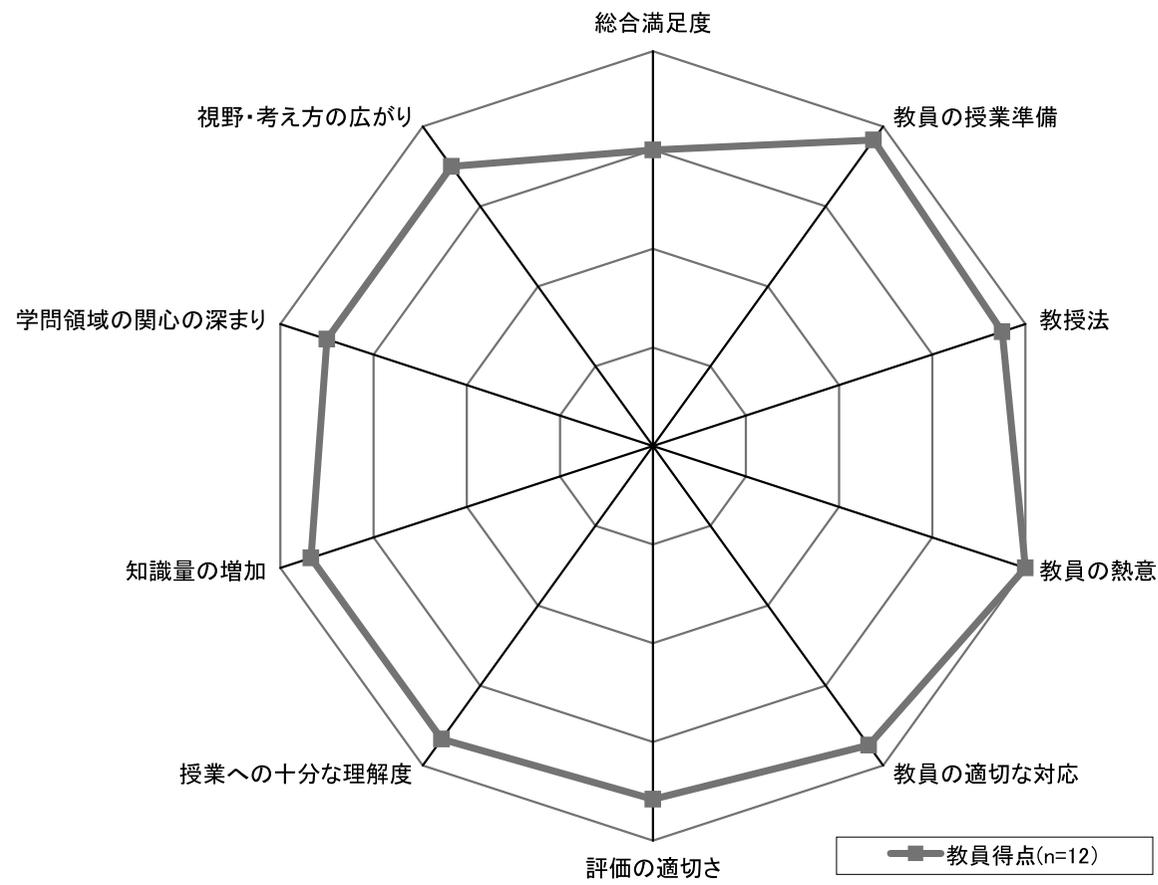
授業の主旨は概ね伝わっているという印象をもった。進め方についての具体的な要望もあったので、参考にしながら改善に取り組んでいきたい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.78	3.56	3.33	3.61	3.56	3.44	3.19	3.41	3.35	3.31
教員得点	2.39	3.65	3.48	3.81	3.65	3.39	3.35	3.68	3.68	3.35

少し難しい内容だったので主旨が伝わったかどうか心配していた。全体的にはうまくいったようだが、やはりレベル設定の難しさが浮き彫りになっていると思う。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.78	3.56	3.33	3.61	3.56	3.44	3.19	3.41	3.35	3.31
教員得点	3.00	3.83	3.75	4.00	3.75	3.58	3.67	3.67	3.50	3.50

7. 新聞学科

学科全体

回答者の属性

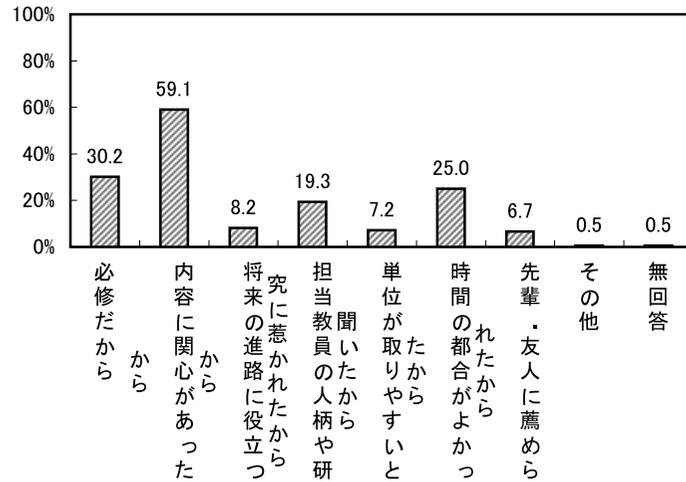
◆学年

回答者数	1年	2年	3年	4年	大学院	その他	無回答
596人	7.6%	51.2%	26.2%	12.1%	0.2%	1.5%	1.3%

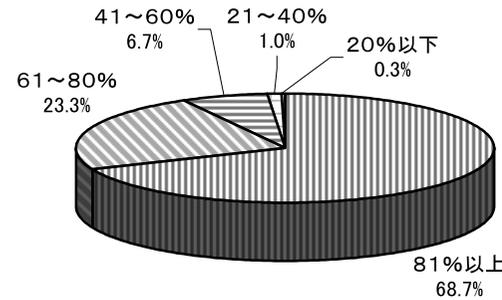
◆性別

回答者数	男	女	無回答
596人	35.9%	61.6%	2.5%

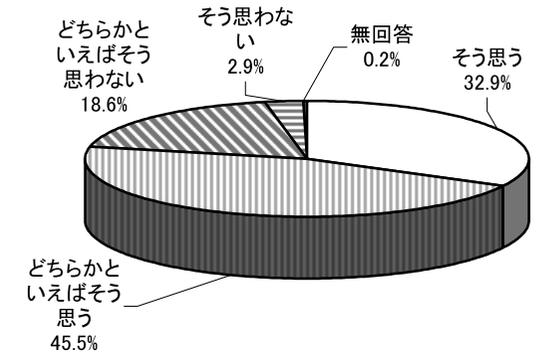
Q1. 授業を登録した理由(複数回答可)



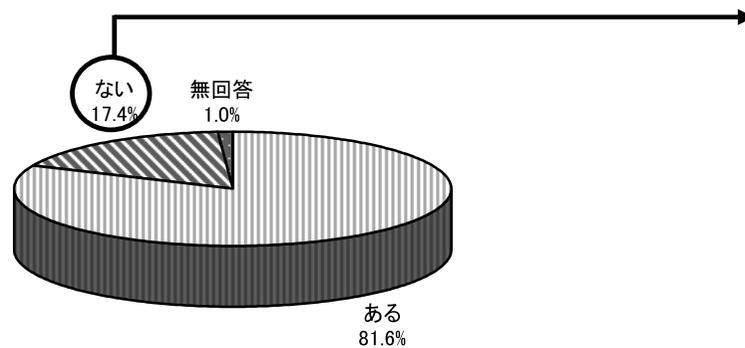
Q2. 授業の出席率



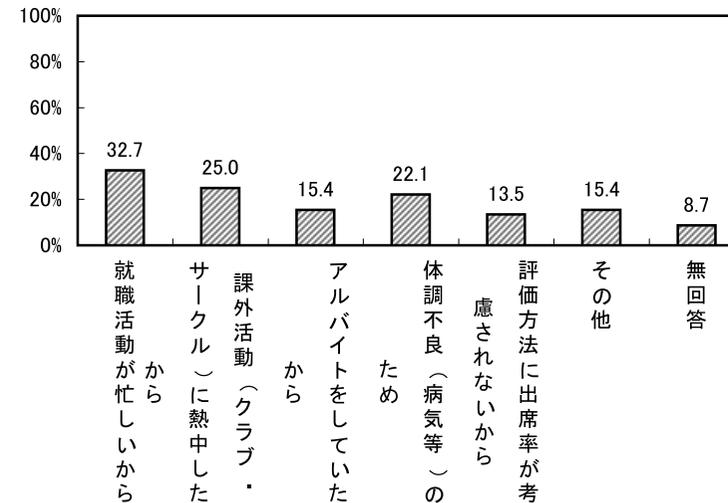
Q3. 授業に意欲的に取り組んだか



Q4. 授業を評価する資格の有無



SQ4. 出席率が悪い理由(複数回答可)

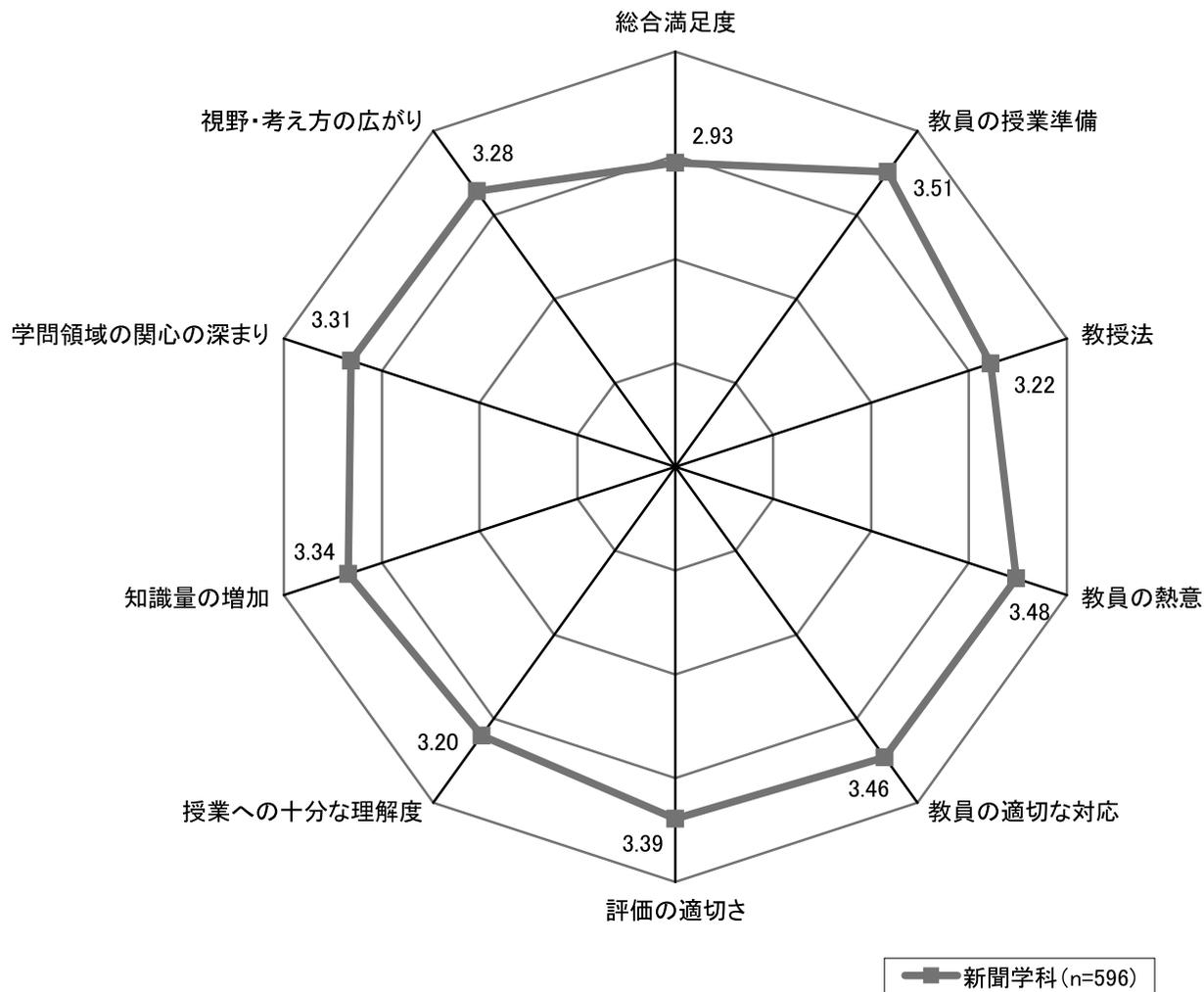


■学科・研究室開講科目調査結果全体に対する感想

アンケートの結果を見る限り、授業登録の理由として「内容に関心があったから」が約6割と圧倒的に高く、また、授業出席率も80%以上が約7割と高い。授業に意欲的に取り組んだかの質問に、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせると8割弱と高い。学科のカリキュラム編成に一定の満足をしていることが推察される。

アンケートの対象となった個別の新聞学科科目に対する学生の評価は、一部の例外はあるものの、総じて高いことも、授業内容に関するアンケートの個別評価項目の結果から読み取ることができよう。

アンケートの自由記述には、高学年の受講科目になると、1限に配当されることへの不満や教室施設に対する不満なども散見される。他方で、「就職活動」により授業への出席率が悪いと認識している学生が約3割いるなど、個別の授業の現場では、処理しきれない課題も浮き彫りになった。

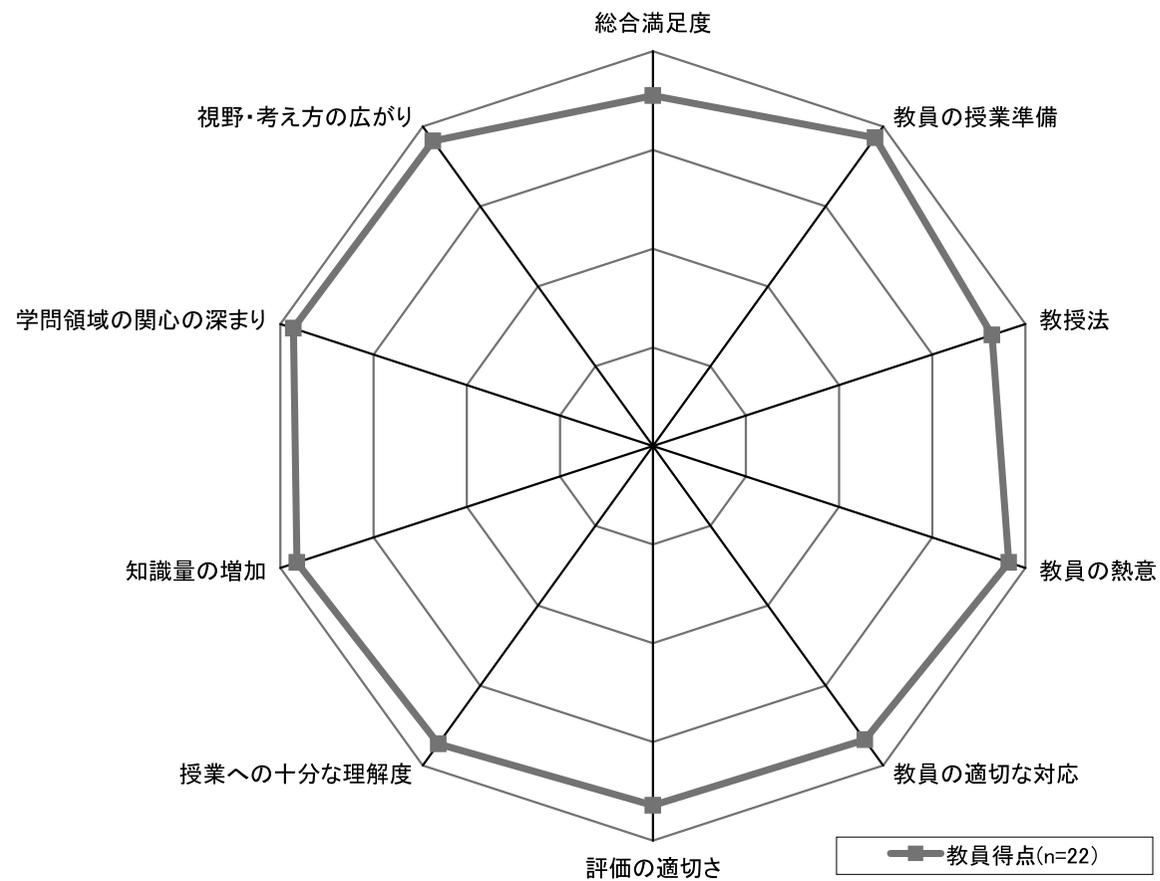


※4点満点

各教員別

【火曜2限 演習 I (放送)】

受講生の満足度も高く、初年次の学科必須科目としての役割を果たしていることが確認できるアンケート結果だった。

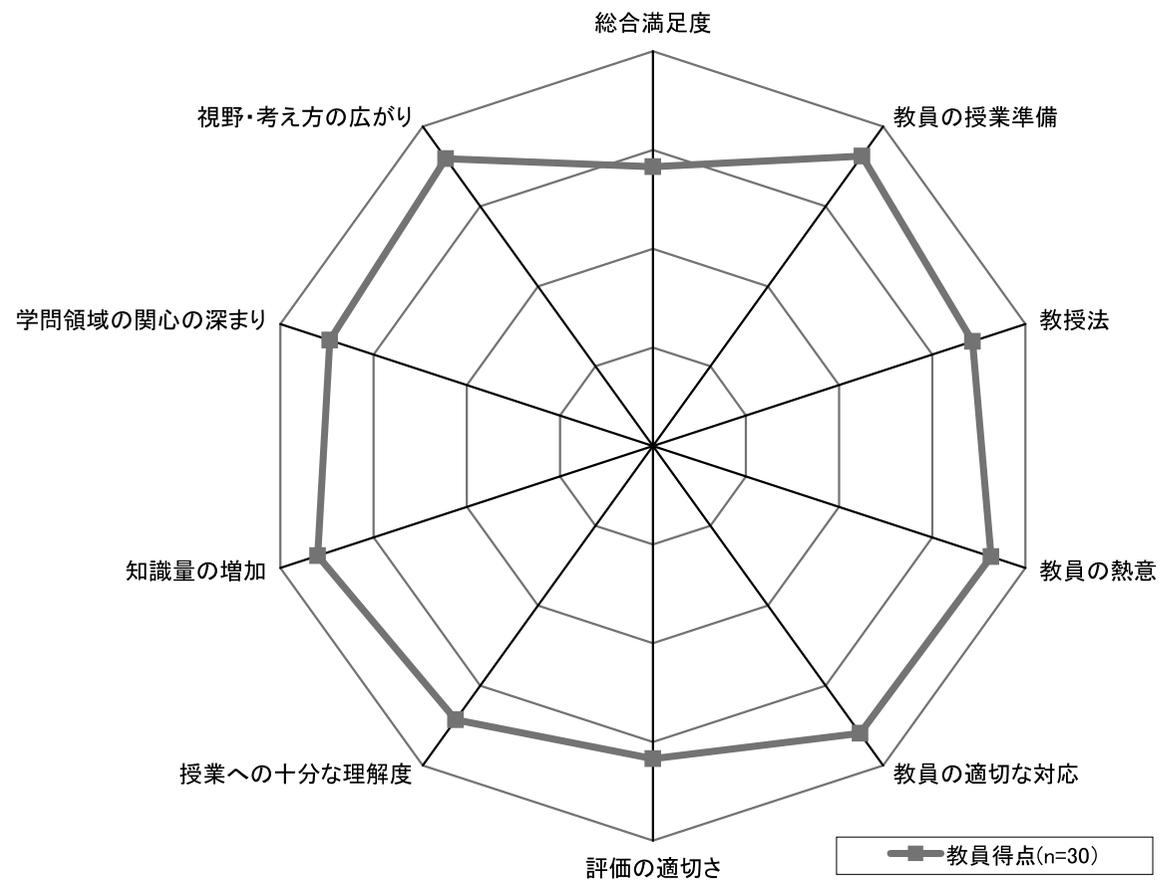


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.93	3.51	3.22	3.48	3.46	3.39	3.20	3.34	3.31	3.28
教員得点	3.55	3.86	3.64	3.82	3.68	3.64	3.73	3.82	3.86	3.82

【火曜5限 ジャーナリズム特殊Ⅱ】

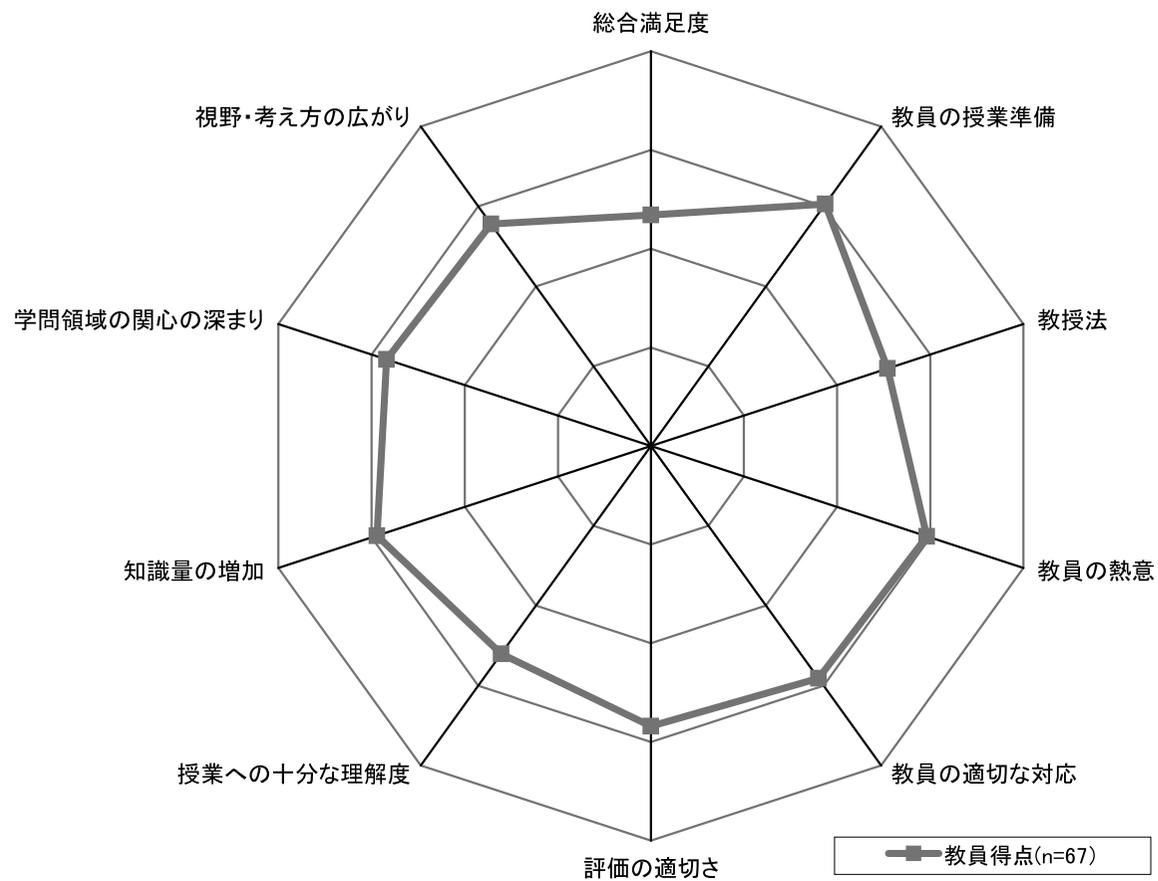
現場のゲスト講師を招きながら、ジャーナリズムの理論と実践を検討していく手法が受講生に受け入れられていることがわかる。討議の時間枠を多く設定する運営も一定の評価を得ていた。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.93	3.51	3.22	3.48	3.46	3.39	3.20	3.34	3.31	3.28
教員得点	2.83	3.63	3.43	3.63	3.60	3.17	3.43	3.60	3.47	3.60

Q5からQ13まで(9項目)の平均値は2.82だが、Q14「総合満足度」は2.34と低い理由が不明。学科項目の質問については概ね8割の肯定的評価(3.07)であることは、学科科目としての位置づけ、目的などは達成していると考ええる。

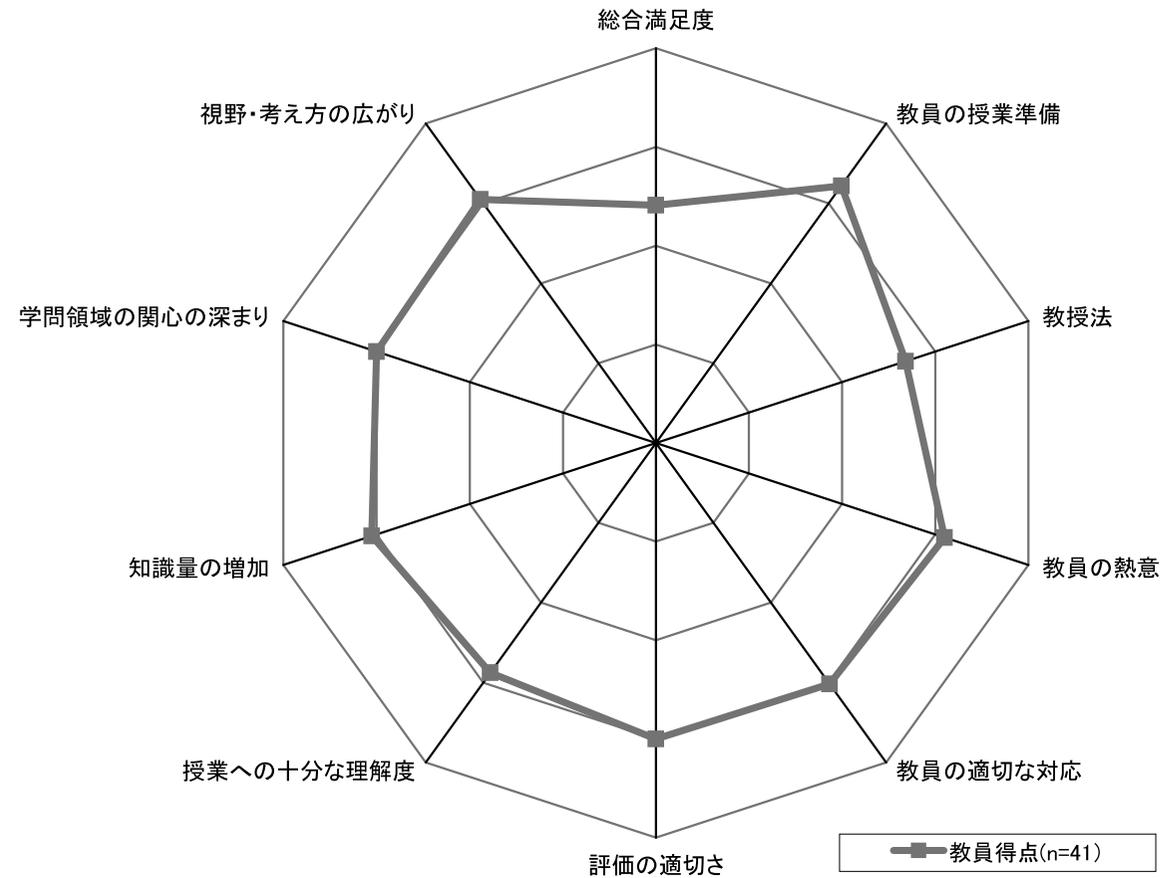


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.93	3.51	3.22	3.48	3.46	3.39	3.20	3.34	3.31	3.28
教員得点	2.34	3.03	2.54	2.96	2.91	2.84	2.60	2.94	2.84	2.78

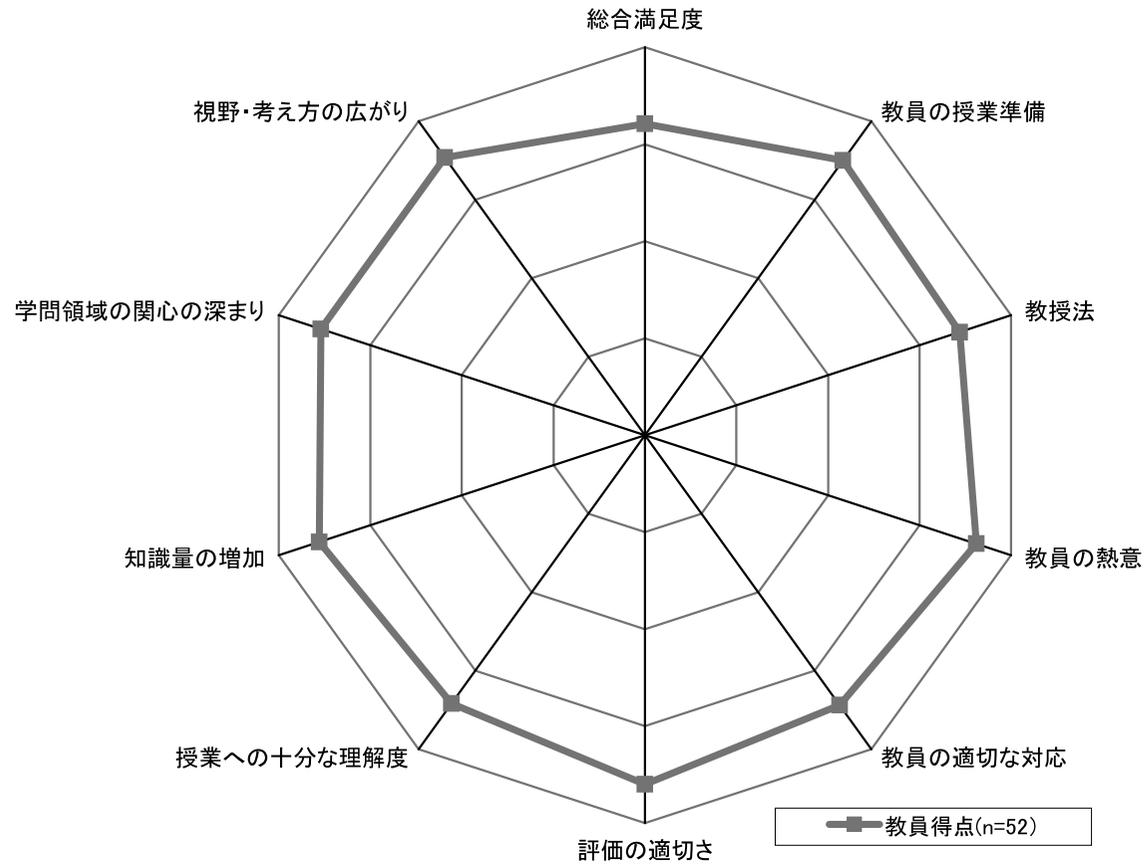
【金曜2限 外国ジャーナリズム I a】

Q5からQ13まで(9項目)の平均値は3。開設学科と他学科生が半々(21、20)であるが、同平均値は3.23と2.75と開きがある。「総合満足度」2.41も、2.76と2.05と差がある。他学科生が厳しい見方なのか、理解度能力に欠けると見るか。



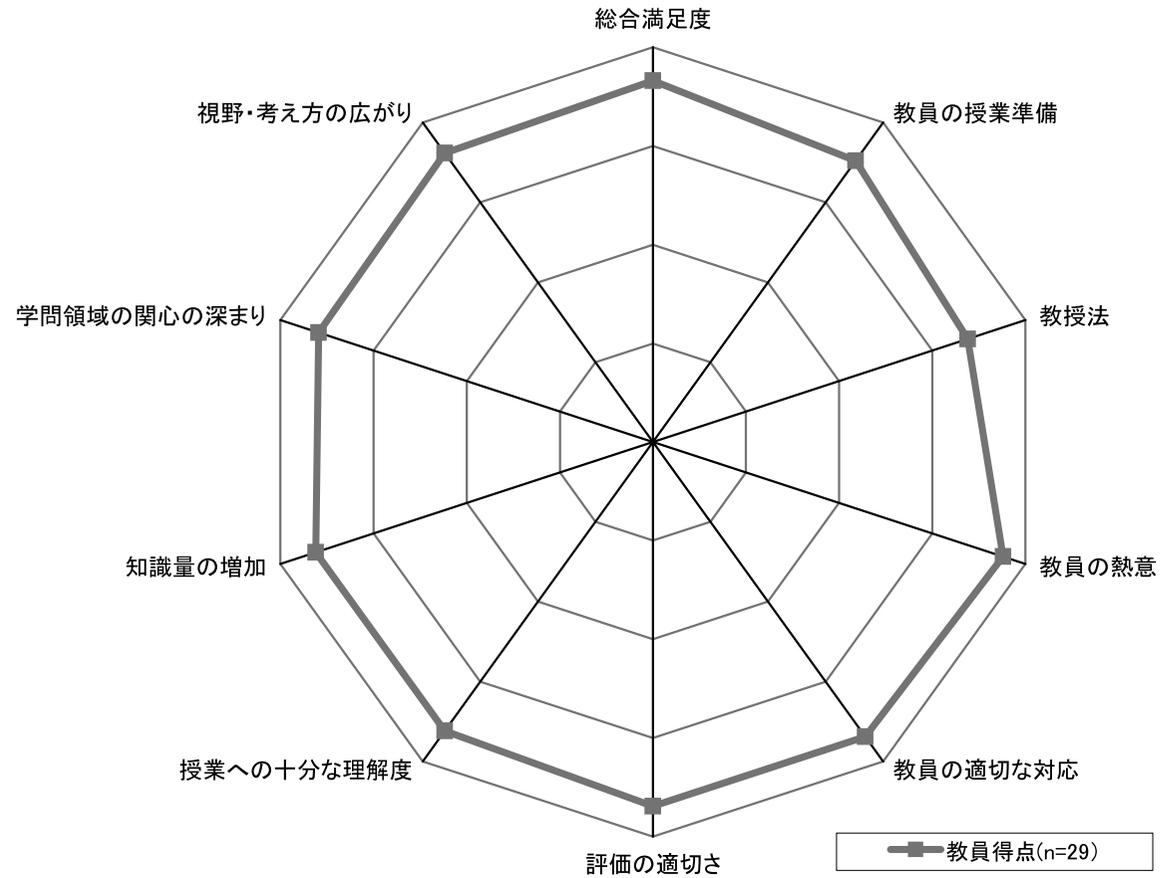
※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.93	3.51	3.22	3.48	3.46	3.39	3.20	3.34	3.31	3.28
教員得点	2.41	3.22	2.68	3.10	3.02	3.00	2.88	3.05	3.00	3.05



※4点満点

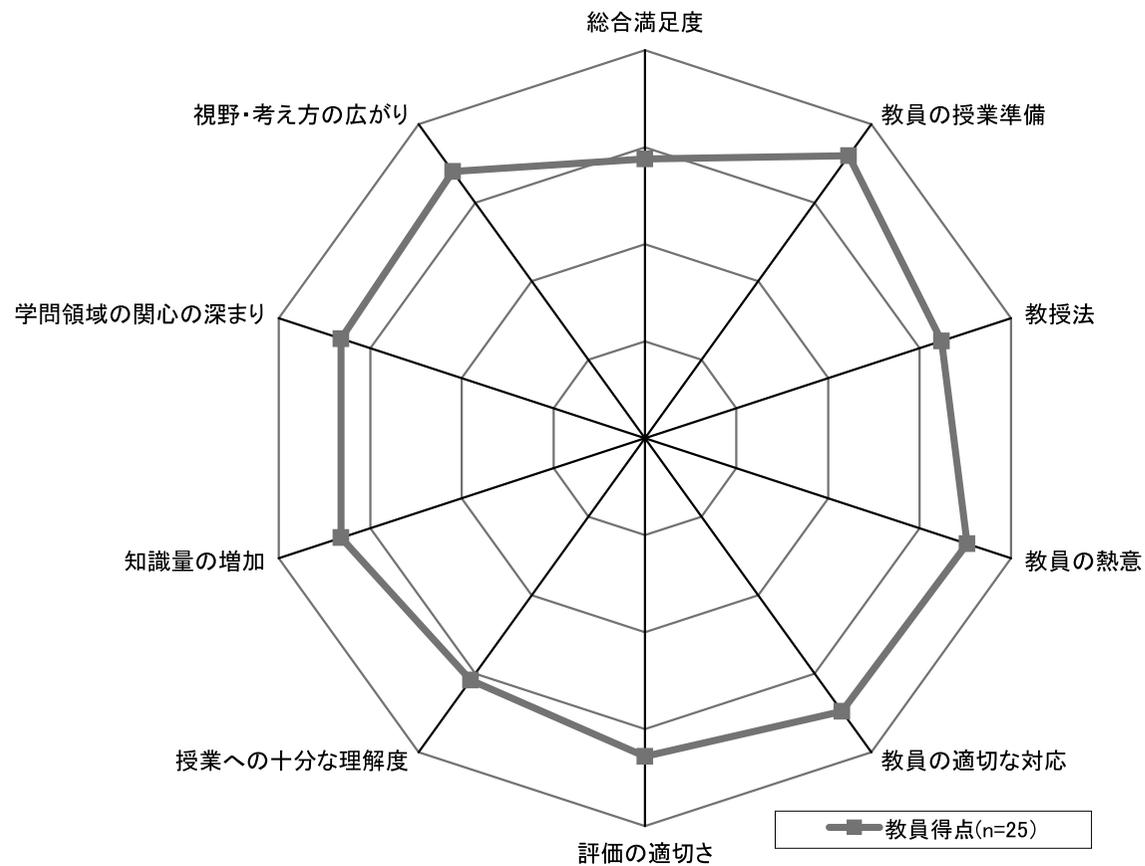
	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.93	3.51	3.22	3.48	3.46	3.39	3.20	3.34	3.31	3.28
教員得点	3.21	3.50	3.44	3.62	3.44	3.60	3.42	3.56	3.54	3.54



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.93	3.51	3.22	3.48	3.46	3.39	3.20	3.34	3.31	3.28
教員得点	3.66	3.52	3.38	3.76	3.69	3.69	3.62	3.62	3.59	3.62

全体として妥当な評価と受け止めているが、アンケートには改善の余地が示唆されているところもあるので、更なる努力を続けたい。

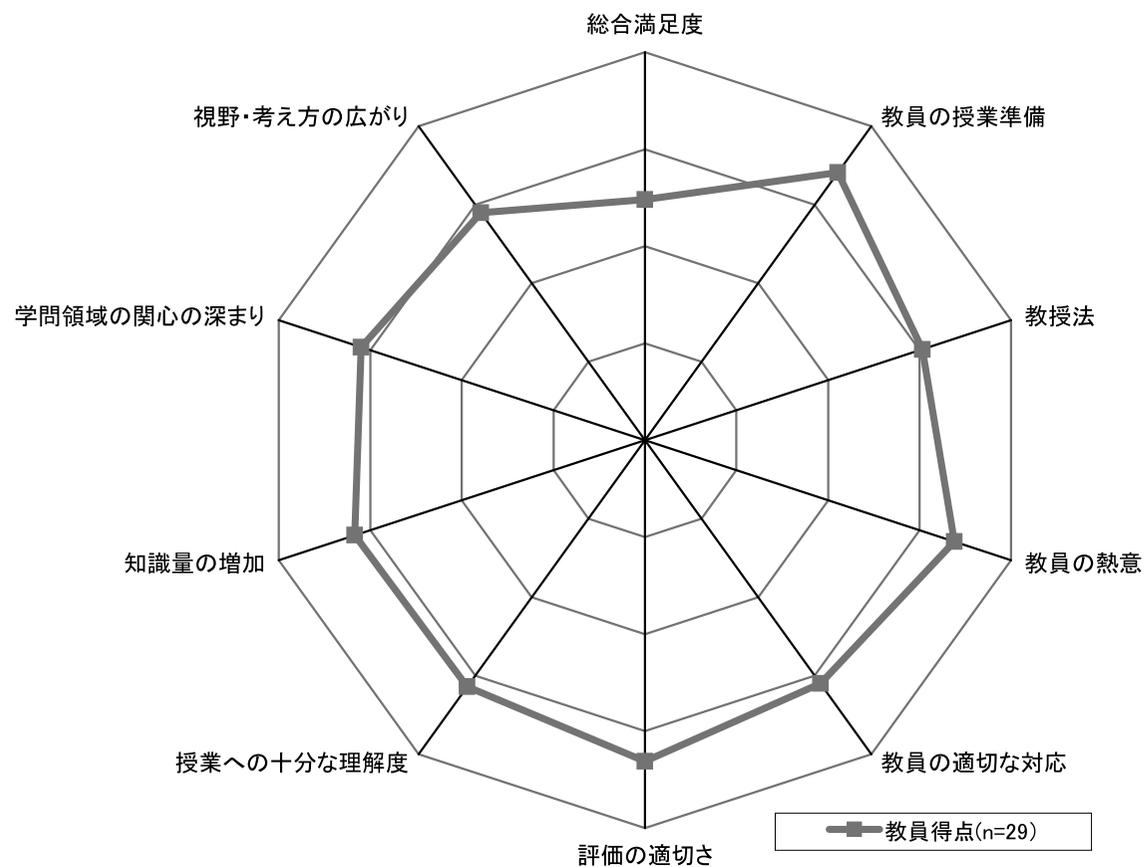


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.93	3.51	3.22	3.48	3.46	3.39	3.20	3.34	3.31	3.28
教員得点	2.88	3.60	3.24	3.52	3.48	3.28	3.08	3.32	3.32	3.40

【水曜2限 外国ジャーナリズムⅡb】

概ね妥当な評価と受け止めている。ただし、改善、努力の余地が示されてもいるので、一層の取り組みを続けたい。

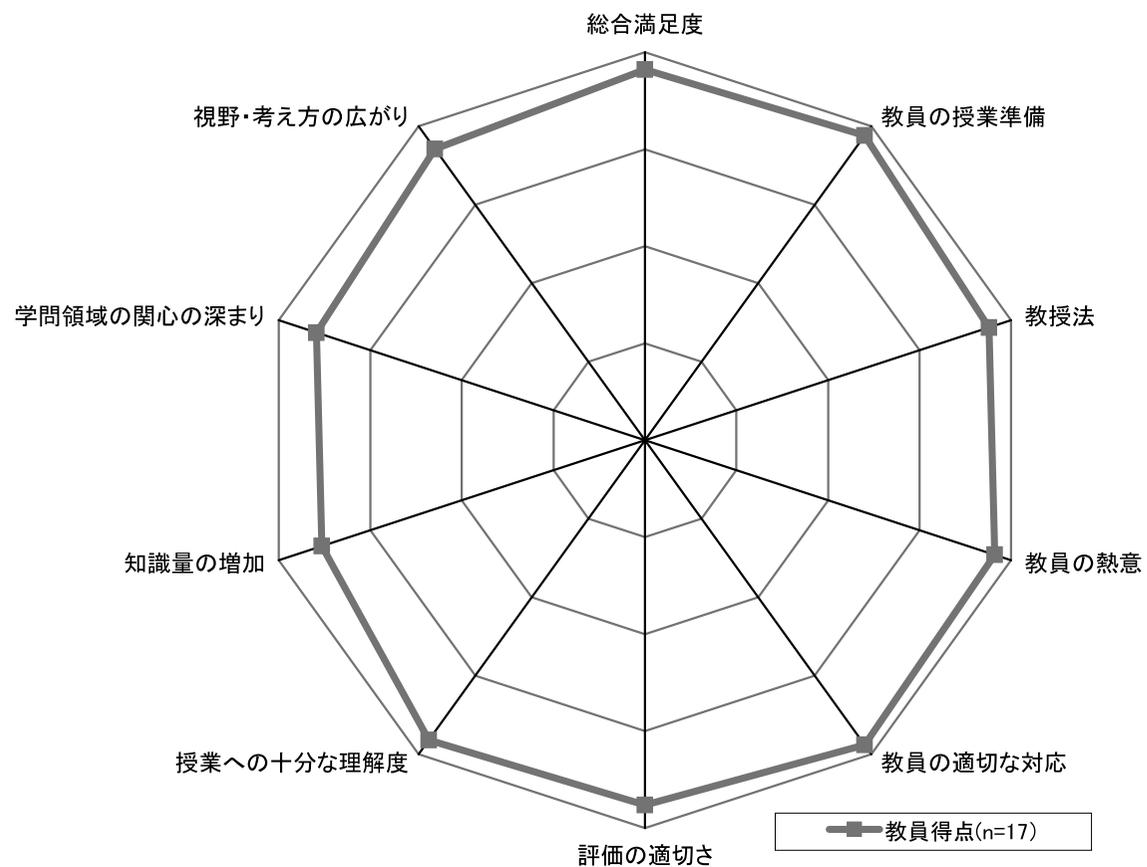


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.93	3.51	3.22	3.48	3.46	3.39	3.20	3.34	3.31	3.28
教員得点	2.48	3.41	3.03	3.38	3.10	3.31	3.14	3.17	3.10	2.90

【火曜2限 演習 I (新聞)】

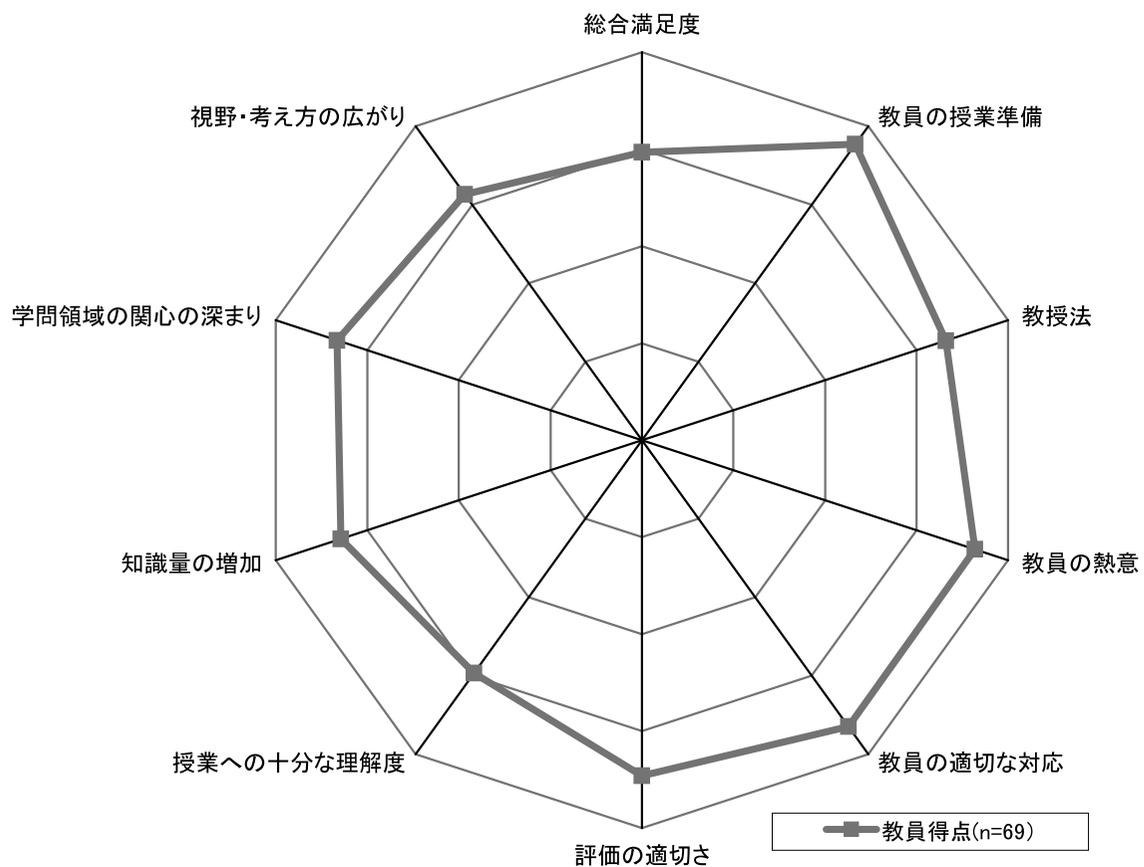
1年の基礎科目として、課題を軸におく実習型授業。進め方やコミュニケーション・評価は概ねねらいどおりに受けとめられている。不満の多い教室設備は今年度交渉をして改善した。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.93	3.51	3.22	3.48	3.46	3.39	3.20	3.34	3.31	3.28
教員得点	3.82	3.88	3.76	3.82	3.88	3.76	3.82	3.53	3.59	3.71

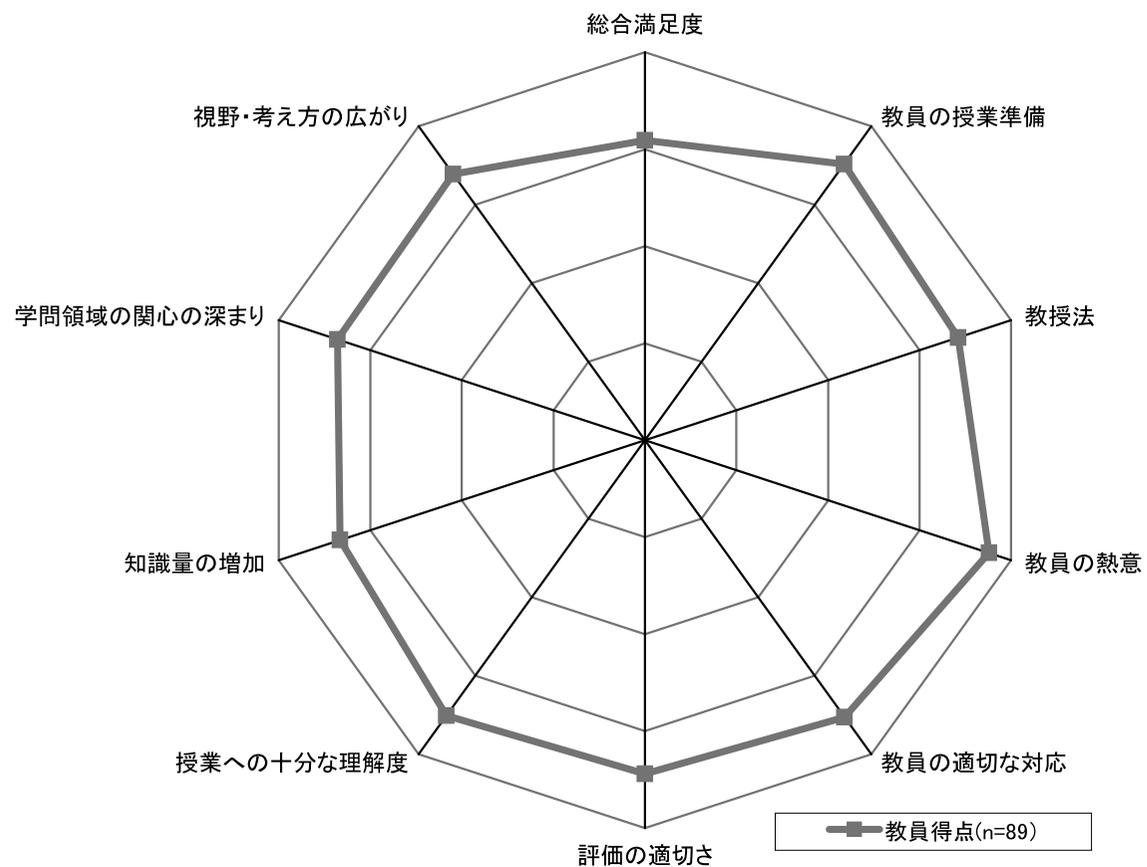
時代への言及が少ないという意見が散見されるが、カリキュラム上の問題(出版論Ⅰが現代、Ⅱは近代とシラバスに明示している)。スライドが速いという点は板書を増やすなど工夫が必要。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.93	3.51	3.22	3.48	3.46	3.39	3.20	3.34	3.31	3.28
教員得点	2.97	3.77	3.32	3.64	3.65	3.46	2.97	3.29	3.33	3.13

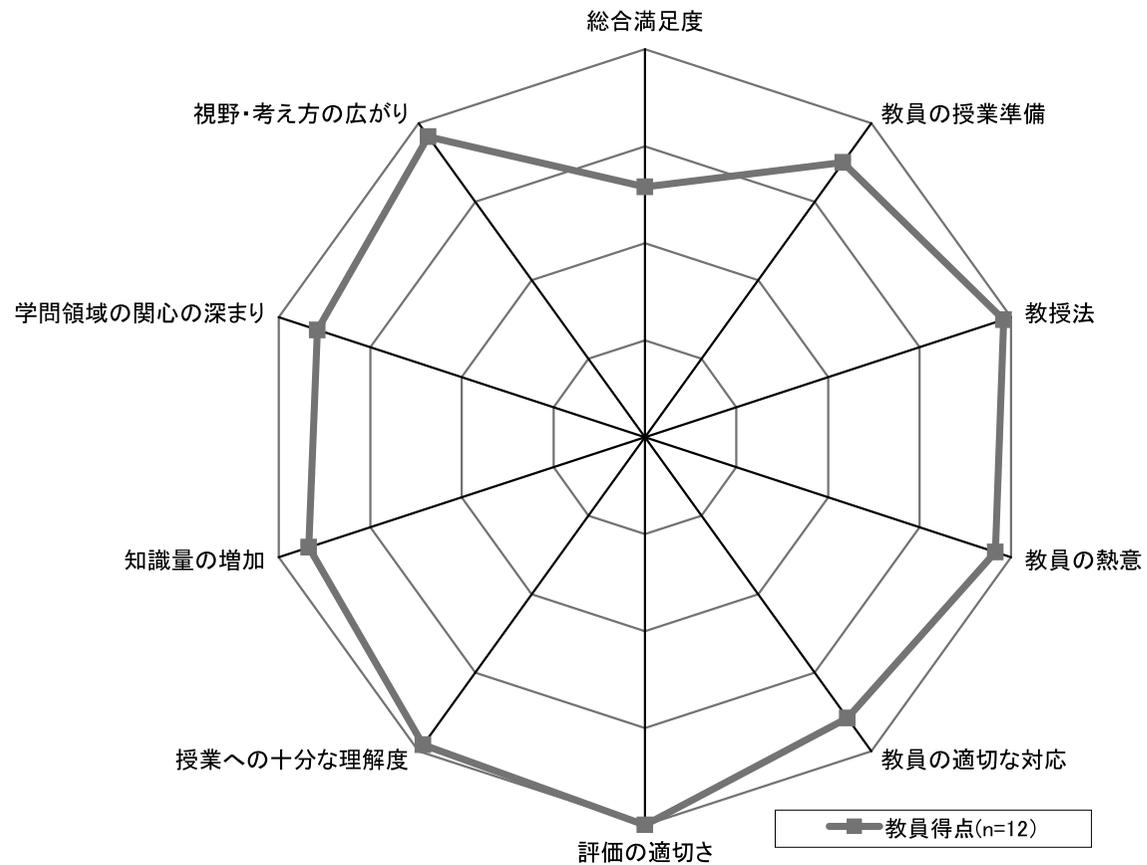
ゲスト・レクチャーの機会をまた作っていきたいと思います。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.93	3.51	3.22	3.48	3.46	3.39	3.20	3.34	3.31	3.28
教員得点	3.09	3.52	3.42	3.76	3.53	3.44	3.51	3.33	3.36	3.39

制作スケジュールなどの意見を参考に改善してゆきます。

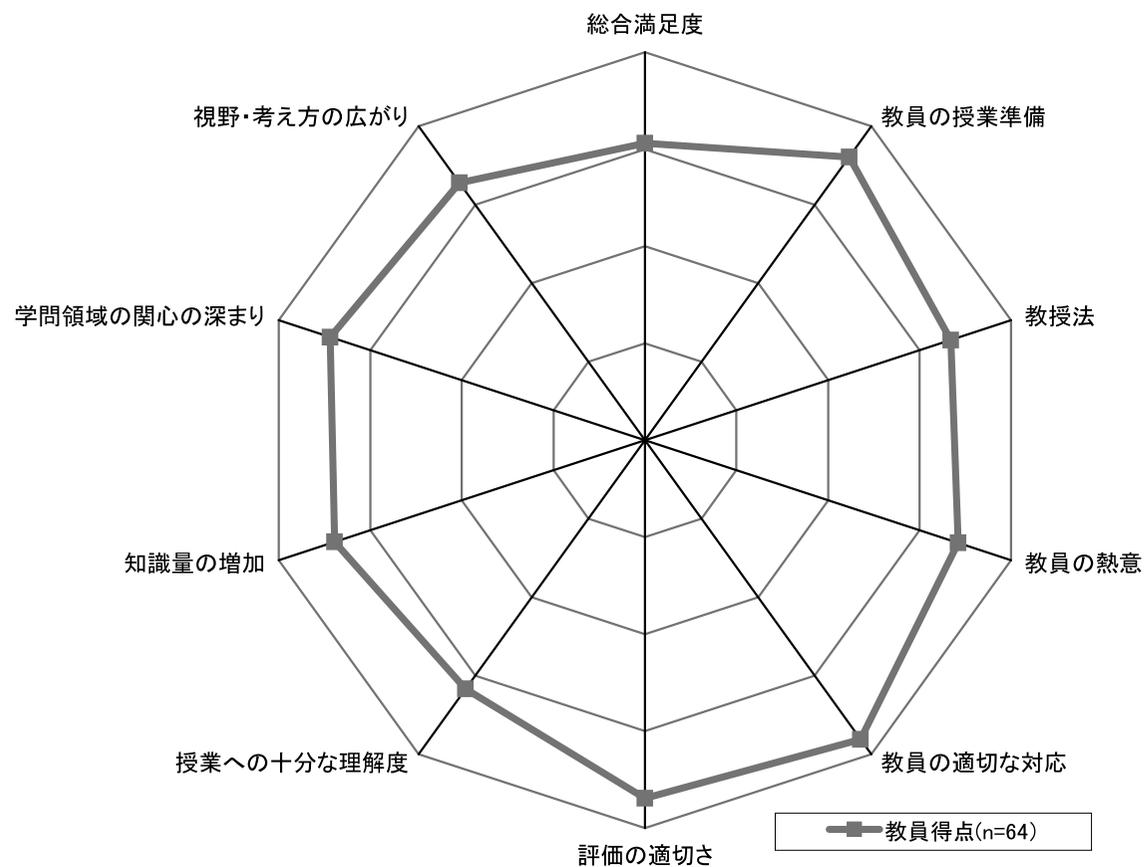


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.93	3.51	3.22	3.48	3.46	3.39	3.20	3.34	3.31	3.28
教員得点	2.58	3.50	3.92	3.83	3.58	4.00	3.92	3.67	3.58	3.83

【月曜2限 メディアと文化Ⅲb(マスコミ調査)】

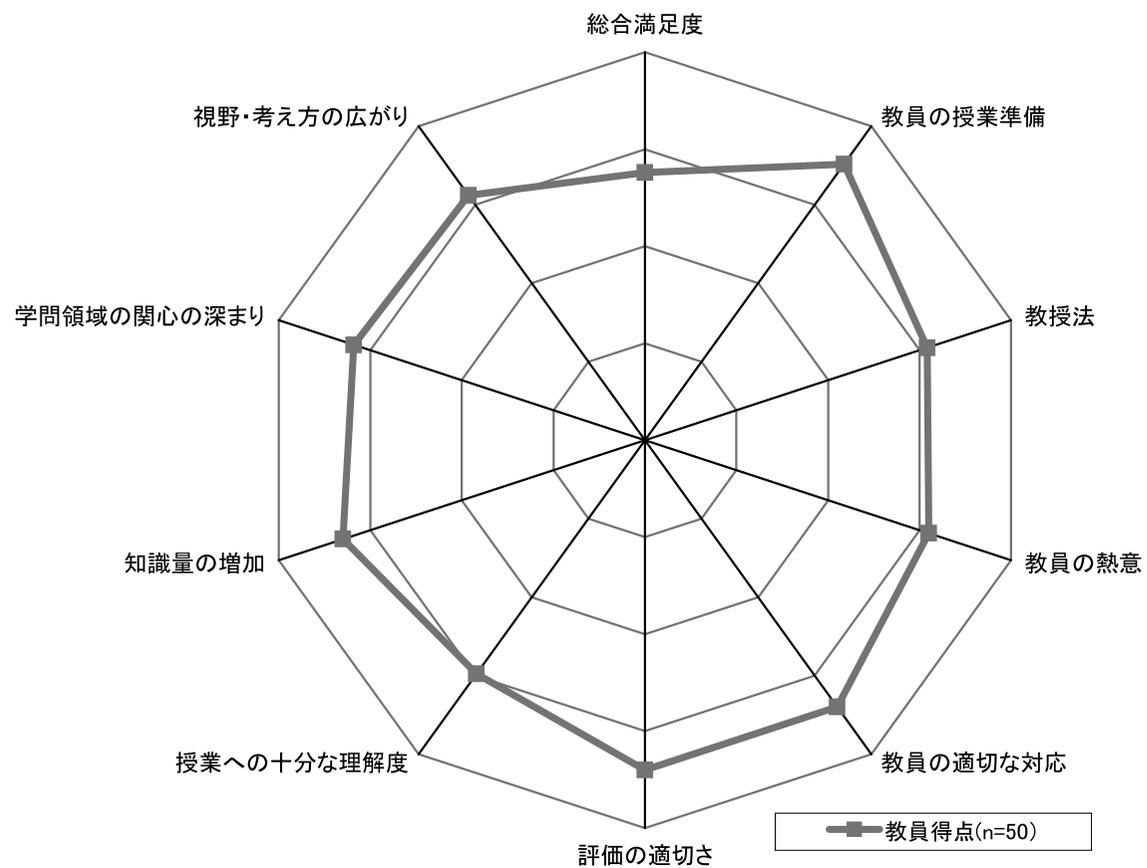
パワーポイントの進行が速いと指摘があったのでmoodleにアップして対応したい。リアクションペーパーへの回答に時間をかけるのは評判良いので続けたい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.93	3.51	3.22	3.48	3.46	3.39	3.20	3.34	3.31	3.28
教員得点	3.06	3.61	3.34	3.42	3.81	3.69	3.17	3.39	3.44	3.28

内容的に心理学のウエイトが高すぎたようなので、メディア論の部分をふくらませようと思う。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	2.93	3.51	3.22	3.48	3.46	3.39	3.20	3.34	3.31	3.28
教員得点	2.76	3.52	3.08	3.10	3.40	3.40	2.98	3.30	3.18	3.12

8. 保健体育研究室

研究室全体

回答者の属性

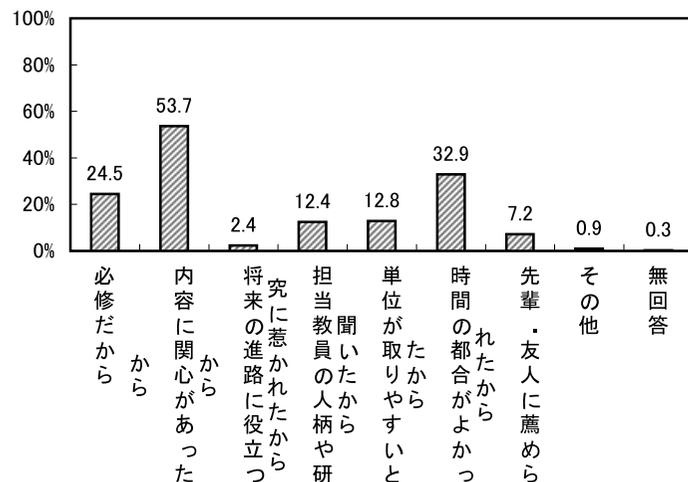
◆学年

回答者数	1年	2年	3年	4年	大学院	その他	無回答
587人	62.7%	18.9%	9.9%	5.6%	0.0%	0.3%	2.6%

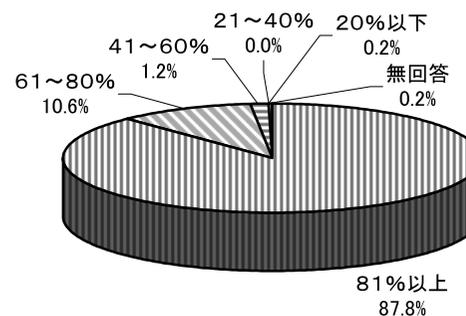
◆性別

回答者数	男	女	無回答
587人	46.5%	50.9%	2.6%

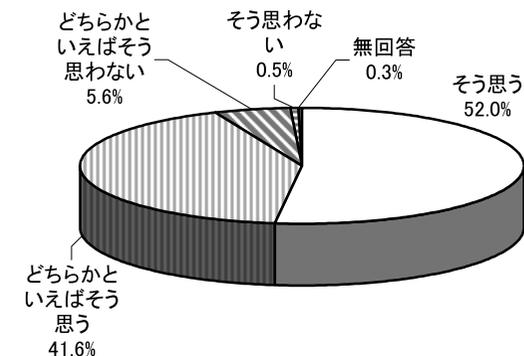
Q1. 授業を登録した理由(複数回答可)



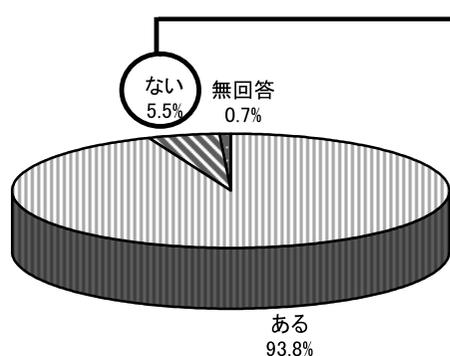
Q2. 授業の出席率



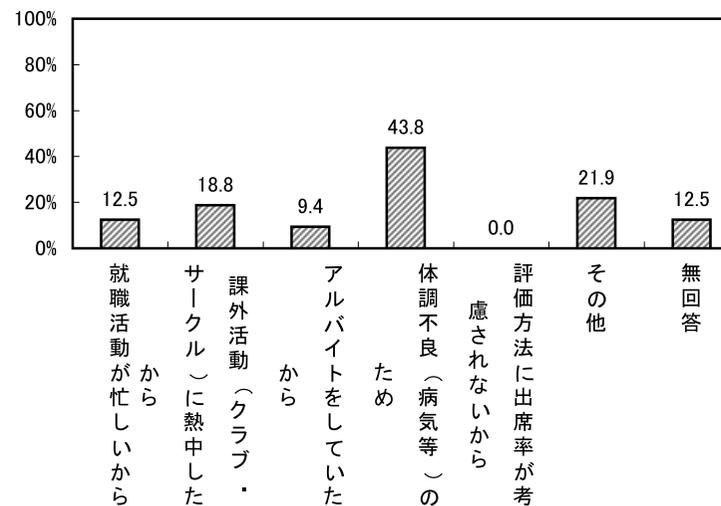
Q3. 授業に意欲的に取り組んだか



Q4. 授業を評価する資格の有無



SQ4. 出席率が悪い理由(複数回答可)



■学科・研究室開講科目調査結果全体に対する感想

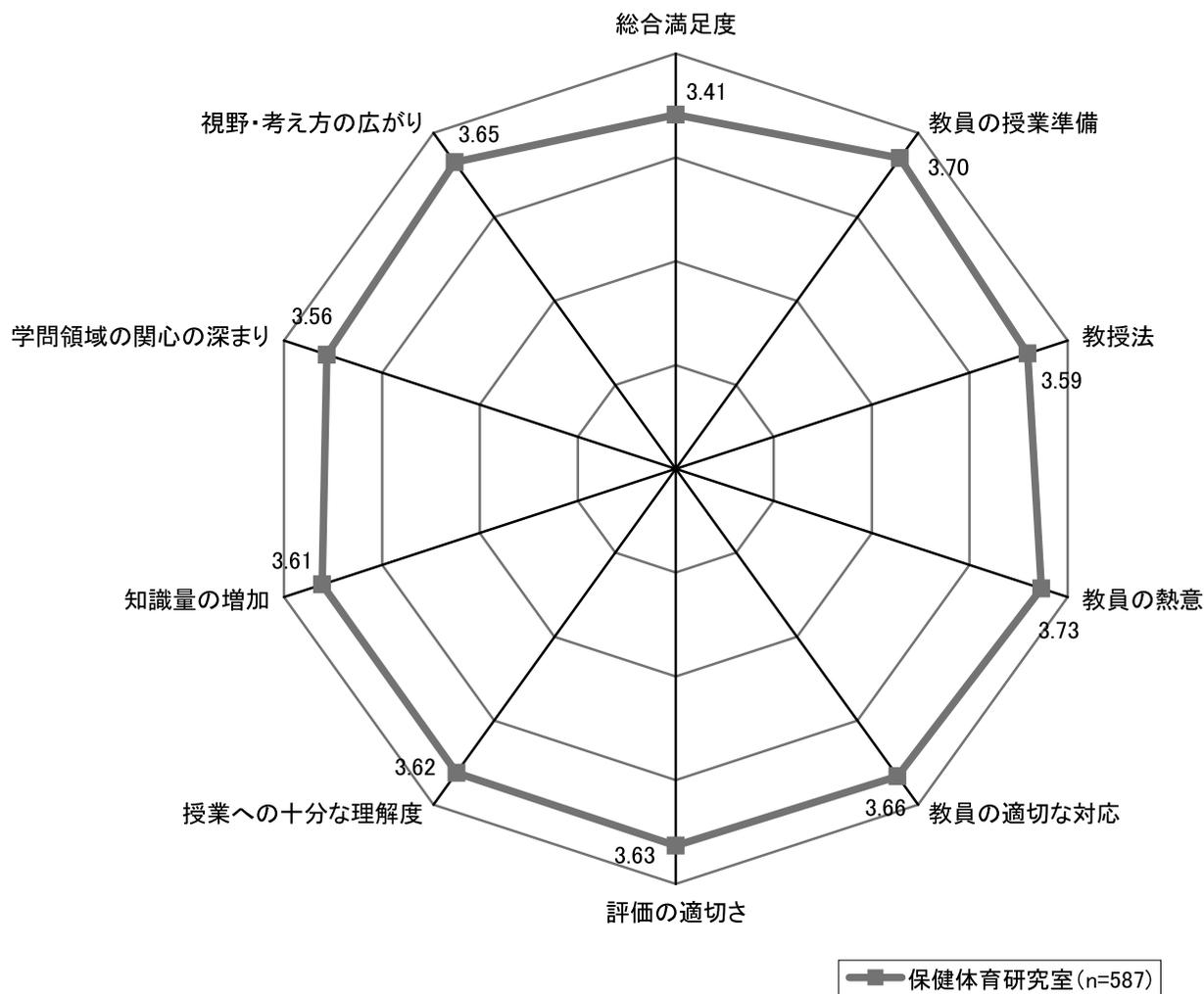
前回（2010年度）調査よりも出席率・意欲度が共に高い対象（受講生）から、すべての調査項目でより高い評価（平均3.62）を受けたことは、前回と調査対象の科目が異なっているが、大変喜ばしいことである。

この結果は、保健体育研究室開講の科目が実際に役立つ知識・技術・能力を向上させる「実学」になっており、体験学習や参加型授業・双方向授業に力を入れていることに起因すると思われる。また、「教員の授業準備」3.70や「教員の熱意」3.73に見られるように、教員の授業にかける情熱が高く評価されたことは研究室のFD活動の成果が出ていると思われる。

また、今回全学共通必修科目「ウェルネスと身体」4クラスを調査の対象にしたところ、4クラスとも高い評価を得ており、この科目が必修であることへの自信を深めることができた。

教育イノベーション研究の成果から生まれた新科目で、現在研究室が力を入れている身体知をテーマとする「知としての身体を考える」も全項目高い評価を得ており、「視野・考え方の広がり」では3.81と授業のねらいが見事に達成されていることが分かった。

この報告書には収められていないが、受講生の自由記述から授業改善の方向性を探ることができたことは、この調査のもう一つの成果である。今回「教室に対する不満」が多かったことは現状の教室不足に原因があり、大学全体で早急に改善しなくてはならない課題を学生から突きつけられているといえる。

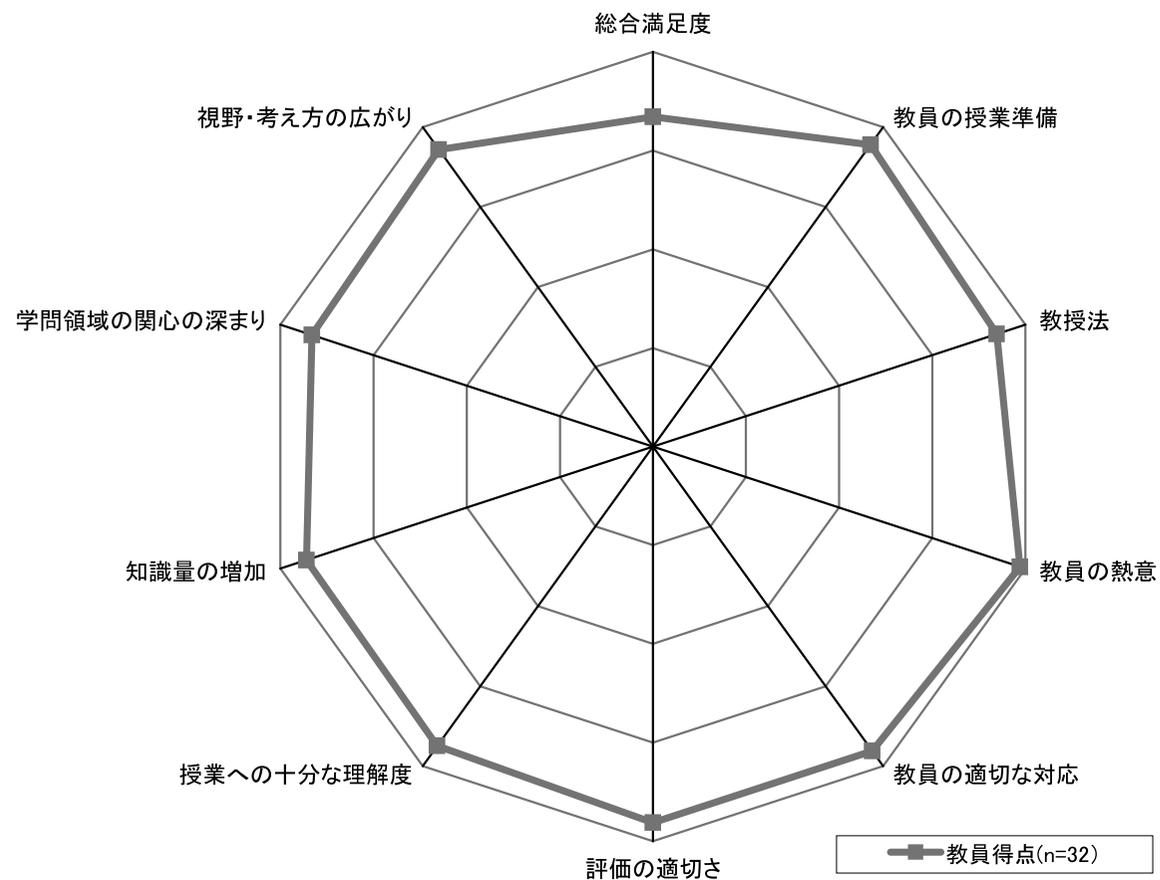


※4点満点

各教員別

【金曜1限 ウェルネスと身体】

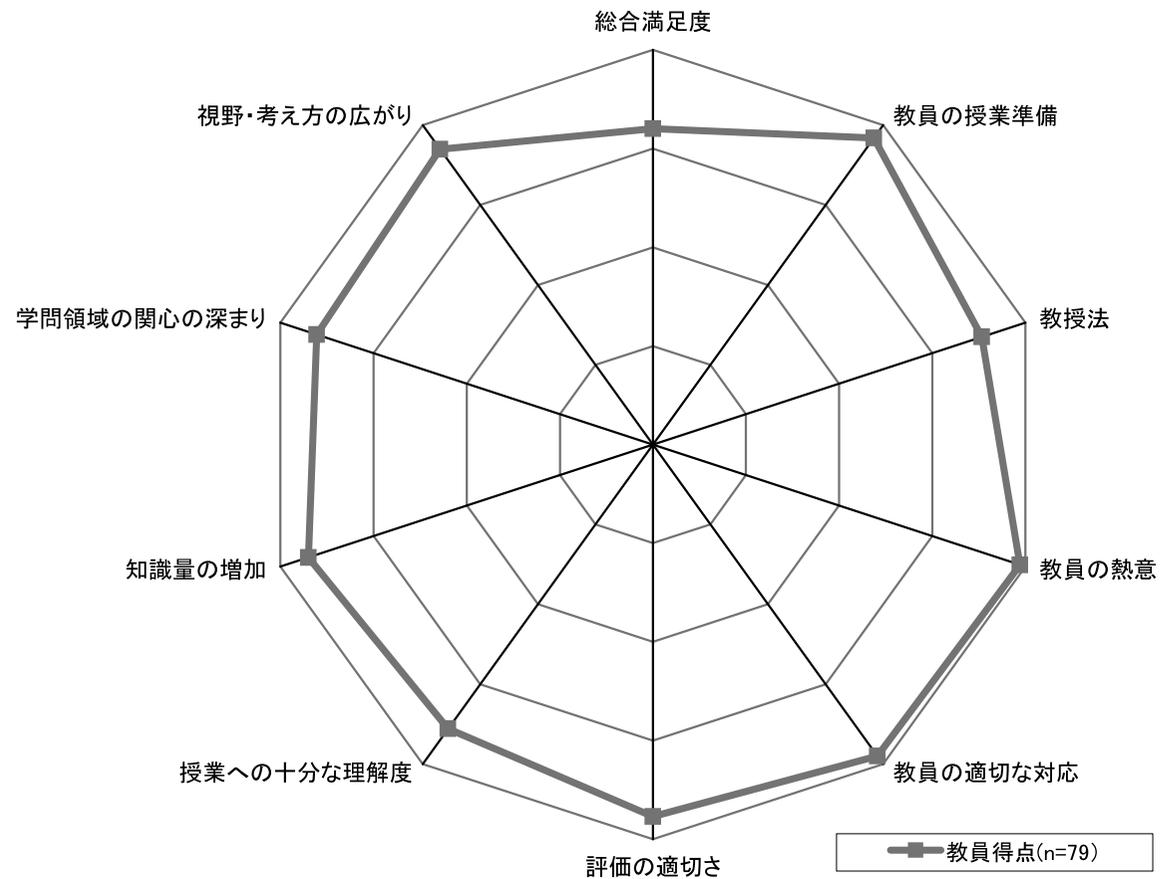
学生の出席率と意欲が高い中で総合満足度をはじめ、全ての項目で90%以上の肯定を得られたことで、この科目が必修であることの自信を深めた。



	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.41	3.70	3.59	3.73	3.66	3.63	3.62	3.61	3.56	3.65
教員得点	3.34	3.78	3.69	3.94	3.81	3.81	3.75	3.72	3.66	3.72

【火曜4限 レジャー・スポーツ・レクリエーション論】

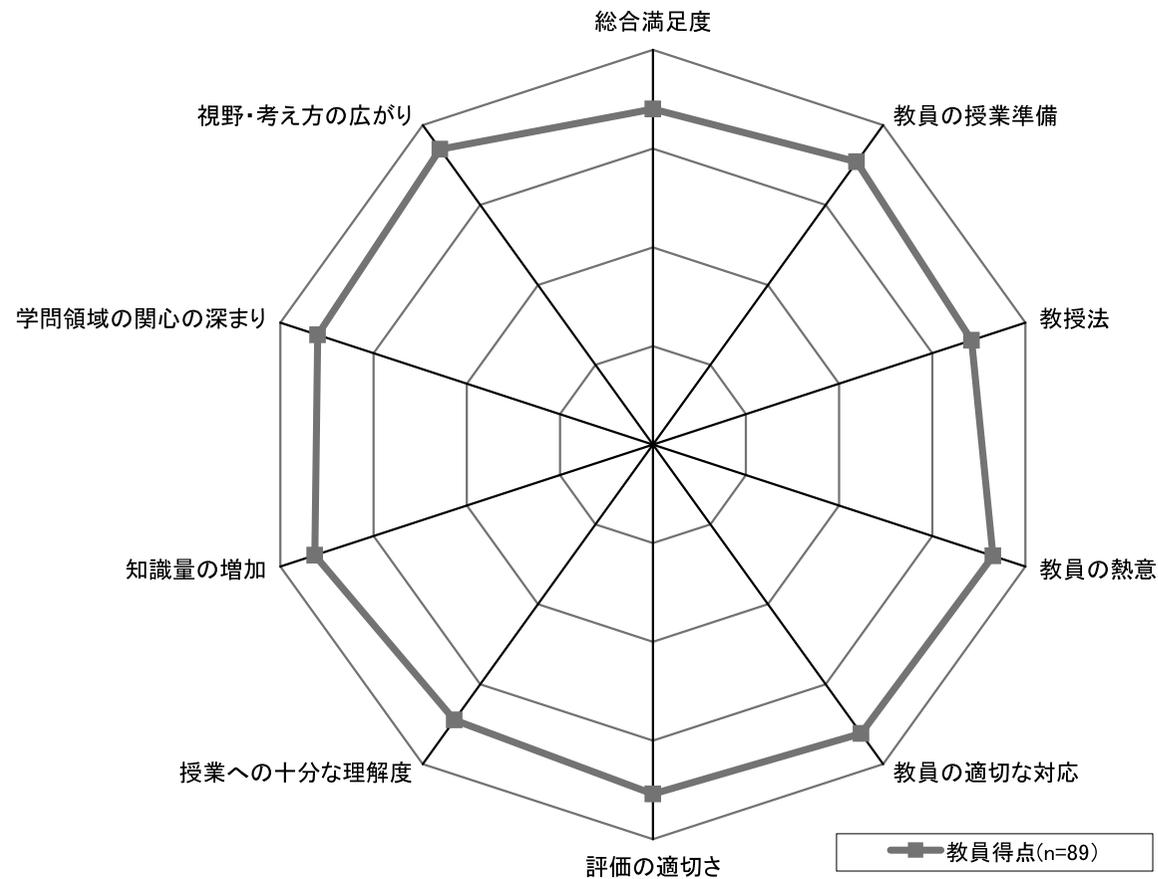
選択科目でありながら、非常に高い出席率と学習意欲の中で総合満足度86.1%をとることができ、100%肯定の項目もあった。配布資料に改善が必要であることが分かったのは収穫である。教室に対する不満が65.8%に達していることを無視してはいけない。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.41	3.70	3.59	3.73	3.66	3.63	3.62	3.61	3.56	3.65
教員得点	3.20	3.84	3.53	3.94	3.90	3.77	3.56	3.70	3.61	3.70

「スポーツを見るメガネのフレームを正す」をテーマにかかげているが、その目的はかなりの程度で達成できていると思われる。

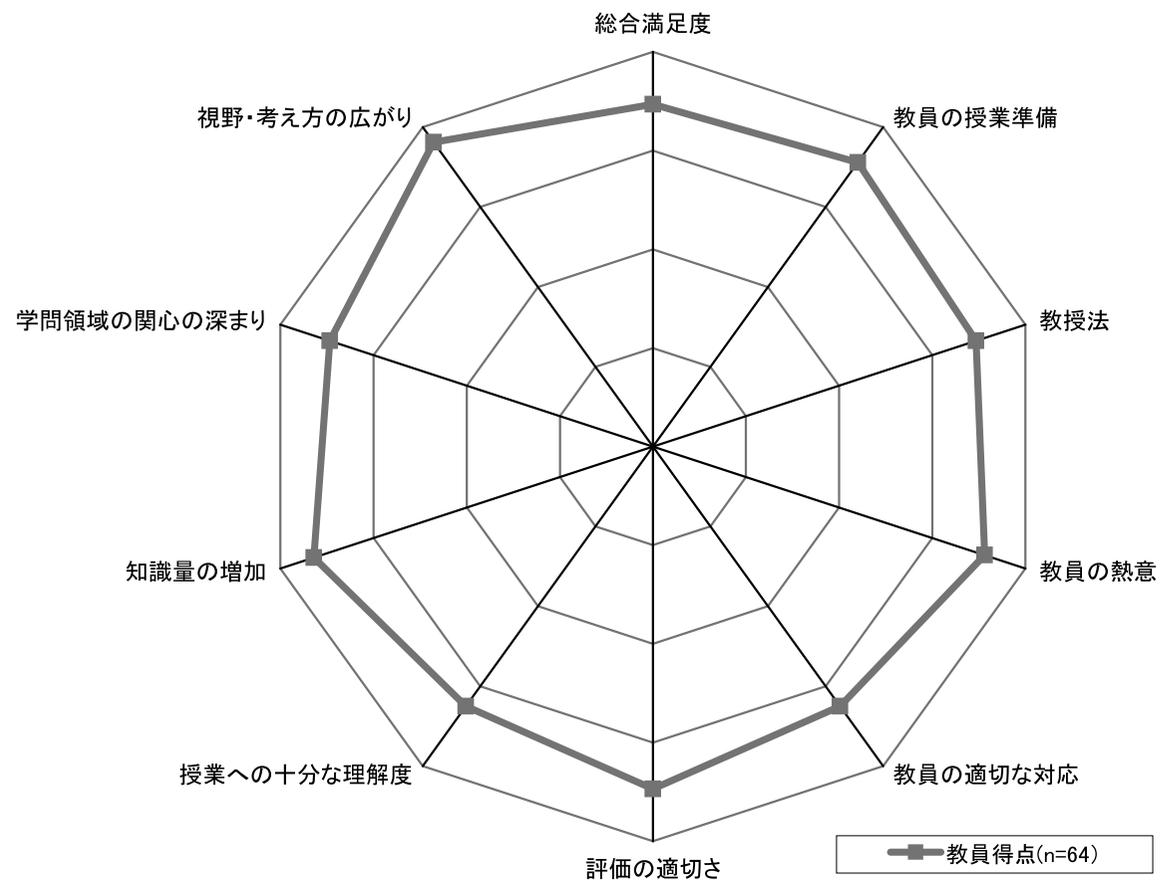


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.41	3.70	3.59	3.73	3.66	3.63	3.62	3.61	3.56	3.65
教員得点	3.40	3.54	3.42	3.65	3.62	3.54	3.45	3.63	3.60	3.70

【木曜4限 知としての身体を考える】

教育イノベーションの研究から立ち上げた授業として、テーマの概念を受講生に理解してもらえるか心配であったが、概ね理解されているように感じる。

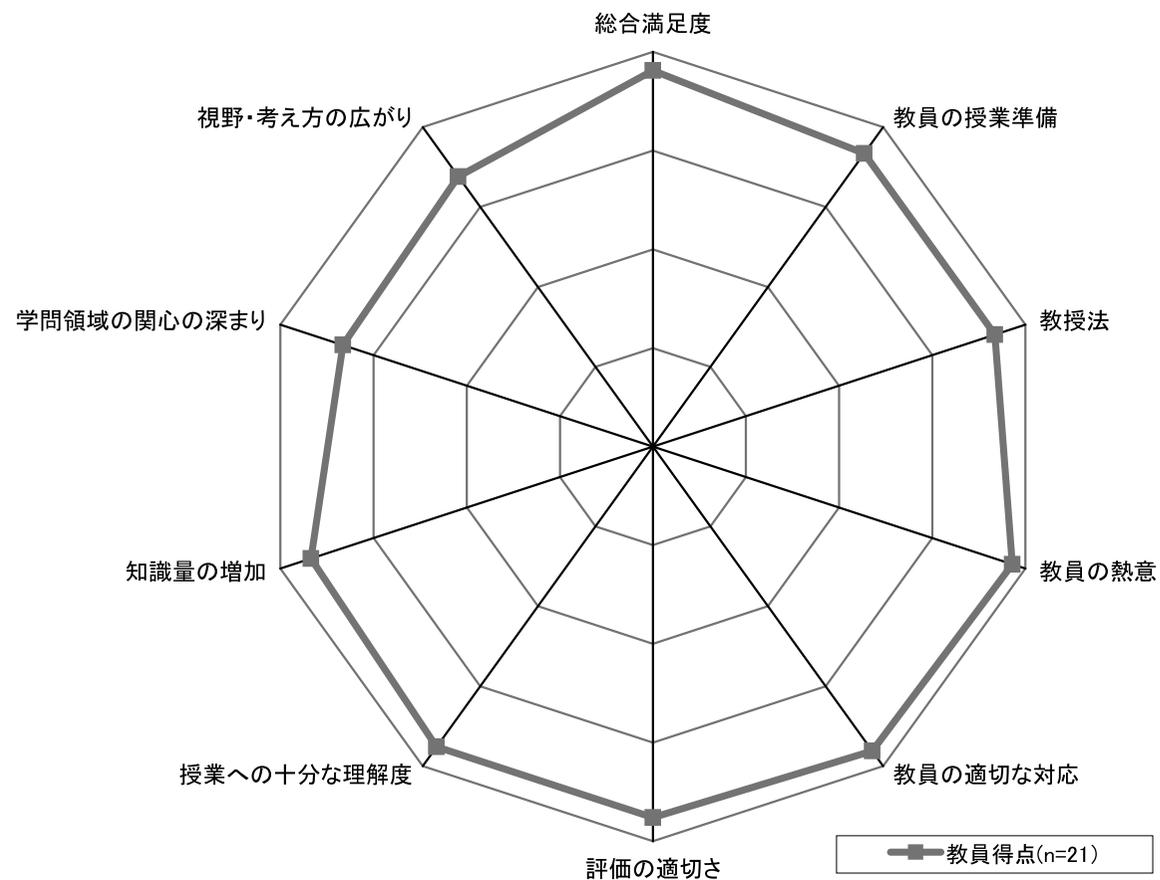


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.41	3.70	3.59	3.73	3.66	3.63	3.62	3.61	3.56	3.65
教員得点	3.47	3.56	3.47	3.56	3.25	3.47	3.25	3.64	3.47	3.81

【金曜2限 シェイプアップエクササイズ】

「全身の運動感覚が刺激された」のコメントより、インナーマッスルへのリズム対応が適切であり、何らかの意識変容がみられたものと推察できる。また、柔軟性がついた者は同時に姿勢が良くなっていることが本科目の特性を表しており、興味深い。

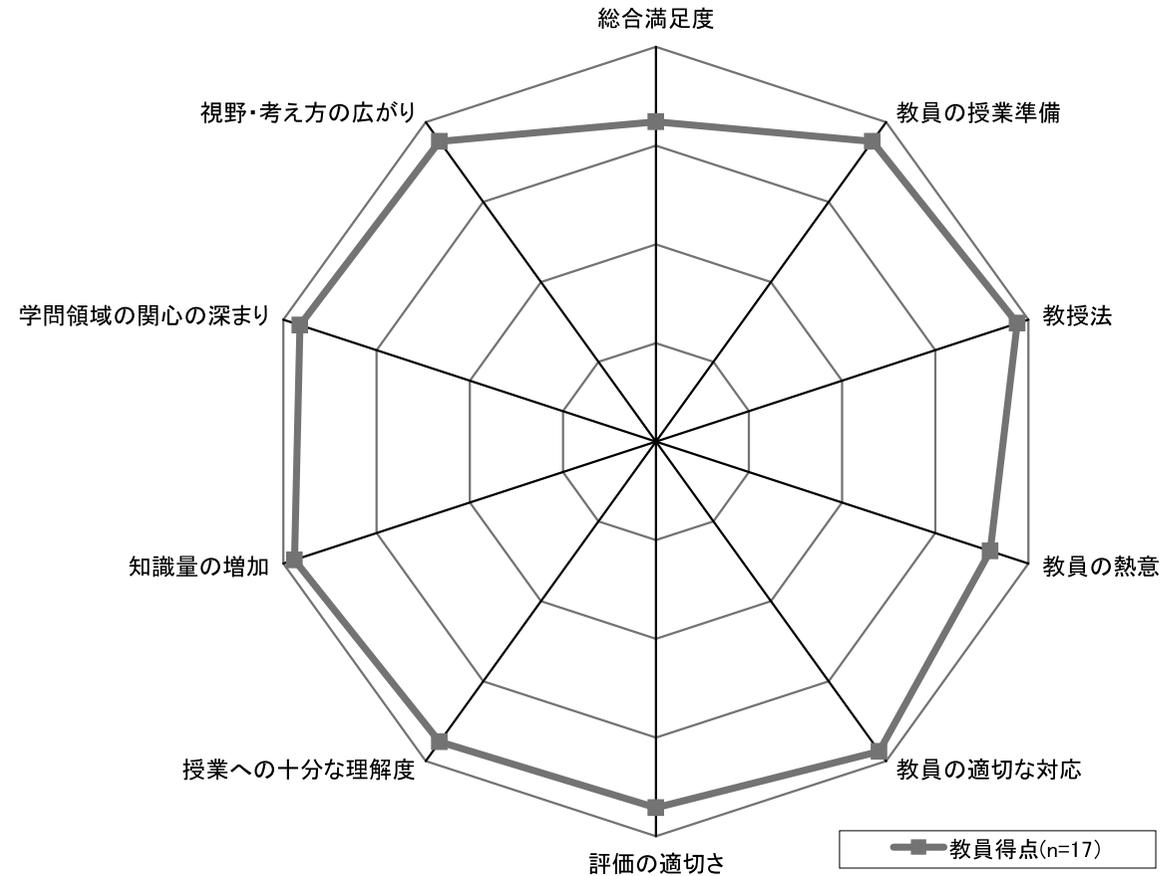


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.41	3.70	3.59	3.73	3.66	3.63	3.62	3.61	3.56	3.65
教員得点	3.81	3.67	3.67	3.86	3.81	3.76	3.76	3.67	3.33	3.38

【火曜2限 太極拳運動の理論と実践】

実践に対する理解度が低いことから、理論と実践のバランスを見直す。他の太極拳科目の修得を履修条件にするなどについて再考したい。

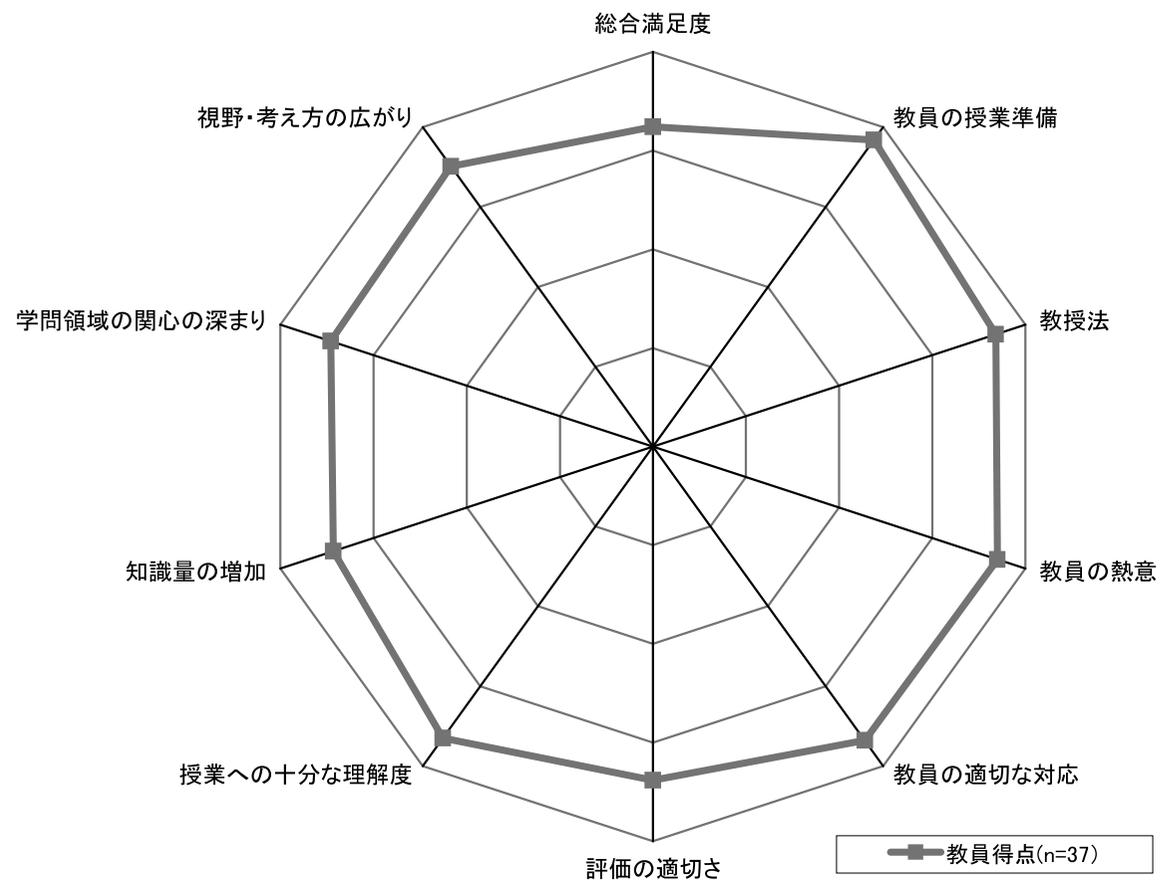


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.41	3.70	3.59	3.73	3.66	3.63	3.62	3.61	3.56	3.65
教員得点	3.24	3.76	3.88	3.59	3.88	3.71	3.76	3.88	3.82	3.76

【水曜3限 ウェルネスと身体】

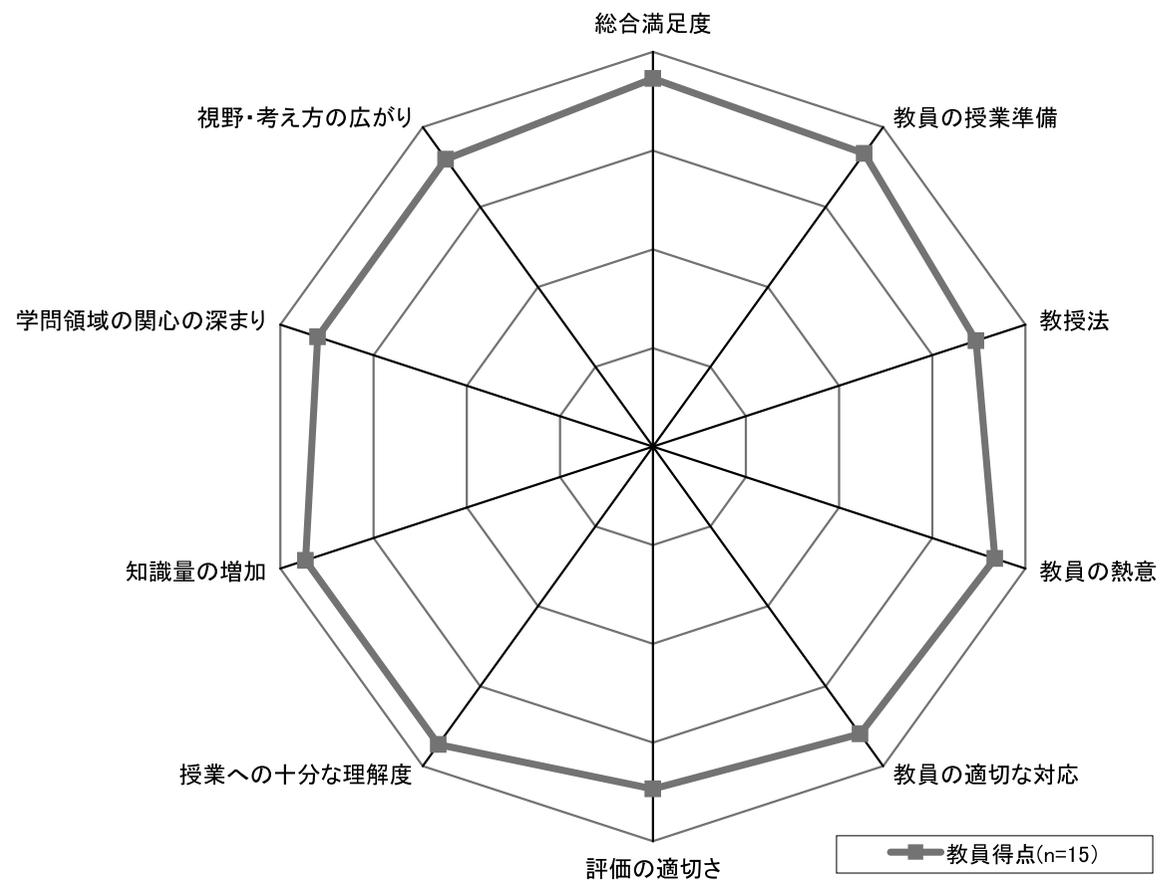
総じて授業へ積極的に取り組む態度が自由筆記より伺えた。また、初回授業であるガイダンスの重要性を再認識させられた。



	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.41	3.70	3.59	3.73	3.66	3.63	3.62	3.61	3.56	3.65
教員得点	3.24	3.84	3.68	3.70	3.68	3.38	3.65	3.43	3.46	3.51

【月曜1限 ゴルフ】

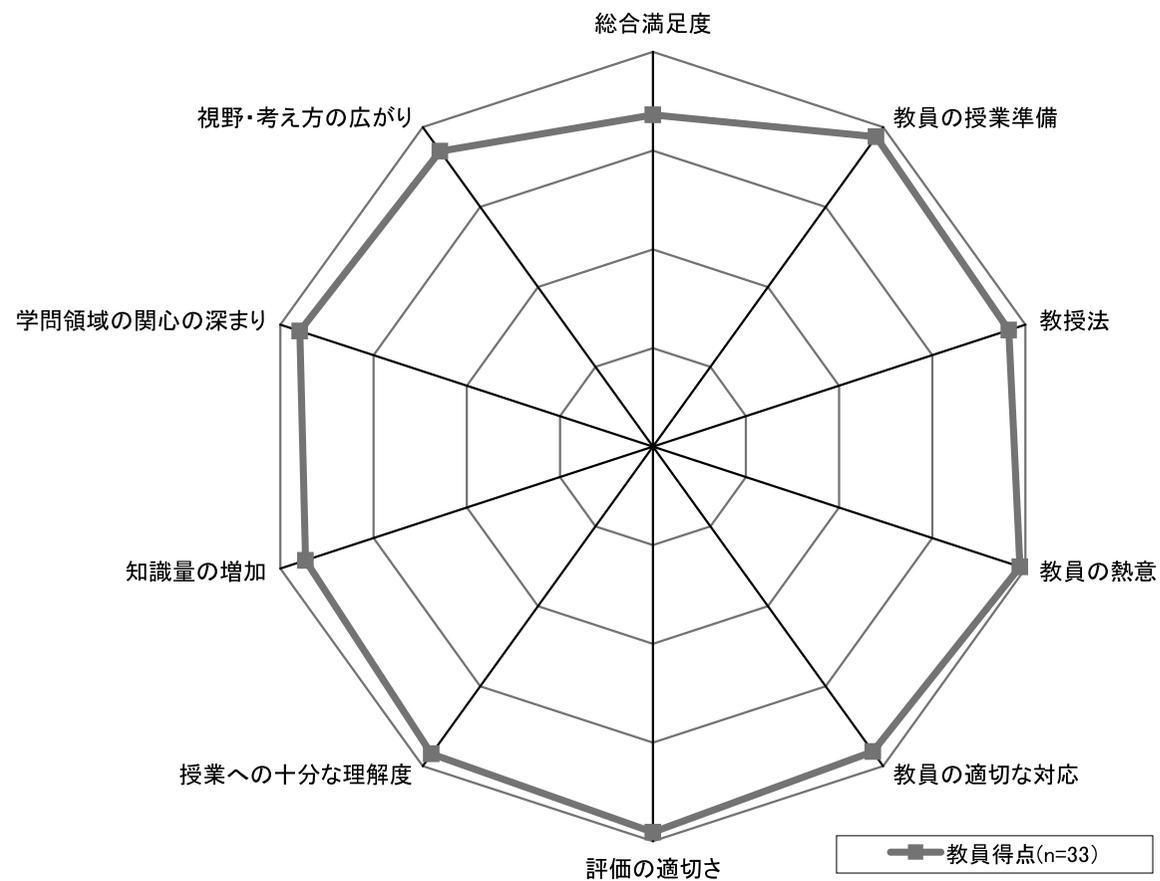
実技科目を通して、コミュニケーション能力の向上を図る事を目的の一つとしていたが、参加学生の多くは深く理解して授業に臨んでいた事が伺えた。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.41	3.70	3.59	3.73	3.66	3.63	3.62	3.61	3.56	3.65
教員得点	3.73	3.67	3.47	3.67	3.60	3.47	3.73	3.73	3.60	3.60

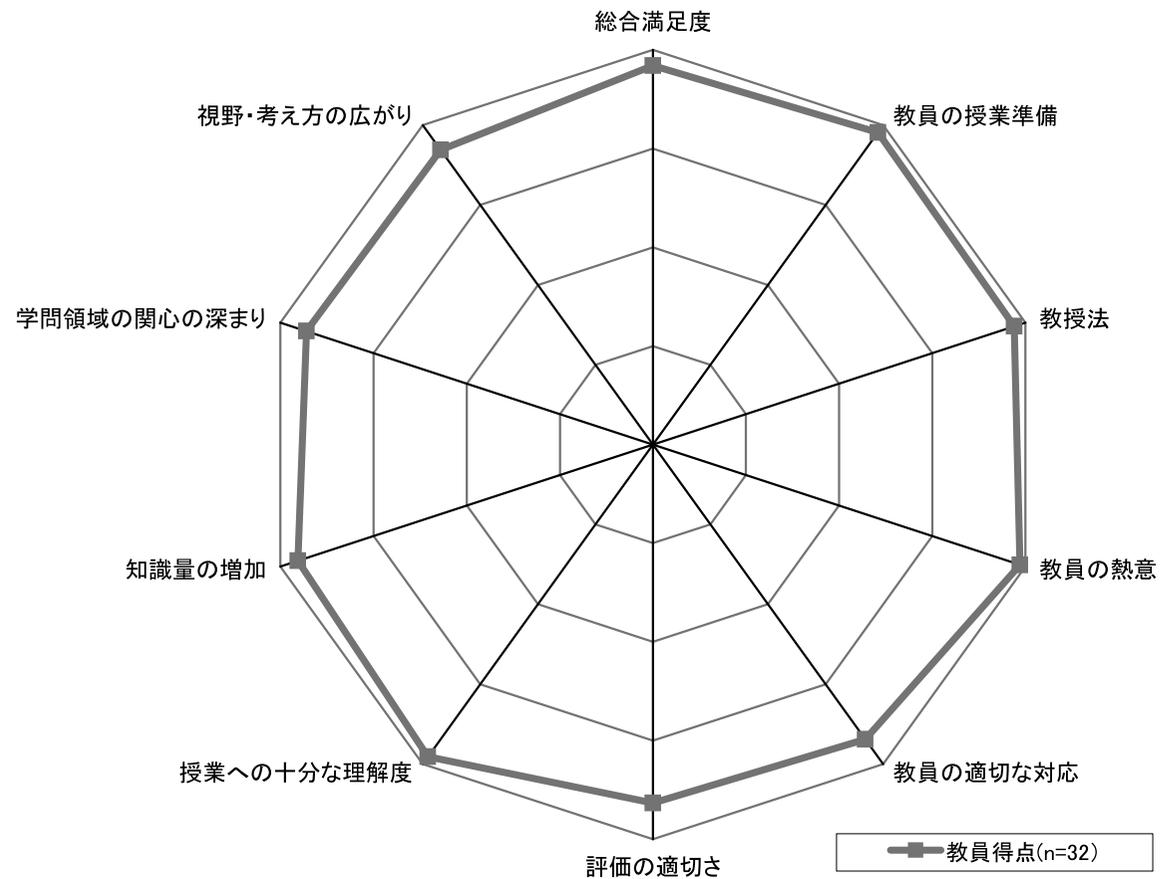
すべての項目で高い評価を受けることができた。今後も授業改善にむけ努力していきたい。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.41	3.70	3.59	3.73	3.66	3.63	3.62	3.61	3.56	3.65
教員得点	3.36	3.88	3.82	3.94	3.82	3.91	3.85	3.73	3.79	3.70

すべての項目において、平均値も高く満足度も高かった。今後もより充実した授業展開を工夫していきたい。

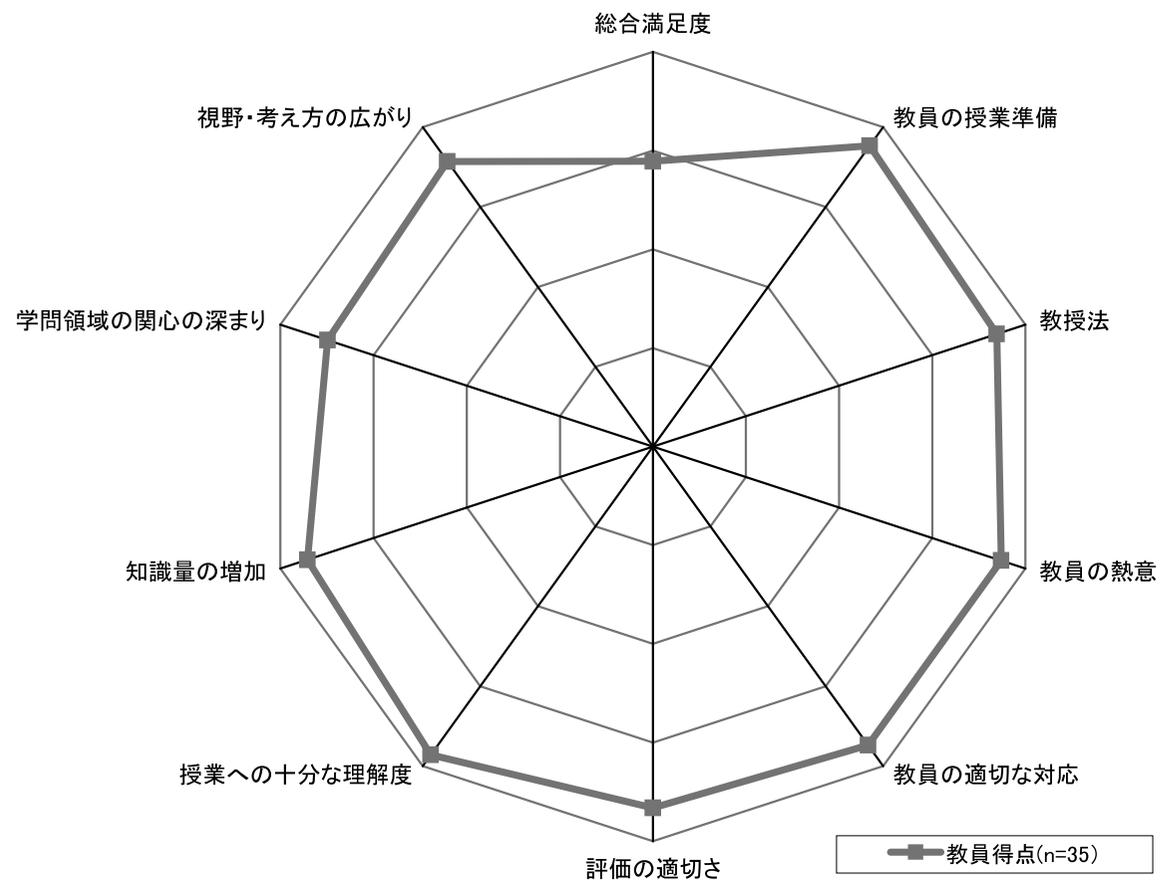


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.41	3.70	3.59	3.73	3.66	3.63	3.62	3.61	3.56	3.65
教員得点	3.84	3.91	3.88	3.94	3.69	3.63	3.91	3.81	3.72	3.69

【水曜3限 ウェルネスと身体】

概ね、肯定的な意見が多かったが、これに甘えることなく知識の充実、段取りなど改善に努めたい。

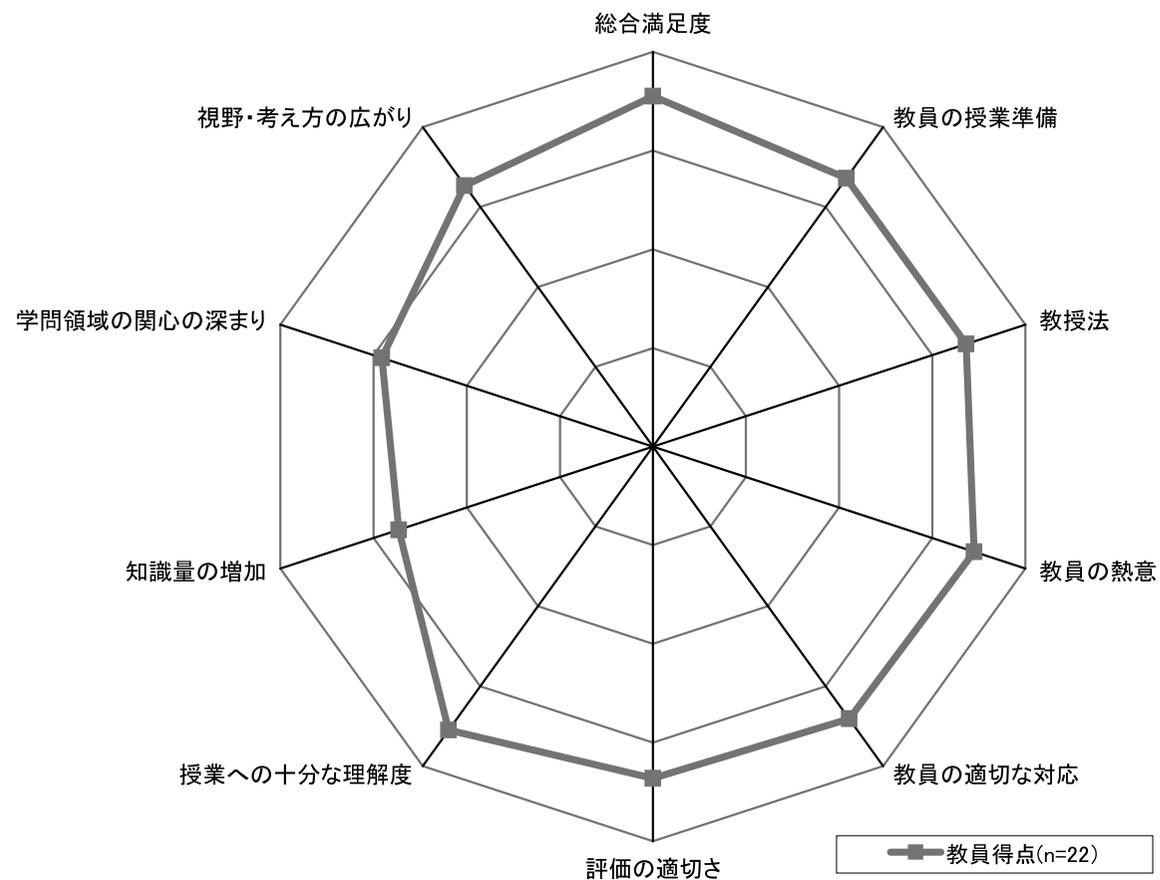


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.41	3.70	3.59	3.73	3.66	3.63	3.62	3.61	3.56	3.65
教員得点	2.89	3.77	3.69	3.74	3.74	3.66	3.86	3.71	3.49	3.57

【金曜2限 サッカー】

グラウンドコンディションについての意見が出されており、私も同感であるため新校舎の屋上にスポーツ施設を作るなど、できるだけの配慮をお願いしたい。

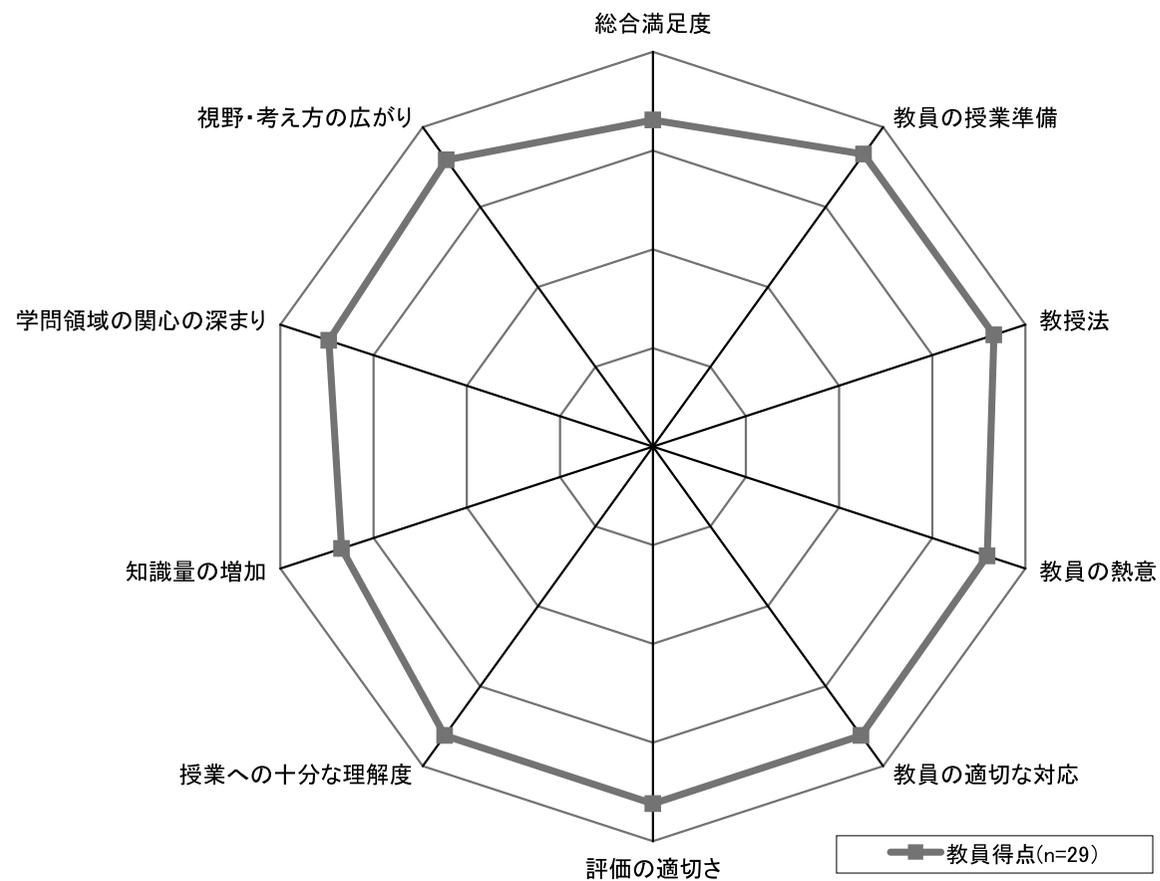


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.41	3.70	3.59	3.73	3.66	3.63	3.62	3.61	3.56	3.65
教員得点	3.55	3.36	3.36	3.45	3.41	3.36	3.55	2.73	2.91	3.27

【火曜1限 ウェルネスと身体】

健康について学生たちが広く、深く学び、積極的に課題に取り組んでくれているおかげで授業をスムーズに展開できております。感謝です。

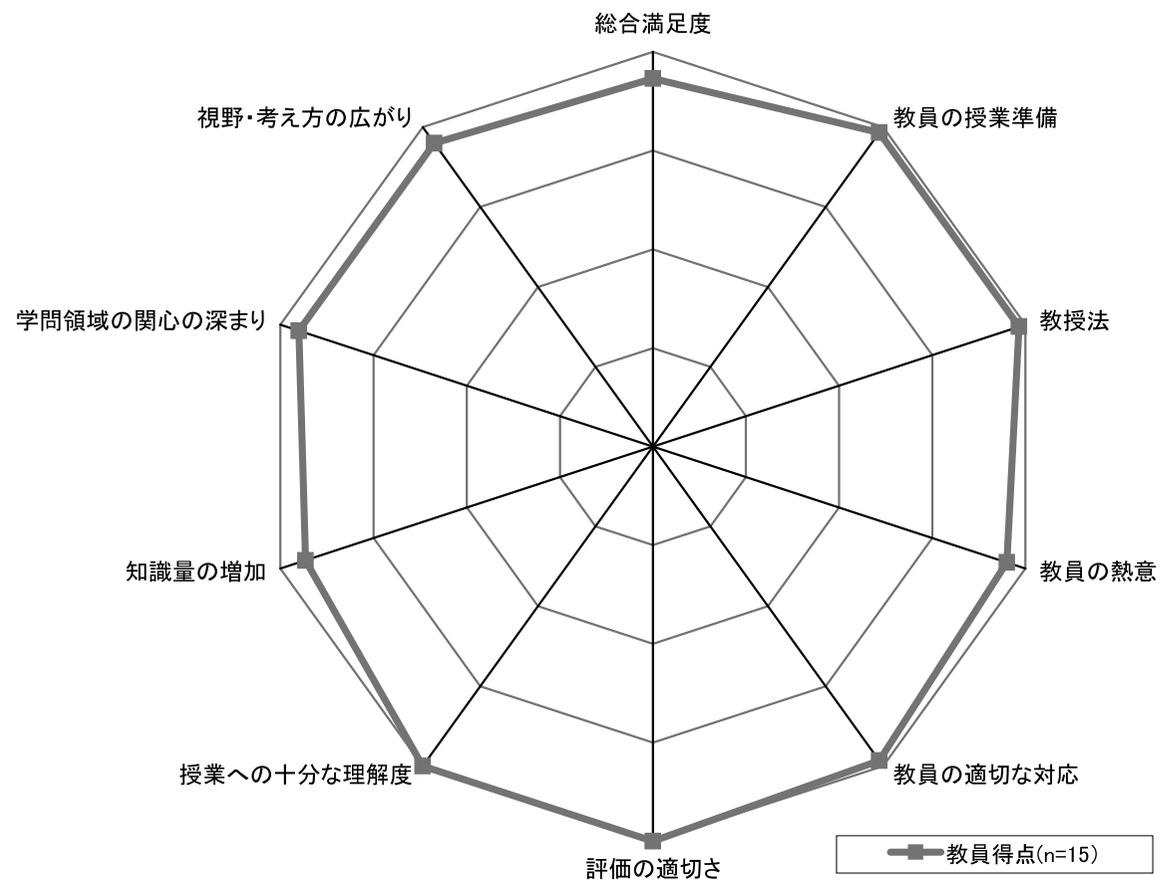


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.41	3.70	3.59	3.73	3.66	3.63	3.62	3.61	3.56	3.65
教員得点	3.31	3.66	3.66	3.59	3.62	3.62	3.62	3.34	3.48	3.59

【水曜1限 スポーツコース バドミントン】

学生たちがまじめに、熱心に受講してくれているおかげで、スムーズな授業が展開できております。感謝です。

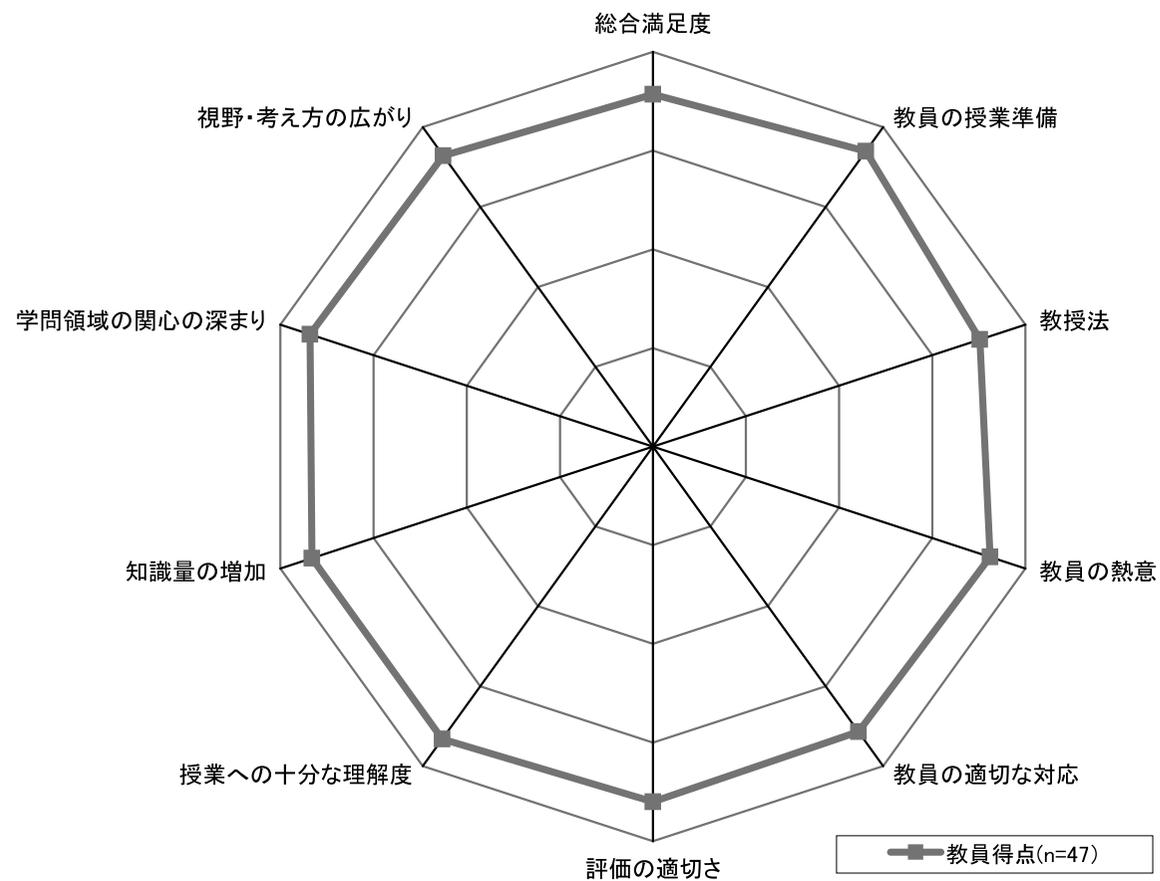


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.41	3.70	3.59	3.73	3.66	3.63	3.62	3.61	3.56	3.65
教員得点	3.73	3.93	3.93	3.80	3.93	4.00	4.00	3.73	3.80	3.80

【金曜3限 スポーツプロモーション論】

映像資料に興味・関心を示した意見が多かった。特に真面目な受講生で満たされていたとの意見も複数あった。取り立てて改善する要素はないものと思われる。

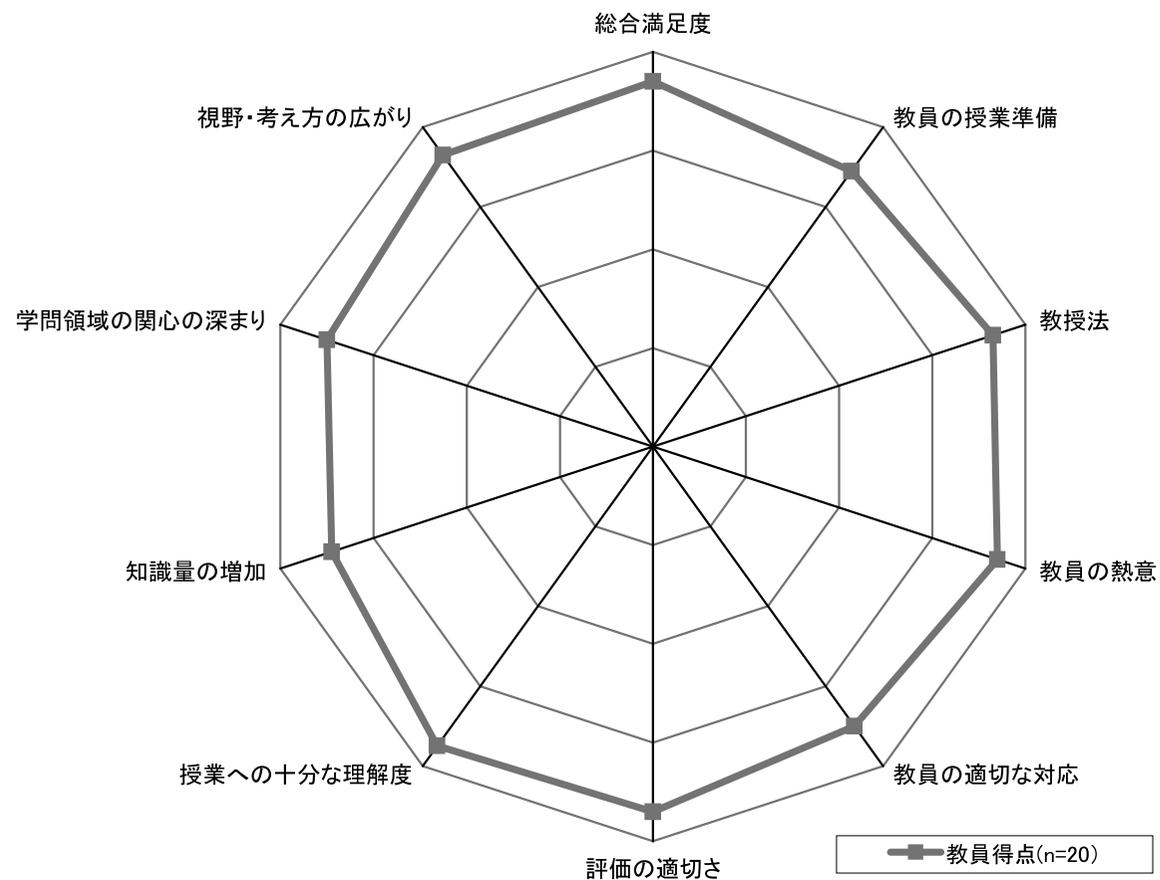


※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.41	3.70	3.59	3.73	3.66	3.63	3.62	3.61	3.56	3.65
教員得点	3.57	3.70	3.51	3.62	3.57	3.60	3.66	3.66	3.68	3.64

【火曜2限 ソフトボール】

雨天に弱いグラウンド環境の改善を求める意見が数多く寄せられた。授業内容については概ね良好な反応を得ていたように思われる。



※4点満点

	総合満足度	教員の授業準備	教授法	教員の熱意	教員の適切な対応	評価の適切さ	授業への十分な理解度	知識量の増加	学問領域の関心の深まり	視野・考え方の広がり
学科平均値	3.41	3.70	3.59	3.73	3.66	3.63	3.62	3.61	3.56	3.65
教員得点	3.70	3.45	3.65	3.70	3.50	3.70	3.75	3.45	3.50	3.65

Ⅲ 付録

i. アンケート対象授業一覧

哲学科	木曜2限 美学Ⅱ	英文学科	木曜1限 アメリカ文学講義	仏文学科	火曜3限・木曜3限 基礎フランス語A
	木曜3限 文献講読VB		水曜2限 Intensive Reading 4		木曜4限 フランス文学研究入門B
	月曜4限・水曜2限 近世哲学史		水曜1限 英文法2		金曜1限 英仏翻訳演習Ⅱ
	火曜2限 認識論Ⅱ		金曜2限 英語学概説Ⅱ		火曜4限 歴史と文学Ⅱ
	木曜2限 自然哲学		金曜2限 American Culture		月曜3限 文献演習A2
	金曜2限 日本思想Ⅱ		月曜1限・木曜1限 Speaking2		金曜1限 専門基礎フランス語A(B)
	月曜3限・金曜4限 古代哲学史		火曜2限 アメリカ文学演習Ⅱb		水曜3限 専門基礎フランス語C
	水曜3限 演習Ⅱ(哲学思想)B		火曜4限 アメリカ文学講義		木曜3限 文献演習A4
	月曜2限 自然神学Ⅱ		月曜3限・水曜2限 Intensive Reading 2		火曜2限・木曜2限 専門基礎フランス語B
	水曜3限 哲学演習Ⅱ(芸文)B		月曜2限 イギリス文学講義		木曜3限 フランス文学研究Vb
	火曜3限 倫理学Ⅱ		水曜3限 イギリス文学講義		金曜3限 舞台芸術論
	金曜2限 哲学演習Ⅰ		火曜4限・金曜5限 Intensive Reading 2		金曜4限 フランス文学史B
	月曜4限 形而上学(philosophiaentis)Ⅱ		水曜2限 Intensive Reading 4		火曜3限・木曜3限 専門基礎フランス語A
	月曜2限 文献講読ⅡB(ドイツ語)		火曜2限 イギリス文学演習Ⅰb		金曜3限 実用フランス語
月曜3限 宗教哲学	木曜4限 アメリカ文学講義				
史学科	水曜1限 日本史特講(日欧交渉史)	火曜4限 Bible and Literature 2	新聞学科	火曜2限 演習Ⅰ(放送)	
	金曜4限 史料講読演習(日本史)	火曜4限 英語史2		火曜5限 ジャーナリズム特殊Ⅱ	
	木曜4限 東洋史概説Ⅲ	月曜5限 英語史2		火曜2限 ジャーナリズム史Ⅱ	
	月曜4限 史学教養演習(東洋史)	水曜3限 英語学講義		金曜2限 外国ジャーナリズムⅠa	
	金曜2限 西洋史概説Ⅱ	水曜2限 Intensive Reading 4		木曜2限 新聞論Ⅱ	
	水曜2限 西洋史演習(中世史)Ⅱ	金曜3限 翻訳言語表現演習Ⅰb		水曜2限 メディアと社会Ⅱb(ジャーナリズム論)	
	火曜5限 東洋史概説Ⅱ	月曜3限・木曜2限 Integrated Skills2		火曜3限 メディアと社会Ⅰb(表現の自由と人権)	
	木曜3限 史料講読演習(東洋史)	水曜1限 イギリス文学講義		水曜2限 外国ジャーナリズムⅡb	
	水曜1限 日本史概説Ⅳ	火曜1限・金曜4限 Intensive Reading 2		火曜2限 演習Ⅰ(新聞)	
	火曜2限 史料講読演習(日本史)	金曜1限 イギリス文学講義		火曜3限 出版論Ⅱ	
	金曜2限 西洋史特講(古代史)	月曜1限・木曜1限 Speaking2		水曜3限 メディアと文化Ⅰb(大衆文化論)	
	金曜4限 西洋史演習(古代史)Ⅱ	月曜3限・木曜2限 Integrated Skills2		火曜4限 テレビ制作Ⅰb	
	火曜5限 日本史演習(古代史)Ⅱ	月曜1限・木曜1限 Speaking2		月曜2限 メディアと文化Ⅲb(マスコミ調査)	
	火曜4限 西洋史概説Ⅲ	月曜3限・木曜2限 Integrated Skills2		火曜4限 人間行動とマスメディアⅡ	
	月曜4限 原書講読演習(西洋史)	水曜3限 イギリス文学講義			
	木曜2限 史料講読演習(日本史)	月曜3限・水曜2限 Intensive Reading 2			
	火曜2限 史料講読演習(東洋史)				
	金曜4限 東洋史演習(中国近現代史)Ⅱ				
国文学科	木曜3限 古典文学特講Ⅲb	独文学科	月曜2限 ドイツ語Ⅰ	保健体育研究室	金曜1限 ウェルネスと身体
	水曜2限 国文学史C		木曜2限 ドイツ語Ⅱ		火曜4限 レジャー・スポーツ・レクリエーション論
	火曜4限 古典文学演習Ⅰb		水曜2限 ドイツ文学研究Ⅰb		月曜2限 人間と運動・スポーツ
	月曜3限 古典文学特講Ⅰb		木曜3限 ドイツ文学研究基礎2		木曜4限 知としての身体を考える
	月曜5限 漢文学演習Ⅰb		月曜2限・木曜2限 ドイツ語Ⅰ		金曜2限 シェイプアップエクササイズ
	金曜4限 国語学概説Ⅱ		火曜3限 ドイツ文化・思想史2		火曜2限 太極拳運動の理論と実践
	水曜1限 国語学演習Ⅰb		水曜3限 文献演習Ⅷb		水曜3限 ウェルネスと身体
	木曜2限 漢文学基礎Ⅱ		木曜2限 ドイツ語Ⅱ		月曜1限 ゴルフ
	木曜1限 古典文学特講Ⅱb		水曜3限 ドイツ文学研究Ⅵb		月曜2限 バドミントン入門
			水曜3限 ドイツ文学入門2		金曜2限 卓球
			木曜3限 文献演習Ⅰ		水曜3限 ウェルネスと身体
			水曜1限・金曜2限 ドイツ語Ⅰ		金曜2限 サッカー
			水曜1限・金曜2限 ドイツ語Ⅰ		火曜1限 ウェルネスと身体
			木曜2限 ドイツ語学研究Ⅳb		水曜1限 スポーツコース バドミントン
	金曜4限 文献演習Ⅳb	金曜3限 スポーツプロモーション論			
		火曜2限 ソフトボール			
		金曜2限 博物館教育論			
		木曜3限・木曜4限 博物館実習Ⅱ			

授業に関するアンケート

上智大学 文学部

このアンケートは、本学部の授業をより充実させるための基礎資料を作成する目的で実施いたします。
無記名で実施するアンケートですので、皆さんの忌憚のない意見をお聞かせください。

まず、あなたご自身についてお知らせください。あてはまる項目 1 つに○をつけてください。
文学部以外の学科名は、具体的に記入ください。

学部	1. 神学部	2. 文学部	3. 総合人間科学部	4. 法学部	9. その他	
	5. 経済学部	6. 外国語学部	7. 国際教養学部	8. 理工学部		
学科	1. 哲学科	2. 史学科	3. 国文学科	4. 英文学科	5. ドイツ文学科	
	6. フランス文学科	7. 新聞学科	8. その他(具体的に 学科)			
学年	1. 1年	2. 2年	3. 3年	4. 4年	5. 大学院	6. その他
性別	1. 男	2. 女				

Q1. この授業を登録した理由は何ですか。あてはまる項目にいくつも○をつけてください。

1. 必修だから	4. 担当教員の人柄や研究に惹かれたから	7. 先輩・友人に薦められたから
2. 内容に関心があったから	5. 単位が取りやすいと聞いたから	8. その他
3. 将来の進路に役立つから	6. 時間の都合がよかったから	(具体的に)

Q2. この授業にどのくらい出席しましたか。あてはまる項目 1 つに○をつけてください。

1. 81%以上	2. 61~80%	3. 41~60%	4. 21~40%	5. 20%以下
----------	-----------	-----------	-----------	----------

Q3. この授業に意欲的に取り組んだと思いますか。あてはまる項目 1 つに○をつけてください。

1. そう思う	2. どちらかと言えばそう思う	3. どちらかと言えばそう思わない	4. そう思わない
---------	-----------------	-------------------	-----------

Q4. 出席率や授業態度から、あなたはこの授業を評価する資格があると思いますか。あてはまる項目 1 つに○をつけてください。

1. ある	→Q5へ	2. ない	→SQ4へ
-------	------	-------	-------

SQ4. Q4で、「2. ない」と回答した人にお聞きします。出席率の悪かった理由であてはまる項目をいくつでも○をつけてください。

1. 就職活動が忙しいから	4. 体調不良(病気等)のため
2. 課外活動(クラブ・サークル)に熱中したから	5. 評価方法に出席率が考慮されないから
3. アルバイトをしていたから	6. その他(具体的に)
→Q5へ	

以下のそれぞれの項目について、4段階で評価してください。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
Q5. 授業はよく準備されていたと思いますか	1	2	3	4
Q6. 教員の授業法は優れていましたか	1	2	3	4
Q7. 授業に対する教員の意欲や熱意を感じましたか	1	2	3	4
Q8. 教員は学生からの提出書類や質問等に適切に対応していましたか	1	2	3	4
Q9. 教員が提示している成績評価の方法は適切だと思いますか	1	2	3	4
Q10. 授業内容は十分に理解できましたか	1	2	3	4
Q11. 知識量は増えましたか	1	2	3	4
Q12. 授業で扱っている学問領域の理解が深まりましたか	1	2	3	4
Q13. 自分の視野・考え方が広がりましたか	1	2	3	4

Q14. 総合的に判断してこの授業に満足しましたか。あてはまる項目 1 つに○をつけてください。

1. 満足した	2. どちらかといえば満足した	3. どちらかといえば満足しなかった	4. 満足しなかった
---------	-----------------	--------------------	------------

→裏面へ

以下のそれぞれの項目について、4段階で評価してください。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
Q15. 学科・研究室オプシオン①	1	2	3	4
Q16. 学科・研究室オプシオン②	1	2	3	4
Q17. 教員オプシオン①	1	2	3	4
Q18. 教員オプシオン②	1	2	3	4

FA1. この授業の良かった点、改善すべき点を自由にお書きください。

FA2. この授業を開講している学科・研究室への意見・要望があれば自由にお書きください。

FA3. この授業を開講している文学部の教育に何を期待していますか。

ご協力ありがとうございました。

2012年度 文学部 授業改善アンケート報告書

2013年12月

上智大学 文学部 FD委員会

〒102-8554

東京都千代田区紀尾井町7-1 7号館

本書の記載内容の無断転載を禁ず。

